

第7.2.(5)「異動」処理

17. 復氏届

## 標準仕様書修正履歴

平成11年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).17 (復氏届)	<p>公職選挙法改正によるシステムの対応(サンプル提示)</p> <p>1. 入力確認</p> <p>(1) システム環境仕様書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細フロー及び使用DB・ファイル一覧に入力ファイルとして附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル(30条の12第1項)を追加</li> <li>・処理概要、機能体系に中間ファイル(30条の12第1項)の編集に関する記述を追加</li> </ul> <p>(2) 本紙の処理内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・復氏者が在外選挙人の場合の中間ファイル(30条の12第1項)の編集・出力処理の追加</li> <li>・復氏者の配偶者が在外選挙人の場合の中間ファイル(30条の12第1項)の編集・出力処理の追加</li> </ul> <p>(3) 中間ファイル編集(30条の12第1項)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・復氏者の配偶者に関して新規追加</li> </ul>	<p>014</p> <p>015</p> <p>036-1 036-2</p>	

標準仕様書修正履歴

版数:4 1/1  
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).17 (復氏届)	成年後見法施行によるシステムの対応 1. 審査  (1) 法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 審査(2/2)の(26)~(28)を削除	P.9	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1  
版数:8.0  
平成16年3月1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).17 (復氏届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1. 入力確認 (1) 補足説明書 2.0戸籍編製マトリックス表(1/2) 6-1.8-1の「本人(4.2)」を「一部除籍」から「全部除籍」に移動 (2) データ編集表 3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3 届書送付目録の備考を「ファイル仕様書」参照 に修正。	022 025	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数: 8.2  
平成16年7月16日

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).17 (復氏届)	1. 平成15年法律第111号3条に伴う審査追加  (7)「本非区分=1(本籍人)～」を「本籍が管内である～」に変更  (20.1)本籍が管内である～(20.7)の審査を追加 確認メッセージ「C11018」を使用  また、上記の審査を追加したことにより、あぶれた分を移動	  008  008 009  009	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数: 8. 3

平成16年11月 1日

項番	業務 (届書) 名	修 正 内 容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).17 (復氏届)	「続柄の記載更正 (申出)」に伴うシステムへの対応  関連チェックの項番14、23、24を削除  (0-1) 復氏する者の父氏名=スペース又は~(0-20)の審査を追加  また、上記の審査を追加したことにより、あぶれた分で処理が削除 されていた(27)~(29)を削除	006 007 008  009 009-1	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:10.0

平成18年 3月 1日

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料No
1	第7.2.(5).17 (復氏届)	<b>標準仕様書見直しによる修正</b> I. 復籍区分(1:元の戸籍へ戻る, 2:新戸籍編製)による判断を追加し、 新戸籍編製時のメッセージを見直したことによる修正 II. 上記審査を追加したことにより、ページ溢れしたため、ページ替えを 修正 III. 身分事項の編集「復氏者の配偶者の記録(入籍)」の入籍事由へセット する値を「配偶者の復氏届出」から「夫(妻)の復氏届出」に修正 IV. 身分事項の編集「復氏者の配偶者の記録(除籍)」の除籍事由へセット する値を「配偶者の復氏届出」から「夫(妻)の復氏届出」に修正	9  9-1  31  32	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:11.0  
平成19年 3月 1日

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).17 (復氏届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応  1. 要件定義ワークシート (1) 3.0 審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加。 また、上記審査を追加したことにより溢れたロジックを次頁へ移動。  2. データ編集表 (1) 6.1復氏者 編集・出力 1/2 9条2項のファイル編集時に、受理日に対して届書ファイルから 処理日が設定されていたため、「送付日又は受領日」に変更。 (2) 6.2復氏者の配偶者 編集・出力 1/2 9条2項のファイル編集時に、受理日に対して届書ファイルから 処理日が設定されていたため、「送付日又は受領日」に変更。	008 009  033 035	



標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:12.0  
平成20年 3月 1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5) 17 (復氏届)	改正戸籍法施行によるシステムの対応及び第12版により仕様書改訂 1. 審査処理 (1) 審査時の「復籍する氏に間違いはありませんか?」のメッセージを「復する氏に間違いはありませんか?」に修正	009	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:13.0  
平成22年 3月 1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).17 (復氏届)	標準仕様書見直しによる第13版の仕様書改訂 1. 補足説明書(戸籍編製マトリックス) (1) 条件の配偶者区分のタイトル部分が「夫OR生存配偶者」と誤っていたため、「未OR生存配偶者」と正しくなるよう修正	022	

60009-2

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:15.0  
平成24年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5) (復氏届)	標準仕様書見直しによる第15版の仕様書改訂 1. 関連チェック (1) 復籍区分が新戸籍編製の場合に、復籍戸籍での筆頭者区分の関連チェックが誤っていたため修正。 (2) 届後本籍が管内のとき、復籍戸籍での筆頭者区分は値が設定されている必要があるため、関連チェックを追加。	007 007	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:18.0  
平成27年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).17 (復氏届)	標準仕様書見直しによる第18版の仕様書改訂 1. データチェック（関連表） ・2.0 関連チェック表（1/2） (1) 漢字氏名の氏と筆頭者の氏の関連チェックを追加。	006	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:20.0

平成29年 3月31日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).17 (復氏届)	標準仕様書見直しによる第20版の仕様書改訂 1. 補足説明書 ・2.0 戸籍編製マトリックス表 (1/2) (1) 非本籍人が非本籍地に新戸籍を編製する場合、新戸籍編製の記述は不要のため、「項番7-3」の新戸籍編製部分の「本人(4.1)」を削除	022	

60009-5

第2 3 (1)	システム処理の概要説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		復氏届	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/13

### 1. 復氏届の審査結果入力

- ・ 失踪宣告届の配偶者が再婚後に、失踪宣告の取消しを受けた者がする復氏届は審査結果入力処理で行う。

### 2. 復氏届の審査

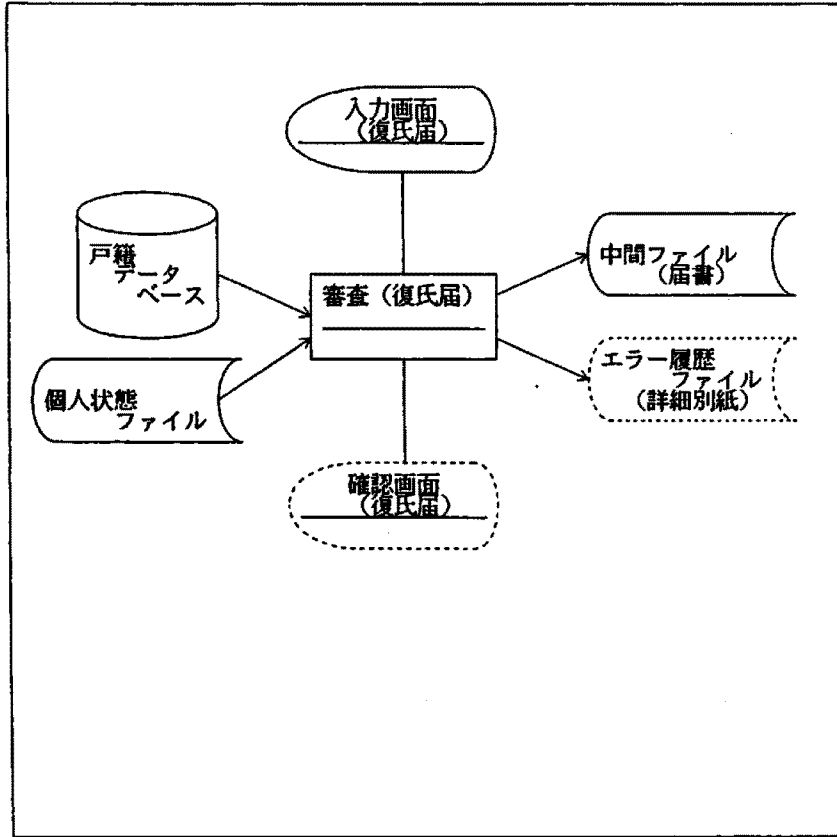
- ・ 夫婦の一方が死亡（失踪宣告を含む）し、生存配偶者が婚姻の際に氏を改めた者であることのシステム審査は、事件本人の配偶者区分、及び筆頭者区分で行う。
- ・ 事件本人が生存配偶者である場合以外は、すべて操作員の確認に依るものとする。
- ・ 復氏しようとする者の氏の妥当性は一部システムで審査するが、一般に操作員の確認に依るものとする。

### 3. その他

- ・ 帰化者等で復する氏がない場合は、入力画面の氏区分で〔3：新しい氏〕を選択する。

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(復氏届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2/13

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル(届書)	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1) 復氏届の内容を画面入力する。
- (2) 復氏届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 復氏届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 復氏届から、中間ファイル(届書)を編集し、出力する。
- (6) 入力確認(復氏届)に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 単体チェック
  - 2.0 関連チェック
  - 3.0 審査
  - 4.0 データ編集(中間ファイル/届書)

5. 備考(特記事項含む)

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査(復氏届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/13
処 理 名	0.0 本紙			備 考			
(1) 届書内容を画面入力する				/	「届出に」で受領番号が入力された場合、届書ファイルから画面編集をおこなう。		
(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF7, PF8, PF10, PF11, PF12, その他)				/			
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック(OK: YES, NG: NO)	[1.0]	/				
	YES (4) 入力項目の関連チェック(OK: YES, NG: NO)	[2.0]	/				
	YES (5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする		/				
	(6) 審査(OK: YES, NG: NO)	[3.0]	/				
	YES (7) 中間ファイル(届書)編集・出力	[4.0]		(8) 入力確認画面に制御を渡す			
	NO (9) メッセージの種類(審査エラー, 確認)		/				
	審査エラー (10) エラーメッセージを表示する			(11) 同画面を編集する			
	確認 (12) 確認メッセージを表示し、メッセージに対して 応答の後、以降の審査を続行する			メッセージをエラー履歴に出力する メッセージと応答をエラー履歴に出力する			
	NO (13) エラーメッセージを表示する						
	NO						
PF1	→			(14) 業務選択に制御を渡す			
PF2	→			(15) 届出選択に制御を渡す			
PF7	(16) 前ページがある(YES, NO)		/				
	YES (17) 前ページ分の入力画面(復氏届)を編集する			(18) 同画面を編集する			
	NO (19) エラーメッセージ「先頭ページです」を表示する						
PF8	(20) 次ページがある(YES, NO)		/				
	YES (21) 次ページ分の入力画面(復氏届)を編集する			(22) 同画面を編集する			
	NO (23) エラーメッセージ「最終ページです」を表示する						
PF10	(24) 画面の入力項目の入力禁止を解除する			入力項目が入力禁止のときのみ有効			
PF11	(25) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する			審査エラー発生時のみ有効			
PF12	(26) 入力画面を初期化する						
その他	(27) エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する						



第2 3 5		データチェック (単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 定 日 付		版	頁 数
				審査 (復氏届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	4/13
処 理 名				画 面 名				画 面 I D					
1. 0 単体チェック (1/2)				入力画面 (復氏届)									
No	項 目 名	必須	属性	内 容				出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考		
1	出張所番号		数字					項目エラーがあります。正しく入力して下さい。					
2	受領番号		数字										
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
5	発送元		漢字										
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由) であること									
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍) であること									
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
11	カナ氏名	○	カナ										
12	漢字氏名	○	漢字										
13	生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
14	筆頭者区分	○	数字	(0:構成員, 1:筆頭者) であること									
15	配偶者区分	○	数字	(0:未, 1:夫, 2:妻, 3:生存配偶者) であること									
16	住所		漢字										
17	世帯主		漢字										
18	本籍	○	漢字										
19	筆頭者	○	漢字										
20	父氏名		漢字										
21	母氏名		漢字										
22	父母との続柄コード	○	数字	10~29, 30~49であること									
23	復籍区分	○	英数	(1:もとの戸籍へ戻る, 2:新戸籍編製) であること									
24	届後本籍	○	漢字										
25	届後戸籍の筆頭者	○	漢字										

第2 3 (5)		データチェック (単体表)		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
				審査 (復氏届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/13
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
1. 0 単体チェック (2/2)			入力画面 (復氏届)						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
26	復する氏区分	○	数字	(1:婚姻前の氏, 2:転婚前の氏, 3:新しい氏)であること		項目エラーがあります。正しく入力して下さい。			
26-1	復籍戸籍での筆頭者区分		数字	(0:構成員, 1:筆頭者)であること					
26-2	異動後戸籍での配偶者区分		数字	(0:未, 1:生存配偶者)であること					
27	死亡配偶者カナ氏名	○	カナ						
28	死亡配偶者漢字氏名	○	漢字						
29	死亡配偶者死亡日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」 年月までが必須入力					
30	現在配偶者カナ氏名		カナ						
31	現在配偶者漢字氏名		漢字						
32	現在配偶者外人区分		数字	(0:日本人, 1:外国人)であること					
33	現在配偶者筆頭者区分		数字	(0:構成員, 1:筆頭者)であること					
34	現在配偶者配偶者区分		数字	(1:夫, 2:妻)であること					
35	現在配偶者生年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
36	現在配偶者父氏名		漢字						
37	現在配偶者母氏名		漢字						
38	現在配偶者父母との続柄コード		数字	10~29, 30~49であること					
39	現在配偶者住所		漢字						

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成27年 3月 1日	18	6/13	
処 理 名		画 面 名		画 面 I D				
2. 0関連チェック表(1/2)		入力画面(復氏届)						
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考	
1	(No.4) 送付日=スペースのとき (No.5) 発送元=スペース であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」				
2	(No.4) 送付日≠スペースのとき (No.5) 発送元≠スペース であること							
3	(No.4) 送付日≠スペースのとき (No.4) 送付日≥ (No.3) 受領日 であること							
4	(No.4) 送付日=スペースのとき (No.6) 在外送付区分=0 : 受理分 であること							
5	(No.5) 発送元≠スペースのとき (No.6) 在外送付区分≠0 : 受理分 であること							
6	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』 のとき (No.6) 在外送付区分=1 : 国内からの送付 であること							
7	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』 以外のとき (No.6) 在外送付区分=2 : 在外公館の直接送付 または (No.6) 在外送付区分=3 : 在外公館の国内経由 であること							
8	(No.7) 処理日≠スペースのとき (No.7) 処理日> (No.3) 受領日 であること							
9	(No.9) 郵送日≠スペースのとき (No.4) 送付日=スペース であること							
10	(No.9) 郵送日≠スペースのとき (No.9) 郵送日≤ (No.3) 受領日 であること							
11	(No.8) 本非区分=1(本籍)のとき、 (No.18) 本籍=管内 または (No.24) 届後本籍=管内であること							
12	(No.8) 本非区分=2(非本籍)のとき、 (No.18) 本籍=管外 かつ (No.24) 届後本籍=管外であること							
13	(No.12) 漢字氏名≠スペース かつ (No.19) 筆頭者≠スペース の場合、 (No.12) 漢字氏名の氏 = (No.19) 筆頭者の氏 であること。							
14	<del>(No.20) 父氏名=スペース または (No.21) 母氏名=スペース のとき、</del> <del>(No.22) 父母との続柄コード=10(男) または 30(女) であること</del>							第8.3版により削除
15	(No.14) 筆頭者区分=1(筆頭者) かつ (No.15) 配偶者区分=1(夫) または =2(妻) のとき、 (No.32) 現在配偶者外人区分≠スペース かつ (No.23) 復籍区分=2(新戸籍編製) であること							
16	(No.23) 復籍区分=2(新戸籍編製) のとき (No.12) 漢字氏名の名 = (No.25) 届後戸籍の筆頭者の名 であること							
17	(No.26) 復する氏区分=3(新しい氏) のとき、 (No.23) 復籍区分=2(新戸籍編製) であること							

第 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成24年 3月 1日	15.0	7/13
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0関連チェック表(2/2)		入力画面(復氏届)					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
18	(No.14) 筆頭者区分=0(構成員) のとき、(No.32) 現在配偶者外人区分=スペース であること						
19	(No.32) 現在配偶者外字区分=スペース のとき、 (No.30) 現在配偶者カナ氏名=スペース かつ (No.31) 現在配偶者漢字氏名=スペース かつ (No.33) 現在配偶者筆頭者区分=スペース かつ (No.34) 現在配偶者配偶者区分=スペース かつ (No.35) 現在配偶者生年月日=スペース かつ (No.36) 現在配偶者父氏名=スペース かつ (No.37) 現在配偶者母氏名=スペース かつ (No.38) 現在配偶者父母との続柄コード=スペース かつ (No.39) 現在配偶者住所=スペース であること						配偶者外人区分がスペースであれば、現在の配偶者欄は全部スペースであること
20	(No.32) 現在配偶者外字区分=0(日本人) のとき、 (No.30) 現在配偶者カナ氏名≠スペース かつ (No.31) 現在配偶者漢字氏名≠スペース かつ (No.33) 現在配偶者筆頭者区分=0(構成員) かつ (No.34) 現在配偶者配偶者区分≠スペース かつ (No.35) 現在配偶者生年月日≠スペース かつ (No.38) 現在配偶者父母との続柄コード≠スペース であること						
21	(No.36) 現在配偶者父氏名≠スペース かつ (No.37) 現在配偶者母氏名≠スペース かつ (No.34) 現在配偶者配偶者区分=1(夫) のとき、 (No.38) 現在配偶者父母との続柄コード=10(男) ~ 29(十九男) であること						
22	(No.36) 現在配偶者父氏名≠スペース かつ (No.37) 現在配偶者母氏名≠スペース かつ (No.34) 現在配偶者配偶者区分=2(妻) のとき、 (No.38) 現在配偶者父母との続柄コード=30(女) ~ 49(十九女) であること						
23	<del>(No.36) 現在配偶者父氏名=スペース かつ (No.37) 現在配偶者母氏名=スペース かつ (No.34) 現在配偶者配偶者区分=1(夫) のとき、 (No.38) 現在配偶者父母との続柄コード=10(男) であること</del>						第8.3版により削除
24	<del>(No.36) 現在配偶者父氏名=スペース かつ (No.37) 現在配偶者母氏名=スペース かつ (No.34) 現在配偶者配偶者区分=2(妻) のとき、 (No.38) 現在配偶者父母との続柄コード=30(女) であること</del>						第8.3版により削除
25	(No.32) 現在配偶者外字区分=0(日本人) のとき、 (No.12) 漢字氏名の『氏』 = (No.31) 現在配偶者漢字氏名の『氏』 であること						
26	(No.32) 現在配偶者外字区分≠スペース かつ (No.15) 配偶者区分=1(夫) のとき、 (No.34) 現在配偶者配偶者区分=2(妻) であること						
27	(No.32) 現在配偶者外字区分≠スペース かつ (No.15) 配偶者区分=2(妻) のとき、 (No.34) 現在配偶者配偶者区分=1(夫) であること						
28	(No.33) 復籍区分=2(新戸籍編製) のとき、 (No.26-1) 復籍戸籍での筆頭者区分=1(筆頭者) であること						
29	(No.15) 配偶者区分=1(夫) または 2(妻) のとき、 (No.26-2) 異動後戸籍での配偶者区分=スペース であること						
30	(No.16) 住所=スペース のとき、(No.17) 世帯主=スペース であること						
31	(No.24) 届後本籍=管内のとき、(No.26-1) 復籍戸籍での筆頭者区分≠スペース であること						

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(復氏)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	8/13
処 理 名 3.0 審査 (1/3)					備 考		
(0-0-1)受領日=送付日の場合、 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか。」(YES, NO) を表示する。		/			第11版により、(0-0-1)~(0-0-4)追加		
YES	(0-0-2) → (0-1) へ	/					
NO	(0-0-3) →			(0-0-4) 本紙へ			
(0-1)復氏する者の父氏名=スペース又は母氏名=スペースである(YES, NO)		/			第8.3版(続柄記載更正(申出))により、(0)~		
YES	(0-2)確認メッセージ(YES,NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」を表示する				(0-20)を追加		
YES	(0-3) → (10)へ	/		(0-4)本紙へ			
NO	→	/			不受理		
NO	(0-5)復氏者の父母との続柄=10(男) または 30(女) である(YES, NO)						
YES	(0-6)確認メッセージ (YES,NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が 男又は女ですが 間違いはありませんね？」			(0-8)本紙へ			
YES	(0-7) → (10)へ	/					
NO	→				不受理		
NO	(0-9) → (10)へ						
(0-10)現在配偶者外人区分=0(日本人)である。(YES, NO)		/					
YES	(0-11)現在配偶者父氏名=スペース又は現在配偶者母氏名=スペースである(YES, NO)	/					
YES	(0-12)確認メッセージ(YES, NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」を 表示する						
YES	(0-13) → (1)へ	/		(0-14)本紙へ	不受理		
NO	→						
NO	(0-15)現在配偶者父母との続柄コード=10(男) または 30(女) である(YES, NO)	/		(0-18)本紙へ			
YES	(0-16)確認メッセージ (YES,NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が 男又は女ですが 間違いはありませんね？」						
YES	(0-17)	/					
NO	→				不受理		
NO	(0-19) → (1)へ	/					
NO	(0-20) → (1)	/					

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12	9/13
処 理 名	3.0 審査 (2/3)			備 考			
(1)筆頭者区分=0(構成員)である(YES,NO)				/			
YES (2)配偶者区分(0:未, 1:夫, 2:妻, 3:生存配偶者)				/			
0 (3)確認メッセージ(YES,NO)「事件本人は復氏できますか?」を表示する				/	(4)本紙へ		
YES (5) → (20)へ				/			
NO →					不受理		
1, 2 (6) エラーメッセージ「復氏することができません」を表示する							
3 (7)本籍が管内である(YES,NO)				/			
YES (8)身分事項DBに婚姻事項がある(YES,NO)				/			
YES (9)復する氏区分=1(婚姻前の氏に復する)である				/			
(YES,NO)							
YES (10)届後戸籍の筆頭者の『氏』 = 婚姻事項の「従前戸籍の筆頭者」項目の『氏』 である(YES,NO)				/			
YES (11) → (17)へ				/			
NO (11-1)復籍区分(1:元の戸籍へ戻る, 2:新戸籍編製)							
1 (12)確認メッセージ(YES,NO) 「復籍する戸籍に間違いはありませんか?」 を表示する				/	(13)本紙へ		
YES (14) → (20)へ				/			
NO →					不受理		
2 (14.1)確認メッセージ(YES,NO) 「復する氏に間違いはありませんか?」 を表示する				/	(14.2)本紙へ		
YES (14.3) → (20)へ				/			
NO →					不受理		
NO (14.4) → (20)へ							
NO (15) → (20)へ				/			
NO (16) → (20)へ				/			
NO (17)確認メッセージ(YES,NO)「事件本人は復氏できますか?」を表示する				/	(18)本紙へ		
YES (19) → (20)へ				/			
NO →					不受理		

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成18年 3月 1日	10	9-1/13
処 理 名	3.0 審査 (3/3)			備 考			
	(20)復籍区分=1(もとの戸籍に戻る)である(YES,NO)			/			
YES	(20.1)本籍が管内である(YES,NO)			/			平成15年法律第111号3条
	YES	(20.2)身分事項DBに性同一性障害(7003)がある(YES,NO)		/			
		YES	(20.3)確認メッセージ「性同一性障害の記録があります。元の戸籍に戻れますか?」を表示する。	/			
		YES	(20.4) → (21)へ				
		NO	→	/	(20.5)本紙へ		不受理
	NO	(20.6) → (21)へ					
	NO	(20.7) → (21)へ					
	(21)届後本籍=管内である(YES,NO)			/			
YES	(22)戻る戸籍は全部除籍になっている(YES,NO)			/			
	YES	(23)エラーメッセージ「もとの戸籍が除籍になっています」を表示する			(24)本紙へ		戸19 I
	NO	(25)戸籍DBに記録されている者について順次(25.1)~(25.6)の処理を繰り返す		/			【復籍戸籍での筆頭者区分のチェック】
			(25.1)個人除区分=0(在籍者) かつ 筆頭者区分=1(筆頭者) である (YES,NO)	/			戻る戸籍が管内にある場合は、戻る戸籍の 在籍者に筆頭者がいるかチェックする
		YES	(25.2)復籍戸籍での筆頭者区分=1(筆頭者)である (YES,NO)	/			筆頭者がいれば、復籍戸籍の筆頭者区分は 0(構成員)でなければならない
		YES	(25.3)エラーメッセージ 「戻る戸籍には筆頭者が既にあります。」 を表示する		(25.4)本紙へ		
		NO	(25.5) → (26)へ	/			
		NO	(25.6) → (25)へ	/			
			(25.7) → (26)へ	/			
	NO	(25.8) → (26)へ		/			
NO							
	(26) → 本紙へ						第8.3版(続柄記載更正(申出))により、 (27)~(29)はロジックが削除されているため 削除

I-600

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
			審査(復氏届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	10/13	
処理名			4.0 中間ファイル(届書) 編集・出力 1/4		(受取側) 中間ファイル(届書) / 共通		← (引渡側) 入力画面(復氏届)			
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考		
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	チ=ダブルチ	Z9..			
中間ファイル(届書) 共通	受領番号		復氏届(その1) 入力画面	受領番号				受領番号が取得済みの場合に設定		
	選択事件コード								18(復氏届)	
	出張所番号			出張所番号						
	受領日			受領日						
	送付日			送付日						
	発送元			発送元						
	在外送付区分			在外送付区分						
	処理日			処理日						
	指示日									
	許可日									
	受理送付区分								在外送付区分=0のとき1 在外送付区分≠0のとき2	
	本非区分			本非区分						
	郵送日			郵送日						
	動態区分								ZERO(不要)	
	届区分								1(創設)	
	涉外区分								0(日本人のみ)	
	同時決裁受領番号 1~5									
	ロック戸籍番号 1~5									
	事件別内容								3/4, 4/4参照	
	不受理申出処分区分								不受理申出がされている場合に設定	
処分区分							審査の結果により, 1=受理または 2=不受理をセットする。 (審査において一つでもエラーがある場合は不受理とする。)			



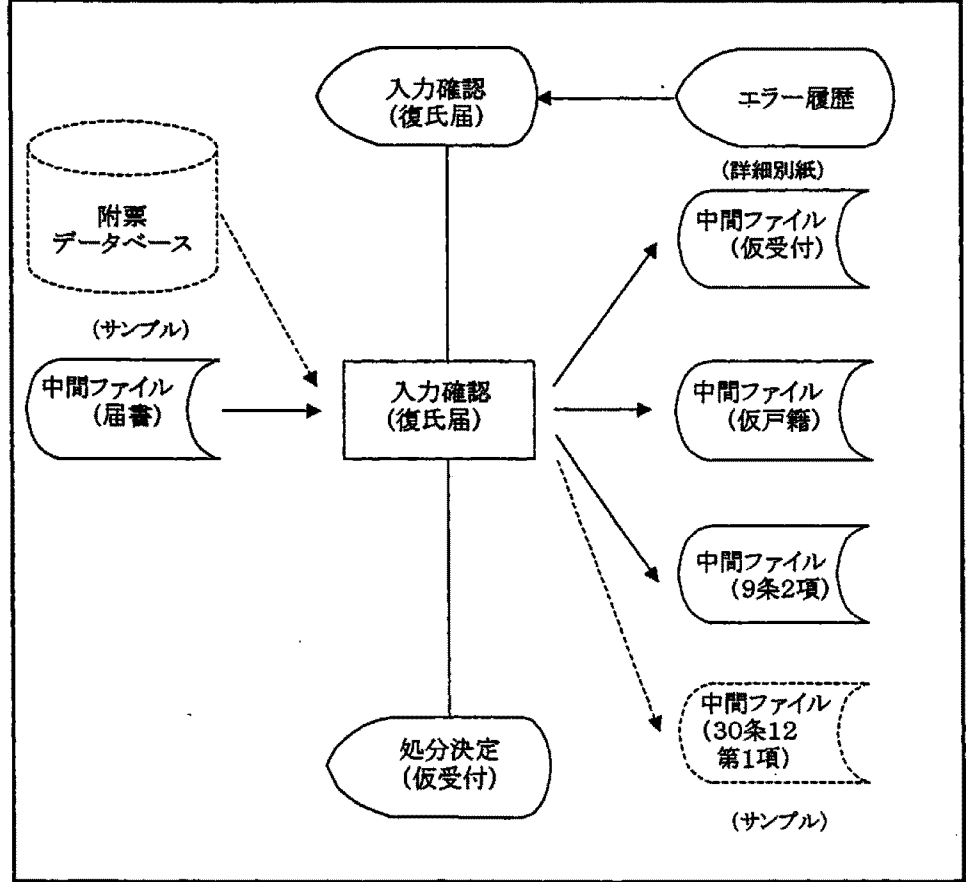
第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			審査(復氏届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	11/13
処 理 名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 2/4		(受取側)中間ファイル(届書) / 共通		← (引渡側)入力画面(復氏届)			
DB・ファイル名 画面名称	受 取 側		引 渡 側		コード 変換有無 *=サルーシ	出力形態 Z9..	備 考	
	項 目	項 目	DB・ファイル名 画面名称	項 目				
中間ファイル(届書) 共通	名 称	記 号 名	名 称	記 号 名			何も設定されていない場合に 0:未決裁を設定	
	届書排他区分		復氏届(その1) 入力画面					

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
			審査(復氏届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	12/13	
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 3/4		(受取側) 中間ファイル(届書) / 事件別内容		← (引渡側) 入力画面(復氏届)				
受	取		引		渡		側	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		コード	出力形態		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	変換有無 サ=サブル-チン	Z9. .		
中間ファイル(届書) 事件別内容	復氏者個人番号		復氏届(その1)					本籍人のとき個人番号を設定	
	漢字氏名		入力画面	漢字氏名					
	カナ氏名			カナ氏名					
	生年月日			生年月日					
	筆頭者区分			筆頭者区分					
	配偶者区分			配偶者区分					
	住所コード								
	住所			住所					
	世帯主			世帯主					
	本籍コード								
	本籍			本籍					
	筆頭者			筆頭者					
	父氏名			父氏名					
	母氏名			母氏名					
	父母との続柄コード			父母との続柄コード					
	復籍区分			復氏届(その2)	復籍区分				
	届後本籍コード			入力画面	届後本籍				
	届後本籍								
	届後戸籍の筆頭者				届後戸籍の筆頭者				
	氏区分				復する氏区分				
	復籍戸籍での筆頭者区分				復籍戸籍での筆頭者区分				
	異動後戸籍での配偶者区分				異動後戸籍での配偶者区分				
	死亡配偶者カナ氏名				死亡配偶者カナ氏名				
	死亡配偶者漢字氏名				死亡配偶者漢字氏名				

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			審査(復氏届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	13/13
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 4/4		(受取側)中間ファイル(届書)/事件別内容			←(引渡側)入力画面(復氏届)			
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無			
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	有/無	Z9..		
中間ファイル(届書) 事件別内容	死亡配偶者死亡日			死亡配偶者死亡日					
	現在配偶者カナ氏名		復氏届(その3)	現在配偶者カナ氏名					
	現在配偶者漢字氏名		入力画面	現在配偶者漢字氏名					
	現在配偶者外人区分			現在配偶者外人区分					
	現在配偶者筆頭者区分			現在配偶者筆頭者区分					
	現在配偶者配偶者区分			現在配偶者配偶者区分					
	現在配偶者生年月日			現在配偶者生年月日					
	現在配偶者父氏名			現在配偶者父氏名					
	現在配偶者母氏名			現在配偶者母氏名					
	現在配偶者父母との 続柄コード			現在配偶者父母との 続柄コード					
	現在配偶者住所コード			現在配偶者住所					
	現在配偶者住所								

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名 入力確認(復氏届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成 6年12月 1日	改訂日付 平成11年 3月 1日	版 2.1	頁 1/23
-----------------	-----------	------------------	-------------------	---------------------	---------------------	----------	-----------

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入 力	中間ファイル (30条の12第1項)	出 力 (サンプル)
附票データベース	入 力 (サンプル)		
中間ファイル(仮受付)	出 力		
中間ファイル(仮戸籍)	出 力		
中間ファイル(9条2項)	出 力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)を画面表示する。
- (2) 戸籍変動状況を確認する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
- (5) 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
- (6) 中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する。----- (サンプル提示)
- (7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表(確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍(身分事項))
    - 4.1 復氏者(入籍)
    - 4.2 復氏者(除籍)
  - 5.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍(身分事項))
    - 5.1 復氏者の配偶者(入籍)
    - 5.2 復氏者の配偶者(除籍)
  - 6.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
    - 6.1 復氏者
    - 6.2 復氏者の配偶者
  - 7.0 データ編集表(中間ファイル/30条の12第1項)----- (サンプル提示)
    - 7.1 復氏者
    - 7.2 復氏者の配偶者

5. 備考(特記事項含む)

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	2/23	
処 理 名 0.0 本紙 1/2					備 考			
(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下して下さい。」を表示する		[1.0]	/					
(2) キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF5、PF7、PF8、PF11、その他)			/					
実行キー	(3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍変動状況を決定する		[2.0]	/				
	(4) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する		[3.0]	/				
	(5) 事件本人が本籍人である (YES,NO)			/				
	YES	(6) 戸籍の変動状況をもとに、中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する			/			
		身分事項(入籍)	(7) 事件本人の入籍事項の編集	[4.1]	/			
		身分事項(除籍)	(8) 事件本人の除籍事項の編集	[4.2]	/			
		身分事項(配偶者の入籍)	(9) 事件本人の配偶者の入籍事項の編集	[5.1]	/			
		身分事項(配偶者の除籍)	(10) 事件本人の配偶者の除籍事項の編集	[5.2]	/			
	(10-1) 事件本人は在外選挙人である (YES, NO)			/				
	YES	(10-2) 事件本人について中間ファイル(30条の12第1項)を 編集・出力する		[7.1]	/			
	NO	(10-3) → (10-4)へ			/			
	(10-4) 現在配偶者外人区分=0 (日本人) である (YES, NO)			/				
	YES	(10-5) 復氏者の配偶者は在外選挙人である (YES, NO)			/			
		YES	(10-6) 復氏者の配偶者について中間ファイル (30条の12第1項)を編集・出力する	[7.2]	/			
		NO	(11) → (12) へ		/			
NO				/				
(12) 在外送付区分=0:受理分 又は 2:在外公館の直接送付である (YES, NO)			/					
YES	(13) 復氏者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する		[6.1]	/				
	(14) 現在配偶者外人区分=0 (日本人) である (YES, NO)			/				
	YES	(15) 復氏者の配偶者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する	[6.2]	/	(16) 処分決定に制御を渡す			
	NO	→		/				
NO	→			/				
PF1	→			/	(17) 業務選択に制御を渡す			
PF2	→			/	(18) 届出選択に制御を渡す			
PF5	→			/	(19) 審査(復氏届)に制御を渡す			
PF7	(20) 前ページがある (YES, NO)			/				
	YES	(21) 前ページ分の確認画面(復氏届)を編集する		/	(22) 同画面を編集する			
	NO	(23) エラーメッセージ「先頭ページです」を表示する		/				

※サンプル提示

附票情報との連動により在外選挙人関連  
の対応が戸籍システムで可能な場合  
処理 (10-1) ~ (10-6)

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/23
処 理 名	0.0 本紙 2/2			備 考			
PF8	(24)次ページがある (YES, NO)		/				
	YES	(25)次ページ分の確認画面(復氏届)を編集する		(26)同画面を編集する			
	NO	(27)エラーメッセージ「最終ページです」を表示する					
PF11	→			(28)エラー履歴表示に制御を渡す			
その他	(29)エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する			(30)同画面を編集する			

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			入力確認(復氏届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4/23
処理名	1.0 確認画面(復氏届)表示 1/5		(受取側)復氏届(その1)確認画面		←(引渡側)中間ファイル(届書)				
受取側			引渡側			コード 変換有無 #=ダブル-クォー	出力形態 Z9.,	備考	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名					
復氏届(その1) 確認画面	画面ID							画面ID	
	システム日付							システム日付	
	出張所番号		中間ファイル(届書) 共通	出張所番号					
	受領番号			受領番号					
	受領日			受領日			有		
	送付日			送付日			有		
	発送元			発送元					
	在外送付区分			在外送付区分					
	処理日			処理日			有		
	本非区分			本非区分					
	郵送日			郵送日			有		
	カナ氏名			中間ファイル(届書) 事件別内容	カナ氏名				
	漢字氏名		漢字氏名						
	生年月日		生年月日				有		
	筆頭者区分		筆頭者区分				有		
	筆頭者名称		配偶者区分				有		
	配偶者区分		住所コード				有		
	配偶者名称		住所						
	住所		世帯主						
	世帯主		本籍コード				有		
	本籍		本籍						
	筆頭者		筆頭者						
	父氏名		父氏名						

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			入力確認(復氏届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	5/23
処理名	1.0 確認画面(復氏届)表示 2/5		(受取側)復氏届(その1)確認画面			←(引渡側)中間ファイル(届書)			
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無	Z9.,		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=ワル=チ			
復氏届(その1) 確認画面	母氏名		中間ファイル(届書) 事件別内容	死亡配偶者カナ氏名					
	父母との続柄コード			父母との続柄コード					
	父母との続柄名称						有		



第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
			入力確認(復氏届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6/23	
処 理 名			1.0 確認画面(復氏届)表示 3/5		(受取側)復氏届(その2)確認画面		←(引渡側)中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9..	備 考		
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目					
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名			
復氏届(その2) 確認画面	画面ID							画面ID		
	システム日付								システム日付	
	出張所番号				中間ファイル(届書) 共通	出張所番号				
	受領番号					受領番号				
	受領日					受領日			有	
	送付日					送付日			有	
	発送元					発送元				
	在外送付区分					在外送付区分				
	処理日					処理日			有	
	本非区分					本非区分				
	郵送日					郵送日			有	
	復籍区分					中間ファイル(届書) 事件別内容	復籍区分			
	届後本籍				届後本籍コード			有		
	届後戸籍の筆頭者				届後本籍					
	復する氏区分				届後戸籍の筆頭者					
	復籍戸籍での筆頭者区分				氏区分					
	異動後戸籍での配偶者区分				復籍戸籍での筆頭者区分					
	死亡配偶者カナ氏名				異動後戸籍での配偶者区分					
	死亡配偶者漢字氏名				死亡配偶者カナ氏名					
	死亡配偶者死亡日				死亡配偶者漢字氏名					
				死亡配偶者死亡日				有		

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
			入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	7/23	
処理名	1.0 確認画面(復氏届)表示 4/5		(受取側) 復氏届(その3) 確認画面		←(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受取側		引渡側		コード	出力形態	備考			
DB・ファイル名 画面名称	項目		DB・ファイル名 画面名称	項目		変換有無 サ-バル-フ	Z9..		
	名称	記号名		名称	記号名				
復氏届(その3) 確認画面	画面ID		中間ファイル(届書) 共通					画面ID	
	システム日付								システム日付
	出張所番号				出張所番号				
	受領番号				受領番号				
	受領日				受領日		有		
	送付日				送付日		有		
	発送元				発送元				
	在外送付区分				在外送付区分				
	処理日				処理日		有		
	本非区分				本非区分				
	郵送日			郵送日		有			
	現在配偶者カナ氏名		中間ファイル(届書) 事件別内容	現在配偶者カナ氏名					
	現在配偶者漢字氏名			現在配偶者漢字氏名					
	現在配偶者外人区分			現在配偶者外人区分					
	現在配偶者筆頭者区分			現在配偶者筆頭者区分					
	現在配偶者筆頭者名称						有		
	現在配偶者配偶者区分			現在配偶者配偶者区分					
	現在配偶者配偶者名称						有		
	現在配偶者生年月日			現在配偶者生年月日			有		
	現在配偶者父氏名			現在配偶者父氏名					
現在配偶者母氏名		現在配偶者母氏名				有			
現在配偶者父母との 続柄コード		現在配偶者父母との 続柄コード							
現在配偶者続柄名称					有				

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			入力確認(復氏届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	8/23
処理名	1.0 確認画面(復氏届)表示 5/5		(受取側) 復氏届(その3) 確認画面			←(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サガル-チ			
復氏届(その3) 確認画面	現在配偶者住所		中間ファイル(届書) 共通	現在配偶者住所コード		有			
				現在配偶者住所					

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	9/23

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表 (1/2)

項番	条 件											復氏者の現在の戸籍				復籍する戸籍	*3 新戸籍編製 A. 1 B. 1 C. 1 D. 1
	復氏者の本籍		筆頭者区分		配偶者区分		復籍区分		*1		C. 2 一部除籍	*2 A. 2 B. 2 C. 2 全部除籍	*2 C. 1 D. 1 一部記録				
	本籍	非本籍	構成員	筆頭者	夫OR妻	未OR生存配偶者	も戸籍戻のにる		日本人	配偶者				配偶者以外の在籍者			
							本	非							本	非	
1	○	×	○	×	×	○	○			—	—	○	×	本人(4. 2)		本人(4. 1)	
1-1	○	×	○	×	×	○		○		—	—	○	×	本人(4. 2)			
1-2	×	○	○	×	×	○	○			—	—	—	—			本人(4. 1)	
1-3	×	○	○	×	×	○		○		—	—	—	—				
2	○	×	○	×	×	○	○			—	—	×	○		本人(4. 2)	本人(4. 1)	
2-1	○	×	○	×	×	○		○		—	—	×	○		本人(4. 2)		
3	○	×	○	×	×	○			○	—	—	○	×	本人(4. 2)			本人(4. 1)
3-1	○	×	○	×	×	○			○	—	—	○	×	本人(4. 2)			
3-2	×	○	○	×	×	○			○	—	—	—	—				本人(4. 1)
3-3	×	○	○	×	×	○			○	—	—	—	—				
4	○	×	○	×	×	○			○	—	—	×	○		本人(4. 2)		本人(4. 1)
4-1	○	×	○	×	×	○			○	—	—	×	○		本人(4. 2)		
5	○	×	×	○	×	○	○			—	—	○	×	本人(4. 2)		本人(4. 1)	
5-1	○	×	×	○	×	○		○		—	—	○	×	本人(4. 2)			
5-2	×	○	×	○	×	○	○			—	—	—	—			本人(4. 1)	
5-3	×	○	×	○	×	○		○		—	—	—	—				
6	○	×	×	○	×	○	○			—	—	×	○		本人(4. 2)	本人(4. 1)	
6-1	○	×	×	○	×	○		○		—	—	×	○		本人(4. 2)		
7	○	×	×	○	×	○			○	—	—	○	×	本人(4. 2)			本人(4. 1)
7-1	○	×	×	○	×	○			○	—	—	○	×	本人(4. 2)			
7-2	×	○	×	○	×	○			○	—	—	—	—				本人(4. 1)
7-3	×	○	×	○	×	○			○	—	—	—	—				
8	○	×	×	○	×	○			○	—	—	×	○		本人(4. 2)		本人(4. 1)
8-1	○	×	×	○	×	○			○	—	—	×	○		本人(4. 2)		

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	10/23

処理名 2.0 戸籍編製マトリックス表 (2/2)

項番	条 件													復氏者の現在の戸籍		復籍する戸籍	**新戸籍編製 A.1 B.1 C.1 D.1
	復氏者の本籍		筆頭者区分		配偶者区分		復籍区分				日本人 日本*	配偶者 配偶者以外	の在籍者 有 無	一部除籍 C.2	**全部除籍 A.2 B.2 C.2	一部記録 C.1 D.1	
	本籍	非本籍	構成員	筆頭者	夫OR妻	未OR配偶者 生存配偶者	もとの戸籍に 戻す		新戸籍を 編製する								
							本	非	本	非							
9	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	○	×	○	×	本人(4.2) 配偶者(5.2)		本人(4.1) 配偶者(5.1)
9-1	○	×	×	○	○	×	×	×	○	○	×	○	×	本人(4.2) 配偶者(5.2)			
9-2	×	○	×	○	○	×	×	×	○	×	○	×	-	-			本人(4.1) 配偶者(5.1)
9-3	×	○	×	○	○	×	×	×	○	○	×	-	-				
10	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	○	×	×	○	本人(4.2) 配偶者(5.2)		本人(4.1) 配偶者(5.1)
10-1	○	×	×	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	本人(4.2) 配偶者(5.2)			
11	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	○	○	×	本人(4.2)		本人(4.1)	
12	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	○	○	×	本人(4.2)			
13	×	○	×	○	○	×	×	×	○	×	○	-	-			本人(4.1)	
14	×	○	×	○	○	×	×	×	○	×	○	-	-				
15	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	○	×	○		本人(4.2)		本人(4.1)
16	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	○	×	○		本人(4.2)		

\*1 日本人配偶者がある場合、配偶者は事件本人とともに随従除籍、随従入籍となる。  
 \*2 配偶者については A.2, B.2は行わず C.2, 5.2のみを行う。  
 \*3 配偶者については A.1, B.1は行わず C.1, D.1, 5.1のみを行う。

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
			入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	11/23	
処 理 名	3.0 中間ファイル(仮受付) 編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側	引 渡 側		コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブ-付	Z9.,		
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号					
	出張所番号			出張所番号					
	受付事件コード								1801(復氏)
	受付日								送付日があれば送付日 送付日がなければ受領日
	事件発生日								
	事件発生日時分								
	事件発生日時								
	受理送付区分				受理送付区分				
	本非区分				本非区分				
	涉外区分				涉外区分				
	発送日								
	郵送日				郵送日				
	発日								
	収日								
	指示日								
	許可日								
	関連受領番号(1~5)								
	届出人資格区分1								
	届出人資格名称1								
	届出人氏名1								
届出人資格区分2									
届出人資格名称2									
届出人氏名2									
届後本籍区分								復籍区分=1のとき1を設定 復籍区分=2のとき2を設定	

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年 3月 1日	8	12/23
処 理 名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9..		
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名	(ダブルチェック)			
中間ファイル (仮受付) 共通	届後本籍コード		中間ファイル(届書)	届後本籍コード			
	届後本籍			届後本籍			
	届後戸籍の筆頭者			届後戸籍の筆頭者			
	送達確認1						届後戸籍が非本籍なら 1 を設定 (在外送付区分=0のとき)
	証書提出区分						
	届書送付目録区分						「ファイル仕様書」参照
	処分区分						
	決裁区分						

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数		
			入力確認(復氏届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	13/23		
処 理 名			3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 事件本人			← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考				
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無						
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		サ-ザル-チ					Z9.,	
中間ファイル (仮受付) 事件本人		受領番号		中間ファイル(届書)		受領番号								
		行番号												
		事件本人区分												34 (生存配偶者)
		届出人区分												1を設定
		カナ氏名						カナ氏名						
		漢字氏名						漢字氏名						
		生年月日						生年月日						
		本籍コード						本籍コード						
		本籍						本籍						
送達確認2										本籍が非本籍なら1を設定 (在外送付区分=0のとき)				



第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数		
			入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	14/23		
処理名	4.1 復氏者(入籍)編集・出力(1/2)		(受取側)中間ファイル(仮戸籍)/身分事項		← (引渡側)中間ファイル(届書)					
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考		
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=ダブルフ	Z9.,			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	個人番号							決裁処理で設定		
	行番号									
	出力区分									
	タイトルコード								1801(復氏)	
	記録コード								1801(復氏者の記録)	
	管掌者コード									
	事件発生日				中間ファイル(届書)	受領日				
	復氏	婚姻前の氏に 復した日			中間ファイル(届書)	受領日				
	送付	送付を受けた日				送付日				
		受理者				発送元				
	許可	許可日								
		許可書謄本の 送付を受けた日								
		許可を受けた者								
	入籍	入籍日			処理日					
	入戸籍	従前戸籍	本籍		本籍コード		有			
		筆頭者			本籍					
		筆頭者			筆頭者					
	除籍	除籍日								
	除戸籍	新本籍								
		復する氏								
入籍戸籍		本籍								
	筆頭者									

頁 2 3 (4)	データ編集表		作 業 名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			入力確認(復氏届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	15/23
処 理 名	4.1 復氏者(入籍)編集・出力(2/2)		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項 ←			(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ-バル-チン			
中間ファイル(仮戸籍)	記録	記録日	中間ファイル(届書)						
身分事項	特記	特記事項							

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	16/23
処 理 名			4.2 復氏者(除籍)編集・出力(1/2)		(受取側)中間ファイル(仮戸籍)/身分事項 ← (引渡側)中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側		コード 変換有無 #=774-77	出力形態 Z9..	備 考		
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目				
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	個人番号						本籍人の場合個人番号を設定	
	行番号							
	出力区分							
	タイトルコード						1801(復氏)	
	記録コード						1801(復氏者の記録)	
	管掌者コード							
	事件発生日		中間ファイル(届書)	受領日				
	復氏	婚姻前の氏に 復した日		中間ファイル(届書)	受領日			
	送付	送付を受けた日			送付日			
		受理者			発送元			
	許可	許可日						
		許可書謄本の 送付を受けた日						
		許可を受けた者						
	入籍	入籍日						
	入籍	従前籍	本籍					
			筆頭者					
	除籍	除籍日			処理日			
	除戸籍	新本籍			届後本籍コード	有	復籍区分=2(新戸籍編製)のとき	
		復する氏			届後本籍		<ul style="list-style-type: none"> <li>・婚姻前の氏(氏区分=1)のとき, 設定不要</li> <li>・転婚前の氏(氏区分=2)で新戸籍編製(復籍区分=2)のとき, 届後戸籍の筆頭者の「氏」を設定</li> <li>・新しい氏(氏区分=3)のとき (1)漢字氏名の「氏」≠届後戸籍の筆頭者の「氏」なら, 届後戸籍の筆頭者の「氏」を設定 (2)漢字氏名の「氏」=届後戸籍の筆頭者の「氏」なら, 設定不要</li> </ul>	

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
			入力確認(復氏届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	17/23	
処理名	4.2 復氏者(除籍)編集・出力(2/2)		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考		
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無	Z9..			
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=ザルチン				
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	入籍戸籍	本籍	中間ファイル(届書)	届後本籍コード		復籍区分=1(もとの戸籍に戻る) のとき				
		筆頭者		届後本籍						
		記録		記録日						
	特記	特記事項								

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁	
				入力確認(復氏届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成18年 3月 1日		10	18/23	
処 理 名		5.1復氏者の配偶者(入籍)編集・出力		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項				← (引渡側)中間ファイル(届書)						
受 取 側		引 渡 側		DB-ファイル名		項 目		コード		出力形態		備 考		
DB-ファイル名		項 目		DB-ファイル名		項 目		変換有無						
画面名称		名 称 記号名		画面名称		名 称 記号名		(ダブルチェック)		Z9.,				
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	個人番号											決裁処理で設定		
	行番号													
	出力区分													
	タイトルコード												1802(配偶者の復氏)	
	記録コード												1802(復氏者の配偶者の記録)	
	管掌者コード													
	事件発生日				中間ファイル(届書)									
	入籍	入籍日			中間ファイル(届書)		処理日 または 送付日 または 受領日						処理日がない場合は送付日を設定 送付日がない場合は受領日を設定	
		入籍事由											"夫(妻)の復氏届出"	
	除籍	除籍日												
		除籍事由												
	許可	許可日												
		許可書謄本の 送付を受けた日												
		許可を受けた者												
	入戸籍	従前戸籍	本籍				本籍コード			有				
筆頭者					本籍									
除戸籍		新本籍				筆頭者								
特記		特記事項												

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁		
		入力確認(復氏届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成18年 3月 1日		10	19/23				
処 理 名		5.2復氏者の配偶者(除籍)編集・出力				(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項				← (引渡側)中間ファイル(届書)					
受 取 側		引 渡 側				コード	出力形態	備 考							
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無	Z9.,						
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	(ダブルチェック)	Z9.,						
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項	個人番号									決裁処理で設定					
	行番号														
	出力区分														
	タイトルコード									1802(配偶者の復氏)					
	記録コード									1802(復氏者の配偶者の記録)					
	管掌者コード														
	事件発生日				中間ファイル(届書)										
	入籍	入籍日													
		入籍事由													
	除籍	除籍日				中間ファイル(届書)	処理日 または 送付日 または 受領日			処理日がない場合は送付日を設定 送付日がない場合は受領日を設定					
		除籍事由								”夫(妻)の復氏届出”					
	許可	許可日													
		許可書謄本の 送付を受けた日													
		許可を受けた者													
	入戸籍	従前戸籍	本籍												
筆頭者															
除戸籍	新本籍					届後本籍コード 届後本籍		有							
特記	特記事項														

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(復氏届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	20/23	
処 理 名	6.1復氏者 編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(9条2項)/復氏者			(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		交換有無	Z9.,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(9ブルーチン)			
中間ファイル(9条2項) 復氏者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号					
	出張所番号			出張所番号					
	市区町村コード			住所コード					市区町村部分だけのコード
	宛名								市区町村コード'を宛名に変換した項目
	事件コード								18(復氏届)
	受理日			送付日又は受領日					送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号								
	新氏名			届後戸籍の筆頭者の氏 + 漢字氏名の名					
	旧氏名			漢字氏名					
	新生年月日			生年月日					
	旧生年月日			生年月日					
	新父母との続柄			父母との続柄コード					
	旧父母との続柄			父母との続柄コード					
	新本籍コード			届後本籍コード					
	新本籍			届後本籍					
	旧本籍コード			本籍コード					
	旧本籍			本籍					
	新筆頭者			届後戸籍の筆頭者					
	旧筆頭者			筆頭者					
	住所コード			住所コード					
住所		住所							
方書									
住定日									
住民日									
世帯主		世帯主							

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	21/23
処理名	6.1 復氏者 編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(9条2項) / 復氏者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無	Z9..	
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ-サブ-子		
中間ファイル(9条2項)	世帯主との続柄		中間ファイル(届書)					
復氏者								



第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁	
処 理 名		6.2復氏者の配偶者 編集・出力 1/2		入力確認(復氏届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成19年 3月 1日		11	22/23	
				(受取側) 中間ファイル(9条2項)/復氏者の配偶者				← (引渡側)中間ファイル(届書)						
受 取 側				引 渡 側				コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無	Z9.,					
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	(ダブルナ)						
中間ファイル(9条2項) 復氏者の配偶者		受領番号		中間ファイル(届書)		受領番号								
		出張所番号				出張所番号								
		市区町村コード				住所コード				市区町村部分だけのコード				
		宛名								市区町村コード'を宛名に変換した項目				
		事件コード								18(復氏届)				
		受理日				送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定				
		個人番号												
		新氏名				届後戸籍の筆頭者の氏 + 現在配偶者漢字氏名の名								
		旧氏名				現在配偶者漢字氏名								
		新生年月日				現在配偶者生年月日								
		旧生年月日				現在配偶者生年月日								
		新父母との続柄				現在配偶者父母との 続柄コード								
		旧父母との続柄				現在配偶者父母との 続柄コード								
		新本籍コード				届後本籍コード								
		新本籍				届後本籍								
		旧本籍コード				本籍コード								
		旧本籍				本籍								
		新筆頭者				届後戸籍の筆頭者								
		旧筆頭者				筆頭者								
		住所コード				住所コード								
住所				住所										
方書														
住定日														

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			入力確認(復氏届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	23/23
処 理 名 6.2 復氏者の配偶者 編集・出力 2/2			(受取側) 中間ファイル(9条2項) / 復氏者の配偶者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サハ-フシ			
中間ファイル(9条2項) 復氏者の配偶者	住民日		中間ファイル(届書)						
	世帯主			世帯主					
	世帯主との続柄								

第2 3 (4)	データ編集表 (サンプル提示)		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			入力確認(復氏届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月 1日	2. 1	23-1/23
処 理 名			7.1 復氏者 編集・出力			(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/復氏者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無 (プルダウン)	Z9.,	
中間ファイル (30条の12第1項) 復氏者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿 登録市区町村コード				
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					18(復氏届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			届後戸籍の筆頭者の氏 + 漢字氏名の名				
	旧氏名			漢字氏名				
	新生年月日							
	旧生年月日			生年月日				
	新性別							
	旧性別							父母との続柄を性別に変換して 性別コードを設定
	新本籍コード			届後本籍コード				
	新本籍			届後本籍				
	旧本籍コード			本籍コード				
	旧本籍			本籍				
	新筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	旧筆頭者			筆頭者				
	住所コード			住所コード				
住所		住所						
方書								
転入届出日								

第2 3 (4)	データ編集表 (サンプル提示)	作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		入力確認(復氏届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月 1日	2.1	23-2/23
処 理 名	7.2 復氏者の配偶者	編集・出力		(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/復氏者の配偶者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無 (ダブルナ)	Z9.	
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名			
中間ファイル (30条の12第1項) 復氏者の配偶者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿 登録市区町村コード				
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					18(復氏届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			届後戸籍の筆頭者の氏 + 現在配偶者漢字氏名の名				
	旧氏名			現在配偶者漢字氏名				
	新生年月日							
	旧生年月日			現在配偶者生年月日				
	新性別							
	旧性別							現在配偶者父母との続柄を性別に 変換して性別コードを設定
	新本籍コード			届後本籍コード				
	新本籍			届後本籍				
	旧本籍コード			本籍コード				
	旧本籍			本籍				
	新筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	旧筆頭者			筆頭者				
	住所コード			住所コード				
住所		住所						
方書								
転入届出日								



第7.2.(5)「異動」処理

18. 姻族関係終了届

# 標準仕様書修正履歴

1/1

平成11年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).18 (姻族関係終了届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1. 入力確認 (1) 中間ファイル(仮受付)の編集 ・事件本人の筆頭者を追加  (2) 中間ファイル(仮戸籍)の編集 ・身分事項欄の記録日に処理日を移送	15  16	

標準仕様書修正履歴

版数:4 1/1  
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).18 (姻族関係終了届)	成年後見法施行によるシステムの対応 1. 審査  (1) 法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 審査の(14)~(20)を削除	P.6	



# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:11.0  
平成19年 3月 1日

項番	業務 (届書) 名	修 正 内 容	ページ	添付資料№
1	第7.2.(5).18 (姻族関係終了届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応  1. 要件定義ワークシート (1) 3.0 審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加。	006	

# 標準仕様書修正履歴

1 / 1

版数:18.0  
平成27年 3月 1日

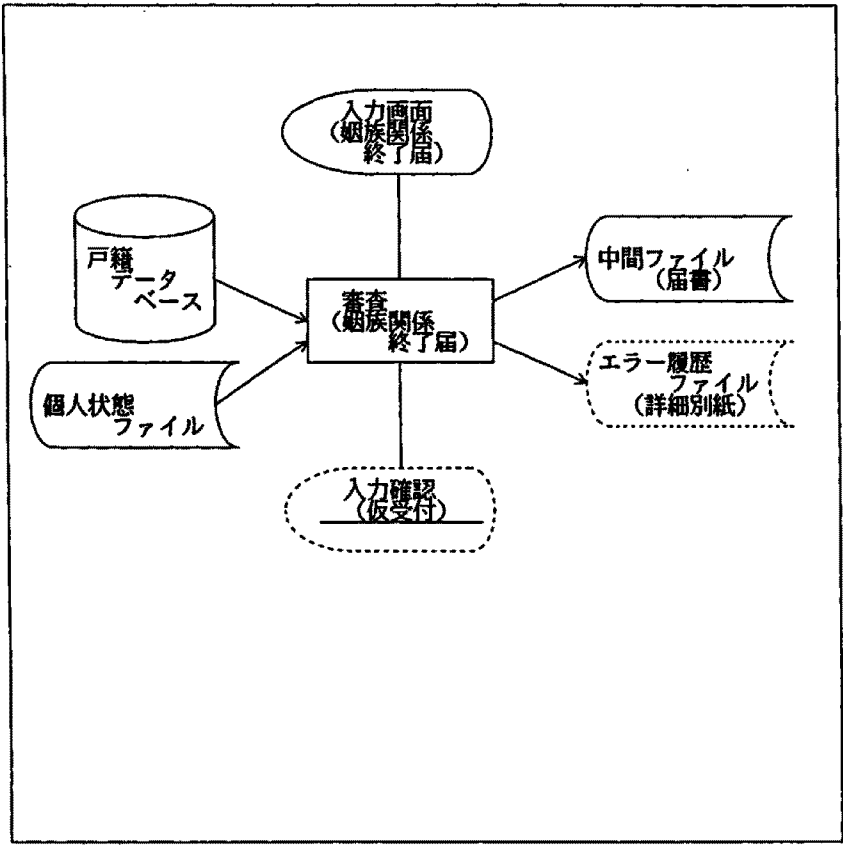
項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).18 (姻族関係終了届)	標準仕様書見直しによる第18版の仕様書改訂 1. データチェック（関連表） ・2.0 関連チェック表 (1) 漢字氏名の氏と筆頭者の氏の関連チェックを追加。 上記チェックの追加により、「005-1」のページを追加。	005-1	

60053-2

第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		姻族関係終了届	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/9
<p>1. 姻族関係終了届の審査結果入力</p> <p>2. 姻族関係終了届の審査</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 事件本人が生存配偶者でない場合、死亡配偶者と婚姻していたことは、操作員に確認してもらう。</li><li>・ 姻族関係終了届が受理できるか、最後に確認メッセージを表示し、操作員に必ず確認してもらう。</li></ul> <p>3. その他</p>							

第2 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(姻族関係終了届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	2/9

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名称	入出力区分	名称	入出力区分
戸籍DB	入力		
個人状態ファイル	入力		
中間ファイル(届書)	出力		
エラー履歴ファイル	出力		

3. 処理概要

- (1) 姻族関係終了届の内容を画面入力する。
- (2) 姻族関係終了届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 姻族関係終了届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 姻族関係終了届から、中間ファイル(届書)を編集し、出力する。
- (6) 入力確認(姻族関係終了届)に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 単体チェック
  - 2.0 関連チェック
  - 3.0 審査
  - 4.0 データ編集(中間ファイル/届書)

5. 備考(特記事項含む)

第2 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数	
			審査(姻族関係終了届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/9	
処 理 名	0.0 本紙					備 考			
(1) 届書内容を画面入力する			/					「届書メニュー」で受領番号が入力された場合、届書ファイルから画面編集を行う。	
(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF10, PF11, PF12, その他)			/						
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック(OK: YES, NG: NO)		[1.0]	/					
	YES (4) 入力項目の関連チェック(OK: YES, NG: NO)		[2.0]	/					
	YES	(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする			/				
		(6) 審査(OK: YES, NG: NO)		[3.0]	/				
	YES	(7) 中間ファイル(届書)編集・出力		[4.0]	/	(8) 入力確認画面に制御を渡す			
	NO	(9) メッセージの種類(審査キー, 確認)			/				
		審査キー (10) エラーメッセージを表示する				(11) 同画面を編集する	メッセージをエラー履歴に出力する		
確認 (12) 確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の審査を続行する						メッセージと応答をエラー履歴に出力する			
NO (13) エラーメッセージを表示する									
PF1	→				(14) 業務選択に制御を渡す				
PF2	→				(15) 届出選択に制御を渡す				
PF10	(16) 画面の入力項目の入力禁止を解除する				(17) 同画面を編集する	入力項目が入力禁止のときのみ有効			
PF11	(18) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する					審査エラー発生時のみ有効			
PF12	(19) 入力画面を初期化する								
その他	(20) エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する								

第2 3 (5)		データチェック (単体表)		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
				審査 (姻族関係終了届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4/9
処理名		画面名		画面 I D					
1. 0 単体チェック		入力画面 (姻族関係終了届)							
No	項目名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ	17-コード	備 考	
1	出張所番号		数字			項目エラーがあります。正しく入力して下さい。			
2	受領番号		数字						
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
5	発送元		漢字						
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由) であること					
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍) であること					
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
10	カナ氏名	○	カナ						
11	漢字氏名	○	漢字						
12	外人区分	○	数字	(0:日本人, 1:外国人) であること					
13	生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
14	本籍	○	漢字						
15	筆頭者		漢字						
16	死亡配偶者カナ氏名	○	カナ						
17	死亡配偶者漢字氏名	○	漢字						
18	死亡配偶者外人区分	○	数字	(0:日本人, 1:外国人) であること					
19	死亡年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」 年月まで必須入力					
20	同籍区分		数字	(0:同一戸籍, 1:他戸籍) であること					
21	死亡配偶者本籍		漢字						
22	死亡配偶者筆頭者		漢字						

第2 3 (6)	データチェック (関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
		審査 (姻族関係終了届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/9
処 理 名		画 面 名	画 面 I D				
2. 0 関連チェック		入力画面 (姻族関係終了届)					
No	内 容		出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考		
1	(No.4) 送付日=スペース のとき, (No.5) 発送元=スペース であること		関連エラーがあります。正しく入力してください。				
2	(No.4) 送付日≠スペース のとき, (No.5) 発送元≠スペース であること						
3	(No.4) 送付日≠スペース のとき, (No.4) 送付日≥(No.3) 受領日 であること						
4	(No.4) 送付日=スペース のとき, (No.6) 在外送付区分=0:受理分 であること						
5	(No.5) 発送元≠スペース のとき, (No.6) 在外送付区分≠0:受理分 であること						
6	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』のとき (No.6) 在外送付区分=1:国内からの送付 であること						
7	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』以外のとき (No.6) 在外送付区分=2:在外公館の直接送付 または (No.6) 在外送付区分=3:在外公館の国内経由 であること						
8	(No.7) 処理日≠スペース のとき, (No.7) 処理日>(No.2) 受領日 であること						
9	(No.9) 郵送日≠スペース のとき, (No.4) 送付日=スペース であること						
10	(No.9) 郵送日≠スペース のとき, (No.9) 郵送日≤(No.3) 受領日 であること						
11	(No.8) 本非区分=1 (本籍) のとき, (No.14) 本籍=管内 であること						
12	(No.8) 本非区分=2 (非本籍) かつ (No.12) 外人区分=0 (日本人) のとき, (No.14) 本籍=管外 であること						
13	(No.12) 外人区分=1 (外国人) のとき, (No.8) 本非区分=2 (非本籍) かつ (No.14) 本籍=国籍 であること						
14	(No.12) 外人区分=0 (日本人) のとき, (No.15) 筆頭者≠スペース であること						
15	(No.12) 外人区分=1 (外国人) のとき, (No.15) 筆頭者=スペース であること						
16	(No.12) 外人区分=0 (日本人) かつ (No.18) 死亡配偶者外人区分=0 (日本人) のとき, (No.20) 同籍区分≠スペース であること						
16-1	(No.12) 外人区分=1 (外国人) または (No.18) 死亡配偶者外人区分=1 (外国人) のとき, (No.20) 同籍区分=スペース であること						
17	(No.20) 同籍区分=0 (同一戸籍) のとき, (No.22) 死亡配偶者筆頭者=スペース (No.21) 死亡配偶者本籍=スペース かつ (No.22) 死亡配偶者筆頭者=スペース または (No.14) 本籍=(No.21) 死亡配偶者本籍 かつ (No.15) 筆頭者=(No.22) 死亡配偶者 であること						
18	(No.20) 同籍区分=1 (他戸籍) のとき, (No.22) 死亡配偶者筆頭者≠スペース であること (No.21) 死亡配偶者本籍=本籍 かつ (No.22) 死亡配偶者筆頭者≠スペース であること						
19	(No.18) 死亡配偶者外人区分=1 (外国人) のとき, (No.22) 死亡配偶者筆頭者=スペース であること (No.21) 死亡配偶者本籍=国籍 かつ (No.22) 死亡配偶者筆頭者=スペース であること						

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(姻族関係終了届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成27年 3月 1日	18	5-1/9
処 理 名	画 面 名	画 面 I D					
2.0関連チェック	入力画面(姻族関係終了届)						
No	内 容	出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考		
20	(No.11) 漢字氏名≠スペースかつ (No.15) 筆頭者≠スペース の場合、 (No.11) 漢字氏名の氏 = (No.15) 筆頭者の氏 であること。	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			日本人の場合、 実施する。		



第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(姻族関係終了届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	6/9
処 理 名	3.0 審査			備 考			
(0-1)受領日=送付日の場合、 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか。」(YES, NO) を表示する。				/			
YES	(0-2) → (1) へ			/			
NO	(0-3) →				(0-4) 本紙へ		
(1) 外人区分=1(外国人)である(YES, NO)				/			
YES	(2) 確認メッセージ 「姻族関係終了を認めたその国の証明書が添付されていますか」を表示する (YES, NO)			/	(3) 本紙へ		
	YES	(4) → (6) へ		/			
	NO	→			不受理		
NO	(5) → (6) へ			/			
(6) 死亡配偶者外人区分=0(日本人)である(YES, NO)				/			
YES	(7) 死亡配偶者本籍=管内 である(YES, NO)			/			
	YES	(7.1) 死亡配偶者はシステム化後の戸籍にいる(YES, NO)		/	システム化前に死亡している者(構成員)は セットアップ対象外であるため、審査できない		
		YES	(8) 個人除区分≠0(在籍者以外)である(YES, NO)	/			
		YES	(9) → (14)へ	/			
		NO	(10) エラーメッセージ 「姻族関係を終了する配偶者は死亡(失踪)していません」 を表示する		(11) 本紙へ		
	NO	(12) → (14)へ		/			
NO	(12.1) → (14)へ			/			
NO	(13) → (14)へ			/			
(14)				/	(14)~(20)は削除		
	(15)			/			
		(16)		/	(17)		
		(18)		/			
		(19)		/			
	(20)			/			
(21) 確認メッセージ 「死亡(失踪)した者と婚姻していたことを確認しましたか？」を表示する(YES, NO)				/	(22) 本紙へ		
YES	→						
NO	→				不受理		

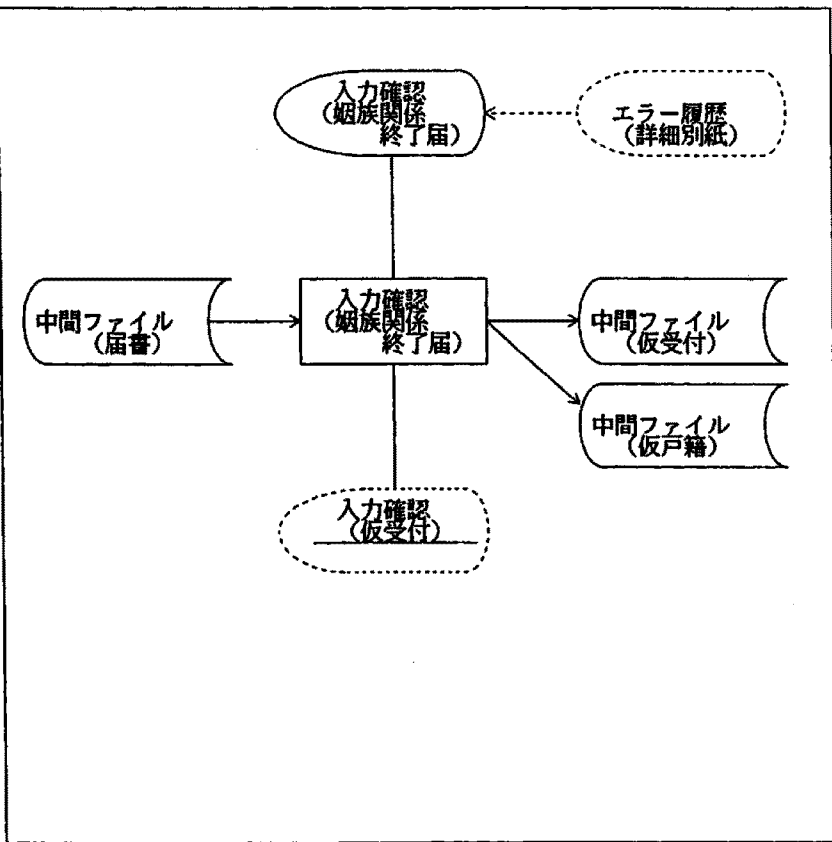
第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査(姻族関係終了届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7/9
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(届書) / 共通		← (引渡側) 入力画面(姻族関係終了届)		
受取側		引渡側		コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無	Z9..
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ-クル-フ	
中間ファイル(届書) 共通	受領番号		姻族関係終了届	受領番号			受領番号が取得済みの場合に設定
	選択事件コード		入力画面				19(姻族関係終了届)
	出張所番号			出張所番号			
	受領日			受領日			
	送付日			送付日			
	発送元			発送元			
	在外送付区分			在外送付区分			
	処理日			処理日			
	指示日						
	許可日						
	受領送付区分						在外送付区分=0のとき1 在外送付区分≠0のとき2
	本非区分			本非区分			
	郵送日			郵送日			
	動態区分						ZERO(不要)
	届区分						1(創設)
	涉外区分						外国人区分=0なら0(日本人のみ) 外国人区分=1なら2(外国人のみ)
	同時決裁受領番号 1~5						
	ロック戸籍番号 1~5						
事件別内容						3/3参照	
不受理申出処区分						不受理申出がされている場合に設定	
処区分						審査の結果により、1=受理または 2=不受理をセットする。 (審査において一つでもエラーがあ る場合は不受理とする。)	

第2 (3) (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			審査(姻族関係終了届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	8/9
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 2/3		(受取側) 中間ファイル(届書) / 共通		← (引渡側) 入力画面(姻族関係終了届)				
受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 *=ダブルfn	出力形態 Z9..	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名					
中間ファイル(届書) 共通	決裁区分		姻族関係終了届 入力画面					何も設定されていない場合に 0:未決裁を設定	
	届書排他区分								

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
			審査(姻族関係終了届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	9/9	
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(届書) / 事件別内容		← (引渡側) 入力画面(姻族関係終了届)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9..			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無		出力形態	備 考	
届書ファイル(届書) 事件別内容	個人番号		姻族関係終了届 入力画面	個人番号				本籍人の場合個人番号を設定		
	カナ氏名			カナ氏名						
	漢字氏名			漢字氏名						
	外人区分			外人区分						
	生年月日			生年月日						
	本籍コード			本籍						
	本籍			筆頭者						
	筆頭者			死亡配偶者カナ氏名						
	死亡配偶者カナ氏名			死亡配偶者漢字氏名						
	死亡配偶者漢字氏名			死亡配偶者外人区分						
	死亡配偶者外人区分			死亡年月日						
	死亡年月日			同籍区分						
	同籍区分			死亡配偶者本籍						
	死亡配偶者本籍コード			死亡配偶者本籍						
死亡配偶者本籍		死亡配偶者筆頭者								
死亡配偶者筆頭者										

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(姻族関係終了届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/7

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入 力		
中間ファイル(仮受付)	出 力		
中間ファイル(仮戸籍)	出 力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)の内容を画面表示する。
- (2) 中間ファイル(仮受付)を編集し、出力する。
- (3) 中間ファイル(仮戸籍)を編集し、出力する。
- (4) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集(確認画面)
  - 2.0 データ編集(中間ファイル/仮受付)
  - 3.0 データ編集(中間ファイル/仮戸籍)
    - 3.1 身分事項(一部記録)

5. 備考(特記事項含む)

第2 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
		入力確認 (姻族関係終了届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2/7
処 理 名	0.0 本紙			備 考			
(1)	中間ファイル (届書) の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下して下さい。」を表示する		[1.0]	/			
(2)	キー選択 (実行キー, PF1, PF2, PF5, PF11, その他)			/			
実行キー	(3) 中間ファイル (仮受付) を編集・出力する		[2.0]	/			
	(4) 事件本人が本籍人である (YES, NO)			/			
	YES	(5) 中間ファイル (仮戸籍) を編集・出力する		/	非本籍人及び外国人は記録不要		
	(6) 身分事項を編集する (一部記録)		[3.1]		(7) 処分決定に制御を渡す		
	NO	→					
PF1	→				(8) 業務選択に制御を渡す		
PF2	→				(9) 届出選択に制御を渡す		
PF5	→				(10) 審査 (姻族関係終了届) に制御を渡す		
PF11	→				(11) エラー履歴表示に制御を渡す		
その他	(12) エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する				(13) 同画面を編集する		
<div style="border: 1px dashed black; height: 400px;"></div>							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数		
		入力確認(姻族関係終了届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/7		
処理名		1.0 確認画面(姻族関係終了届)表示		(受取側) 確認画面(姻族関係終了届)		←(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受取側		引渡側		コード	出力形態	備考				
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	ナ=プル=ク	Z9..			
姻族関係終了届 確認画面	画面ID		中間ファイル(届書) 共通					画面ID		
	システム日付								システム日付	
	出張所番号			出張所番号						
	受領番号			受領番号						
	受領日			受領日			有			
	送付日			送付日			有			
	発送元			発送元						
	在外送付区分			在外送付区分						
	処理日			処理日			有			
	本非区分			本非区分						
	郵送日			郵送日			有			
	カナ氏名		中間ファイル(届書) 事件別内容	カナ氏名						
	漢字氏名			漢字氏名						
	外人区分			外人区分						
	生年月日			生年月日			有			
	本籍			本籍コード			有			
	筆頭者			本籍						
	死亡配偶者カナ氏名			筆頭者						
	死亡配偶者漢字氏名			死亡配偶者カナ氏名						
	死亡配偶者外人区分			死亡配偶者漢字氏名						
	死亡年月日			死亡配偶者外人区分						
	同籍区分			死亡年月日			有			
	死亡配偶者本籍			同籍区分						
	死亡配偶者筆頭者			死亡配偶者本籍コード			有			
				死亡配偶者本籍						
				死亡配偶者筆頭者						

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
		入力確認(姻族関係終了届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4/7	
処 理 名	2.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=ダブルラン	Z9.,	
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	受付事件コード							1901(姻族関係終了)
	受付日							送付日があれば送付日 送付日がなければ受領日
	事件発生日							
	事件発生時分							
	事件発生日時							
	受理送付区分				受理送付区分			
	本非区分				本非区分			
	涉外区分				涉外区分			
	発送日							
	郵送日				郵送日			
	発日							
	収日							
	指示日							
	許可日							
	関連受領番号(1~5)							
	届出人資格区分1							
	届出人資格名称1							
	届出人氏名1							
届出人資格区分2								
届出人資格名称2								
届出人氏名2								
届後本籍区分								
届後本籍コード								



第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
		入力確認(姻族関係終了届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/7	
処 理 名	2.0 中間ファイル(仮受付) 編集・出力 2/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=ザル=チ	Z9.,	
中間ファイル (仮受付) 共通	届後本籍		中間ファイル(届書)					
	届後戸籍の筆頭者							
	送達確認1							
	証書提出区分							
	届書送付目録区分							本非区分=1(本籍分届)のとき 1(送付要)を設定
	処分区分							本非区分=2(非本籍分届)のとき 0(送付不要)を設定
決裁区分								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(姻族関係終了届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成 6年12月 1日	改訂日付 平成11年 3月10日	版 3	頁 6/7
処 理 名	2.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 事件本人		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9.,		
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名	(ダブルテン)			
中間ファイル(仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号			
	行番号						
	事件本人区分						34(生存配偶者)
	届出人区分						1を設定
	カナ氏名			カナ氏名			
	漢字氏名			漢字氏名			
	生年月日			生年月日			
	本籍コード			本籍コード			
	本籍			本籍			
	筆頭者			筆頭者			
送達確認2							現本籍が非本籍なら1を設定 (在外送付区分=0のとき) 外国人の場合は0を設定





第7.2.(5)「異動」処理

19. 推定相続人廃除届

# 標準仕様書修正履歴

版数:3      1/1  
平成11年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).19 (推定相続人廃除届)	1. 入力確認 (1) データ編集表 ・事件本人ファイルに「筆頭者」を追加	019	

標準仕様書修正履歴

版数:4 1/1  
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).19 (推定相続人廃除届)	地方分権一括法施行によるシステム対応 1. システム処理の概要説明書 (1) 審査結果入力 ・説明文中の「監督局」を「管轄局」に変更する。	001	

標準仕様書修正履歴

版数:5 1/1  
平成13年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).19 (推定相続人廃除届)	※ 修正なし		



## 標準仕様書修正履歴

版数:9      1/1  
平成17年3月1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).19 (推定相続人廃除届)	標準仕様書修正 1. 審査 (1) 関連チェック ・ 届出入資格と届出人氏名の関連チェックの追加 (No21)	007	

# 標準仕様書修正履歴

版数:11      1/1  
平成19年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).19 (推定相続人廃除届)	標準仕様書修正 1. 要件定義ワークシート 3.0 審査 1/1 ・ 受領日と送付日が同日のチェックを追加	008	

# 標準仕様書修正履歴

版数:13      1/1  
平成22年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).19 (推定相続人廃除届)	<p>標準仕様書修正</p> <p>1. 要件定義ワークシート</p> <p>    3.0 審査    1/1</p> <p>        ・ No.24 「裁判区分」の内容を修正</p> <p>          2:裁判    →    2:審判</p> <p>2. データ編集表</p> <p>    3.1 身分事項(一部記録)編集 (1/2)</p> <p>        ・ 引渡側 「届出人資格」の備考欄の修正</p> <p>          「届出人資格=098であれば移送しない」を追加</p>	004	
			020	

## 標準仕様書修正履歴

版数:15      1/1  
平成24年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).19 (推定相続人廃除届)	<p>標準仕様書修正</p> <p>1. システム処理の概要説明書</p> <p>2. 推定相続人廃除届の審査の内容を修正            裁判確定(調停成立)の日から10日以内の届出であることの審査を行う。            → 審判確定(調停成立)の日から10日以内の届出であることの審査を行う。</p> <p>2.データチェック(単体表)            No24:裁判区分 の内容 「3: 判決」を削除            (1: 調停、2: 審判、3: 判決)であること            → (1: 調停、2: 審判)であること</p> <p>3. 要件定義ワークシート(3.0 審査 2/2)            (38)の内容を修正            (38)裁判確定の日から10日以内の届出である (YES、No)            → (38)審判確定の日から10日以内の届出である (YES、No)</p>	<p>001</p> <p>004</p> <p>009</p>	

# 標準仕様書修正履歴

版数:16 1/1  
平成25年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).19 (推定相続人廃除届)	標準仕様書修正 1.データチェック(単体表) (推相廃7) No24:裁判区分 の内容 「1:調停」 を削除 (1:調停、2:審判)であること → (1:調停、2:審判)であること (家事事件手続法第244条により)	004	

60076-4

# 標準仕様書修正履歴

版数:18 1/1  
平成27年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).19 (推定相続人廃除届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1. データチェック(関連表) 推相廃8 2.0 関連チェック 事件本人と筆頭者の氏が同一であることについて 関連チェックを追加	006	

60076-5

第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成24年 3月 1日	15	1/12

1. 推定相続人廃除届の審査結果入力

・届出がない場合(管轄局の許可を得て記録する場合等)は, 審査結果入力で行う。

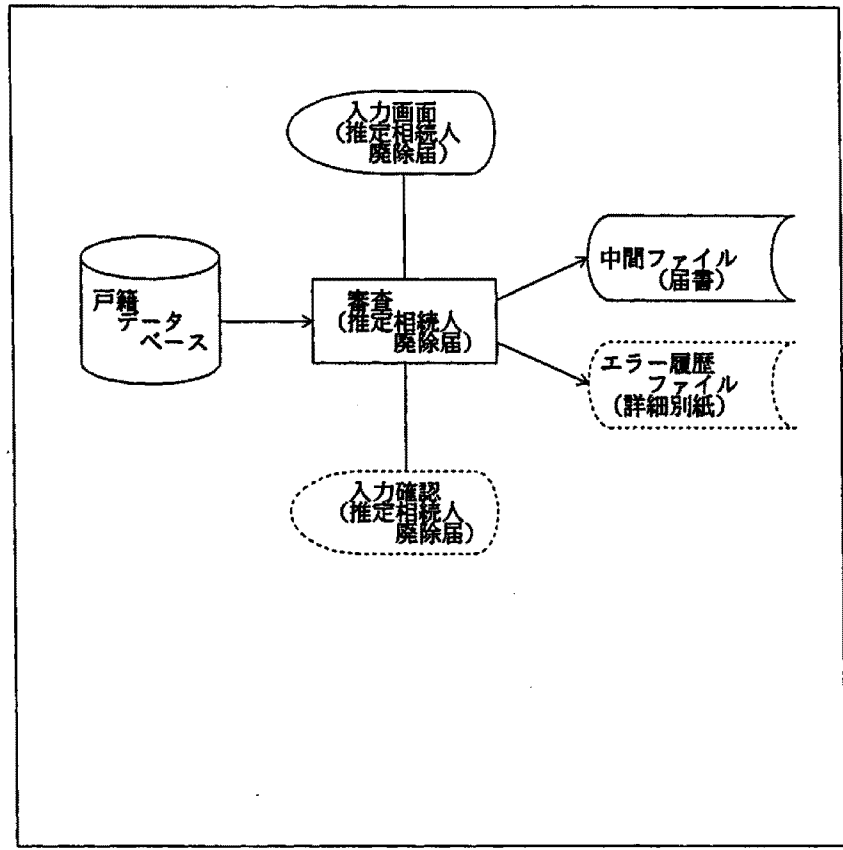
2. 推定相続人廃除届の審査

・審判確定(調停成立)の日から10日以内の届出であることの審査を行う。

3. その他

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	2/12

1. 詳細フロー



3. 処理概要

- (1)推定相続人廃除届の内容を画面入力する。
- (2)推定相続人廃除届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3)推定相続人廃除届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4)審査を行う。
- (5)推定相続人廃除届から、中間ファイル(届書)を編集し、出力する。
- (6)入力確認(推定相続人廃除届)に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 単体チェック
  - 2.0 関連チェック
  - 3.0 審査
  - 4.0 データ編集(中間ファイル/届書)

2. 使用DB・ファイル一覧

名称	入出力区分	名称	入出力区分
戸籍DB	入力		
中間ファイル(届書)	出力		
エラー履歴ファイル	出力		

5. 備考(特記事項含む)



第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
		審査 (推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/12
処 理 名	0.0 本紙			備 考			
(1) 届書内容を画面入力する				/	「届書メニュー」で受領番号が入力された場合、 届書ファイルから画面編集を行う。		
(2) キー選択 (実行キー, PF1, PF2, PF10, PF11, PF12, その他)				/			
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック (OK: YES, NG: NO)	[1.0]	/				
	YES (4) 入力項目の関連チェック (OK: YES, NG: NO)	[2.0]	/				
	YES (5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする		/				
	(6) 審査 (OK: YES, NG: NO)	[3.0]	/				
	YES (7) 中間ファイル (届書) 編集・出力	[4.0]	/	(8) 入力確認画面に制御を渡す			
	NO (9) メッセージの種類 (審査エラー, 確認)		/				
	審査エラー (10) エラーメッセージを表示する		/	(11) 同画面を編集する メッセージをエラー履歴に出力する			
	確認 (12) 確認メッセージを表示し、メッセージに対して 応答の後、以降の審査を続行する		/	メッセージと応答をエラー履歴に出力する			
	NO (13) エラーメッセージを表示する		/				
	NO		/				
PF1	→		/	(14) 業務選択に制御を渡す			
PF2	→		/	(15) 届出選択に制御を渡す			
PF10	(16) 画面の入力項目の入力禁止を解除する		/	(17) 同画面を編集する 入力項目が入力禁止のときのみ有効			
PF11	(18) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する		/	審査エラー発生時のみ有効			
PF12	(19) 入力画面を初期化する		/				
その他	(20) エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する		/	(24) 同画面を編集する			

第 2 3 ( 5 )	データチェック(単体表)		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
			審査(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成 6 年12月 1 日	平成25年 3月 1日	16	4/12	
処 理 名		画 面 名			画 面 I D				
1.0 単体チェック (1/2)		推定相続人廃除届							
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	出張所番号		数字			項目エラーがあります。正しく入力してください。			
2	受領番号		数字						
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
5	発送元		漢字						
6	在外送付区分	○	数字	(0: 受理分、1: 国内からの送付、 2: 在外公館の直接送付、3: 在外公館の国内経由) であること					
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
8	本非区分	○	数字	(1: 本籍、2: 非本籍) であること					
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
10	被廃除者外人区分	○	数字	(0: 日本人、1: 外国人) であること					
11	被廃除者生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
12	被廃除者カナ氏名	○	カナ						
13	被廃除者漢字氏名	○	漢字						
14	被廃除者本籍	○	漢字						
15	被廃除者筆頭者		漢字						
16	廃除者外人区分	○	数字	(0: 日本人、1: 外国人) であること					
17	廃除者生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
18	廃除者資格区分	○	数字	(001: 父、002: 母、010: 養父、 011: 養母、099: その他) であること					
19	廃除者資格名称		漢字						
20	廃除者カナ氏名	○	カナ						
21	廃除者漢字氏名	○	漢字						
22	廃除者本籍	○	漢字						
23	廃除者筆頭者		漢字						
24	裁判区分	○	数字	(1: 調停、2: 審判) であること					
25	裁判確定日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					

16版修正  
No24:裁判区分  
1:調停を削除  
→家事事件手続  
法第244条により

第2 3 (5)	データチェック (単体表)		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
			審査 (推定相続人廃除届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/12
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
1. 0 単体チェック (2/2)			推定相続人廃除届						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
26	届出人資格	○	数字	(090:廃除した人, 091:遺言執行者 098:廃除された人, 099:その他) であること		項目エラーがあります。正しく入力 して下さい。			
27	届出人資格名称		数字						
28	届出人氏名	○	漢字						

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成 6 年12月 1 日	平成27年 3月 1日	18	6/12
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0 関連チェック (1/2)		推定相続人廃除届					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	(No. 4) 送付日= スペースのとき, (No. 5) 発送元= スペースであること			関連エラーがあります。正しく入力してください。			
2	(No. 4) 送付日≠スペースのとき, (No. 5) 発送元≠ スペースであること						
3	(No. 4) 送付日≠スペースのとき, (No. 4) 発送日≥ (No.3)受領日であること						
4	(No. 4) 送付日= スペースのとき, (No. 6) 在外送付区分=0 :受理分 であること						
5	(No. 5) 発送元≠ スペースのとき, (No. 6) 在外送付区分≠0 :受理分 であること						
6	(No. 5) 発送元≠ スペースかつ (No. 5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」のとき (No. 6) 在外送付区分=1 :国内からの送付 であること						
7	(No. 5) 発送元≠ スペースかつ (No. 5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」以外のとき (No. 6) 在外送付区分=2 : 在外公館の直接送付 または (No. 6) 在外送付区分=3 : 在外公館の国内経由 であること						
8	(No. 7) 処理日≠ スペースのとき, (No. 7) 処理日> (No. 3) 受領日であること						
9	(No. 9) 郵送日≠ スペースのとき, (No. 4) 送付日= スペースであること						
10	(No. 9) 郵送日≠ スペースのとき, (No. 9) 郵送日≤ (No. 4) 受領日であること						
11	(No. 8) 本籍区分=1(本籍) のとき, (No. 14) 被廃除者本籍=管内であること						
12	(No. 8) 本籍区分=2(非本籍) かつ (No. 10) 被廃除者外人区分=0(日本人)のとき, (No. 14) 被廃除者本籍=管外であること						
13	(No. 10) 被廃除者外人区分=1(外国人)のとき, (No. 8) 本籍区分=2(非本籍) かつ (No. 14) 被廃除者本籍=国籍であること						
14	(No. 10) 被廃除者外人区分=0(日本人)のとき, (No. 15) 被廃除者筆頭者≠スペースであること						
15	(No. 10) 被廃除者外人区分=1(外国人)のとき, (No. 15) 被廃除者筆頭者 =スペースであること						
15-1	(No. 10) 被廃除者外人区分 = 0(日本人)のとき, (No.13)被廃除者漢字氏名の氏 = (No.15)被廃除者筆頭者の氏であること						
16	(No. 18) 廃除者資格区分=099 のとき, (No. 19) 廃除者資格名称≠スペース であること						
17	(No. 16) 廃除者外人区分=0 (日本人) のとき, (No. 22) 廃除者本籍=本籍 かつ (No. 23) 廃除者筆頭者≠スペース であること						
18	(No. 16) 廃除者外人区分=1 (外国人) のとき, (No. 22) 廃除者本籍=国籍 かつ (No. 23) 廃除者筆頭者=スペース であること						
18-1	(No. 16) 廃除者外人区分 = 0(日本人)のとき, (No.21)廃除者漢字氏名の氏 = (No.23)廃除者筆頭者の氏 であること						
19	(No. 26) 届出人資格=090 (廃除した人) のとき, (No. 28) 届出人氏名=(No. 21) 廃除者漢字氏名であること						

60082

006

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成 6 年12月 1 日	平成17年 3月 1 日	9	7/12
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0 関連チェック (2/2)		推定相続人廃除届					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
19-1	(No.26)届出人資格=098(廃除された人) のとき, (No.28)届出人氏名=(No.13)被廃除者漢字氏名 であること			関連エラーがあります。正しく入力してください。			
20	(No.26)届出人資格=099(その他) のとき, (No.27)届出人資格名称≠スペース であること						
21	(No.26)届出人資格=091(遺言執行者) または (No.26)届出人資格=099(その他) のとき, (No.28)届出人氏名≠スペース であること						

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
			審査(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	8/12	
処 理 名	3.0 審査 (1/2)					備 考			
(0-1) 受領日 = 送付日である			/						
YES	(0-2) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか?」(YES, NO)		/						
	YES	(0-3) → (1)	/						
	NO	(0-4) →			(0-5)本紙へ	画面項目修正(審査完了しない)			
NO	(0-6) → (1)								
(1) 被廃除者は本籍人である。(YES, NO)			/						
YES	(2) 廃除者資格名称(001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母)		/						
	001:父	(3) 廃除者漢字氏名 = 被廃除者の戸籍の父氏名 (YES, NO)		/					
		YES	(4) → (24)へ	/					
		NO	(5) 確認メッセージ 「廃除者氏名と被廃除者の戸籍に記録の氏名が異なりますが よろしいですか?」 を表示する。(YES, NO)				(6)本紙へ		
			YES	(7) → (24)へ	/				
		NO	→				不受理		
	002:母	(8) 廃除者漢字氏名 = 被廃除者の戸籍の母氏名 (YES, NO)		/					
		YES	(9) → (24)へ	/					
		NO	(10) 確認メッセージ 「廃除者氏名と被廃除者の戸籍に記録の氏名が異なりますが よろしいですか?」 を表示する。(YES, NO)				(11)本紙へ		
			YES	(12) → (24)へ	/				
		NO	→				不受理		
	010:養父	(13) 廃除者漢字氏名 = 被廃除者の戸籍の養父氏名 (YES, NO)		/					
YES		(14) → (24)へ	/						
NO		(15) 確認メッセージ 「廃除者氏名と被廃除者の戸籍に記録の氏名が異なりますが よろしいですか?」 を表示する。(YES, NO)				(16)本紙へ			
		YES	(17) → (24)へ	/					
	NO	→				不受理			
011:養母	(18) 廃除者漢字氏名 = 被廃除者の戸籍の養母氏名 (YES, NO)		/						
	YES	(19) → (24)へ	/						
	NO	(20) 確認メッセージ 「廃除者氏名と被廃除者の戸籍に記録の氏名が異なりますが よろしいですか?」 を表示する。(YES, NO)				(21)本紙へ			
		YES	(22) → (24)へ	/					
	NO	→				不受理			
NO	(23) → (24)へ		/						
(24) 届出人資格? (090:廃除した人, 091:遺言執行者, 098:廃除された人, 099:その他)			/						
090	(25) → (38)へ		/						

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
	処 理 名	3.0 審査 2/2	審査(推定相続入廃除届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成24年 3月 1日	15	9/12
091	(26)廃除者は本籍人である (YES, NO)	/						
	YES (26.1)廃除者はシステム化後の戸籍にいる (YES, NO)	/						システム化前に死亡している者(構成員)は セットアップ対象外であるため、審査できない
	YES (27)個人除区分≠0 (在籍者以外)である (YES, NO)	/						
	YES (28) → (38)へ	/						
	NO (29)エラーメッセージ 「廃除者は死亡(失踪)していないので、遺言執行者は 届出人になれません。」を表示する				(30)本紙へ			民893
	NO (29.1) → (38)へ	/						
	NO (31) → (38)へ	/						
098	(32)確認メッセージ 「本来、廃除される者が届出人になることはできません。よろしいですか？」 を表示する(YES、NO)	/						法97(法63①の準用), 法63②の準用はない 裁判請求者:民892, 893 本例(S35.1.7民事甲第17号民事局長回答)
	YES (33) → (38)へ	/						
	NO →				(34)本紙へ			不受理 民892, 893 本例は民895①の適用である (S36.7.3民事甲第1578号民事局長回答)
099	(35)確認メッセージ 「通常、廃除者か、遺言執行者しか届出人になることはできません。よろしいですか？」 を表示する(YES、NO)	/						
	YES (36) → (38)へ	/						
	NO →				(37)本紙へ			不受理
	(38) 審判確定の日から10日以内の届出である (YES、NO)	/						法97 (法63①の準用)
	YES →				(39)本紙へ			
	NO (40)確認メッセージ 「届出期間を経過していますがよろしいですか？」を表示する (YES、NO)							
	YES →							
	NO →							不受理

6085

600

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数		
			審査(推定相続人廃除届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	10/12		
処理名			4.0 中間ファイル(届書) 編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(届書) / 共通		← (引渡側) 入力画面(推定相続人廃除届)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無	出力形態				
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	サ-ブルナ-	Z 9. .		
中間ファイル(届書) 共通		受領番号		推定相続人廃除届 入力画面		受領番号			受領番号が取得済みの場合に設定		
		選択事件コード								2 0 (推定相続人廃除届)	
		出張所番号					出張所番号				
		受領日					受領日				
		送付日					送付日				
		発送元					発送元				
		在外送付区分					在外送付区分				
		処理日					処理日				
		指示日									
		許可日									
		受理送付区分									在外送付区分=0のとき1 在外送付区分≠0のとき2
		本非区分					本非区分				
		郵送日					郵送日				
		動態区分									ZERO (不要)
		届区分									2 (報告)
		涉外区分									被廃除者外人区分=0 (日本人) の 場合, 0を設定 被廃除者外人区分=1 (外国人) の 場合, 2 (外国人のみ) を設定
同時決裁受領番号 1~5											
ロック戸籍番号 1~5											
事件別内容							3 / 3 参照				
不受理申出処分区分											

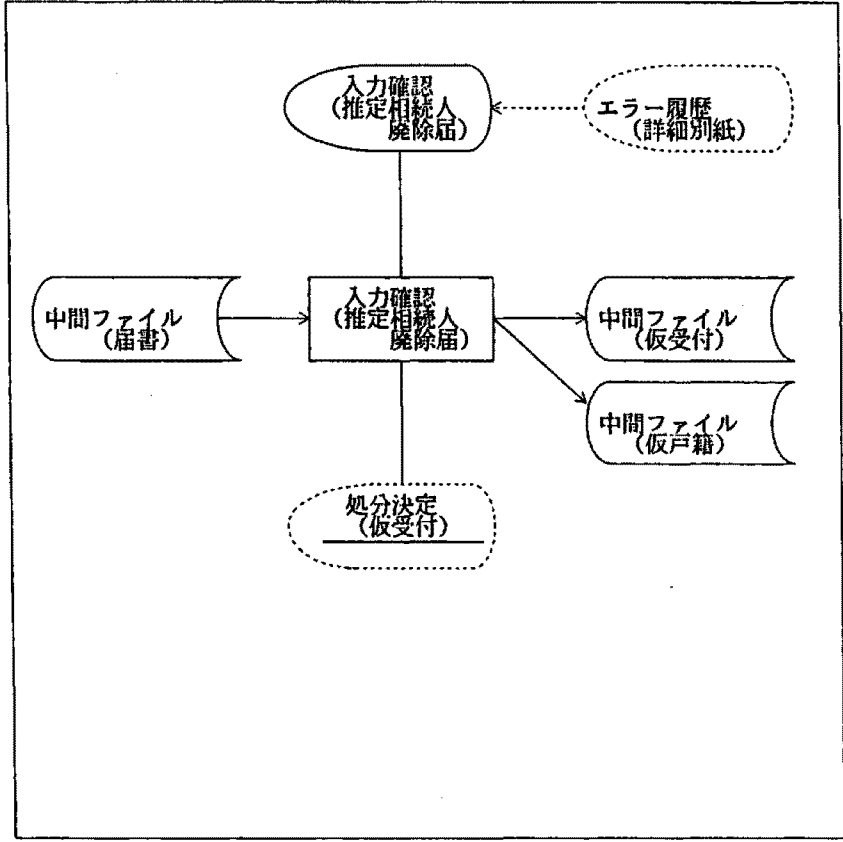


第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			審査(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	11/12
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 2/3		(受取側) 中間ファイル(届書) / 共通			← (引渡側) 入力画面(推定相続人廃除届)		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z 9. .	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=ダブルチン		
中間ファイル(届書) 共通	処分区分		推定相続人廃除届 入力画面					審査の結果により、1=受理または 2=不受理をセットする。 (審査において一つでもエラーがあ る場合は不受理とする。)
	決裁区分							何も設定されていない場合に 0:未決済を設定
	届書排他区分							

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付		版	頁数
				審査(推定相続人廃除届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日		1	12/12
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(届書) / 事件別			← (引渡側) 入力画面(推定相続人廃除届)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無					
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ-ブル-ナン	Z9.,				
届書ファイル(届書)	被廃除者個人番号		推定相続人廃除届					本籍人の場合個人番号を設定			
事件別内容	被廃除者外人区分		入力画面	被廃除者外人区分							
	被廃除者生年月日			被廃除者生年月日							
	被廃除者カナ氏名			被廃除者カナ氏名							
	被廃除者漢字氏名			被廃除者漢字氏名							
	被廃除者本籍コード			被廃除者本籍							
	被廃除者本籍			被廃除者筆頭者							
	被廃除者筆頭者			廃除者個人番号				本籍人の場合個人番号を設定			
	廃除者個人番号			廃除者外人区分							
	廃除者外人区分			廃除者生年月日							
	廃除者生年月日			廃除者資格区分							
	廃除者資格区分			廃除者資格名称							
	廃除者資格名称			廃除者カナ氏名							
	廃除者カナ氏名			廃除者漢字氏名							
	廃除者漢字氏名			廃除者本籍コード							
	廃除者本籍コード			廃除者本籍							
	廃除者本籍			廃除者筆頭者							
	廃除者筆頭者			裁判種別							
	裁判種別			裁判確定日							
	裁判確定日			届出人資格							
	届出人資格			届出人資格名称							
	届出人資格名称			届出人氏名							
	届出人氏名										

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		入力確認 (推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/9

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (届書)	入 力		
中間ファイル (仮受付)	出 力		
中間ファイル (仮戸籍)	出 力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル (届書) の内容を画面表示する。
- (2) 中間ファイル (仮受付) を編集し、出力する。
- (3) 中間ファイル (仮戸籍) を編集し、出力する。
- (4) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集 (確認画面)
  - 2.0 データ編集 (中間ファイル/仮受付)
  - 3.0 データ編集 (中間ファイル/仮戸籍)
    - 3.1 身分事項 (一部記録)

5. 備考 (特記事項含む)

第2 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	2/9
処 理 名 0.0 本紙					備 考		
	(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し, メッセージ「入力項目を確認し, よければ実行キーを押下して下さい。」を表示する	[1.0]	/				
	(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF5, PF11, その他)		/				
実行キー	(3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する	[2.0]	/				
	(4) 被廃除者が本籍人である(YES, NO)		/				
	YES (5) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する		/				非本籍人及び外国人は記録不要
	(6) 身分事項を編集する(一部記録)	[3.1]		(7) 処分決定に制御を渡す			
	NO →						
PF1	→			(8) 業務選択に制御を渡す			
PF2	→			(9) 届出選択に制御を渡す			
PF5	→			(10) 審査(推定相続人廃除届)に制御を渡す			
PF11	→			(11) エラー履歴表示に制御を渡す			
その他	(12) エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する			(13) 同画面を編集する			

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数
入力確認(推定相続人廃除届)				システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成 年 月 日		1	3/9		
処理名		1.0 確認画面(推定相続人廃除届)表示 1/2		(受取側) 推定相続人廃除届確認画面		← (引渡側) 中間ファイル(届書)							
受取側		引渡側		DB・ファイル名		項目		コード	出力形態	備考			
DB・ファイル名		項目		DB・ファイル名		項目		変換有無					
画面名称		名称	記号名	画面名称		名称	記号名	サ=ダブルチン	Z9.,				
推定相続人廃除届 確認画面	画面ID									画面ID			
	システム日付									システム日付			
	出張所番号				中間ファイル(届書) 共通	出張所番号							
	受領番号			受領番号									
	受領日			受領日				有					
	送付日			送付日				有					
	発送元			発送元									
	在外送付区分			在外送付区分									
	処理日			処理日				有					
	本非区分			本非区分									
	郵送日			郵送日				有					
	被廃除者外人区分			被廃除者外人区分									
	被廃除者生年月日			被廃除者生年月日				有					
	被廃除者カナ氏名			被廃除者カナ氏名									
	被廃除者漢字氏名			被廃除者漢字氏名									
	被廃除者本籍			被廃除者本籍コード				有					
	被廃除者筆頭者			被廃除者本籍									
	廃除者外人区分			被廃除者筆頭者									
	廃除者生年月日			廃除者外人区分				有					
	廃除者資格区分			廃除者生年月日									
廃除者資格名称			廃除者資格区分										
廃除者カナ氏名			廃除者資格名称										
廃除者漢字氏名			廃除者カナ氏名										
廃除者本籍			廃除者漢字氏名										
			廃除者本籍コード				有						
			廃除者本籍										

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4/9
処 理 名	1.0 確認画面(推定相続人廃除届)表示 2/2		(受取側)推定相続人廃除届確認画面		←(引渡側)中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側			コード 変換有無 #=ダブルクォー	出力形態 Z9.,	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名			
推定相続人廃除届 確認画面	廃除者筆頭者		中間ファイル(届書) 事件別内容	廃除者筆頭者			
	裁判種別			裁判種別			
	裁判確定日			裁判確定日		有	
	届出人資格			届出人資格			
	届出人資格名称			届出人資格名称			098のとき「廃除された者」を表示
	届出人氏名			届出人氏名			

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数		
処 理 名		2.0 中間ファイル (仮受付) 編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル (仮受付) / 共通		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	5/9		
受 取 側				引 渡 側				コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無	Z9.						
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	サ-バル-チ	Z9.						
中間ファイル (仮受付) 共通		受領番号		中間ファイル (届書)		受領番号									
		出張所番号				出張所番号									
		受付事件コード										裁判種別=1 (調停) であれば 2001 (推定相続人廃除 (調停)) 裁判種別=2 (審判) または 3 (判決) であれば 2002 (推定相続人廃除 (裁判))			
		受付日										送付日があれば送付日 送付日がなければ受領日			
		事件発生日					裁判確定日								
		事件発生時分													
		事件発生日時													
		受理送付区分					受理送付区分								
		本非区分					本非区分								
		涉外区分					涉外区分								
		発送日													
		郵送日					郵送日								
		発日													
		収日													
		指示日													
許可日															
関連受領番号															
届出人資格区分1									届出人資格=090であれば 入力された廃除者資格区分を設定 届出人資格=091であれば 091 (遺言執行者) を設定 届出人資格=098であれば 届出人資格区分1は未設定 届出人資格=099であれば 099 (その他) を設定						

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数			
				入力確認(推定相続人廃除届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	6/9			
処 理 名		2.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)										
受 取 側		引 渡 側		コ ー ド		出 力 形 態		備 考								
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無								
画面名称		名 称		画面名称		名 称		サ=ダブルフ		Z9.,						
中間ファイル (仮受付) 共通		届出人資格名称1		中間ファイル(届書)						届出人資格=090であれば 入力された廃除者資格名称を設定 届出人資格=091であれば 「遺言執行者」を設定 届出人資格=098であれば 届出人資格名称1は未設定 届出人資格=099であれば 入力された届出人資格名称を設定						
		届出人氏名1				届出人氏名		届出人資格=098であれば未設定								
		届出人資格区分2														
		届出人資格名称2														
		届出人氏名2														
		届後本籍区分														
		届後本籍コード														
		届後本籍														
		届後戸籍の筆頭者														
		送達確認1														
		証書提出区分														
		届書送付目録区分						本非区分=1(本籍分届)の場合 1(送付要)を設定 本非区分=2(非本籍分届)の場合 0(送付不要)を設定								
		処分区分														
		決裁区分														



第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月10日	3	7/9	
処理名	2.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(97-77)	Z9.,	
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	行番号							
	事件本人区分							35(推定相続人)
	届出人区分							届出人資格=098であれば 1(届出人)を設定
	カナ氏名			被廃除者カナ氏名				
	漢字氏名			被廃除者漢字氏名				
	生年月日			被廃除者生年月日				
	本籍コード			被廃除者本籍コード				
	本籍			被廃除者本籍				
	筆頭者			被廃除者筆頭者				
送達確認2							本非区分=2(非本籍) かつ 在外送付区分=0(受理分)の場合 1を設定 上記以外は0を設定 外国人は0を設定	

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(推定相続人廃除届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	8/9
処 理 名	3.1身分事項(一部記録)編集 (1/2)	(受取側) 中間ファイル (仮戸籍) 身分事項			← (引渡側) 中間ファイル (届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無 (オブルーチン)	Z9. ,	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名			
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号							被廃除者が本籍人の場合個人番号を設定
	行番号							
	出力区分							
	タイトルコード							2001 (推定相続人廃除)
	記録コード							2001 (推定相続人廃除をされた者の記録)
	管掌者コード							
	事件発生日			中間ファイル(届書)	裁判確定日			
	推定 相続 人 廃除	推定相続人廃除の裁判確定日		中間ファイル(届書)	裁判確定日			裁判種別=2 (審判)または 3 (判決)のとき
		推定相続人廃除の調停成立日			裁判確定日			裁判種別=1 (調停)のとき
		被 相 続 人	続柄			廃除者資格名称		
	氏名			廃除者漢字氏名				
	届出	届出日			受領日			
		届出 人	資格		届出人資格			届出人資格=098であれば移送しない
			資格名称					届出人資格=090(廃除した者)であれば、「廃除者資格名称」を設定 届出人資格=098(廃除された者)であれば、未設定 届出人資格が上記以外であれば、「届出人資格名称」を設定
			氏名					届出人資格=090,098であれば未設定 届出人資格が上記以外であれば、「届出人氏名」を設定
送付	送付を受けた日			送付日				
	受理者			発送元				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認(推定相続人廃除届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	9/9
処理名	3.1 身分事項(一部記録)編集 (2/2)		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		←(引渡側) 中間ファイル(届書)		
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無	
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=ザル=フ	Z9..
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	許可	許可日	中間ファイル(届書)				
		許可証謄本の 送付を受けた日					
		許可を受けた者					
	記録	記録日			処理日		
	特記	特記事項					



第7.2.(5)「異動」処理

20. 入籍届

# 標準仕様書修正履歴

1/2

平成10年2月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料 NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	<p>1. 審査</p> <p>(1) 単体チェック            ・NO.36,67 修正            更正区分に 8:養父及び母、9:父及び養母 を追加</p> <p>(2) 関連チェック            ・NO.35,38,59,62 修正            更正区分に 9:父及び養母 を追加            ・NO.36,37,60,61 修正            更正区分に 8:養父及び母 を追加            ・NO.28-1,29-1,39,40,47 修正            入籍先の住所、入籍先の世帯主、入籍先の父母続柄、            入籍先の生年月日のチェック条件見直し            ・NO.27-1,29-5,29-6 追加            入籍先の住所、入籍先の世帯主、入籍先の父母続柄、            入籍先の生年月日のチェック条件見直し</p> <p>(3) 審査4. 2入籍人更正区分処理            ・(3)入籍人nの更正区分に 9:父及び養母 を追加            ・(12)入籍人nの更正区分に 8:養父及び母 を追加            ・(21)入籍人nの更正区分に 8:養父及び母 を追加            ・(31)入籍人nの更正区分に 9:父及び養母 を追加</p> <p>(4) 審査4. 2入籍人更正区分処理            ・入籍先の配偶者区分により処理を振り分けて入籍人の更正区分に対応する(養)父母欄の妥当性審査を行うように修正</p> <p>(5) 審査4. 3入籍人配偶者更正区分処理            ・(4)入籍人配偶者の更正区分に 9:父及び養母 を追加            ・(15)入籍人配偶者の更正区分に 8:養父及び母 を追加            ・(26)入籍人配偶者の更正区分に 8:養父及び母 を追加            ・(37)入籍人配偶者の更正区分に 9:父及び養母 を追加</p> <p>(6) 審査4. 3入籍人配偶者更正区分処理            ・入籍先の配偶者区分により処理を振り分けて入籍人配偶者の更正区分に対応する(養)父母欄の妥当性審査を行うように修正</p> <p>(7) 中間ファイル編集(届書)修正            ・許可日の編集を削除</p> <p>3. 入力確認</p> <p>(1) 戸籍編製マトリクス表            ・一部記載C. 2→D. 1に修正</p> <p>(2) 中間ファイル編集(仮受付):事件本人            ・筆頭者項目及び編集条件を追加</p> <p>(3) 中間ファイル編集(仮受付):事件本人(配偶者)            ・筆頭者項目及び編集条件を追加            ・届出人区分の編集条件を修正            家裁の許可が必要な場合は0を設定            家裁の許可が不要な場合は1を設定</p> <p>(4) 中間ファイル編集(仮受付):その他            ・届出人資格編集条件を削除(未設定)            ・事件本人区分編集条件修正            00:事件本人以外 → 99:事件本人            ・筆頭者項目及び編集条件を追加</p> <p>(5) 入籍人の個人特定(入籍)の編集            ・父母(養父母)欄編集条件修正            更正区分が8:養父及び母のときを追加            更正区分が9:父及び養母のときを追加            ・入籍先の配偶者区分により処理を振り分けて(養)父母欄を編集するように修正            (入籍相手が親の戸籍にいる場合に入籍相手の親の氏名で(養)父母欄を更正してしまう不具合対応)</p>	<p>007,008</p> <p>012,014</p> <p>012,014</p> <p>011,012, 013</p> <p>011,012</p> <p>024,025 026,027</p> <p>024,025 026,027</p> <p>028,029 030,031</p> <p>028,029 030,031</p> <p>040</p> <p>058,059, 060,061 064</p> <p>065</p> <p>066 068</p> <p>068 072</p>	

# 標準仕様書修正履歴

2/2

平成10年2月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	(6) 入籍人配偶者の個人特定(入籍)の編集 ・ 父母(養父母)欄編集条件修正 更正区分が8: 父及び養母のときを追加 更正区分が9: 養父及び母のときを追加 ・ 入籍先の配偶者区分により処理を振り分けて(養)父母欄を編集するように修正 (入籍相手が親の戸籍にいる場合に入籍相手の親の氏名で(養)父母欄を更正してしまう不具合対応)	078	

# 標準仕様書修正履歴

1/1

平成11年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料No.
1	第 7. 2. (5). 20 (入籍届)	公職選挙法改正によるシステムの対応 (サンプル提示)  1. 入力確認 (1) システム環境仕様書 ・ 詳細フロー及び使用DB・ファイル一覧に入力ファイルとして 附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル(30条 の12第1項)を追加 ・ 処理概要、機能体系に中間ファイル(30条の12第1項)の 編集に関する記述を追加 (2) 本紙の処理内容 ・ 父、母、入籍者が在外選挙人の場合の中間ファイル(30条の12 第1項)の編集・出力処理の追加 妻証書提出 (3) 中間ファイル編集(30条の12第1項) ・ 父、母、入籍者に関して新規追加	    046   046   047 048 049  087-1~ 087-6	



# 標準仕様書修正履歴

版数:3      1/1  
平成11年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	<p>1. 審査</p> <p>(1) 関連チェック</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入籍人が単身者の時、新戸籍が編製ができないようにする。</li> </ul> <p>(2) 審査(従前の氏を称する入籍)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 従前の氏を称する入籍における届出期間の審査についての準拠法を備考欄に付加する。</li> </ul>	009  020	
		<p>2. 審査</p> <p>(1) 審査(届出人資格)処理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国人配偶者の署名についても届出人とみなすため、外国人配偶者の署名があるか否かの確認メッセージを表示する。</li> </ul>	022, 022-1, 023, 023-1	
		<p>3. 入力確認</p> <p>(1) 中間ファイル(仮受付)編集・出力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国人配偶者が届出人の場合、届出人として編集する。</li> </ul> <p>(2) 入籍人の身分事項(除籍)編集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国人配偶者が届出人の場合、共同届出人として編集する。</li> </ul> <p>(3) 入籍人の身分事項(入籍)編集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国人配偶者が届出人の場合、共同届出人として編集する。</li> <li>・ 届書画面上の「処理日」が入力されていたら、「入籍日」に移送する。</li> </ul> <p>(4) 入籍人配偶者の身分事項(除籍)編集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「届出による除籍日」には、処理日も考慮して移送する。</li> </ul> <p>(5) 入籍人配偶者の身分事項(入籍)編集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「届出による入籍日」には、処理日も考慮して移送する。</li> </ul>	046 062  074  076  079  080	

標準仕様書修正履歴

版数:4 1/1  
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	<p>成年後見法施行によるシステム対応</p> <p>1. システム処理の概要説明 (1) 業務処理範囲外の処理 ・成年後見人による届出の場合を追加</p> <p>2. 審査 (1) 単体チェック ・届出人資格である「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更(No. 50, 52) (2) 関連チェック ・届出人資格である「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更(No. 52) (3) 4. 1 審査(届出人資格)処理 ・届出人資格である「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更 ・後見事項の有無審査は未成年者の後見事項に変更 (4) 4. 5 審査(父又は母の新戸籍) ・届出人資格である「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更 ・「後見人」の表現のある確認メッセージを「未成年後見人」に変更</p> <p>3. 入力確認 (1) 5. 2 入籍人の身分事項(除籍)編集 ・届出人の編集条件である届出人資格「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更 (2) 5. 3 入籍人の身分事項(入籍)編集 ・届出人の編集条件である届出人資格「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更</p>	001  007  013  021, 022  021, 022  033, 034  033, 034    073  075	

標準仕様書修正履歴

版数:6 1/1  
平成14年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	<p>1. 審査</p> <p>(1)4. 2審査(入籍人更正区分)処理 ・入籍相手の氏名を確認する際のメッセージ内容を判りやすいように変更</p> <p>(2)4. 3審査(入籍人配偶者更正区分)処理 ・入籍相手の氏名を確認する際のメッセージ内容を判りやすいように変更</p> <p>2. 入力確認</p> <p>(1)中間ファイル編集(仮受付) ・共通ファイルの「本非区分」の設定条件を備考欄に追加</p> <p>・共通ファイルの「届書送付目録区分」の設定条件を備考欄に追加</p>	<p>024, 025, 026, 027</p> <p>028, 029, 030, 031</p> <p>062</p> <p>063</p>	

標準仕様書修正履歴

版数:8 1/1  
平成16年3月1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	標準仕様書修正 1. 審査 (1) 関連チェック ・ 住所・世帯主の入力は任意とする。 ・ 誤植のため関連チェックNo17-2における項目Noを修正 「(No.63)入籍人配偶者の更正区分」 ↓ 「(No.67)入籍人配偶者の更正区分」 ・ 住所と世帯主の関連チェックを追加する。	010,011 010  015	

# 標準仕様書修正履歴

版数:8.2      1/1  
平成16年7月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	性同一性障害のシステム対応  1. 要件定義ワークシート (1) 審査 ・ (0-1)～(0-11)性同一性障害の身分事項チェックを追加	015-1	

## 標準仕様書修正履歴

版数:8.3      1/1  
平成16年11月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	「続柄の記載更正(申出)」に伴うシステムへの対応  1. 審査 (1) 審査チェック ・ 父母氏名と続柄のチェックを追加	015-1 015-2	

# 標準仕様書修正履歴

版数:10      1/1  
平成18年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	標準仕様書修正 1. データ編集表 5.2 入籍人の身分事項(除籍) 編集 2/2 ・「除戸籍」の【称する氏】について設定条件の変更	074	

# 標準仕様書修正履歴

版数:11 1/1  
平成19年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	標準仕様書修正 1. 要件定義ワークシート 3.0 審査 1/1 ・ 受領日と送付日が同日のチェックを追加	016	



# 標準仕様書修正履歴

版数:13      1/1  
平成22年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. データチェック(関連表)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・審査(入籍届) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2.0 関連チェック (3/7)</li> <li>【NO.28-1】チェック内容を第2版の修正時の内容へ修正</li> </ul> </li> </ul> <p>2. 補足説明書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入力確認(入籍届) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2.0 戸籍編製マトリックス表 (3/4)</li> <li>No.29-1に以下の条件を追加</li> <li>【条件】</li> <li>戸籍編製区分=新しい戸籍を作る</li> <li>入籍人(本非区分)=本籍人</li> <li>入籍人(他の在籍者)=無し</li> <li>入籍人配偶者=外国人</li> <li>入籍先=任意</li> <li>新戸籍=管内</li> </ul> </li> </ul>	011	
			060	

# 標準仕様書修正履歴

版数:14      1/1  
平成23年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. 審査(入籍人更正区分)処理 更正区分のチェックについて 全パターンでチェックするよう修正 (氏と名でチェックを行うよう修正)</p> <p>2. 補足説明書 ・ 入力確認(入籍届) ・ 2.0 戸籍編製マトリックス表 (3/4) No.29-1に以下の条件を追加 <b>【条件】</b> 戸籍編製区分=新しい戸籍を作る 入籍人(本非区分)=本籍人 入籍人(他の在籍者)=無し 入籍人配偶者=外国人 入籍先=任意 新戸籍=管内</p> <p>3. 中間ファイル編集(仮戸籍)身分事項 届出人資格が、「親権者養父」「親権者養母」になる場合 届出人氏名を編集するよう修正</p>	024～027	
			060	
			073、075	

# 標準仕様書修正履歴

版数:14.1 1/1  
平成23年9月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	民法改正によるシステムの対応  1. システム処理の概要説明 範囲外処理に届出人が”複数の未成年後見人” の場合を記述	001	

60110-4

# 標準仕様書修正履歴

版数:16      1/1  
平成25年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応		
	入籍45	1. 審査(入籍人配偶者更正区分)処理 入籍人配偶者の更正区分が「6:養母」「7:養父母」「8:父又は養母」で、入籍先の配偶者区分が「3:生存配偶者」の場合、「養母」の同一人チェックが行われていないので、チェックを行う審査を追加	031～031-1	
	入籍46	2. 審査(入籍人更正区分)処理 更正区分の「名」チェックについて 同一人の判断で名が異なる場合の確認メッセージを表示しているが、メッセージ確認後、応答入力はなく不受理処理となっています。 名の更生をした場合も想定できるため判断を追加	024～027-1	

## 標準仕様書修正履歴

版数:17      1/1  
平成26年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応		
	入籍48	1. データチェック(関連表) 戸籍変動区分=2(父又は母の新戸籍に入る)の時の関連チェック 新戸籍が非本籍の場合、新戸籍での筆頭者(父又は母)の 父母続柄と生年月日を必須としないよう修正	011~012	
	入籍49	2. 審査(入籍人更正区分)処理 更正区分の「名」チェックについて 同一人で名が異なる場合、父母欄養父母欄の更生後 入籍届を行うようメッセージを表示させるよう修正 (名に更正区分は使用できない。)	024~027-1	
	入籍50	3. データチェック(関連表) ・事件本人と筆頭者の氏が同一であることについて関連 チェックを追加 ・誤植の修正(No56、No57)	014 014	

## 標準仕様書修正履歴

版数:18      1/1

平成27年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)  入籍51	標準仕様書見直しによるシステムの対応  1. 審査(3. 0) i 家裁の許可の有無について審査しているが、以下のケースで審査を通過してしまうため修正 ・ 父母婚姻中の氏を称する入籍で、許可の審判確定日が入力されている場合。 ・ 父(母)が後妻(夫)と婚姻改氏した場合、父(母)の氏を称する入籍で、許可の審判確定日が入力されていない場合。 ii 許可の審判確定日が未入力で父(母)の配偶者区分が夫(妻)で無い場合のエラーメッセージの内容が不適切なためメッセージの内容を修正	016~016-1	

60110-7

# 標準仕様書修正履歴

版数:19      1/1  
平成28年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NC
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応		
	入籍52	1. 4.6 審査(入籍先・入籍相手区分) 4/5 新本籍が非本籍での筆頭者との父母続柄が必須となってしまうため修正	038~039	
	入籍53	2. 2.0 戸籍編製マトリックス表(1/4) 項番8の入籍人に一部除籍の記載漏れがあったため追記	058	
	入籍54	3. 2.0 戸籍編製マトリックス表(2/4) 項番16~18の他の在籍者欄に誤記があったため修正	059	

# 標準仕様書修正履歴

版数:20                      1/1

平成29年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).20 (入籍届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応		
	入籍57	1. 年齢の審査 年齢の起算日に関しては、創設的届出、報告的届出による違い等が過去にも議題となった。 研究員の入替もあることから、年齢の起算日に関して補助的記載を追加する		
		審査 10、11、13	020	
		1	021	
		3	033	
	入籍58	2.「受領日」と「届出日」同一日付のチェック 同一日付は認めない方向で統一する		
		関連チェック 8	009	
	入籍59	3.誤記修正		
		審査 33、34 0-12 項番の誤り 項番の誤り	012 015-1 015-2～016 029	
	入籍60	4.入籍先の続柄チェックの条件を変更 入籍先の本非区分 = 1(本籍) → 入籍先の本非区分 = 1(本籍) または 新本籍の本籍 = 管内		
	審査 75-1 81-1、87-1、93-1	038 039		
入籍61	5.入籍先の続柄チェックのメッセージに誤りがあり修正			
	審査 88、94	039		

60110-9



第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 9月 30日	14.1	1/1

1. 入籍届による入籍業務処理範囲外の処理

- (1) 過去に氏の変更届(107条4項)を入籍人が届出。
- (2) (養)父母欄の更正処理は、入籍人及びその配偶者:本籍、入籍先:本籍(本籍→本籍の異動)の場合のみ行う。  
上記以外の異動パターンについては、更正処理で行う。
- (3) 事件本人の成年後見人から届出された場合。
- (4) 複数の未成年後見人から届出があった場合の記録

2. 入籍届入力画面の意義

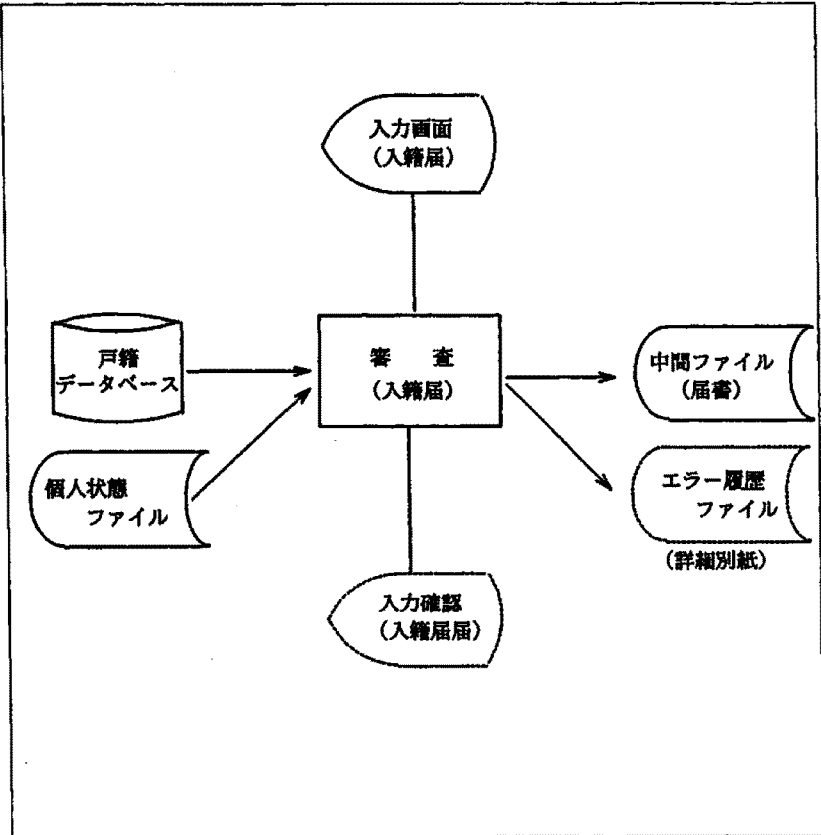
- (1) 入籍人当事者の各項目を入力する。

3. その他

- (1) 添付書類
  - ・父又は母と氏を異にする子が、父又は母の氏を称しようとする場合(戸98 I、民791 I・III)、  
裁判所において「子の氏を父又は母の氏に変更する」旨の許可の審判書の謄本
- (2) 入籍者種別=3(入籍人複数)を選択した場合の処理範囲
  - ・届出人資格は、同一人であること(入籍人単位に指定できない。異なる場合は処理を別けて行う)
  - ・入籍人の対象は、構成員とする。(筆頭者と構成員を同時に入籍できない)

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		審査 (入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1 / 29

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル (届書)	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1) 入籍届の内容を画面入力する。
- (2) 入籍届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 入籍届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 入籍届から中間ファイル (届書) を編集・出力する。
- (6) 入力確認 (入籍届) に制御を渡す。

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データチェック (単体表)
  - 2.0 データチェック (関連表)
  - 3.0 審査
    - 3.1 審査 (氏を称する入籍)
    - 3.2 審査 (同籍する入籍)
    - 3.3 審査 (従前の氏を称する入籍)
    - 4.1 審査 (届出人資格)
    - 4.2 審査 (入籍人更正区分)
    - 4.3 審査 (入籍人配偶者更正区分)
    - 4.4 審査 (父母関連)
    - 4.5 審査 (父又は母の新戸籍)
    - 4.6 審査 (入籍先・入籍相手)
  - 5.0 データ編集表 (中間ファイル/届書)

5. 備考 (特記事項含む)

- (1) 入籍者の年齢計算について  
・受領日を基準日として計算する。

第2 3 (3)		要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
処 理 名		0.0 本紙		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2/29	
							備 考			
(1) 届書内容を画面入力する				/	「届書メニュー」で受領番号が入力された場合、届書ファイルから画面編集を行う。					
(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF7, PF8, PF10, PF11, PF12, その他)				/						
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック (OK: YES, NG: NO)			[1.0]	/					
	YES	(4) 入力項目の関連チェック (OK: YES, NG: NO)			[2.0]	/				
		YES	(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする			/				
	(6) 審査 (OK: YES, NG: NO)			[3.0]	/					
	YES	(7) 中間ファイル(届書)の編集出力			[5.0]	/	(8) 入力確認画面に制御を渡す			
	NO	(9) メッセージの種類(審査エラー, 確認)			/					
審査エラー		(10) エラーメッセージを表示する				(12) 同画面を編集する				
確認		(11) 確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の審査を続行する。								
PF1	→					(13) 業務選択に制御を渡す				
PF2	→					(14) 届出選択に制御を渡す。				
PF7	(15) 前ページがあるか (YES, NO)			/						
	YES	(16) 前ページ「入籍届」画面編集				(18) 同画面を編集する				
	NO	(17) エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する								
PF8	(19) 次ページがあるか (YES, NO)			/						
	YES	(20) 次ページ「入籍届」画面編集				(26) 同画面を編集する				
	NO	(21) エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する								
PF10	(22) 画面の入力項目の入力禁止を解除する				入力項目が入力禁止の時のみ有効					
PF11	(23) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を継続する				審査エラー発生時のみ有効					
PF12	(24) 入力画面を初期化する。									
その他	(25) エラーメッセージ 「無効なキーが押されました。」を表示									

第2 3 (5)	データチェック (単体表)		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付		版	頁
			審査 (入籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日		1	3 / 29
処 理 名			画 面 名		画 面 I D					
1. 0 単体チェック 1 / 5			入籍届種別入力							
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考	
1	入籍者種別	○	数字	(1:入籍人単独、2:配偶者同時、3:入籍人複数) であること		「項目エラーがあります。正しく 入力して下さい。」				
2	同時入籍者数		数字							

第2 3 (5)		データチェック (単体表)		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				審査 (入籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	4 / 29
処 理 名				画 面 名				画 面 I D					
1. 0 単体チェック 2 / 5				入籍届 (その1)									
No	項 目 名	必須	属性	内 容				出力エラーメッセージ		エラーコード		備 考	
3	支所NO		数字					「項目エラーがあります。正しく入力して下さい。」					
4	受領NO		数字										
5	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
6	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
7	発送元		漢字										
8	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由) であること									
9	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
10	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍) であること									
11	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
12	入籍事由	○	数字	(1:氏を称する入籍, 2:同籍する入籍, 3:従前の氏を称する入籍) であること									
13	入籍相手	○	数字	(1:無, 2:父, 3:母, 4:父母, 5:養父, 6:養母, 7:養父母) であること									
14	従前の氏を改めた日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
15	許可の審判確定日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
16	戸籍変動区分	○	数字	(1:既にある戸籍に入る, 2:父又は母の新戸籍に入る, 3:新しい戸籍をつくる) であること									
17	入籍先の本非区分		数字	(1:本籍, 2:非本籍) であること									
18	入籍先の個人除区分		数字	(0:在籍者, 1:除籍者, 2:戸籍消除者, 3:消除者, 4:消除及び除籍者) であること									
19	入籍先の筆頭者区分		数字	(0:構成員, 1:筆頭者) であること									
20	入籍先の配偶者区分		数字	(0:未, 1:夫, 2:妻, 3:生存配偶者) であること									
21	入籍先の本籍		漢字										
22	入籍先の筆頭者		漢字										
23	入籍先のカナ氏名		カナ										



第 2 3 ( 5 )		データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
				審査(入籍届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成12年 3月 1日		4	6/29
処 理 名			画 面 名			画 面 I D							
1.0 単体チェック表 4/5			入籍届(その2)										
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考				
33	入籍人の本非区分	○	数字	(1:本籍、2:非本籍)であること		「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」							
34	入籍人nの筆頭者区分	○	英数	(0:構成員、1:筆頭者)であること					(注1)				
35	入籍人nの配偶者区分	○	英数	(0:未、1:夫、2:妻、3:生存配偶者)であること					(注1)				
36	入籍人nの更正区分	○	英数	(1:無、2:父、3:母、4:父母、5:養父、6:養母、 7:養父母、8:父及び養母、9:養父及び母)であること					(注1)				
37	入籍人nの生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					(注1)				
38	入籍人nのカナ氏名		カナ						(注1)				
39	入籍人nの漢字氏名	○	漢字						(注1)				
40	入籍人nの住所		漢字						(注1)				
41	入籍人nの世帯主		漢字						(注1)				
42	入籍人nの父の氏名		漢字						(注1)				
43	入籍人nの母の氏名		漢字						(注1)				
44	入籍人nの父母続柄	○	数字	(10:男～49:十九女)であること					(注1)				
45	入籍人nの養父の氏名		漢字						(注1)				
46	入籍人nの養母の氏名		漢字						(注1)				
47	入籍人nの養父母続柄		数字	(51:養子、52:養女)であること					(注1)				
48	入籍人の本籍	○	漢字										
49	入籍人の筆頭者	○	漢字										
50	届出人資格1		数字	(009:配偶者、016:親権者父、017:親権者母、 019:親権者養父、020:親権者養母、110:未成年後見人、 098:事件本人)であること									
51	届出人氏名1		漢字										
52	届出人資格2		数字	(009:配偶者、016:親権者父、017:親権者母、 019:親権者養父、020:親権者養母、110:未成年後見人、 098:事件本人)であること									

(注1)複数人存在する場合あり

第2 3 (5)	データチェック(単体表)	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁			
		審査(入籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	7/29			
処理名		画面名		画面ID							
1.0 単体チェック		5/5		入籍届(その3)							
NO	項目名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ	エラーコード	備考			
53	届出人氏名2		漢字			「項目エラーがあります。正しく入力して下さい。」					
54	入籍人配偶者のカナ氏名		カナ								
55	入籍人配偶者の漢字氏名		漢字								
56	入籍人配偶者の生年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」							
57	入籍人配偶者の父の氏名		漢字								
58	入籍人配偶者の母の氏名		漢字								
59	入籍人配偶者の父母続柄		数字	(10:男~49:十九女)であること							
60	入籍人配偶者の養父の氏名		漢字								
61	入籍人配偶者の養母の氏名		漢字								
62	入籍人配偶者の養父母続柄		数字	(51:養子、52:養女)であること							
63	入籍人配偶者の住所		漢字								
64	入籍人配偶者の世帯主		漢字								
65	入籍人配偶者の外国人区分		数字	(0:日本人、1:外国人)であること							
66	入籍人配偶者の配偶者区分		英数	(1:夫、2:妻)であること							
67	入籍人配偶者の更正区分		英数	(1:無、2:父、3:母、4:父母、5:養父、6:養母、7:養父母、8:父及び養母、9:養父及び母)であること							



第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	8/29
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0 関連チェック表 (1/7)		入籍届					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	(No.6) 送付日=スペースの時、(No.7) 発送元=スペース であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	(No.6) 送付日≠スペースの時、(No.7) 発送元≠スペース であること						
3	(No.6) 送付日≠スペースの時、(No.6) 送付日 ≥ (No.5) 受領日 であること						
4	(No.6) 送付日=スペースの時、(No.8) 在外送付区分=0(受理分) であること						
5	(No.7) 発送元≠スペースの時、(No.8) 在外送付区分≠0(受理分以外) であること						
6	(No.7) 発送元≠スペース かつ (No.7) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」 のとき (No.8) 在外送付区分=1(国内からの送付) であること						
7	(No.7) 発送元≠スペース かつ (No.7) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」 以外のとき (No.8) 在外送付区分=2(在外公館の直接送付) または (No.8) 在外送付区分=3(在外公館の国内経由) であること						
8	(No.9) 処理日≠スペースの時、(No.9) 処理日 > (No.5) 受領日 であること						
9	(No.11) 郵送日≠スペースの時、(No.6) 送付日=スペース であること						
10	(No.11) 郵送日≠スペースの時、(No.11) 郵送日 ≤ (No.5) 受領日 であること						
11	(No.1) 入籍者種別=1(入籍人単独)の時、(No.2) 同時入籍者数=未入力 であること						
12	(No.1) 入籍者種別=1(入籍人単独)の時、 (No.35) 入籍人の配偶者区分=0(未) または 3(生存配偶者) であること						
13	(No.1) 入籍者種別=1(入籍人単独)の時、 (No.54) 入籍人配偶者のカナ氏名 ~ (No.67) 入籍人配偶者の更正区分が未入力 であること						
13-1	(No.1) 入籍者種別=1(入籍人単独) かつ ( (No.12) 入籍事由=1(氏を称する入籍) または 2(同籍する入籍) )の時、 (No.16) 戸籍変動区分=1(既にある戸籍に入る) または 2(父又は母の新戸籍に入る)であること						
14	(No.1) 入籍者種別=2(配偶者同時)の時、(No.2) 同時入籍者数=未入力 であること						
15	(No.1) 入籍者種別=2(配偶者同時)の時、 (No.16) 戸籍変動区分=3(新しい戸籍をつくる) であること						
16	(No.1) 入籍者種別=2(配偶者同時) の時、 (No.34) 入籍人の筆頭者区分=1(筆頭者)、かつ (No.35) 入籍人の配偶者区分=1(夫) または 2(妻)、であること						

第 2 3 ( 6 )		データチェック(関連表)		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
				審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6 年12月 1 日	平成16年 3 月 1 日	8	9/29
処 理 名		画 面 名			画 面 I D				
2.0 関連チェック (2/7)		入籍届							
No	内 容				出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考	
17-1	(No.1)入籍者種別=2(配偶者同時)の時、 (No.65)入籍人配偶者の外国人区分≠スペースであること				「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」				
17-2	(No.1)入籍者種別=2(配偶者同時) かつ (No.65)入籍人配偶者の外国人区分=0(日本人)の時、 (No.54)入籍人配偶者のカナ氏名 ~ (No.56)入籍人配偶者の生年月日 と (No.59)入籍人配偶者の父母続柄 および (No.65)入籍人配偶者の外国人区分 ~ (No.67)入籍人配偶者の更正区分 が スペースでないこと								
17-3	(No.1)入籍者種別=2(配偶者同時) かつ (No.65)入籍人配偶者の外国人区分=0(日本人)の時、 (No.66)入籍人配偶者の配偶者区分=1(夫)または2(妻)であること								
17-4	(No.1)入籍者種別=2(配偶者同時) かつ (No.65)入籍人配偶者の外国人区分=1(外国人)の時、 (No.54)入籍人配偶者のカナ氏名 ~ (No.64)入籍人配偶者の世帯主 および (No.66)入籍人配偶者の配偶者区分 ~ (No.67)入籍人配偶者の更正区分 が スペースであること								
18	(No.1)入籍者種別=3(入籍人複数)の時、(No.2)同時入籍者数≥2 であること								
19-1	(No.1)入籍者種別=3(入籍人複数)の時、 (No.16)戸籍変動区分=1(既にある戸籍に入る) であること								
19-2	(No.1)入籍者種別=3(入籍人複数)の時、 (No.38)入籍人nのカナ氏名 ~ (No.39)入籍人nの漢字氏名 および (No.44)入籍人nの父母続柄 が スペースでないこと								
20	(No.1)入籍者種別=3(入籍人複数)の時、 (No.34)入籍人nの筆頭者区分=0(構成員) かつ、 (No.35)入籍人nの配偶者区分=0(未)または3(生存配偶者) であること								
21	(No.1)入籍者種別=3(入籍人複数)の時、 (No.54)入籍人配偶者のカナ氏名 ~ (No.67)入籍人配偶者の更正区分 が未入力であること								
22	(No.12)入籍事由=1(氏を称する入籍)の時、 (No.14)従前の氏を改めた日=スペース であること								

第 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成26年3月1日	17	10/29
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0 関連チェック (3/7)		入籍届					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
23	(No.12)入籍事由=1(氏を称する入籍)の時、 (No.13)入籍相手=2(父)または3(母)または4(父母)または5(養父)または6(養母)または7(養父母)であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
24	(No.12)入籍事由=2(同籍する入籍)の時、 (No.14)従前の氏を改めた日=スペース であること						
25	(No.12)入籍事由=2(同籍する入籍)の時、 (No.13)入籍相手=2(父)または3(母)または4(父母)または5(養父)または6(養母)または7(養父母)であること						
26	(No.12)入籍事由=3(従前の氏を称する入籍)の時、 (No.14)従前の氏を改めた日≠スペース であること						
27	(No.12)入籍事由=3(従前の氏を称する入籍)の時、 (No.13)入籍相手=1(無) であること						
28-1	(No.16)戸籍変動区分=1(既にある戸籍に入る)の時、 ((No.17)入籍先の本非区分 ~ (No.24)入籍先の漢字氏名 かつ (No.31)新本籍、(No.32)新筆頭者=スペース) であること						
28-2	(No.16)戸籍変動区分=1(既にある戸籍に入る)の時、 ((No.19)入籍先の筆頭者区分=1(筆頭者) かつ (No.18)入籍先の個人除区分=0(在籍者)) または ((No.19)入籍先の筆頭者区分=0(構成員) かつ (No.18)入籍先の個人除区分=0(在籍者)) かつ (No.20)入籍先の配偶者区分≠0(未)) であること						
29-1	(No.16)戸籍変動区分=2(父または母の新戸籍に入る)の時、 (No.17)入籍先の本非区分 ~ (No.24)入籍先の漢字氏名 が ≠スペース であること						
29-1-1	(No.16)戸籍変動区分=2(父または母の新戸籍に入る)かつ (No.17)入籍先の本非区分=1(本籍)の時、 (No.29)入籍先の父母続柄 ~ (No.30)入籍先の生年月日 が ≠スペース であること						

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	11-1/29
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0 関連チェック (4/7)		入籍届					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
29-2	(No.16)戸籍変動区分=2(父または母の新戸籍に入る)の時、 (No.18)入籍先の個人除区分=0(在籍者)かつ、 (No.19)入籍先の筆頭者区分=0(構成員)かつ、 (No.20)入籍先の配偶者区分=0(未)または3(生存配偶者)であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
29-3	(No.16)戸籍変動区分=2(父または母の新戸籍に入る)の時、 (No.13)入籍相手=2(父)または3(母)または5(養父)または6(養母)であること						
29-4	(No.16)戸籍変動区分=2(父または母の新戸籍に入る)かつ(No.32)新筆頭者≠スペースの時、 (No.39)入籍先の漢字氏名=(No.32)新筆頭者であること						
29-5	(No.16)戸籍変動区分=2(父または母の新戸籍に入る)かつ ((No.8)在外送付区分=0(受理分)または2(在外公館の直接送付))の時、 (No.25)入籍先の住所、(No.26)入籍先の世帯主 が≠スペースであること						
29-6							
30	(No.21)入籍先の本籍=管内本籍の時、(No.17)入籍先の本非区分=1(本籍)であること						
31	(No.21)入籍先の本籍=管外本籍の時、(No.17)入籍先の本非区分=2(非本籍)であること						
32	(No.21)入籍先の本籍=未入力の時、(No.17)入籍先の本非区分=未入力であること						
33	(No.48)入籍人の本籍=管内本籍の時、(No.33)入籍人の本非区分=1(本籍)であること						
34	(No.48)入籍人の本籍=管外本籍の時、(No.33)入籍人の本非区分=2(非本籍)であること						
35	(No.36)入籍人nの更生区分=2(父)または4(父母)または8(父及び養母)の時、 (No.42)入籍人nの父の氏名≠スペースであること						
36	(No.36)入籍人nの更生区分=3(母)または4(父母)または9(養父及び母)の時、 (No.43)入籍人nの母の氏名≠スペースであること						
37	(No.36)入籍人nの更生区分=5(養父)または7(養父母)または9(養父及び母)の時、 (No.45)入籍人nの養父の氏名≠スペースであること						
38	(No.36)入籍人nの更生区分=6(養母)または7(養父母)または8(父及び養母)の時、 (No.46)入籍人nの養母の氏名≠スペースであること						
39	(No.20)入籍先の配偶者区分=1(夫)かつ(No.29)入籍先の父母続柄≠スペースの時、 (No.29)入籍先の父母続柄=10(男)~29(十九男)であること						
40	(No.20)入籍先の配偶者区分=2(妻)かつ(No.29)入籍先の父母続柄≠スペースの時、 (No.29)入籍先の父母続柄=30(女)~49(十九女)であること						

60122

012

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	11-2/29
処 理 名		画 面 名	画 面 I D				
2.0 関連チェック (5/7)		入籍届					
No	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考	
41	(No.35)入籍人1の配偶者区分=1(夫)の時、 (No.44)入籍人1の父母続柄=10(男)~29(十九男) であること		「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」				
42	(No.35)入籍人1の配偶者区分=2(妻)の時、 (No.44)入籍人1の父母続柄=30(女)~49(十九女) であること						
43	(No.35)入籍人1の配偶者区分=1(夫) かつ (No.65)入籍人配偶者の外国人区分=0(日本人)の時、 (No.66)入籍人配偶者の配偶者区分=2(妻) であること						
44	(No.35)入籍人1の配偶者区分=2(妻) かつ (No.65)入籍人配偶者の外国人区分=0(日本人)の時、 (No.66)入籍人配偶者の配偶者区分=1(夫) であること						
45	(No.66)入籍人配偶者の配偶者区分=1(夫)の時、 (No.59)入籍人配偶者の父母続柄=10(男)~29(十九男) であること						
46	(No.66)入籍人配偶者の配偶者区分=2(妻)の時、 (No.59)入籍人配偶者の父母続柄=30(女)~49(十九女) であること						
47	(No.16)戸籍変動区分=2(父又は母の新戸籍に入る) かつ (No.31)新本籍=管内の時、 ((No.29)入籍先の父母続柄, (No.30)入籍先の生年月日) ≠ スペース であること						
48	(No.50)届出人資格1または(No.52)届出人資格2 = 016(親権者父)の時、 (No.42)入籍人nの父の氏名 ≠ スペース であること						
49	(No.50)届出人資格1または(No.52)届出人資格2 = 017(親権者母)の時、 (No.43)入籍人nの母の氏名 ≠ スペース であること						
50	(No.50)届出人資格1または(No.52)届出人資格2 = 019(親権者養父)の時、 (No.45)入籍人nの養父の氏名 ≠ スペース であること						
51	(No.50)届出人資格1または(No.52)届出人資格2 = 020(親権者養母)の時、 (No.46)入籍人nの養母の氏名 ≠ スペース であること						
52	(No.50)届出人資格1または(No.52)届出人資格2 = 110(未成年後見人)の時、 (No.51)届出人氏名1または(No.53)届出人氏名2 ≠ スペース であること						

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成26年 3月 1日	17	11-3/29
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0 関連チェック (6/7)		入籍届					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
53	(No.31) 新本籍 ≠ スペースの時、 (No.32) 新筆頭者 ≠ スペースであること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
54	(No.31) 新本籍 = スペースの時、 (No.32) 新筆頭者 = スペースであること						
55	(No.15) 許可の審判確定日 ≠ スペースの時 (No.15) 許可の審判確定日 ≤ (No. 5) 受領日であること						
56	(No.1) 入籍者種別 = 2 (配偶者同時) かつ (No.65) 入籍人配偶者の外国人区分 = 0 (日本人) の時 (No.39) 入籍人1の漢字氏名の氏 = (No. 55) 入籍人配偶者の漢字氏名の氏 であること						
57	(No.1) 入籍者種別 = 2 (配偶者同時) かつ (No. 32) 新筆頭者 ≠ スペースの時、 (No.39) 入籍人1の漢字氏名の名 = (No. 32) 新筆頭者の名 であること						
58	(No.49) 入籍人の筆頭者の氏 = (No. 39) 入籍人n の漢字氏名の氏 であること						
58-1	(No.22) 入籍先の筆頭者の氏 ≠ スペースかつ(No.24) 入籍先の漢字氏名 ≠ スペースの時 (No.22) 入籍先の筆頭者の氏 = (No.24) 入籍先の漢字氏名の氏であること						
59	(No.67) 入籍人配偶者の更生区分 = 2 (父) または4 (父母) または8 (父及び養母) の時 (No.57) 入籍人配偶者の父の氏名 ≠ スペースであること						
60	(No.67) 入籍人配偶者の更生区分 = 3 (母) または4 (父母) または9 (養父及び母) の時 (No.58) 入籍人配偶者の母の氏名 ≠ スペースであること						
61	(No.67) 入籍人配偶者の更生区分 = 5 (養父) または7 (養父母) または9 (養父及び母) の時 (No.60) 入籍人配偶者の養父の氏名 ≠ スペースであること						
62	(No.67) 入籍人配偶者の更生区分 = 6 (養母) または7 (養父母) または8 (父及び養母) の時 (No.61) 入籍人配偶者の養母の氏名 ≠ スペースであること						
63	(No.24) 入籍先漢字氏名 ≠ スペースかつ (No. 32) 新筆頭者 ≠ スペースの時 (No.24) 入籍先漢字氏名の氏 = (No. 32) 新筆頭者の氏 であること						
64	(No.13) 入籍相手 = 2 (父) の時、 (No.42) 入籍人n の父氏名 ≠ スペースであること						
65	(No.13) 入籍相手 = 3 (母) の時、 (No.43) 入籍人n の母氏名 ≠ スペースであること						

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6 年12月 1 日	平成16年 3 月 1 日	8	11-4/29
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0 関連チェック (7/7)		入籍届					
No	内 容			出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
66	(No.13)入籍相手=4(父母)の時、 (No.42)入籍人nの父氏名≠スペース かつ (No.43)入籍人nの母氏名≠スペース であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
67	(No.13)入籍相手=5(養父)の時、 (No.45)入籍人nの養父氏名≠スペース であること						
68	(No.13)入籍相手=6(養母)の時、 (No.46)入籍人nの養母氏名≠スペース であること						
69	(No.13)入籍相手=7(養父母)の時、 (No.45)入籍人nの養父氏名≠スペース かつ (No.46)入籍人nの養母氏名≠スペース であること						
70	(No.26)入籍先の世帯主≠スペースの時、 (No.25)入籍先の住所≠スペース であること						
71	(No.41)入籍人nの世帯主≠スペースの時、 (No.40)入籍人nの住所≠スペース であること						
72	(No.64)入籍人配偶者の世帯主≠スペースの時、 (No.63)入籍人配偶者の住所≠スペース であること						

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成16年 7月16日	平成29年 3月31日	20	15-1/29
処 理 名	3.0 審査	0-1/1					
(0-1) 同時入籍者数分繰り返す			/				
(0-2) 入籍人の本籍 = 管内 (YES, NO)			/				
YES (0-3) 戸籍変動区分 (1:既にある戸籍に入る, 2:父又は母の新戸籍に入る, その他)			/				
1, 2 (0-4) 入籍人nの身分事項に性同一性障害(7003)がある。(YES, NO)			/				
YES (0-5) 確認メッセージ 「性同一性障害の記録があります。入力した戸籍に入籍できますか?」を表示する。			/				平成15年法律第111号3条
YES (0-6) → (0-1)			/				
N O (0-7) →			/	(0-8) 本紙へ			「N」の時、不受理
N O (0-9) → (0-1)			/				
その他 (0-10) → (0-1)			/				
N O (0-11) → (0-1)			/				
(0-12) 入籍先の父氏名=スペース または 入籍先の母氏名=スペース(YES,NO)			/				
YES (0-13) 確認メッセージ(YES,NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね?」			/				
YES (0-14) → (0-23)			/				
N O (0-15)			/	(0-16) 本紙へ			不受理
N O (0-17) 入籍先の父母との続柄=10(男) または 30(女) である(YES,NO)			/				
YES (0-18) 確認メッセージ(YES,NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が男又は女ですが 間違いありませんね?」			/				
YES (0-19) → (0-23)			/				
N O (0-20)			/	(0-21) 本紙へ			不受理
N O (0-22) → (0-23)			/				
(0-23) 同時入籍者数分繰り返す			/				
(0-24) 入籍人nの父氏名=スペース または 入籍人nの母氏名=スペース(YES,NO)			/				
YES (0-25) 確認メッセージ(YES,NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね?」			/				
YES (0-26) → (0-23)			/				
N O (0-27)			/	(0-28) 本紙へ			不受理
N O (0-29) 入籍人nの父母との続柄=10(男) または 30(女) である(YES,NO)			/				
YES (0-30) 確認メッセージ(YES,NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が男又は女ですが 間違いありませんね?」			/				
YES (0-31) → (0-23)			/				
N O (0-32)			/	(0-33) 本紙へ			不受理



第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成16年 7月16日	平成29年 3月31日	20	15-2/29
処 理 名	3.0 審査		0-2/1				
	N O	(0-34) → (0-23)	/				
	(0-35) 入籍人配偶者外人区分=0(日本人)である(YES,NO)		/				
	YES	(0-36) 配偶者父氏名=スペース または 配偶者母氏名=スペース(YES,NO)	/				
	YES	(0-37) 確認メッセージ(YES,NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」	/				
	YES	(0-38) → (0-48)	/				
	N O	(0-39)		(0-40)本紙へ		不受理	
	N O	(0-41) 父母との続柄コード=10(男) または 30(女) である(YES,NO)	/				
	YES	(0-42) 確認メッセージ(YES,NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が男又は女ですが 間違いありませんね？」	/				
	YES	(0-43) → (0-48)	/				
	N O	(0-44)		(0-45)本紙へ		不受理	
	N O	(0-46) → (0-48)	/				
	N O	(0-47) → (0-48)	/				

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁		
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成16年 7月16日	平成29年 3月31日	20	12/29		
処 理 名	3.0 審査	1/1		備 考					
(0-48) 受領日 = 送付日である									
YES	(0-49) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか？」(YES、NO)								
	YES	(0-50) → (1) へ							
	NO	(0-51) → (0-52) 本紙へ 画面項目修正(審査完了しない)							
NO	(0-53) → (1) へ								
(1) 許可の審査確定日 ≠ スペース(YES、NO) /									
YES	(2) 入籍事由 (1:氏を称する入籍、2:同籍する入籍、3:従前の氏を称する入籍) /								
	1	(2-1) 入籍相手(4:父母、7:養父母、その他) /							
		4, 7	(2-2) 確認メッセージ 「許可の審査確定日に入力がありますがよろしいですか？」を表示する。(YES、NO)						
			YES	(2-4) 審査(氏を称する入籍)処理 [3. 1] / (2-5) → (23) /					
			NO	(2-6) (2-7) 本紙へ 不受理					
		その他	(3) 審査(氏を称する入籍)処理 [3. 1] / (4) → (23) /						
	その他	(5) エラーメッセージ 「入籍事由に誤りがあります。」を表示する。 (6) 本紙へ 不受理 昭和62.10.1 民二5000号通達第5の1(1)							
	NO	(7) 入籍事由 (1:氏を称する入籍、2:同籍する入籍、3:従前の氏を称する入籍) /							
		1	(8) 入籍先の配偶者区分 (1:夫、2:妻、その他) /						
			4, 7	(8-1) 入籍相手(4:父母、7:養父母、その他) /					
YES				(9) 審査(氏を称する入籍)処理 [3. 1] / (10) → (23) /					
NO				(10-1) 確認メッセージ 「許可の審査確定日に入力がありませんがよろしいですか？」 を表示する。(YES、NO) (10-2) 本紙へ					
その他			YES (10-3) 審査(氏を称する入籍)処理 [3. 1] / (10-4) → (23) / NO (10-5) (10-6) 本紙へ 不受理						
その他		(11) エラーメッセージ 「家庭裁判所の許可が必要な入籍です。」を表示する。 (12) 本紙へ 不受理							
2		(13) 確認メッセージ 「民法上の氏は同じですか？」を表示する。							
		YES	(14) 審査(同籍する入籍)処理 [3. 2] (15) → (23)						
		NO	(16) エラーメッセージ 「民法上の氏が異なるため、同籍する入籍はできません。」を表示する。 (17) 本紙へ 不受理						

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成16年 7月16日	平成27年 3月 1日	18	12-1/29
処 理 名	3.0 審査		1/1		備 考			
NO	3	(18) 確認メッセージ 「従前に称していた氏ですか？」を表示する。					民791IV	
		YES (19) 審査 (従前の氏を称する入籍)処理 [3. 3]						
		(20) → (23)						
		NO (21) エラーメッセージ 「従前の氏を称する入籍はできません。」を表示する。			(22) 本紙へ		不受理	
		(23) →			(24) 本紙へ			

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	13-1/29
処 理 名	3.1 審査(氏を称する入籍)		1/2			備 考	
(0) 戸籍変動区分=3(新しい戸籍をつくる)(YES, NO)							
YES	(0-1)→(5)						
NO	(1) 入籍先の個人除区分(0:在籍者, その他)		/				
	0	(2)→(5)	/				
	その他	(3) エラーメッセージ 「入籍届は受理出来ません。」を表示		(4) 3.0審査へ		昭23.7.1民甲1676回答 不受理	
(5) 戸籍変動区分(1:既にある戸籍に入る, 2:父又は母の新戸籍に入る, 3:新しい戸籍をつくる)			/				
1	(6)→(15)		/				
2	(7) 入籍先の本籍に入力がある(YES, NO)		/				
	YES	(8)→(15)	/				
	NO	(9) エラーメッセージ 「入籍先の本籍に入力がありません。」を表示		(10) 3.0審査へ		不受理	
3	(11) 新本籍及び新筆頭者に入力がある(YES, NO)		/				
	YES	(12)→(15)	/				
	NO	(13) エラーメッセージ 「新本籍又は筆頭者に入力がありません。入力して下さい。」を表示		(14) 3.0審査へ		不受理	
(15) 同時入籍者数分繰り返す							
	(15-1) 入籍人nの養父母続柄 = スペース (YES, NO)		/				
YES	(15-2)→(15-5)		/				
	NO	(15-3) 確認メッセージ 「縁組継続中ですが、よろしいですか」を表示		(15-4) 3.0審査へ		S26.9.4 民事甲第1787号通達 「N」の時、不受理	
	(15-5) 審査(入籍先・入籍人相手) 処理		[4. 6]	/			
	(16) 審査(届出人資格) 処理		[4. 1]	/			
	(17) 審査(入籍人更正区分) 処理		[4. 2]	/			
(17-1) 戸籍変動区分(1:既にある戸籍に入る, 2:父又は母の新戸籍に入る, 3:新しい戸籍をつくる)			/				
2	(17-2) 審査(父又は母の新戸籍) 処理		[4. 5]	/			
その他	(17-3)→(15)		/				

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	13-2/29
処理名	3.1 審査(氏を称する入籍)		2/2			備考	
(18) 入籍者種別 = 2 (配偶者同時) である (YES, NO)			/				
YES	(19) 審査(入籍人配偶者更正区分) 処理		[4. 3]	/			
NO	(20) → (21)		/				
(21) →				(22) 3.0 審査へ			

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	14/29
処理名	3.2 審査(同籍する入籍)		1/1		備考			
(1) 入籍先の個人除区分(0:在籍者, その他)								
0	(2) → (5)							
その他	(3) エラーメッセージ 「入籍届は受理出来ません。」を表示				(4) 3.0審査へ	昭23.7.1民甲1676回答 不受理		
(5) 戸籍変動区分(1:既にある戸籍に入る, 2:父又は母の新戸籍に入る, 3:新しい戸籍をつくる)								
1	(6) → (12)							
2	(7) 入籍先の本籍に入力がある(YES, NO)							
	YES	(8) → (12)						
	NO	(9) エラーメッセージ 「入籍先の本籍に入力がありません。」を表示			(9-1) 3.0審査へ	不受理		
3	(10) エラーメッセージ 「戸籍変動区分が正しくありません。再入力して下さい。」を表示				(11) 3.0審査へ	不受理		
(12) 同時入籍者数分繰り返す								
	(12-1) 審査(入籍先・入籍人相手)処理		[4.6]	/				
	(13) 審査(届出人資格)処理		[4.1]	/				
	(14) 審査(入籍人更正区分)処理		[4.2]	/				
	(15) 審査(父母関連)処理		[4.4]	/				
(15-1) 戸籍変動区分(1:既にある戸籍に入る, 2:父又は母の新戸籍に入る, 3:新しい戸籍をつくる)								
2	(15-2) 審査(父又は母の新戸籍)処理		[4.5]	/				
その他	(15-3) → (12)							
(16) →					(17) 3.0審査へ			

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	15/29
処 理 名	3.3 審査(従前の氏を称する入籍)		1/1		備 考		
	(1) 戸籍変動区分(1:既にある戸籍に入る, 2:父又は母の新戸籍に入る, 3:新しい戸籍をつくる)		/				
1	(2) → (9)		/				
2	(3) エラーメッセージ 「戸籍変動区分が正しくありません。再入力して下さい。」を表示			(4) 3.0審査へ	不受理		
3	(5) 新本籍及び新筆頭者に入力がある(YES, NO)		/				
	YES	(6) → (9)	/		戸19, 戸20		
	NO	(7) エラーメッセージ 「新本籍又は筆頭者に入力がありません。入力して下さい。」を表示		(8) 3.0審査へ	不受理		
	(9) 同時入籍者数分繰り返す		/				
	(10) 入籍人nの生年月日+20年(20歳以上) ≤ 受領日 である(YES, NO)		/				
	YES	(11) 入籍人nの生年月日+21年(21歳未満) > 受領日 である(YES, NO)	/		民791条4項		
	YES	(12) 従前の氏を改めた日の入力がある(YES, NO)	/				
	YES	(13) 入籍人nの生年月日+20年(20歳未満) > 従前の氏を改めた日 である(YES, NO)	/				
	YES	(14) → (20)	/				
	NO	(15) エラーメッセージ 「従前の氏を改めた日を再度入力して下さい。」を表示		(16) 3.0審査へ	不受理		
	NO	(17) エラーメッセージ 「従前の氏を改めた日の入力をして下さい。」を表示			不受理		
	NO	(18) エラーメッセージ 「成年に達してから1年を経過しています。」を表示			不受理		
	NO	(19) エラーメッセージ 「入籍人は未成年です(成年擬制の時は審査結果入力処理です)。を表示					
	(20) 審査(届出人資格)処理		[4. 1]	/			
	(21) 審査(入籍人更正区分)処理		[4. 2]	/			
	(22) 入籍者種別=2(配偶者同時)である(YES, NO)		/				
	YES	(23) 審査(入籍人配偶者更正区分)処理	[4. 3]	/			
	NO	(24) → (25)	/				
	(25) →			(26) 3.0審査へ			

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	16/29
処 理 名	4.1 審査(届出人資格)処理		1/3		備 考		
(1) 入籍人nの生年月日+15年(15歳未満) > 受領日 (YES, NO)			/				
YES	(2) 届出人資格1(000:未入力, 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, その他)		/		民791Ⅲ		
000	(3) 届出人資格2(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, その他)		/				
016,017, 019,020	(4) 確認メッセージ 「単独親権ですか?」を表示			(5) 3. 0審査へ	「N」の時、不受理		
110	(6) 入籍人の本非区分(1:本籍分届, 2:非本籍分届)		/				
1	(7) 入籍人nの身分事項に未成年後見人事項がある(YES, NO)		/				
YES	(8) → (76)		/				
N O	(9) エラーメッセージ「事件本人に未成年後見人事項がありません。未成年後見人は届出人になれません。」を表示			(10) 3. 0審査へ	不受理		
2	(10) → (76)		/				
その他	(12) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			(13) 3. 0審査へ	不受理		
016,019	(14) 届出人資格2(000:未入力, 017:親権者母, 020:親権者養母, その他)		/				
000	(15) 確認メッセージ 「単独親権ですか?」を表示			(18) 3. 0審査へ	「N」の時、不受理		
017,020	(16) 確認メッセージ 「共同親権ですか?」を表示				「N」の時、不受理		
その他	(17) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示				不受理		
017,020	(19) 届出人資格2(000:未入力, 016:親権者父, 019:親権者養父, その他)		/				
000	(20) 確認メッセージ 「単独親権ですか?」を表示			(23) 3. 0審査へ	「N」の時、不受理		
016,019	(21) 確認メッセージ 「共同親権ですか?」を表示				「N」の時、不受理		
その他	(22) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示				不受理		



第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	17/29
処 理 名	4.1 審査(届出人資格)処理		2/3		備 考			
YES	110	(24) 届出人資格2(000:未入力, その他)	/					
		000 (25) 入籍人の本非区分(1:本籍, 2:非本籍)	/					
		1 (26) 入籍人nの身分事項に未成年後見人事項がある(YES, NO)	/					
		YES (27) → (76)	/					
		NO (28) エラーメッセージ「事件本人に未成年後見人事項がありません。未成年後見人は届出人になれません。」を表示			(29) 3.0審査へ	不受理		
		2 (30) → (76)	/					
	その他	(31) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			(33) 3.0審査へ	不受理		
	その他	(32) エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示			不受理			
NO		(34) 入籍人nの配偶者区分(0:未, 1:夫, 2:妻, 3:生存配偶者)	/		戸98Ⅱ, 戸99Ⅱ			
		0 (35) 届出人資格1(000:未入力, 098:事件本人, その他)	/					
		000 (36) 届出人資格2(098:事件本人, その他)	/					
		098 (37) → (76)	/					
		その他 (38) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			(39) 3.0審査へ	不受理		
		098 (40) 届出人資格2(000:未入力, その他)	/					
		000 (41) → (76)	/					
		その他 (42) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する			(44) 3.0審査へ	不受理		
	その他	(43) エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示			不受理			
	1, 2	(45) 届出人資格1(000:未入力, 098:事件本人, 009:配偶者, その他)	/					
		000 (46) 届出人資格2(098:事件本人, その他)	/					
		098 (47) 許可の審判確定日=スペース かつ 入籍人配偶者の外国人区分=0(日本人)(YES, NO)						
		YES (48) エラーメッセージ 「配偶者とともに届出が必要です。」を表示			(49) 3.0審査へ	不受理		
		NO (50) 許可の審判確定日=スペース かつ 入籍人配偶者の外国人区分=1(外国人)(YES, NO)	/					

第2 3 (3)	要件定義ワークシート				作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
					審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	17-1/29
処 理 名	4.1 審査(届出人資格)処理				2/3		備 考			
NO	1,2	000	098	NO	YES	(50-1) 確認メッセージ 「届出人欄に外国人配偶者の署名が ありますか?」を表示する				
					YES	(50-2) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して 下さい。」を表示する	/	(50-3) 3.0審査へ	不受理	
					NO	(50-4) → (76)	/			
					NO	(50-5) → (76)	/			

第2 3 (3)		要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
				審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	18/29
処 理 名	4.1 審査(届出人資格)処理			3/3		備 考			
NO	1, 2	000	その他	(51) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して下さい。」を表示する	/	(52) 3.0審査へ			不受理
		098		(53) 届出人資格2(000:未入力, 009:配偶者, その他)	/				
		000		(54) 許可の審判確定日=スペースかつ 入籍人配偶者の外国人区分=0(日本人)(YES, NO)					
		YES		(55) エラーメッセージ 「配偶者とともに届出が必要です。」を表示		(56) 3.0審査へ			不受理
		NO		(57) 許可の審判確定日=スペースかつ 入籍人配偶者の外国人区分=1(外国人)(YES, NO)	/				
		YES		(57-1) 確認メッセージ 「届出人欄に外国人配偶者の署名が ありますか?」を表示する					
		YES		(57-2) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して 下さい。」を表示する	/	(57-3) 3.0審査へ			不受理
		NO		(57-4) → (76)	/				
		NO		(57-4) → (76)	/				
		009		(58) → (76)	/				
		その他		(59) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して下さい。」を表示する		(60) 3.0審査へ			不受理
		009		(61) 届出人資格2(098:事件本人, その他)	/				
		098		(62) → (76)	/				
		その他		(63) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して下さい。」を表示する		(65) 3.0審査へ			不受理
		その他		(64) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して下さい。」を表示する					不受理
3			(66) 届出人資格1(000:未入力, 098:事件本人, その他)	/					
		000	(67) 届出人資格2(098:事件本人, その他)	/					
		098	(68) → (76)						
その他		(64) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して下さい。」を表示する		(70) 3.0審査へ			不受理		

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	18-1/29
処 理 名	4.1 審査(届出人資格)処理		3/3		備 考			
NO	3	098	(71) 届出人資格2(000:未入力,その他)	/	(75) 3.0審査へ	不受理		
			000 (72) → (76)	/				
		その他	(73) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して下さい。」を表示する	/				
		その他	(74) エラーメッセージ 「届出人資格を正しく入力して下さい。」を表示する				不受理	
(76) →					(77) 3.1又は、3.2又は、 3.3審査へ			

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(入籍届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成26年 3月 1日	17	19/29
処 理 名	4.2 審査(入籍人更正区分)処理	1/4			備 考			
(1) 入籍先の本非区分 = 1(本籍) である(YES, NO)				/				
YES	(2) 入籍人の本非区分 = 1(本籍) である(YES, NO)			/				
	YES	(3) 入籍人nの更正区分		/				
	2, 4, 8	(3-1) 入籍先の配偶者区分		/				
	1, 2	(4) 入籍先戸籍の内、配偶者区分=1(夫)の名 = 入籍人nの父の名(YES, NO)		/				
	YES	(5)→(7-2)		/	(6) (削除)	(6)を削除(14版修正により)		
	NO	(7) 確認メッセージ 「入籍人の父と入籍先の父は同一人ですか?」を表示する。		/	(7-1)削除	(7-1)を削除(16版修正により)		
	YES	(8)→(7-2)削除 (8-1)エラーメッセージ 「父の名が違います 入籍届を処理する前に父欄の更正を行ってください。」を表示する。		/	(8-2)本紙へ	(8)(7-2)を削除(17版修正により) 名に更正区分は使用できない。		
	NO	(9) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正できません。」を表示する。			(10)3.0審査へ	不受理		
		(7-2)入籍先戸籍の内、配偶者区分=1(夫)の氏 = 入籍人nの父の氏(YES, NO)		/				
	YES	(7-3) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。			(7-4)3.0審査へ	不受理		
	NO	(7-5)→(12)		/				
	0	(10-1) 入籍相手=2(父) (YES, NO)		/				
	YES	(10-2) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの父氏名の名 (YES, NO)		/				
	YES	(10-3)→(10-5-1) 削除 (10-3-1)エラーメッセージ 「父の名が違います 入籍届を処理する前に父欄の更正を行ってください。」を表示する。		/	(10-3-2)本紙へ	(10-3)(10-5-1)を削除(17版修正により) 名に更正区分は使用できない。		
	NO	(10-4) 確認メッセージ 「入籍人の父と入籍先の父は同一人ですか?」を表示する。		/	(10-5)削除	(10-5)を削除(16版修正により)		
	YES	(10-4-1)→(10-5-1)		/				
	NO	(10-4-2)エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正できません。」を表示する。			(10-4-3)3.0審査へ	不受理		
		(10-5-1) 入籍先の漢字氏名の氏=入籍人nの父氏名の氏(YES, NO)		/				
	YES	(10-5-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。			(10-5-3)3.0審査へ	不受理		
	NO	(10-5-4)→(12)		/				
	NO	(10-6) 確認メッセージ 「父の情報が特定できないため、移記処理で父欄の更正を行って下さい。」を表示する。			(10-6-1)3.0審査へ	応答内容は、処分区分には影響させない		

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			審査(入籍届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成26年 3月 1日	17	19-1/29
処 理 名	4.2 審査(入籍人更正区分)処理				1/4	備 考			
YES	YES	2, 4, 8	3	(10-7) 入籍先の父母続柄が男性系(10~29,51)(YES、NO)	/				
			YES	(10-8) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの父氏名の名 (YES、NO)	/				
			YES	(10-9) → (10-11-1)	/				
			N O	(10-10) 確認メッセージ 「入籍人の父と入籍先の父は同一人ですか?」を表示する	/	(10-11) 削除		(10-11)を削除(16版修正により)	
			YES	(10-10-1) → (10-11-1) 削除 (10-10-1-1)エラーメッセージ 「父の名が違います 入籍届を処理する前に 父欄の更正を行ってください。」を表示する。	/	(10-10-1-2) 本紙へ		(10-10-1)(10-11-1)を削除(17版修正により)	
			N O	(10-10-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正できません。」 を表示する。	/	(10-10-3) 3.0審査へ		不受理	
				(10-11-1) 入籍先の漢字氏名の氏=入籍人nの父氏名の氏(YES、NO)	/				
			YES	(10-11-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。	/	(10-11-3) 3.0審査へ		不受理	
			N O	(10-11-4) → (12)	/				
			N O	(10-12) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名= 入籍人nの父氏名の名 (YES、NO)	/				
			YES	(10-13) → (10-15-1)	/				
			N O	(10-14) 確認メッセージ 「入籍人の父と入籍先の父は同一人ですか?」を表示する	/	(10-15) 削除		(10-15)を削除(16版修正により)	
			YES	(10-14-1) → (10-15-1) 削除 (10-14-1-1)エラーメッセージ 「父の名が違います 入籍届を処理する前に 父欄の更正を行ってください。」を表示する。	/	(10-14-1-2) 本紙へ		(10-14-1)(10-15-1)を削除(17版修正により)	
			N O	(10-14-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正できません。」 を表示する。	/	(10-14-3) 3.0審査へ		不受理	
				(10-15-1) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の氏= 入籍人nの父氏名の氏 (YES、NO)	/				
			YES	(10-15-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。	/	(10-15-3) 3.0審査へ		不受理	
			N O	(10-15-4) → (12)	/				
		その他	(11) → (12)		/				
		(12) 入籍人nの更正区分			/				
		3, 4, 9	(12-1) 入籍先の配偶者区分		/				

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			審査(入籍届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成26年 3月 1日	17	20/29
処 理 名	4.2 審査(入籍人更正区分)処理				2/4	備 考			
YES	YES	3, 4, 9	1, 2	(13)入籍先戸籍の内、配偶者区分=2(妻)の名 = 入籍人nの母の名 (YES, NO)	/				
				YES (14)→(16-2)	/	(15) 削除		(15)を削除(14版修正により)	
				N O (16) 確認メッセージ 「入籍人の母と入籍先の母は同一人ですか?」を表示する。	/	(16-1)削除		(16-1)を削除(16版修正により)	
				YES (17)→(16-2) 削除 (17-1)エラーメッセージ 「母の名が違います 入籍届を処理する前に 母欄の更正を行ってください。」を表示する。	/	(17-2)本紙へ		(17)(16-2)を削除(17版修正により) 名に更正区分は使用できない。	
				N O (18)エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正できません。」 を表示する。		(19)3.0審査へ		不受理	
				(16-2)入籍先戸籍の内、配偶者区分=2(妻)の氏 = 入籍人nの母の氏 (YES, NO)	/				
				YES (16-3) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。		(16-4)3.0審査へ		不受理	
				N O (16-5)→(21)	/				
			0	(19-1) 入籍相手=3(母) (YES, NO)	/				
				YES (19-2) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの母氏名の名 (YES, NO)	/				
				YES (19-3) → (19-5-1)	/				
				N O (19-4) 確認メッセージ 「入籍人の母と入籍先の母は同一人ですか?」を表示する。	/	(19-5) 削除		(19-5)を削除(16版修正により)	
				YES (19-4-1)→(19-5-1) 削除 (19-4-1-1) エラーメッセージ 「母の名が違います 入籍届を処理する前に 母欄の更正を行ってください。」を表示する。	/	(19-4-1-2)本紙へ		(19-4-1)→(19-5-1)を削除(17版修正により) 名に更正区分は使用できない。	
				N O (19-4-2)エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正できません。」 を表示する。		(19-4-3) 3.0審査へ		不受理	
				(19-5-1) 入籍先の漢字氏名の氏=入籍人nの母氏名の氏 (YES, NO)	/				
				YES (19-5-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。		(19-5-3)3.0審査へ		不受理	
				N O (19-5-4)→(21)	/				
				N O (19-6) 確認メッセージ 「母の情報が特定できないため、移記処理で母欄の更正を 行って下さい。」を表示する。				応答内容は、処分区分には影響させない	

第2 3 (3)		要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
				審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成26年 3月 1日	17	20-1/29
処 理 名	4.2 審査(入籍人更正区分)処理	2/4		備 考					
YES	YES	3, 4, 9	3	(19-7) 入籍先の父母続柄が女性系(30~49,52) (YES, NO) /					
				YES (19-8) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの母氏名の名 (YES, NO) /					
				YES (19-9) → (19-11-1)					
				NO (19-10) 確認メッセージ 「入籍人の母と入籍先の母は同一人ですか?」を表示する /	(19-11) 削除		(19-11) を削除(16版修正により)		
				YES (19-10-1) → (19-11-1) 削除 (19-10-1-1)エラーメッセージ 「母の名が違います 入籍届を処理する前に 母欄の更正を行ってください。」を表示する。 /	(19-10-1-2) 本紙へ		(19-10-1) (19-11-1)を削除(17版修正により) 名に更正区分は使用できない。		
				NO (19-10-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正できません。」 を表示する。 /	(19-10-3) 3.0審査へ		不受理		
				(19-11-1) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの母氏名の名(YES, NO) /					
				YES (19-11-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。 /	(19-11-3) 3.0審査へ		不受理		
				NO (19-11-4) → (21) /					
				NO (19-12) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名= 入籍人nの母氏名の名 (YES, NO) /					
				YES (19-13) → (19-15-1) /					
				NO (19-14) 確認メッセージ 「入籍人の母と入籍先の母は同一人ですか?」を表示する /	(19-15)削除		(19-15)を削除(16版修正により)		
				YES (19-14-1) → (19-15-1) 削除 (19-14-1-1)エラーメッセージ 「母の名が違います 入籍届を処理する前に 母欄の更正を行ってください。」を表示する。 /	(19-14-1-2) 本紙へ		(19-14-1) (19-15-1)を削除(17版修正により) 名に更正区分は使用できない。		
				NO (19-14-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正できません。」 を表示する。 /	(19-14-3) 3.0審査へ		不受理		
				(19-15-1) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名= 入籍人nの母氏名の名(YES, NO) /					
				YES (19-15-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。 /	(19-15-3) 3.0審査へ		不受理		
				NO (19-15-4) → (21) /					
		その他	(20) → (21)	/					
			(21) 入籍人nの更正区分	/					
		5, 7, 9	(21-1) 入籍先の配偶者区分	/					
			1, 2	(22) 入籍先戸籍の内、配偶者区分=1(夫)の名=入籍人nの養父の名(YES, NO) /					
				YES (23) → (25-2) /	(24) 削除		(24)を削除(14版修正により)		
				NO (25) 確認メッセージ 「入籍人の養父と入籍先の養父は同一人ですか?」を表示する /	(25-1)削除		(25-1)を削除(16版修正により)		

60139-2

025-1



第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁
			審査(入籍届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成26年 3月 1日		17	20-1/29
処 理 名	4.2 審査(入籍人更正区分)処理				3/4		備 考					
YES	YES	5, 7, 9	1, 2	NO	YES	(27) → (25-2) 削除 (27-1)エラーメッセージ 「養父の名が違います 入籍届を処理する前に 養父欄の更正を行ってください。」を表示する。	/	(27-2)本紙へ	(27) (25-2)を削除(17版修正により) 名に更正区分は使用できない。			
					NO	(28)エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正できません。」 を表示する。		(29) 3.0審査へ				
					(25-2)入籍先戸籍の内、配偶者区分=1(夫)の氏=入籍人nの養父の氏(YES, NO)		/					
					YES	(25-3) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。		(25-4)3.0審査へ	不受理			
					NO	(25-5) → (31)	/					
			0		(29-1) 入籍相手=5(養父) (YES, NO)		/					
					YES	(29-2) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの養父氏名の名(YES, NO)	/					
					YES	(29-3) → (29-5-1)	/					
					NO	(29-4) 確認メッセージ 「入籍人の養父と入籍先の養父は同一人ですか?」を表示する。		(29-5)3.0審査へ	Nの時、不受理			
					YES	(29-4-1) → (29-5-1) 削除 (29-4-1-1)エラーメッセージ 「養父の名が違います 入籍届を処理する前に 養父欄の更正を行ってください。」を表示する。	/	(29-4-1-2)本紙へ	(29-4-1) (29-5-1)を削除(17版修正により) 名に更正区分は使用できない。			
					NO	(29-4-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正できません。」 を表示する。		(29-4-3) 3.0審査へ	不受理			
					(29-5-1) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの養父氏名の名(YES, NO)		/					
					YES	(29-5-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。		(29-5-3)3.0審査へ	不受理			
					NO	(29-5-4) → (31)	/					
					NO	(29-6) 確認メッセージ 「養父の情報が特定できないため、移記処理で養父欄の 更正を行って下さい。」を表示する。		(29-6-1)3.0審査へ	応答内容は、処分区分には影響させない			
			3		(29-7) 入籍先の父母続柄が男性系(10~29,51) (YES, NO)		/					
					YES	(29-8) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの養父氏名の名(YES, NO)	/					
					YES	(29-9) → (29-11-1)	/					
					NO	(29-10) 確認メッセージ 「入籍人の養父と入籍先の養父は同一人ですか?」を表示する。	/	(29-11)削除	(29-11)を削除(16版修正により)			
					YES	(29-10-1) → (29-11-1) 削除 (29-10-1-1)エラーメッセージ 「養父の名が違います 入籍届を処理する前に 養父欄の更正を行ってください。」を表示する。	/	(29-10-1-2)本紙へ	(29-10-1) (29-11-1)を削除(17版修正により) 名に更正区分は使用できない。			
					NO	(29-10-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正できません。」 を表示する。		(29-10-3) 3.0審査へ	不受理			
					(29-11-1) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの養父氏名の名(YES, NO)		/					
					YES	(29-11-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。		(29-11-3)3.0審査へ	不受理			
					NO	(29-11-4) → (31)	/					

60140

026

第2 3 (3)		要件定義ワークシート		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版		頁	
				審査(入籍届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成26年 3月 1日		17		20-1-1/29	
処 理 名		4.2 審査(入籍人更正区分)処理				3/4				備 考					
YSE	YES	5, 7 9	3	N O	(29-12) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名 = 入籍人nの養父氏名の名 (YES, NO)	/									
					YES (29-13) → (29-15-1)	/									
					N O (29-14) 確認メッセージ 「入籍人の養父と入籍先の養父は同一人ですか?」を表示する。	/	(29-15)削除	(29-15)を削除(16版修正により)							
					YES (29-14-1) → (29-15-1) 削除 (29-14-1-1)エラーメッセージ 「養父の名が違います 入籍届を処理する前に 養父欄の更正を行ってください。」を表示する	/	(29-14-1-2) 本紙へ	(29-14-1) (29-15-1)を削除(17版修正により) 名に更正区分は使用できない。							
					N O (29-14-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正できません。」 を表示する。		(29-14-3) 3.0審査へ	不受理							
					(29-15-1) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の氏 = 入籍人nの養父氏名の名 (YSE, NO)	/									
					YES (29-15-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。		(29-15-3) 3.0審査へ	不受理							
					N O (29-15-4) → (31)	/									
		その他 (30) → (31)	/												
		(31) 入籍人nの更正区分	/												
		6, 7, 8	1, 2	(31-1) 入籍先の配偶者区分	(32) 入籍先戸籍の内、配偶者区分=2(妻)の名 = 入籍人nの養母の名 (YES, NO)	/									
		YES (33) → (35-2)				(34) 削除	(34)を削除(14版修正により)								
		N O (35) 確認メッセージ 「入籍人の養母と入籍先の養母は同一人ですか?」を表示する。			/	(35-1) 削除									
		YES (36) → (35-2) 削除 (36-1)エラーメッセージ 「養母の名が違います 入籍届を処理する前に 養母欄の更正を行ってください。」を表示する。			/	(36-2) 本紙へ	(36) (35-2) を削除(17版修正により) 名に更正区分は使用できない。								
N O (37)エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正できません。」 を表示する。		(38) 3.0審査へ			不受理										
(35-2)入籍先戸籍の内、配偶者区分=2(妻)の氏 = 入籍人nの養母の氏 (YES, N O)	/														
YES (35-3) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」 を表示する。		(35-4) 3.0審査へ			不受理										
N O (35-5) → (42)	/														

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(入籍届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成26年 3月 1日	17	20-2/29
処 理 名	4.2 審査(入籍人更正区分)処理				4/4	備 考		
YES	YES	6, 7, 8	0	(38-1) 入籍相手=6(養母) (YES, NO)	/			
				YES (38-2) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの養母氏名の名(YES, NO)	/			
				YES (38-3) → (38-5-1)	/			
				NO (38-4) 確認メッセージ 「入籍人の養母と入籍先の養母は同一人ですか?」を表示する。	/	(38-5) 削除	(38-5)を削除(16版修正により)	
				YES (38-4-1) → (38-5-1) 削除 (38-4-1-1)エラーメッセージ 「養母の名が違います 入籍届を処理する前に 養母欄の更正を行ってください。」を表示する。	/	(38-4-1-2) 本紙へ	(38-4-1) (38-5-1)を削除(17版修正により) 名に更正区分は使用できない。	
				NO (38-4-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正できません。」 を表示する。		(38-4-3) 3.0審査へ	不受理	
				(38-5-1) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの養母氏名の名(YES, NO)	/			
				YES (38-5-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。		(38-5-3) 3.0審査へ	不受理	
				NO (38-5-4) → (42)	/			
				NO (38-6) 確認メッセージ 「養母の情報が特定できないため、移記処理で養母欄の更正を 行って下さい。」を表示する。		(38-6-1) 3.0審査へ	応答内容は、処分区分には影響させない	
				3	(38-7) 入籍先の父母続柄が女性系(30~49,52) (YES, NO)	/		
				YES (38-8) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの養母氏名の名(YES, NO)	/			
				YES (38-9) → (38-11-1)	/			
				NO (38-10) 確認メッセージ 「入籍人の養母と入籍先の養母は同一人ですか?」を表示する。	/	(38-11) 削除	(38-11)を削除(16版修正により)	
				YES (38-10-1) → (38-11-1) 削除 (38-10-1-1)エラーメッセージ 「養母の名が違います 入籍届を処理する前に 養母欄の更正を行ってください。」を表示する。	/	(38-10-1-1) 本紙へ	(38-10-1) (38-11-1)を削除(17版修正により) 名に更正区分は使用できない。	
NO (38-10-2) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正できません。」 を表示する。		(38-10-3) 3.0審査へ	不受理					
(38-11-1) 入籍先の漢字氏名の名=入籍人nの養母氏名の名(YES, NO)	/							
YES (38-11-2) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。		(38-11-3) 3.0審査へ	不受理					
NO (38-11-4) → (42)	/							



第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁				
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成14年 3月 1日	6	21/29				
処 理 名	4.3 審査(入籍人配偶者更正区分)処理	1/4		備 考							
(1) 入籍先の本非区分 = 1(本籍) (YES, NO)							/				
YES	(2) 入籍人の本非区分 = 1(本籍) である(YES, NO)							/			
	YES	(3) 入籍者種別=2(配偶者同時)かつ入籍人配偶者の外国人区分=0(日本人) (YES,NO)							/		
		YES	(4) 入籍人配偶者の更正区分							/	
		2, 4, 8	(5) 入籍先の配偶者区分							/	
		1, 2	(6) 入籍先戸籍の内、配偶者区分=1(夫)の氏名 = 入籍人配偶者の父氏名 (YES, NO)							/	
		YES	(7) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。	(8) 3. 0審査へ		不受理					
		NO	(9) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の父と入籍先の父は同一人ですか?」を表示する。							/	
		YES	(10) → (15)							/	
		NO	(11) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正はできません。」を表示する。	(12) 3. 0審査へ		不受理					
		0	(13) 入籍相手=2(父) (YES, NO)							/	
		YES	(13-1) 入籍先の漢字氏名の名 = 入籍人配偶者の父氏名の名 (YES, NO)							/	
		YES	(13-2) → (15)							/	
		NO	(13-3) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の父と入籍先の父は同一人ですか?」を表示する。	(13-4) 3. 0審査へ		Nの時、不受理					
		NO	(13-5) 確認メッセージ 「父の情報が特定できないため、移記処理で父欄の更正を行って下さい。」を表示する。							/	応答内容は、処分区分には影響させない
		3	(13-6) 入籍先の父母続柄が男性系(10~29,51) (YES, NO)							/	
		YES	(13-7) 入籍先の漢字氏名の名 = 入籍人配偶者の父氏名の名 (YES, NO)							/	
		YES	(13-8) → (15)							/	
		NO	(13-9) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の父と入籍先の父は同一人ですか?」を表示する。	(13-10) 3. 0審査へ		Nの時、不受理					
		NO	(13-11) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名の名 = 入籍人配偶者の父氏名の名 (YES, NO)							/	
		YES	(13-12) → (15)							/	

第 2 3 ( 3 )		要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
				審査(入籍届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成29年 3月31日		20	22/29
処 理 名		4.3 審査(入籍人配偶者更正区分)処理						2/4		備 考			
YES	YES	YES	2, 4, 8	3	N O	N O	(13-13) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の父と入籍先の父は 同一人ですか?」を表示する。		(13-14)3.0審査へ	Nの時、不受理			
			その他 (14) → (15)				/						
			(15) 入籍人配偶者の更正区分				/						
			3, 4, 9	(16) 入籍先の配偶者区分			/						
			1, 2	(17) 入籍先戸籍の内、配偶者区分=2(妻)の氏名= 入籍人配偶者の母氏名 (YES, NO)			/						
			YES	(18) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する			/	(19)3.0審査へ	不受理				
			N O	(20) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の母と入籍先の母は同一人 ですか?」を表示する。			/						
			YES	(21) → (26)			/						
			N O	(22) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正は できません。」を表示する。			/	(23)3.0審査へ	不受理				
			0	(24) 入籍相手=3(母) (YES, NO)			/						
			YES	(24-1) 入籍先の漢字氏名の名= 入籍人配偶者の母氏名の名 (YES, NO)			/						
			YES	(24-2) → (26)			/						
			N O	(24-3) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の母と入籍先の母は同一人 ですか?」を表示する。			/	(24-4)3.0審査へ	Nの時、不受理				
			N O	(24-5) 確認メッセージ 「母の情報が特定できないため、移記処理で 母欄の更正を行って下さい。」を表示する。			/		応答内容は、処分区分には影響させない				
			3	(24-5-1) 入籍先の父母続柄が女性系 (30~49, 52) (YES, NO)			/						
			YES	(24-6) 入籍先の漢字氏名の名= 入籍人配偶者の母氏名の名 (YES, NO)			/						
			YES	(24-7) → (26)			/						
			N O	(24-8) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の母と入籍先の母は 同一人ですか?」を表示する。			/	(24-9)3.0審査へ	Nの時、不受理				
			N O	(24-10) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名 の名=入籍人配偶者の母氏名の名 (YES, NO)			/						

第2 3 (3)		要件定義ワークシート			作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁
					審査(入籍届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成14年 3月 1日		6	22-1/29
処 理 名		4.3 審査(入籍人配偶者更正区分)処理							3/4		備 考			
YES	YES	YES	3, 4, 9	3	N O	YES	(24-11) → (26)		/					
						N O	(24-12) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の母と入籍先の母は 同一人ですか?」を表示する。			(24-13) 3. 0審査へ		Nの時、不受理		
			その他				(25) → (26)		/					
			(26) 入籍人配偶者の更正区分						/					
			5, 7, 9	(27) 入籍先の配偶者区分					/					
			1, 2	(28) 入籍先戸籍の内、配偶者区分=1(夫)の氏名= 入籍人配偶者の養父氏名(YES, NO)					/					
				YES	(29) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。					(30) 3. 0審査へ		不受理		
				N O	(31) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の養父と入籍先の養父は同一人 ですか?」を表示する。					(31-1) 3. 0審査へ				
				YES	(32) → (37)				/					
				N O	(33) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正は できません。」を表示する。					(34) 3. 0審査へ		不受理		
				0	(35) 入籍相手=5(養父)(YES, NO)				/					
				YES	(35-1) 入籍先の漢字氏名の名= 入籍人配偶者の養父氏名の名(YES, NO)				/					
				YES	(35-2) → (37)				/					
				N O	(35-3) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の養父と入籍先の養父は 同一人ですか?」を表示する。					(35-4) 3. 0審査へ		Nの時、不受理		
				N O	(35-5) 確認メッセージ 「養父の情報が特定できないため、移記処理で 養父欄の更正を行って下さい。」を表示する。							応答内容は、処分区分には影響させない		
				3	(35-6) 入籍先の父母続柄が男性系(10~29, 51)(YES, NO)				/					
				YES	(35-7) 入籍先の漢字氏名の名= 入籍人配偶者の養父氏名の名(YES, NO)				/					
				YES	(35-8) → (37)				/					
				N O	(35-9) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の養父と入籍先の養父は 同一人ですか?」を表示する。					(35-10) 3. 0審査へ		Nの時、不受理		

第 2 3 ( 3 )		要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
				審査(入籍届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成25年 3月 1日		16	22-2/29
処 理 名		4.3 審査(入籍人配偶者更正区分)処理						4/4		備 考			
YES	YES	YES	5, 7, 9	3	N O	(35-10) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名 の名=入籍人配偶者の母氏名の名 (YES, NO)	/						
					YES	(35-11) → (37)	/						
					N O	(35-12) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の母と入籍先の母は 同一人ですか?」を表示する。		(35-13) 3.0審査へ		Nの時、不受理			
					その他	(36) → (37)	/						
						(37) 入籍人配偶者の更正区分	/						
			6, 7, 8		(38) 入籍先の配偶者区分		/						
				1, 2	(39) 入籍先戸籍の内、配偶者区分=2(妻)の氏名= 入籍人配偶者の養母氏名 (YES, NO)		/						
					YES	(40) エラーメッセージ 「更正区分に誤りがあります。」を表示する。		(41) 3.0審査へ		不受理			
					N O	(42) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の養母と入籍先の養母は同一人 ですか?」を表示する。		(43) 3.0審査へ					
					YES	(44) → (48)	/						
					N O	(45) エラーメッセージ 「同一人でないため、父母欄更正は できません。」を表示する。		(46) 3.0審査へ		不受理			
					0	(47) 入籍相手=6(養母) (YES, NO)	/						
					YES	(47-1) 入籍先の漢字氏名の名= 入籍人配偶者の養母氏名の名 (YES, NO)	/						
					YES	(47-2) → (48)	/						
					N O	(47-3) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の養母と入籍先の養母は 同一人ですか?」を表示する。		(47-4) 3.0審査へ		Nの時、不受理			
					N O	(47-5) 確認メッセージ 「養母の情報が特定できないため、移記処理で 養母欄の更正を行って下さい。」を表示する。				応答内容は、処分区分には影響させない			
				3	(47-5-1) 入籍先の父母続柄が女性系 (30~49,52) (YES, NO)		/						
					YES	(47-5-2) 入籍先の漢字氏名の名= 入籍人配偶者の養母氏名の名 (YES, NO)	/						
					YES	(47-5-3) → (48)	/						
					N O	(47-5-4) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の養母と入籍先の養母は 同一人ですか?」を表示する。		(47-5-5) 3.0審査へ		Nの時、不受理			



第 2 3 ( 3 )		要件定義ワークシート			作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
					審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	22-2-1/29
処 理 名		4.3 審査(入籍人配偶者更正区分)処理				4/4		備 考		
YES	YES	YES	6, 7, 8	3	N O	(47-5-6) 入籍先戸籍の内、死亡配偶者の漢字氏名 の名=入籍人配偶者の父氏名の名(YES、NO)	/			
						YES (47-5-7) → (48)	/			
						NO (47-5-8) 確認メッセージ 「入籍人配偶者の父と入籍先の父は 同一人ですか?」を表示する。		(47-5-9) 3.0審査へ	Nの時、不受理	
			その他 (48) →					(49) 3. 1又は3. 2又は 3. 3審査へ		
		N O								
	N O									
N O										

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		審査 (入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	23-1/29
処 理 名	4.4 審査 (父母関連)		1/1		備 考		
	(1) 入籍相手 (2:父, 3:母, 4:父母, 5:養父, 6:養母, 7:養父母)		/				
2	(2) 入籍人nの父の氏名の名=入籍先の氏名の名である (YES, NO)		/				
	YES	(3) → (26)	/				
	NO	(4) 確認メッセージ 「入籍人の父の名と入籍先の氏名の名が違いますかよろしいですか？」を表示		(5) 3.2審査へ	「N」の時、不受理		
3	(6) 入籍人nの母の氏名の名=入籍先の氏名の名である (YES, NO)		/				
	YES	(7) → (26)	/				
	NO	(8) 確認メッセージ 「入籍人の母の名と入籍先の氏名の名が違いますかよろしいですか？」を表示		(9) 3.2審査へ	「N」の時、不受理		
4	(10) 入籍人nの父の氏名の名=入籍先の氏名の名、または 入籍人nの母の氏名の名=入籍先の氏名の名である (YES, NO)		/				
	YES	(11) → (26)	/				
	NO	(12) 確認メッセージ 「入籍人の父母の名と入籍先の氏名の名が違いますかよろしいですか？」を表示		(13) 3.2審査へ	「N」の時、不受理		
5	(14) 入籍人nの養父の氏名の名=入籍先の氏名の名である (YES, NO)		/				
	YES	(15) → (26)	/				
	NO	(16) 確認メッセージ 「入籍人の養父の名と入籍先の氏名の名が違いますかよろしいですか？」を表示		(17) 3.2審査へ	「N」の時、不受理		
6	(18) 入籍人nの養母の氏名の名=入籍先の氏名の名である (YES, NO)		/				
	YES	(19) → (26)	/				
	NO	(20) 確認メッセージ 「入籍人の養母の名と入籍先の氏名の名が違いますかよろしいですか？」を表示		(21) 3.2審査へ	「N」の時、不受理		
7	(22) 入籍人nの養父の氏名の名=入籍先の氏名の名、または 入籍人nの養母の氏名の名=入籍先の氏名の名である (YES, NO)		/				
	YES	(23) → (26)	/				
	NO	(24) 確認メッセージ 「入籍人の養父母の名と入籍先の氏名の名が違いますかよろしいですか？」を表示		(25) 3.2審査へ	「N」の時、不受理		
	(26) →						

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(入籍届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	23-2/29
処 理 名	4.5 審査(父又は母の新戸籍)			1/2	備 考			
(1) 新本籍 ≠ スペース(YES, NO)				/				
YES (2) 入籍先の本籍 ≠ 新本籍(YES, NO)				/				
YES (3) 入籍人nの生年月日+15年(15歳未満) > 受領日(YES, NO)				/				
YES (4) 入籍相手(2:父, 3:母, 5:養父, 6:養母)				/				
2	(5) 届出人1または2(016:親権者父, 110:未成年後見人, その他)			/	戸30条3項			
016	(6) → (38)			/				
110	(7) 確認メッセージ 「未成年後見人は、入籍相手と同一人ですか。」を表示				(8)3.0審査へ			
YES	(9) → (38)			/				
N O	(10) 確認メッセージ 「新本籍は入籍先と同一地番ではありません。 よろしいですか。」を表示				(11)3.0審査へ 「N」の時、不受理			
その他	(12) 確認メッセージ 「新本籍は入籍先と同一地番ではありません。 よろしいですか。」を表示				「N」の時、不受理			
3	(13) 届出人1または2(017:親権者母, 110:未成年後見人, その他)			/	戸30条3項			
017	(14) → (38)			/				
110	(15) 確認メッセージ 「未成年後見人は、入籍相手と同一人ですか。」を表示				(16)3.0審査へ			
YES	(17) → (38)			/				
N O	(18) 確認メッセージ 「新本籍は入籍先と同一地番ではありません。 よろしいですか。」を表示				(19)3.0審査へ 「N」の時、不受理			
その他	(20) 確認メッセージ 「新本籍は入籍先と同一地番ではありません。 よろしいですか。」を表示				「N」の時、不受理			
5	(21) 届出人1または2(019:親権者養父, 110:未成年後見人, その他)			/	戸30条3項			
019	(22) → (38)			/				

第 2 3 ( 3 )		要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
				審査(入籍届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成12年 3月 1日		4	23-3/29
処 理 名		4.5 審査(父又は母の新戸籍)				2/2				備 考			
YES	YES	YES	5	110	(23) 確認メッセージ 「未成年後見人は、入籍相手と同一人ですか。」を表示				(24) 3. 0審査へ				
					YES	(25) → (38)		/					
				N O	(26) 確認メッセージ 「新本籍は入籍先と同一地番ではありません。 よろしいですか。」を表示				(27) 3. 0審査へ		「N」の時、不受理		
				その他	(28) 確認メッセージ 「新本籍は入籍先と同一地番ではありません。 よろしいですか。」を表示						「N」の時、不受理		
				6	(29) 届出人1または2(020:親権者養母, 110:未成年後見人, その他)		/				戸30条3項		
			020	(30) → (38)		/							
			110	(31) 確認メッセージ 「未成年後見人は、入籍相手と同一人ですか。」を表示				(32) 3. 0審査へ					
				YES	(33) → (38)		/						
			N O	(34) 確認メッセージ 「新本籍は入籍先と同一地番ではありません。 よろしいですか。」を表示				(35) 3. 0審査へ		「N」の時、不受理			
			その他	(36) 確認メッセージ 「新本籍は入籍先と同一地番ではありません。 よろしいですか。」を表示						「N」の時、不受理			
N O	(37) 確認メッセージ 「新本籍は入籍先と同一地番ではありません。よろしいですか。」を表示						「N」の時、不受理						
N O	(38) →				(39) 3. 1審査または 3. 2審査へ								
N O													

第2 (3)		要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(入籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	23-4/29	
処理名	4.6 審査(入籍先・入籍相手区分)			1/5	備考				
(1)入籍先の本非区分(1:本籍,2:非本籍)					/				
1	(2)入籍相手(4:父母,7:養父母,その他)				/				
4	(3)入籍先の配偶者区分(1:夫,2:妻,その他)				/				
1	(4)入籍先の漢字氏名の名 = 入籍人nの父氏名の名				/				
YES	(5)入籍先戸籍に配偶者区分=2(妻)の在籍者がいるか				/				
YES	(6)入籍先戸籍中の配偶者区分=2(妻)の氏名の名 = 入籍人nの母氏名の名				/				
YES	(7)→(95)				/				
NO	(8)確認メッセージ 「入籍先(母)と入籍人の母の名が違いますか?よろしいですか?」					(9)3.0審査へ	Nの時、不受理		
NO	(10)確認メッセージ 「入籍先に母が在籍していませんがよろしいですか?」						Nの時、不受理		
NO	(11)確認メッセージ 「入籍先(父)と入籍人の父の名が違いますか?よろしいですか?」								
YES	(12)入籍先戸籍に配偶者区分=2(妻)の在籍者がいるか				/				
YES	(13)入籍先戸籍中の配偶者区分=2(妻)の氏名の名 = 入籍人nの母氏名の名				/				
YES	(14)→(95)				/				
NO	(15)確認メッセージ 「入籍先(母)と入籍人の母の名が違いますか?よろしいですか?」					(16)3.0審査へ	Nの時、不受理		
NO	(17)確認メッセージ 「入籍先に母が在籍していませんがよろしいですか?」						Nの時、不受理		
NO	(18)→						不受理		
2	(19)入籍先の漢字氏名の名 = 入籍人nの母氏名の名				/				
YES	(20)入籍先戸籍に配偶者区分=1(夫)の在籍者がいるか				/				

第2 3 (3)		要件定義ワークシート		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁					
				審査(入籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	23-5/29					
処理名	4.6	審査(入籍先・入籍相手区分)		2/5								備考						
1	4	2	YES	YES	(21)入籍先戸籍中の配偶者区分=1(夫)の氏名の名 = 入籍人nの父氏名の名		/											
					YES (22)→(95)		/											
					NO (23)確認メッセージ 「入籍先(父)と入籍人の父の名が違いますがよろしいですか?」				(24)3.0審査へ		Nの時、不受理							
					NO (25)確認メッセージ 「入籍先に父が在籍していませんがよろしいですか?」						Nの時、不受理							
					NO (26)確認メッセージ 「入籍先(母)と入籍人の母の名が違いますがよろしいですか?」													
					YES (27)入籍先戸籍に配偶者区分=1(夫)の在籍者がいるか		/											
					YES (28)入籍先戸籍中の配偶者区分=1(夫)の氏名の名 = 入籍人nの父氏名の名		/											
					YES (29)→(95)		/											
					NO (30)確認メッセージ 「入籍先(父)と入籍人の父の名が違いますがよろしいですか?」				(31)3.0審査へ		Nの時、不受理							
					NO (32)確認メッセージ 「入籍先に父が在籍していませんがよろしいですか?」						Nの時、不受理							
					NO (33)→						不受理							
					その他 (34)エラーメッセージ 「入籍相手に誤りがあります」													
					7	1	(35)入籍先の配偶者区分(1:夫,2:妻,その他)		/									
							(36)入籍先の漢字氏名の名 = 入籍人nの養父氏名の名		/									
							YES (37)入籍先戸籍に配偶者区分=2(妻)の在籍者がいるか		/									
YES (38)入籍先戸籍中の配偶者区分=2(妻)の氏名の名 = 入籍人nの養母氏名の名		/																
YES (39)→(95)		/																

第2 3 (3)		要件定義ワークシート				作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁	
						審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	23-6/29	
処 理 名	4.6 審査(入籍先・入籍相手区分)					3/5		備 考				
1	7	1	YES	YES	N O	(40)確認メッセージ 「入籍先(養母)と入籍人の養母の名が違いますがよろしいですか？」		(41)3.0審査へ			Nの時、不受理	
			N O			(42)確認メッセージ 「入籍先に養母が在籍していませんがよろしいですか？」					Nの時、不受理	
			N O			(43)確認メッセージ 「入籍先(養父)と入籍人の養父の名が違いますがよろしいですか？」						
			YES			(44)入籍先戸籍に配偶者区分=2(妻)の在籍者がいるか	/					
			YES			(45)入籍先戸籍中の配偶者区分=2(妻)の氏名の名 = 入籍人nの養母氏名の名	/					
			YES			(46)→(95)	/					
			N O			(47)確認メッセージ 「入籍先(養母)と入籍人の養母の名が違いますがよろしいですか？」					(48)3.0審査へ	Nの時、不受理
			N O			(49)確認メッセージ 「入籍先に養母が在籍していませんがよろしいですか？」						Nの時、不受理
			N O			(50)→						不受理
			2			(51)入籍先の漢字氏名の名 = 入籍人nの養母氏名の名	/					
			YES			(52)入籍先戸籍に配偶者区分=1(夫)の在籍者がいるか	/					
			YES			(53)入籍先戸籍中の配偶者区分=1(夫)の氏名の名 = 入籍人nの養父氏名の名	/					
			YES			(54)→(95)	/					
			N O			(55)確認メッセージ 「入籍先(養父)と入籍人の養父の名が違いますがよろしいですか？」					(56)3.0審査へ	Nの時、不受理
N O			(57)確認メッセージ 「入籍先に養父が在籍していませんがよろしいですか？」			Nの時、不受理						

53

第2 3 (3)		要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁			
				審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	23-7/29			
処	理	名	4.6 審査(入籍先・入籍相手区分)			4/5	備 考					
1	7	2	N O	(58) 確認メッセージ 「入籍先(養母)と入籍人の養母の名が違いますかよろしいですか？」			(59) 3.0審査へ					
				YES	(60) 入籍先戸籍に配偶者区分=1(夫)の在籍者がいるか		/					
					YES	(61)入籍先戸籍中の配偶者区分=1(夫)の氏名の名 = 入籍人nの養父氏名の名		/				
						YES	(62) → (95)		/			
				N O	(63) 確認メッセージ 「入籍先(養父)と入籍人の養父の名が 違いますかよろしいですか？」			(64) 3.0審査へ	「N」の時、不受理			
					(65) 確認メッセージ 「入籍先に養父が在籍していませんが よろしいですか？」				「N」の時、不受理			
					N O (66) →							
				その他	(67) エラーメッセージ 「入籍相手に誤りがあります」							
				その他	(68) → (70)		/					
				2	(69) → (70)		/					
(70) 入籍相手 (2:父、3:母、5:養父、6:養母、その他)						/						
2	(71) 入籍先の父母との続柄 = 10~29(男~十九男)			/								
	YES	(72) 入籍先漢字氏名の名 = 入籍人nの父氏名の名		/								
		YES	(73) → (95)		/							
	N O	(74) 確認メッセージ 「入籍先(父)と入籍人の父の名が違いますかよろしいですか？」			(75) 3.0審査へ	「N」の時、不受理						
		N O	(75-1) 入籍先の本非区分 = 1(本籍) または 新本籍の本籍 = 管内		/							
	YES		(76) エラーメッセージ 「入籍先の父母との続柄と入籍相手区分の組合せが不正です。」			(76-1) 3.0審査へ	不受理					
N O	(76-2) → (95)		/									
3	(77) 入籍先の父母との続柄 = 30~49(女~十九女)			/								
	YES	(78) 入籍先漢字氏名の名 = 入籍人nの母氏名の名		/								
		YES	(79) → (95)		/							



第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
			審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	23-8/29
処 理 名	4.6 審査(入籍先・入籍相手区分)			5/5		備 考		
3	YES	N O	(80) 確認メッセージ 「入籍先(母)と入籍人の母の名が違いますかよろしいですか？」		(81) 3.0審査へ	「N」の時、不受理		
	N O		(81-1) 入籍先の本非区分 = 1(本籍) または 新本籍の本籍 = 管内	/				
		YES	(82) エラーメッセージ 「入籍先の父母との続柄と入籍相手区分の組合せが不正です。」		(82-1) 3.0審査へ	不受理		
		N O	(82-2) → (95)	/				
5			(83) 入籍先の父母との続柄 = 10 ~ 29 (男~十九男)	/				
	YES		(84) 入籍先漢字氏名の名 = 入籍人nの養父氏名の名	/				
		YES	(85) → (95)	/				
	N O		(86) 確認メッセージ 「入籍先(養父)と入籍人の養父の名が違いますかよろしいですか？」		(87) 3.0審査へ	「N」の時、不受理		
		N O		(87-1) 入籍先の本非区分 = 1(本籍) または 新本籍の本籍 = 管内	/			
	YES		(88) エラーメッセージ 「入籍先の父母との続柄と入籍相手区分の組合せが不正です。」		(88-1) 3.0審査へ	不受理		
N O	(88-2) → (95)	/						
6			(89) 入籍先の父母との続柄 = 30 ~ 49 (女~十九女)	/				
	YES		(90) 入籍先漢字氏名の名 = 入籍人nの養母氏名の名	/				
		YES	(91) → (95)	/				
		N O	(92) 確認メッセージ 「入籍先(養母)と入籍人の養母の名が違いますかよろしいですか？」		(93) 3.0審査へ	「N」の時、不受理		
	N O		(93-1) 入籍先の本非区分 = 1(本籍) または 新本籍の本籍 = 管内	/				
		YES	(94) エラーメッセージ 「入籍先の父母との続柄と入籍相手区分の組合せが不正です。」		(94-1) 3.0審査へ	不受理		
N O		(94-2) → (95)	/					
その他	(95) →			(96) 3.1または3.2審査へ				

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	24/29	
処理名	5.0 中間ファイル(届書) 編集・出力 1/6		(受取側) 中間ファイル (届書)		← (引渡側) 入籍届画面 入力				
受取側			引渡側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.	備考	
DB・ファイル名 画面名称	項目		DB・ファイル名 画面名称	項目					
	名称	記号名		名称	記号名				
中間ファイル (届書) 共通	受領番号		入籍届画面 入力	受領NO					
	選択事件コード								「21」をセット
	出張所番号			支所NO					
	受領日			受領日					
	送付日			送付日					
	発送元			発送元					
	存外送付区分			存外送付区分					
	処理日			処理日					
	指示日								
	許可日								
	受理送付区分								在外送付区分=0の時、1 存外送付区分≠0の時、2
	本非区分			本非区分					
	郵送日			郵送日					
	動態区分								「0:無」をセット
	届出区分								「1:創設」をセット
	涉外区分								「0:日本人」をセット
	同時決裁受領番号								
	ロック戸籍番号1								入籍先が本籍人の時、 入籍先の戸籍番号をセット
ロック戸籍番号2							入籍人が本籍人の時、 入籍人の戸籍番号をセット		
ロック戸籍番号3									
ロック戸籍番号4									
ロック戸籍番号5									

040

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁		
		審査(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	25/29		
処 理 名	5.0 中間ファイル(届書)編集・出力 2/6		(受取側)中間ファイル(届書)		← (引渡側)入籍届画面 入力				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	*ダブルクォーテーション	Z 9. .		
中間ファイル (届書) 共通	事件別内容		入籍届画面 入力	_____				3/6~6/6参照	
	不受理申出処分区分			_____					
	処分区分			_____					審査の結果により、1=受理または 2=不受理をセットする。*
	決裁区分			_____					Z E R O
	届書排他区分			_____				0:未、1:排他	
*審査において一つでもエラーがある場合は不受理とする。									



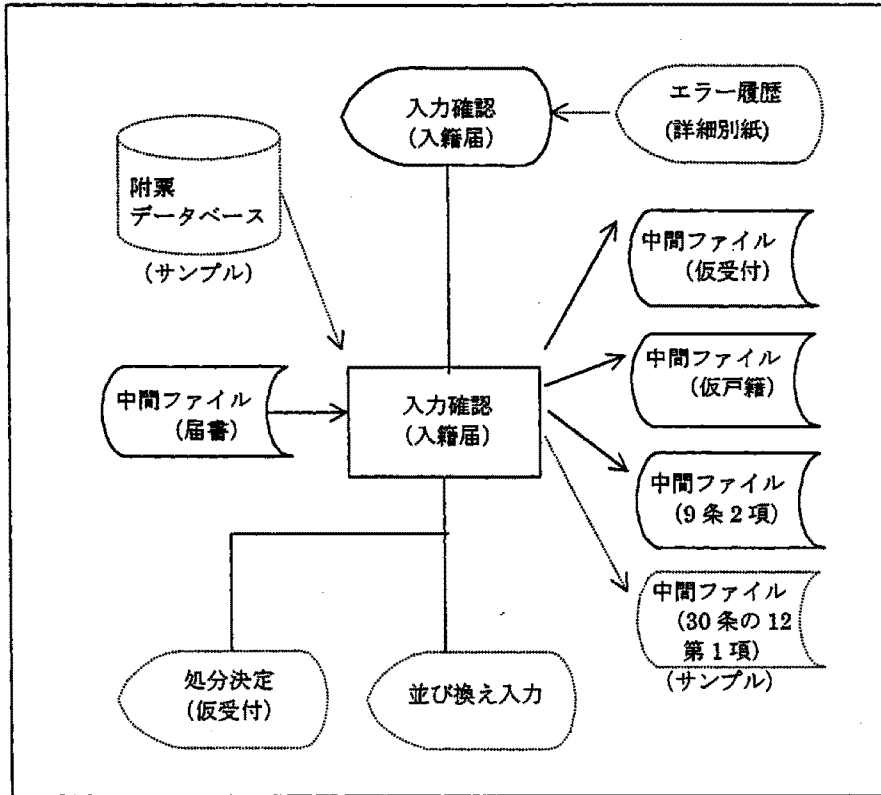
第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
				審査(入籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	27/29
処 理 名		5.0 中間ファイル(届書)編集・出力 4/6		(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容			←(引渡側) 入力画面(入籍届)			
受 取		側		引 渡		側		コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無		
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	変換有無	出力形態	備 考
中間ファイル(届書)		入籍事由		入籍届(その1)		入籍事由			Z9.,	
事件別内容		入籍相手		入力画面		入籍相手				
		従前の氏を改めた日				従前の氏を改めた日				
		許可の審判確定日				許可の審判確定日				
		戸籍変動区分				戸籍変動区分				
		入籍先の本非区分				入籍先の本非区分				
		入籍先の個人除区分				入籍先の個人除区分				
		入籍先の筆頭者区分				入籍先の筆頭者区分				
		入籍先の配偶者区分				入籍先の配偶者区分				
		入籍先の本籍コード				入籍先の本籍				
		入籍先の本籍				入籍先の本籍				
		入籍先の筆頭者				入籍先の筆頭者				
		入籍先の個人番号								本籍人の場合設定
		入籍先のカナ氏名				入籍先のカナ氏名				
		入籍先の漢字氏名				入籍先の漢字氏名				
		入籍先の住所コード				入籍先の住所				
		入籍先の住所				入籍先の住所				
		入籍先の世帯主				入籍先の世帯主				
		入籍先の父の氏名				入籍先の父の氏名				
		入籍先の母の氏名				入籍先の母の氏名				
		入籍先の父母続柄				入籍先の父母続柄				
		入籍先の生年月日				入籍先の生年月日				
		新本籍コード				新本籍				
		新本籍				新本籍				
		新筆頭者				新筆頭者				

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				審査(入籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	28/29
処 理 名		5.0 中間ファイル(届書)編集・出力 5/6 (受取側)中間ファイル(届書)/事件別内容				←(引渡側)入力画面(入籍届)							
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態		備 考				
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無							
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無	Z9..						
中間ファイル(届書) 事件別内容	入籍人の本非区分		入籍届(その2) 入力画面	入籍人の本非区分									
	入籍人nの生年月日			入籍人nの生年月日					入籍人は複数件存在する場合あり				
	入籍人nの筆頭者区分			入籍人nの筆頭者区分									
	入籍人nの配偶者区分			入籍人nの配偶者区分									
	入籍人nの更正区分			入籍人nの更正区分									
	入籍人nの個人番号								本籍人の場合、設定				
	入籍人nのカナ氏名			入籍人nのカナ氏名					入籍人は複数件存在する場合あり				
	入籍人nの漢字氏名			入籍人nの漢字氏名									
	入籍人の本籍コード			入籍人の本籍									
	入籍人の本籍												
	入籍人の筆頭者			入籍人の筆頭者									
	入籍人nの住所コード			入籍人nの住所					入籍人は複数件存在する場合あり				
	入籍人nの住所												
	入籍人nの世帯主			入籍人nの世帯主									
	入籍人nの父の氏名			入籍人nの父の氏名									
	入籍人nの母の氏名			入籍人nの母の氏名									
	入籍人nの父母続柄			入籍人nの父母続柄									
	入籍人nの養父の氏名			入籍人nの養父の氏名									
	入籍人nの養母の氏名			入籍人nの養母の氏名									
	入籍人nの養父母続柄			入籍人nの養父母続柄									
	届出人資格1			届出人資格1									
	届出人氏名1			届出人氏名1									
	届出人資格2			届出人資格2									
届出人氏名2		届出人氏名2											



第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	1/41

1. 詳細フロー



2. 使用 DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入 力	中間ファイル (30条の12第1項)	出 力 (サンプル)
附票データベース	入 力 (サンプル)		
中間ファイル(仮受付)	出 力		
中間ファイル(仮戸籍)	出 力		
中間ファイル(9条2項)	出 力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)の内容を画面表示する。
- (2) 戸籍変動情報を確定する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
- (5) 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
- (6) 中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する。……………(サンプル提示)
- (7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表(入力確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリクス表
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
    - 3.1 入籍人のデータ編集
    - 3.2 その他(除籍父又は母(送付・除籍のみ))のデータ編集
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍)
    - 4.1 父又は母の個人特定(入籍)
    - 4.2 父又は母の身分事項(除籍)
    - 4.3 父又は母の身分事項(入籍)
  - 5.1 入籍人の個人特定(入籍)
  - 5.2 入籍人の身分事項(除籍)
  - 5.3 入籍人の身分事項(入籍)
  - 6.1 入籍人配偶者の個人特定(入籍)
  - 6.2 入籍人配偶者の身分事項(除籍)
  - 6.2 入籍人配偶者の身分事項(入籍)
  - 7.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
    - 7.1 父又は母
    - 7.2 入籍者
    - 7.3 入籍人配偶者
  - 8.0 データ編集表(中間ファイル/30条の12第1項) ……(サンプル提示)
    - 8.1 父又は母
    - 8.2 入籍者
    - 8.3 入籍人配偶者

5. 備考(特記事項含む)

- (1) 配偶者同時の場合は、仮受付レコードを入籍人と同時に作成する(同一受領番号)



第2 3 (3)	要件定義ワークシート	業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	2/41
処理名	0.0 本紙 1/3			備考			
(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下してください。」を表示する	[1.0]	/	※受付ファイルは入籍者だけに作成する ただし、 入籍先の(養)父・母のみ除籍になるケース (戸籍変動区分=2)において、入籍人の本 籍が管外で、(養)父・母の本籍が管内であ るが、新戸籍編製地が管外の場合かつ、 (養)父・母の本籍地への除籍の届書送付が あった時に限り(養)父・母を本籍人として 受付ファイルを作成する。 [3.2]				
(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF5, PF7, PF8, PF11, その他)		/	配偶者同時の場合は、入籍人配偶が日本人 の場合に限り作成する。 [3.1']				
実行一 (3) 戸籍変動区分(1:既にある戸籍に入る, 2:父又は母の新戸籍に入る, 3:新しい戸籍をつくる)		/					
1 (3-1) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する	[3.1]	/					
(3-2) 入籍人配偶者の外国人区分 (0:日本人, 1:外国人)		/					
0 (3-3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する	[3.1']	/					
1 (3-4) → (12)		/					
2 (4) 在外送付区分≠0 (受理分以外) である (YES, NO)		/					
YES (5) 入籍人の本籍=管外である (YES, NO)		/					
YES (6) 入籍先の本籍=管内である (YES, NO)		/					
YES YES (7) 新本籍=管外である (YES, NO)		/					
YES YES (8-2) 中間ファイル(仮受付)を編集 出力する	[3.2]	/					
YES NO (9) 中間ファイル(仮受付)を編集 出力する	[3.1]	/					
NO		/					
NO		/					
3 (10) 入籍人の人数分繰り返す		/					
(11) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する	[3.1]	/					
(12) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編成マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍変動状況を決する	[2.0]	/					
(13) 入籍人は父又は母の新戸籍に入る (YES, NO)		/					
YES (14) 父又は母は本籍人である (YES, NO)		/					
YES YES (15) 父又は母の戸籍の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍) を編集・出力する		/					
個人特定(入籍) (16) 父又は母の入籍の編集	[4.1]	/					
身分事項(除籍) (17) 父又は母の除籍事項の編集	[4.2]	/					
身分事項(入籍) (18) 父又は母の入籍事項の編集	[4.3]	/					
(18-1) 父又は母は在外選挙人である (YES, NO)		/	※サンプル提示				

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
			入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	3/41	
処理名	0.0 本紙 2/3			備考					
実行	YES	YES	(18-2)父又は母について中間ファイル((30条の12第1項)を)編集・出力する [8.1]	/	附票情報との連動により在外選挙人関連の対応が戸籍システムで可能な場合 処理 (18-1), (18-2)				
		NO	(19)→ (21)	/					
	NO	(20)→ (21)		/					
	(21)入籍人は本籍人である (YES, NO)			/					
実行	YES	(22)入籍人の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する		/	※サンプル提示 附票情報との連動により在外選挙人関連の対応が戸籍システムで可能な場合 処理 (27), (28), (29)				
		(23)入籍人の人数分繰り返す		/					
		個人特定(入籍)	(24)入籍人の入籍の編集 [5.1]	/					
		身分事項(除籍)	(25)入籍人の除籍事項の編集 [5.2]	/					
		身分事項(入籍)	(26)入籍人の入籍事項の編集 [5.3]	/					
		(27)入籍人は在外選挙人である (YES, NO)		/					
		YES	(28)入籍人について中間ファイル((30条の12第1項)を)編集・出力する [8.2]	/					
		NO	(29)→ (30)	/					
		(30)入籍者種別=2(配偶者同時)である (YES, NO)							/
		YES	(31)入籍人配偶者の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する						/
個人特定(入籍)	(32)入籍人の入籍の編集 [6.1]	/	※サンプル提示 附票情報との連動により在外選挙人関連の対応が戸籍システムで可能な場合 処理 (35), (36), (37)						
身分事項(除籍)	(33)入籍人の除籍事項の編集 [6.2]	/							
身分事項(入籍)	(34)入籍人の入籍事項の編集 [6.3]	/							
(35)入籍人配偶者は在外選挙人である (YES, NO)		/							
YES	(36)入籍人配偶者について中間ファイル((30条の12第1項)を)編集・出力する [8.3]	/							
NO	(37)→ (40)	/							
NO	(38)→ (40)						/		
NO	(39)→ (40)						/		
(40)在外送付区分=0:受理分 又は 2:在外公館の直接送付である (YES, NO)							/		
YES	(41)入籍人は父又は母の新戸籍に入る (YES, NO)						/		
	YES	(42)父又は母について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する [7.1]	/						

第2 3 (3)		要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
				入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	4/41
処理名		0.0 本紙 3/3				備考			
実行一	YES	NO	(43)→(44)		/	(48)処分決定に制御を渡す			
		(44)入籍人の人数分繰り返す			/				
		(45)入籍者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する [7.2]							
		(46)入籍者種別 = 2 (配偶者同時) かつ 入籍人配偶者の外国人区分 = 0 (日本人) である (YES, NO)			/				
		YES	(47)配偶者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する [7.3]						
	NO	→							
	NO	→							
PF1	→					(49)業務選択に制御を渡す			
PF2	→					(50)届出選択に制御を渡す			
PF5	→					(51)審査に制御を渡す			
PF7	(52)前ページがあるか (ある : YES, ない : NO)			/	(55)同画面を編集する				
	あ る	(53)前ページ分の「転籍届」画面を編集							
	な し	(54)エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する							
PF8	(56)次ページがあるか (ある : YES, ない : NO)			/	(59)同画面を編集する				
	あ る	(57)次ページ分の「転籍届」画面を編集							
	な し	(58)エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する							
PF11	→					(60)エラー履歴表示に制御を渡す			
その他	(61)エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する					(62)同画面を編集する			

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			入力確認(入籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/41
処理名	1.0 確認画面(入籍届)表示 1/8		(受取側)入籍届確認画面(その1)			← (引渡側)中間ファイル(届書)			
受取側			引渡側			コード 変換有無	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目					
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サブルーチン	Z9..		
入籍届種別入力 確認画面	画面ID							画面ID	
	システム日付							システム日付	
	入籍者種別		中間ファイル(届書)	入籍者種別					
	同時入籍者数		事件別内容	同時入籍者数					

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
処理名				1.0 確認画面(入籍届)表示 2/8		(受取側)入籍届確認画面(その1)		← (引渡側)中間ファイル(届書)					
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考					
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		交換有無							
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	*ダブルリン	Z9.,						
入籍届 (その1)~ (その3) 確認画面 共通	画面ID		中間ファイル (届書) 共通					画面ID					
	システム日付							システム日付					
	支所NO					出張所番号							
	受領NO					受領番号							
	受領日					受領日							
	送付日					送付日							
	発送元					発送元							
	在外送付区分					在外送付区分							
	処理日					処理日							
	本非区分					本非区分							
郵送日				郵送日									

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
入力確認(入籍届)				システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成 年 月 日		1	7/41		
処 理 名		1.0 確認画面(入籍届)表示 3/8		(受取側) 入籍届確認画面				← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取		例		引 渡		例		コード	出力形態		備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		交換有無	出力形態		備 考				
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	有/無	Z9.,		備 考				
入籍届(その1) 確認画面	入籍事由		中間ファイル (届書) 事件別内容	入籍事由									
	入籍相手			入籍相手									
	入籍相手名称					有							
	従前の氏を改めた日												
	許可の審判確定日												
	戸籍変動区分												
	戸籍変動区分名称					有							
	入籍先の本非区分												
	入籍先の本非区分名称					有							
	入籍先の個人除区分												
	入籍先の個人除区分名称					有							
	入籍先の筆頭者区分												
	入籍先の筆頭者区分名称					有							
	入籍先の配偶者区分												
	入籍先の配偶者区分名称					有							
	入籍先の本籍					有							
	入籍先の本籍コード					有							
	入籍先の本籍												
	入籍先の筆頭者												
	入籍先のカナ氏名												
入籍先の漢字氏名													
入籍先の住所				有									
入籍先の住所コード				有									
入籍先の住所													
入籍先の世帯主													
入籍先の父の氏名													

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				入力確認(入籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成 年 月 日		1	8/41
処 理 名		1.0 確認画面(入籍届)表示 4/8		(受取側)入籍届確認画面				← (引渡側)中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無							
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	有/無	Z9.,						
入籍届(その1) 確認画面	入籍先の母の氏名		中間ファイル (届書) 事件別内容	入籍先の母の氏名									
	入籍先の父母続柄			入籍先の父母続柄									
	入籍先の父母続柄 名称						有						
	入籍先の生年月日			入籍先の生年月日									
	新本籍			新本籍コード			有						
	新筆頭者			新本籍		新筆頭者							
新筆頭者				新筆頭者									

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
処 理 名				1.0 確認画面(入籍届)表示 5/8		(受取側)入籍届確認画面(その2)		← (引渡側)中間ファイル(届書)				1	9/41
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無							
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	有	Z9..						
入籍届(その2) 確認画面	入籍人の本非区分		中間ファイル (届書) 事件別内容	入籍人の本非区分									
	入籍人の本非区分 名称						有						
	入籍人nの筆頭者区分			入籍人nの 筆頭者区分			有						
	入籍人nの筆頭者区分 名称			入籍人nの 筆頭者区分			有						
	入籍人nの配偶者区分			入籍人nの 筆頭者区分			有						
	入籍人nの配偶者区分 名称			入籍人nの更正区分									
	入籍人nの更正区分			入籍人nの更正区分									
	入籍人nのカナ氏名			入籍人nのカナ氏名									
	入籍人nの漢字氏名			入籍人nの漢字氏名									
	入籍人nの生年月日			入籍人nの生年月日									
	入籍人nの住所			入籍人nの住所 コード			有						
	入籍人nの住所			入籍人nの住所									
	入籍人nの世帯主			入籍人nの世帯主									
	入籍人nの父の氏名			入籍人nの父の氏名									
	入籍人nの母の氏名			入籍人nの母の氏名									
	入籍人nの父母続柄			入籍人nの父母続柄									
	入籍人nの父母続柄 名称			入籍人nの父母続柄			有						
	入籍人nの 養父の氏名			入籍人nの 養父の氏名									
	入籍人nの 養母の氏名			入籍人nの 養母の氏名									
	入籍人nの 養父母続柄			入籍人nの 養父母続柄									
入籍人nの 養父母続柄名称		入籍人nの 養父母続柄			有								



第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	10/41	
処 理 名	1.0 確認画面(入籍届)表示 6/8		(受取側)入籍届確認画面(その2)		← (引渡側)中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	有	Z9.,	
入籍届(その2) 確認画面	入籍人の本籍		中間ファイル (届書) 事件別内容	入籍人の本籍コード		有		
	入籍人の筆頭者			入籍人の本籍				
	届出人資格1			入籍人の筆頭者				
	届出人資格1名称			届出人資格1			有	
	届出人氏名1			届出人氏名1				
	届出人資格2			届出人資格2				
	届出人資格2名称			届出人氏名2			有	
	届出人氏名2							

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁				
入力確認(入籍届)				システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成 年 月 日		1	11/41						
処 理 名		1.0 確認画面(入籍届)表示 7/8		(受取側)入籍届確認画面(その2)				← (引渡側)中間ファイル(届書)									
受 取 側		引 渡 側		コード		出力形態		備 考									
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無									
画面名称		名 称		画面名称		名 称		記号名		Z9.,							
入籍届(その3) 確認画面	入籍人配偶者のカナ氏名		中間ファイル (届書) 事件別内容		入籍人配偶者のカナ氏名												
	入籍人配偶者の漢字氏名				入籍人配偶者の漢字氏名												
	入籍人配偶者の生年月日				入籍人配偶者の生年月日												
	入籍人配偶者の父氏名				入籍人配偶者の父氏名												
	入籍人配偶者の母氏名				入籍人配偶者の母氏名												
	入籍人配偶者の父母続柄				入籍人配偶者の父母続柄												
	入籍人配偶者の父母続柄名称								有								
	入籍人配偶者の養父氏名				入籍人配偶者の養父氏名												
	入籍人配偶者の養母氏名				入籍人配偶者の養母氏名												
	入籍人配偶者の養父母続柄				入籍人配偶者の養父母続柄												
	入籍人配偶者の養父母続柄名称								有								
	入籍人配偶者の住所				入籍人配偶者の住所												
	入籍人配偶者の世帯主				入籍人配偶者の世帯主												
	入籍人配偶者の外国人区分				入籍人配偶者の外国人区分												
	入籍人配偶者の外国人区分名称								有								
	入籍人配偶者の配偶者区分				入籍人配偶者の配偶者区分												
	入籍人配偶者の配偶者区分名称								有								

232 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
処理名				1.0 確認画面(入籍届)表示 8/8		(受取側)入籍届確認画面(その2)		← (引渡側)中間ファイル(届書)				1	12/41
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考					
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無							
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	Y=ダブルテン	Z9.						
入籍届(その3) 確認画面	入籍人配偶者の 更正区分		中間ファイル (届書) 事件別内容	入籍人配偶者の 更正区分									

処 理 名	2.0 戸籍編製マトリックス表 (1/4)												
-------	-----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

項番	戸籍編製区分			入 籍 人				入籍人配偶者		入 籍 先				新戸籍 管内 管外	入籍人の従前戸籍			入籍先の現在戸籍				新戸籍編製 A.1 B.1 C.1 D.1
	すでに ある 戸籍 に入る	父 又は 母 の 新 戸 籍 に 入 る	新 し い 戸 籍 を 作 る	本・非 区分		他の在籍者		外国人 区分		本・非 区分		他の在籍 者の有無			C.2 一 部 除 籍	A.2 B.2 C.2 全 部 除 籍	C.2 一 部 除 籍	A.2 B.2 C.2 全 部 除 籍	D.1 一 部 記 載			
				本 籍 人	非 本 籍 人	有 配 偶 者	無 そ の 他	日 本 人	外 国 人	本 籍 人	非 本 籍 人	有	無									
1	○			○			○				—	—						入籍人(5.1) 入籍人(5.3)				
2	○			○			○				—	—										
3	○			○			○				—	—						入籍人(5.1) 入籍人(5.3)				
4	○			○			○				—	—										
5	○				○		—	—			○		—	—				入籍人(5.1) 入籍人(5.3)				
6	○				○		—	—			○		—	—								
7		○		○			○				○		○					父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)				
8		○		○			○				○		○					父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)				
9		○		○			○				○		○					父又は母(4.2)				
10		○		○			○				○		○					父又は母(4.2)				
11		○		○			○				○		○					父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)				
12		○		○			○				○		○									
13		○		○			○				○		○					父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)				

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成28年 3月 31日	19	14/41

処 理 名		2.0 戸籍編製マトリックス表 (2/4)																					
項番	戸籍編製区分			入 籍 人				入籍人 配偶者		入 籍 先				新戸籍		入籍人の従前戸籍			入籍先の現在戸籍				新戸籍 編製
	すでに ある戸籍 に入る	父又は母の 新戸籍に入る	新しい戸籍 を作る	本・非 区分		他の在籍者		外国人 区分		本・非 区分		他の在籍 者の有無		管内	管外	C.2 一部 除籍	A.2 B.2 C.2 全部 除籍	C.2 一部 除籍	A.2 B.2 C.2 全部 除籍	D.1 一部 記載			
				本籍人	非本籍人	有	無	日本人	外国人	本籍人	非本籍人	有	無										
																					配偶者	その他	
14	○		○			○			○			○				入籍人(5.2)		父又は母(4.2)		父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)			
15	○		○			○			○		○					入籍人(5.2)	父又は母(4.2)						
16	○		○			○			○		○					入籍人(5.2)		父又は母(4.2)					
17	○		○			○			○		—	—	○			入籍人(5.2)				父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)			
18	○		○			○			○		—	—	○			入籍人(5.2)							
19	○		○		—	—			○		○		○				父又は母(4.2)			父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)			
20	○		○		—	—			○		○		○				父又は母(4.2)						
21	○		○		—	—			○			○	○					父又は母(4.2)		父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)			
22	○		○		—	—			○			○	○					父又は母(4.2)					
23	○		○		—	—			○		—	—	○							父又は母(4.1) 父又は母(4.3) 入籍人(5.1) 入籍人(5.3)			
24	○		○		—	—			○		—	—	○										
25		○	○		○		○		—	—	—	—	○			入籍人(5.2) 入籍配偶者 (6.2)				入籍人(5.1) 入籍人(5.3) 入籍人配偶者(6.1) 入籍人配偶者(6.3)	※1		

第2 3 (7)	補足説明書	作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁
		入力確認(入籍届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成23年 3月 1日		14	15/41

処 理 名		2.0 戸籍編製マトリックス表 (3/4)																			
項番	戸籍編製区分			入 籍 人			入籍人配偶者		入 籍 先				新戸籍		入籍人の従前戸籍			入籍先の現在戸籍			新戸籍編製 A.1 B.1 C.1 D.1
	すでに ある戸籍 に入る	父又は母の 新戸籍に入る	新しい戸籍 を作る	本・非 区分		他の在籍者		外国人 区分		本・非 区分		他の在籍 者の有無		管内	管外	一部 除籍 C.2	全部 除籍 A.2 B.2 C.2	一部 除籍 C.2	全部 除籍 A.2 B.2 C.2	一部 記載 D.1	
				本籍人	非本籍人	有 配偶者	無 その他	日本人	外国人	本籍人	非本籍人	有	無								
26			○	○		○		○		—	—	—	—	○		入籍人(5.2) 入籍人配偶者(6.2)					※1
27			○	○		○		○		—	—	—	—	○	入籍人(5.2) 入籍人配偶者(6.2)					入籍人(5.1) 入籍人(5.3) 入籍人配偶者(6.1) 入籍人配偶者(6.3)	※1
28			○	○		○		○		—	—	—	—	○	入籍人(5.2) 入籍人配偶者(6.2)						※1
29			○	○		○		○		—	—	—	—	○	入籍人(5.2)					入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
29-1			○	○		○		○		—	—	—	—	○	入籍人(5.2)						
29-2			○	○		○		○		—	—	—	—	○		入籍人(5.2)				入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
30			○	○		○		○		—	—	—	—	○		入籍人(5.2)					
31			○	○		○		○		—	—	—	—	○	入籍人(5.2)					入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
32			○	○		○		○		—	—	—	—	○	入籍人(5.2)						
33			○	○		○		○		—	—	—	—	○		入籍人(5.2)				入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
34			○	○		○		○		—	—	—	—	○		入籍人(5.2)					
35			○	○		○		○		—	—	—	—	○						入籍人(5.1) 入籍人(5.3) 入籍人配偶者(6.1) 入籍人配偶者(6.3)	※1
36			○	○		○		○		—	—	—	—	○							
37			○	○		○		○		—	—	—	—	○						入籍人(5.1) 入籍人(5.3)	
38			○	○		○		○		—	—	—	—	○							

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	16/41

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表 (4/4)

項番	戸籍編製区分			入 籍 人				入籍人配偶者		入 籍 先				新戸籍		入籍人の従前戸籍				入籍先の現在戸籍				新戸籍編製	
	すでにある合籍し入る	父又は母の新戸籍に入る	新しい戸籍を作る	本・非区分		他の在籍者		外国人区分		本・非区分		他の在籍者の有無		管内	管外	一部除籍 C.2		全部除籍 A.2 B.2 C.2		一部除籍 C.2		全部除籍 A.2 B.2 C.2			一部記載 D.1
				本籍人	非本籍人	有	無	日本人	外国人	本籍人	非本籍人	有	無			一部除籍	全部除籍	一部除籍	全部除籍						
39			○		○		-	-			-	-	-	-	○										入籍人(5.1) 入籍人(5.3)
40			○		○		-	-			-	-	-	-	○										

※1 入籍人配偶者の外国人区分=0(日本人)の場合は、入籍人と入籍人配偶者の編集を行う。  
上記以外(配偶者が外国人)の場合は、入籍人の編集のみを行う。

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成14年 3月 1日	6	17/41
処 理 名	3.1 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付・入籍)/共通		← (引渡側)中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(ダブル)	
中間ファイル (仮受付)  共通	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号			
	支所番号			出張所番号			
	受付事件コード						2101:入籍を設定
	受付日			送付日			送付日≠空白の時、送付日
				受領日			送付日=空白の時、受領日
	事件発生日						
	事件発生時分						
	受理送付区分			受理送付区分			
	本非区分						入籍人の本籍又は新本籍(新本籍=スペースの時は入籍先の 本籍)が管内本籍であれば1(本籍)を設定 それ以外は2(非本籍)を設定
	涉外区分						0:日本人のみを設定
	証書提出区分						0:届出
	発送日						
	郵送日			郵送日			
	発日						移送データなし
	収日						移送データなし
	指示日						移送データなし
	許可日						移送データなし
	関連受領番号						移送データなし
	届出人資格区分1			届出人資格1			届出人資格1または2が、098, 009の時は、 設定しない。ただし、009で入籍人配偶者の 外国人区分が1:外国人の時は、配偶者を 設定する。
	届出人資格区分1名称					有	
届出人氏名1			届出人氏名1			上記以外の場合は、引渡し項目をそれぞれ 設定する。	
届出人資格区分2			届出人資格2				
届出人資格区分2名称					有		
届出人氏名2			届出人氏名2				



第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成14年 3月 1日	6	18/41	
処 理 名	3.1 中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付・入籍)/共通		← (引渡側)中間ファイル(届替)				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無				
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名	(サブナ)	Z9.			
中間ファイル (仮受付)  共通	届後本籍区分	中間ファイル (届替)					戸籍変動区分=1のとき、1:入籍を設定 戸籍変動区分=2、3のとき、2:新戸籍編製を設定	
	届後本籍コード						新本籍コード=スペース:新本籍コードを移送 新本籍コード=スペース:入籍先本籍コードを移送	
	届後本籍						新本籍=スペース:新本籍を移送 新本籍=スペース:入籍先本籍を移送	
	届後本籍の筆頭者						新筆頭者=スペース:新筆頭者を移送 新筆頭者=スペース:戸籍変動区分=1(既にある戸籍に入る)の時 入籍先の筆頭者を移送 戸籍変動区分=2(父または母の新戸籍に入る) の時、入籍先の漢字氏名を移送	
	送達確認区分1							届後本籍が非本籍 かつ 在外送付区分=0(受理分)の場合、 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。
	届書送付目録区分							本非区分=1(本籍)の場合、1(送付要)を設定。 本非区分=2(非本籍)の場合、 戸籍変動区分=2(父または母の新戸籍に入る)の時、 入籍人の本籍または入籍先の本籍または 新本籍が管内本籍であれば1(送付要)を設定。 それ以外は0(不要)を設定。 戸籍変動区分=2(父または母の新戸籍に入る)の時、 0(不要)を設定。 ※本非区分は、共通部の項目を用いる。
	処分区分			処分区分				
決裁区分		決裁区分						

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
				入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	19-1/41	
処理名		3.1 中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付・入籍)/事件本人 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受取側			引渡側			コード 変換有無 サ=サブリーチン	出力形態 Z9.,	備考		
DB・ファイル名 画面名称	項目		DB・ファイル名 画面名称	項目						
	名称	記号名		名称	記号名					
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領NO		中間ファイル (届書)	受領NO						
	行番号									
	事件本人区分									36:入籍者
	届出人区分									資格区分1又は2=098のとき、 1:届出人を設定 それ以外のとき、0:を設定
	カナ氏名				入籍人のカナ氏名					
	漢字氏名				入籍人の漢字氏名					
	生年月日				入籍人の生年月日					
	本籍コード				入籍人の本籍コード					
	本籍				入籍人の本籍					
	筆頭者				筆頭者氏名					
	送達確認2									入籍人の本籍が、非本籍 かつ (在外送付区分=0:受理の場合 1(未到着)を設定。  上記以外は、0(不要)を設定。

064

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	19-2/41
処理名		3.1' 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/1		(受取側) 中間ファイル(仮受付・入籍)/事件本人(配偶者) ← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側		引渡側		コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無	
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=サブルーチン	Z9.,
中間ファイル (仮受付) 事件本人 (配偶者)	受領NO		中間ファイル (届書)	受領NO			
	行番号						
	事件本人区分						45:配偶者
	届出人区分						許可の審判確定日=スペースの とき、1:届出人を設定 それ以外のとき、0を設定
	カナ氏名			入籍人配偶者の カナ氏名			
	漢字氏名			入籍人配偶者の 漢字氏名			
	生年月日			入籍人配偶者の 生年月日			
	本籍コード			入籍人の本籍コード			
	本籍			入籍人の本籍			
	筆頭者			入籍人の筆頭者			
送達確認2							入籍人の本籍が、非本籍 かつ (在外送付区分=0:受理または 2:在外公館から直接送付)の場合 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。
							(注) 入籍人配偶者の情報を編集する。 入籍人の事件本人レコードに続けて 入籍人配偶者の事件本人レコードを 出力する。

590

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成3年9月30日	平成10年2月27日	2	20/41
処理名		3.2 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付・その他) / 共通 ← (引渡側) 中間ファイル (届書)			
受取側		引渡側		コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.	備考	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名			
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号			
	支所番号			出張所番号			
	受付事件コード					4401(その他)を設定	
	受付日			送付日			
	事件発生日			_____			
	事件発生時分			_____			
	受理送付区分					「送付」を設定	
	本非区分					「本籍」を設定	
	涉外区分			_____		0:日本人のみ	
	証書提出区分			_____		0:届出	
	発送日			_____		移送データなし	
	郵送日			_____		移送データなし	
	発日			_____		移送データなし	
	収日			_____		移送データなし	
	指示日			_____		移送データなし	
	許可日			_____		移送データなし	
	関連受領番号			_____		移送データなし	
	届出人資格区分1			_____			
	届出人資格区分1 名称			_____			
	届出人氏名1			_____			
	届出人資格区分2			_____			
届出人資格区分2 名称		_____					
届出人氏名2		_____					
届後本籍区分		_____		2:新戸籍編製を設定			
届後本籍コード		_____		新本籍コード			

066

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
			入力確認(入籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	21/41
処 理 名		3.2 中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3			(受取側)中間ファイル(仮受付・その他) / 共通			←(引渡側)中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 キ=ダブルチン	出力形態 Z9.,	備 考				
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名								
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名						
中間ファイル (仮受付) 共通		届後本籍		中間ファイル (届書)		新本籍						
		届後本籍の筆頭者				新筆頭者						
		送達確認区分1				_____		0: 不要を設定				
		届書送付目録区分				_____		1(送付要)を設定。				
		処分区分						処分区分				
		決裁区分				決裁区分						

第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(入籍届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成6年12月1日	改定日付 平成10年2月27日	版 2	頁 22/41
処理名	3.2 中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付・その他)/事件本人 ←		(引渡側) 中間ファイル (届書)		
受取側		引渡側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名			
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領NO		中間ファイル (届書)	受領NO			
	行番号						
	事件本人区分						99:事件本人
	届出人区分						0:を設定
	カナ氏名			入籍先のカナ氏名			
	漢字氏名			入籍先の漢字氏名			
	生年月日			入籍先の生年月日			
	本籍コード			入籍先の本籍コード			
	本籍			入籍先の本籍			
	筆頭者			入籍先の筆頭者			
送達確認2						0:不要を設定	

068

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
				入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	23/41	
処理名	4.1 父又は母の個人特定(入籍)編集			(受取側)中間ファイル(仮戸籍)/個人特定 ←(引渡側)中間ファイル(届書)						
受取側		引渡側		コード	出力形態	備考				
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	有=有 無=無	Z9.,			
中間ファイル (仮戸籍) 個人特定	個人番号		中間ファイル (届書)	_____				決裁処理で設定		
	戸籍番号			_____					決裁処理で設定	
	戸籍記録順位番号			_____					2.0 戸籍編製マトリックス表で示した順で順次番号を付番する	
	入籍日			処理日 (または送付日 または受領日)					処理日がないときは送付日を設定 送付日もないときは受領日を設定	
	除籍日			_____						
	性別			_____			有		入籍先の父母続柄より設定	
	生年月日			入籍先の生年月日						
	筆頭者区分			_____					1:筆頭者を設定	
	配偶者区分			入籍先の 配偶者区分						
	父			入籍先の父の氏名						
	母			入籍先の母の氏名						
	父母との続柄			入籍先の父母続柄						
	養父			_____						
	養母			_____						
	養父母との続柄			_____						
	前個人番号			_____					入籍先の父又は母が本籍人の場合、 従前戸籍の個人番号を設定	
個人除区分		_____					0:在籍者を設定			

※養父、養母、養父母との続柄は、移記処理で入力する

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁	
処理名				4.2 父又は母の身分事項(除籍)編集		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受		取		側		引		渡		側		コード	出力形態	
DB・ファイル名		項		目		DB・ファイル名		項		目		交換有無	備考	
画面名称		名称		記号名		画面名称		名称		記号名		サ-バ-ル-フ-ン	Z9.,	
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号				中間ファイル (届書)	_____								
	行番号					_____								
	出力区分					_____								0:可
	タイトルコード					_____								2102:「子の入籍」を設定
	記録コード					_____								2102:「子の入籍による父又は母の記録」を設定
	管掌者コード					_____								
	事件発生日					_____				受領日				
	入籍	入籍日				_____								
		入籍事由				_____								
	届出	届出日				_____				受領日				
		除籍事由				_____								「子の入籍届出」を移送
	送付	送付を受けた日				_____				送付日				項目があれば移送
		受理者				_____				発送元				
	許可	許可日				_____								
		許可書原本の送付を受けた日				_____								
		許可を受けた者				_____								
	入籍	従前戸籍				_____								
		籍	本籍				_____							
	筆頭者				_____									
	除籍	除籍日				_____				処理日				
除戸	新本籍				_____								新本籍≠スペース:新本籍を移送 新本籍=スペース:入籍先の本籍を移送	
特記	特記事項				_____									



第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁		
			入力確認(入籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	25/41		
処 理 名			4.3 父又は母の身分事項(入籍)編集			(受取側)中間ファイル(仮戸籍)身分事項			←(引渡側)中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考						
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		交換有無	備 考					
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	キ=ダブルラン	Z9..					
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号			中間ファイル (届書)										
	行番号													
	出力区分											0:可		
	タイトルコード											2102:「子の入籍」を設定		
	記録コード											2102:「子の入籍による父又は母の記録」を設定		
	管掌者コード													
	事件発生日							受領日						
	入籍	入籍日					処理日・送付日・受領日			処理日≠ス^=ス:処理日,送付日≠ス^=ス:送付日 他は受領日				
		入籍事由										「子の入籍届出」を移送		
	届出	届出日												
		除籍日												
		除籍事由												
	許可	許可日												
		許可書原本の送付を受けた日												
		許可を受けた者												
		従前戸籍												
	入籍	本籍					入籍先の本籍							
		筆頭者					入籍先の筆頭者							
	除籍	除籍日												
	除戸	新本籍												
特記	特記事項													

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
				入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	26/41
処理名		5.1 入籍人の個人特定(入籍)編集			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/個人特定		(引渡側) 中間ファイル(届書)		
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考		
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無			
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=サブシート	Z9.,		
中間ファイル (仮戸籍) 個人特定	個人番号		中間ファイル (届書)					決裁処理で設定	
	戸籍番号							決裁処理で設定	
	戸籍記録順位番号							2.0 戸籍編製マトリックス表で示した順で順次番号を付番する	
	入籍日			処理日 (OR 送付日 OR 受領日)				処理日がないときは送付日を設定 送付日もないときは受領日を設定	
	除籍日								
	性別					有		入籍人nの父母続柄より設定	
	生年月日			入籍人nの生年月日					
	筆頭者区分							戸籍変動区分=1(既にある戸籍に入る)の時、0を移送 戸籍変動区分=2(父または母の新戸に入る)の時、0を移送 戸籍変動区分=3(新しい戸籍をつくる)の時、1を移送 (1:筆頭者、0:構成員)	
	配偶者区分			入籍人nの配偶者区分					
	父			入籍人nの父の氏名				入籍先の本非区分=1(本籍)かつ入籍人nの本非区分=1(本籍) かつ 入籍人の更正区分≠1(無)の場合に父母欄更正を行う	
	母			入籍人nの母の氏名				1.入籍先の配偶者区分が「0:未」の場合 更正区分 処理内容 2 OR 4 OR 8 父氏名←入籍先の漢字氏名 5 OR 7 OR 9 養父氏名←入籍先の漢字氏名 3 OR 4 OR 9 母氏名←入籍先の漢字氏名 6 OR 7 OR 8 養母氏名←入籍先の漢字氏名	
	父母との続柄			入籍人nの父母続柄				2.入籍先の配偶者区分が「1:夫」または「2:妻」の場合 更正区分 処理内容 2 OR 4 OR 8 父氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分=1(夫)の氏名 5 OR 7 OR 9 養父氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分=1(夫)の氏名 3 OR 4 OR 9 母氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分=2(妻)の氏名 6 OR 7 OR 8 養母氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分=2(妻)の氏名	
	養父			入籍人nの養父の氏名				3.入籍先の配偶者区分が「3:生存配偶者」の場合 更正区分 処理内容 2 OR 4 OR 8 父氏名←入籍先戸籍内の夫の氏名(続柄で判定して移送) 5 OR 7 OR 9 養父氏名←入籍先戸籍内の夫の氏名(続柄で判定して移送) 3 OR 4 OR 9 母氏名←入籍先戸籍内の妻の氏名(続柄で判定して移送) 6 OR 7 OR 8 養母氏名←入籍先戸籍内の妻の氏名(続柄で判定して移送)	
	養母			入籍人nの養母の氏名					
	養父母との続柄			入籍人nの 養父母続柄					
	前個人番号							入籍人が本籍人の場合、従前戸籍の個人番号を設定	
個人除区分							0:在籍者を設定		

072

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
		入力確認(入籍届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	27/41		
処 理 名	5.2 入籍人の身分事項(除籍) 編集 1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無				
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)	Z9.,			
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	_____						
	行番号			_____						
	出力区分			_____					0:可	
	タイトルコード			_____					2101:「入籍」を設定	
	記録コード			_____					2101:「入籍する者の記録」を設定	
	管掌者コード			_____						
	事件発生日				受領日					
	入 籍	届出日			受領日					
		入籍事由			_____					
		除籍事由			_____					入籍事由区分=1 (氏を称する入籍) :入籍相手区分名称と「の氏を称する入籍」を結合し、設定 入籍事由区分=2 (同籍する入籍) :入籍相手区分名称と「と同籍する入籍」を結合し、設定 入籍事由区分=3 (従前の氏を称する入籍) :「従前の氏に復する入籍」を設定
	届 出	届出人(1)								届出人資格1または2が、098、009の時は、設定しない。
		資格(1)			届出人資格1					上記以外は、引渡し項目をそれぞれ設定する。 但し、(019、020、110)以外は資格項目のみ設定すること。 (019、020、110の時のみ、資格と氏名が設定される) また、以下に示す組合せの場合は、個別編集する。
		資格名称(1)						有		
		氏名(1)			届出人氏名1					
届出人(2)										
資格(2)			届出人資格2							
資格名称(2)						有				
	氏名(2)		届出人氏名2							

届出人資格		資格(1)	資格名称(1)
016	親権者父		
017	親権者母	018	親権者父母

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成18年 3月 1日	10	28/41	
処 理 名	5.2 入籍人の身分事項(除籍) 編集 2/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無				
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名	(9ブルー)	Z9.,			
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	届 出	共同届出人	中間ファイル			届出人資格1又は2=009 かつ 入籍人の配偶者区分=1:夫 の場合 「妻」を設定		
		資格	(届書)			届出人資格1又は2=009 かつ 入籍人の配偶者区分=2:妻 の場合 「夫」を設定		
		資格名称						
	送 付	送付を受けた日		送付日				
		受理者		発送元				
	許 可	許可日						
		許可書謄本の 送付を受けた日						
		許可を受けた者						
	入籍	入籍日						
	入 戸 籍	従前戸籍						
		本籍						
		筆頭者						
	除籍	除籍日		処理日				
	除 戸 籍	新本籍		新本籍			戸籍変動区分=3の場合のみ	
		称する氏					入籍事由区分=1 かつ 戸籍変動区分=3の場合に 新筆頭者の氏を移送	
	入 籍	復する氏					入籍事由区分=3 かつ 戸籍変動区分=3 かつ 入籍者種別=2 かつ 入籍人の氏≠新筆頭者の氏の場合に 新筆頭者の氏を移送	
		入籍戸籍						
		本籍		新本籍			戸籍変動区分≠3の場合のみ	
	筆頭者			入籍先本籍			新本籍≠スペース:新本籍, 新本籍=スペース:入籍先本籍を移送	
		筆頭者		新筆頭者 入籍先の筆頭者 入籍先の漢字氏名			戸籍変動区分≠3の場合のみ 新筆頭者≠スペース:新筆頭者 戸籍変動区分=1の時:入籍先の筆頭者 戸籍変動区分=2の時:入籍先の漢字氏名	
特記	特記事項							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	29/41
処 理 名	5.3 入籍人の身分事項(入籍) 編集 1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(ダブルチェック)	Z9.,	
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	_____				
	行番号			_____				
	出力区分			_____				0:可
	タイトルコード			_____				2101:「入籍」を設定
	記録コード			_____				2101:「入籍する者の記録」を設定
	管掌者コード			_____				
	事件発生日			_____		受領日		
	入 籍	届出日	_____	受領日	_____			
		入籍事由	_____					入籍事由区分=1 (氏を称する入籍) :入籍相手区分名称と「の氏を称する入籍」を結合し、設定 入籍事由区分=2 (同籍する入籍) :入籍相手区分名称と「と同籍する入籍」を結合し、設定 入籍事由区分=3 (従前の氏を称する入籍) :「従前の氏に復する入籍」を設定
		除籍事由	_____					
	届 出	届出人(1)	_____					届出人資格1または2が、098、009の時は、設定しない。
		資格(1)	_____	届出人資格1	_____			上記以外は、引渡し項目をそれぞれ設定する。 但し、(019、020、110)以外は資格項目のみ設定すること。 (019、020、110の時のみ、資格と氏名が設定される) また、以下に示す組合せの場合は、個別編集する。
		資格名称(1)	_____			有		
		氏名(1)	_____	届出人氏名1	_____			
届出人(2)		_____						
資格(2)		_____	届出人資格2	_____				
資格名称(2)	_____				有			
氏名(2)	_____	届出人氏名2	_____					

届出人資格	資格(1)	資格名称(1)
016 親権者父		
017 親権者母	018 親権者父母	

60189  
070

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁				
処 理 名		5.3 入籍人の身分事項(入籍) 編集 2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)							
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,						
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(9ブローチ)							
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	届 出	共同届出人		中間ファイル (届書)	_____								
		資格								届出人資格1又は2=009 かつ 入籍人の配偶者区分=1:夫 の場合 「妻」を設定			
		資格名称								届出人資格1又は2=009 かつ 入籍人の配偶者区分=2:妻 の場合 「夫」を設定			
	送 付	送付を受けた日			送付日								
		受理者			発送元								
	許 可	許可日			_____								
		許可書謄本の 送付を受けた日			_____								
		許可を受けた者			_____								
	入籍	入籍日			処理日								
	入 戸 籍	従前戸籍			_____								
		本籍			入籍人の本籍								
		筆頭者			入籍人の筆頭者								
	除籍	除籍日			_____								
	除 戸 籍	新本籍			_____								
		称する氏			_____								
		復する氏			_____								
	籍	入籍戸籍			_____								
		本籍			_____								
筆頭者			_____										
特記	特記事項		_____										

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	31/41

空白ページ

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁																														
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	32/41																														
処理名	6.1 入籍人配偶者の個人特定(入籍)編集	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)・個人特定		← (引渡側) 中間ファイル(届書)																																	
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考																														
DB・ファイル名	項目	DB・ファイル名	項目	変換有無																																	
画面名称	名称 記号名	画面名称	名称 記号名	サ=サブルーチン	Z9.																																
中間ファイル (仮戸籍) 個人特定	個人番号 戸籍番号 戸籍記録順位番号 入籍日 除籍日 性別 生年月日 筆頭者区分 配偶者区分 父 母 父母との続柄 養父 養母 養父母との続柄 前個人番号 個人除区分	中間ファイル (届書)	処理日 (OR送付日 OR受領日)  入籍人配偶者の 生年月日  入籍人配偶者の 配偶者区分  入籍人配偶者の 父の氏名  入籍人配偶者の 母の氏名  入籍人配偶者の 父母続柄  入籍人配偶者の 養父の氏名  入籍人配偶者の 養母の氏名  入籍人配偶者の 養父母続柄				2.0 戸籍編製マトリックス表で示した順で順次番号を付番する 処理日がないときは送付日を設定 送付日もないときは受領日を設定 有 入籍人配偶者の父母続柄より設定 0:構成員を設定 入籍先の本非区分=1(本籍)かつ入籍人の本非区分=1(本籍) かつ 入籍人配偶者の更正区分≠1(無)の場合に父母欄更正を行う 1.入籍先の配偶者区分が「0:未」の場合 <table border="1"> <thead> <tr> <th>更正区分</th> <th>処理内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2 OR 4 OR 8</td> <td>父氏名←入籍先の漢字氏名</td> </tr> <tr> <td>5 OR 7 OR 9</td> <td>養父氏名←入籍先の漢字氏名</td> </tr> <tr> <td>3 OR 4 OR 9</td> <td>母氏名←入籍先の漢字氏名</td> </tr> <tr> <td>6 OR 7 OR 8</td> <td>養母氏名←入籍先の漢字氏名</td> </tr> </tbody> </table> 2.入籍先の配偶者区分が「1:夫」または「2:妻」の場合 <table border="1"> <thead> <tr> <th>更正区分</th> <th>処理内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2 OR 4 OR 8</td> <td>父氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分=1(夫)の氏名</td> </tr> <tr> <td>5 OR 7 OR 9</td> <td>養父氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分=1(夫)の氏名</td> </tr> <tr> <td>3 OR 4 OR 9</td> <td>母氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分=2(妻)の氏名</td> </tr> <tr> <td>6 OR 7 OR 8</td> <td>養母氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分=2(妻)の氏名</td> </tr> </tbody> </table> 3.入籍先の配偶者区分が「3:生存配偶者」の場合 <table border="1"> <thead> <tr> <th>更正区分</th> <th>処理内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2 OR 4 OR 8</td> <td>父氏名←入籍先戸籍内の夫の氏名(続柄で判定して移送)</td> </tr> <tr> <td>5 OR 7 OR 9</td> <td>養父氏名←入籍先戸籍内の夫の氏名(続柄で判定して移送)</td> </tr> <tr> <td>3 OR 4 OR 9</td> <td>母氏名←入籍先戸籍内の妻の氏名(続柄で判定して移送)</td> </tr> <tr> <td>6 OR 7 OR 8</td> <td>養母氏名←入籍先戸籍内の妻の氏名(続柄で判定して移送)</td> </tr> </tbody> </table> 入籍人が本籍人の場合、従前戸籍の個人番号を設定 0:在籍者を設定	更正区分	処理内容	2 OR 4 OR 8	父氏名←入籍先の漢字氏名	5 OR 7 OR 9	養父氏名←入籍先の漢字氏名	3 OR 4 OR 9	母氏名←入籍先の漢字氏名	6 OR 7 OR 8	養母氏名←入籍先の漢字氏名	更正区分	処理内容	2 OR 4 OR 8	父氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分=1(夫)の氏名	5 OR 7 OR 9	養父氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分=1(夫)の氏名	3 OR 4 OR 9	母氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分=2(妻)の氏名	6 OR 7 OR 8	養母氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分=2(妻)の氏名	更正区分	処理内容	2 OR 4 OR 8	父氏名←入籍先戸籍内の夫の氏名(続柄で判定して移送)	5 OR 7 OR 9	養父氏名←入籍先戸籍内の夫の氏名(続柄で判定して移送)	3 OR 4 OR 9	母氏名←入籍先戸籍内の妻の氏名(続柄で判定して移送)	6 OR 7 OR 8	養母氏名←入籍先戸籍内の妻の氏名(続柄で判定して移送)
更正区分	処理内容																																				
2 OR 4 OR 8	父氏名←入籍先の漢字氏名																																				
5 OR 7 OR 9	養父氏名←入籍先の漢字氏名																																				
3 OR 4 OR 9	母氏名←入籍先の漢字氏名																																				
6 OR 7 OR 8	養母氏名←入籍先の漢字氏名																																				
更正区分	処理内容																																				
2 OR 4 OR 8	父氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分=1(夫)の氏名																																				
5 OR 7 OR 9	養父氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分=1(夫)の氏名																																				
3 OR 4 OR 9	母氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分=2(妻)の氏名																																				
6 OR 7 OR 8	養母氏名←入籍先戸籍内の配偶者区分=2(妻)の氏名																																				
更正区分	処理内容																																				
2 OR 4 OR 8	父氏名←入籍先戸籍内の夫の氏名(続柄で判定して移送)																																				
5 OR 7 OR 9	養父氏名←入籍先戸籍内の夫の氏名(続柄で判定して移送)																																				
3 OR 4 OR 9	母氏名←入籍先戸籍内の妻の氏名(続柄で判定して移送)																																				
6 OR 7 OR 8	養母氏名←入籍先戸籍内の妻の氏名(続柄で判定して移送)																																				



第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
処 理 名		6.2 入籍人配偶者の身分事項(除籍) 編集		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	33/41	
				(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側				引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB-ファイル名		項 目		DB-ファイル名		項 目		備 考		
画面名称		名 称 記号名		画面名称		名 称 記号名		備 考		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号			中間ファイル (届書)						
	行番号									
	出力区分								0:可	
	タイトルコード								2103:「配偶者の入籍」を設定	
	記録コード								2103:「入籍する者の配偶者の記録」を設定	
	管掌者コード									
	事件発生日									
	入籍	届出による入籍日			受領日					
		入籍事由								
	除籍	届出による除籍日			処理日または送付日					処理日≠スペース:処理日, 送付日≠スペース:送付日, または受領日 処理日=スペースかつ 送付日=スペース:受領日 を移送
		除籍事由								入籍事由区分=1(氏を称する入籍)の時 入籍相手区分名称と「の氏を称する入籍」を結合し設定 入籍事由区分=2(同居する入籍)の時 入籍相手区分名称と「と同居する入籍」を結合し設定 入籍事由区分=3(従前の氏を称する入籍)の時 「従前の氏に復する入籍」を設定 上記編集した後、入籍人の配偶者区分を名称に変えて先頭に 付加する。 EX) 夫が父の氏を称する入籍
	許可	許可日								
		許可書謄本の 送付を受けた日								
		許可を受けた者								
	入籍	従前戸籍								
		本籍								
		筆頭者								
	除籍	新本籍								新本籍≠スペース:新本籍, 新本籍=スペース:入籍先の本籍 を移送
		称する氏								入籍事由=1の時、新筆頭者の氏
復する氏									入籍事由=3の時、新筆頭者の氏	
特記	特記事項									

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	34/41	
処 理 名		6.3 入籍人配偶者の身分事項(入籍) 編集 (受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		交換有無		
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(イブレード)	Z9.,	
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル	_____				
	行番号		(届書)	_____				
	出力区分			_____			0:可	
	タイトルコード			_____			2103:「配偶者の入籍」を設定	
	記録コード			_____			2103:「入籍する者の配偶者の記録」を設定	
	管掌者コード			_____				
	事件発生日			_____				
	入 籍	届出による入籍日		受領日				
		入籍事由		処理日または送付日 または受領日				処理日≠スペース:処理日, 送付日≠スペース:送付日, 処理日=スペースかつ 送付日=スペース:受領日 を移送
	除 籍	届出による除籍日						入籍事由区分=1(氏を称する入籍)の時 入籍相手区分名称と「の氏を称する入籍」を結合し設定 入籍事由区分=2(同居する入籍)の時 入籍相手区分名称と「と同居する入籍」を結合し設定 入籍事由区分=3(従前の氏を称する入籍)の時 「従前の氏に復する入籍」を設定 上記編集した後、入籍人の配偶者区分を名称に変えて先頭に 付加する。EQ)夫が父の氏を称する入籍
		除籍事由						
	許 可	許可日						
		許可書謄本の 送付を受けた日 許可を受けた者						
	入 戸 籍	従前戸籍						
		本籍 筆頭者		入籍人の本籍 入籍人の筆頭者				
	除 戸 籍	新本籍						
		称する氏 復する氏						
	特記	特記事項						

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	35/41

空白ページ

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
処理名				7.1 父又は母 編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル (9条2項) / 父又は母		← (引渡側) 中間ファイル (届書)		入力確認 (入籍届)		システム化調査研究会 平成6年12月 1日 平成 年 月 日 1 36/41	
受取側			引渡側			コード		出力形態		備考			
DB・ファイル名		項目		DB・ファイル名		項目		変換有無					
画面名称		名称 記号名		画面名称		名称 記号名		サ=ダブルテン		Z9.,			
中間ファイル(9条2項) 父又は母	受領番号		受領番号		受領番号								
	出張所番号		出張所番号		出張所番号								
	市区町村コード		市区町村コード		住所コード						市区町村部分だけのコード		
	宛名		宛名								市区町村を宛名に変換した項目		
	事件コード		事件コード								21 (入籍届)		
	受理日		受理日		送付日又は受領日						送付日がない場合は受領日を設定		
	個人番号		個人番号								本籍入の場合は個人番号を設定		
	新氏名		新氏名		入籍先の漢字氏名								
	旧氏名		旧氏名		入籍先の漢字氏名								
	新生年月日		新生年月日		入籍先の生年月日								
	旧生年月日		旧生年月日		入籍先の生年月日								
	新父母との続柄		新父母との続柄		入籍先の父母との続柄								
	旧父母との続柄		旧父母との続柄		入籍先の父母との続柄								
	新本籍コード		新本籍コード		入籍先の本籍コード OR 新本籍コード						新本籍=スハ'-ス:入籍先の本籍コード 新本籍≠スハ'-ス:新本籍コード		
	新本籍		新本籍		入籍先の本籍 OR 新本籍						新本籍=スハ'-ス:入籍先の本籍 新本籍≠スハ'-ス:新本籍		
	旧本籍コード		旧本籍コード		入籍先の本籍コード								
	旧本籍		旧本籍		入籍先の本籍								
	新筆頭者		新筆頭者		漢字氏名 (父又は母)								
	旧筆頭者		旧筆頭者		入籍先の筆頭者								
	住所コード		住所コード		入籍先の住所コード								
住所		住所		入籍先の住所									
方書		方書		入籍先の方書									

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				入力確認(入籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成 年 月 日		1	37/41
処 理 名		7.1 父又は母 編集・出力 2/2			(受取側) 中間ファイル(9条2項) / 入籍者				← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態		備 考				
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		交換有無							
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	有/無	Z9.,						
中間ファイル(9条2項)	住定日		中間ファイル(届書)										
父又は母	住民日												
	世帯主												
	世帯主との続柄												

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
処理名 7.2 入籍者 編集・出力 1/2				(受取側) 中間ファイル (9条2項) / 入籍者				平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	38/41
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態		備 考				
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無					
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	Y=ダブルナ	Z9..				
中間ファイル(9条2項) 入籍者		受領番号		中間ファイル(届書)		受領番号							
		出張所番号				出張所番号							
		市区町村コード				住所コード							市区町村部分だけのコード
		宛名											市区町村を宛名に変換した項目
		事件コード											21 (入籍届)
		受理日				送付日又は受領日							送付日がない場合は受領日を設定
		個人番号											本籍人の場合は個人番号を設定
		新氏名				入籍人nの漢字氏名(名)							戸籍変動区分=1または2の場合、 入籍先の筆頭者の氏+入籍人nの漢字氏名の名 戸籍変動区分=3の場合、 新筆頭者の氏+入籍人nの名
						新筆頭者(氏)							
						入籍先の筆頭者(氏)							
		旧氏名				入籍人nの漢字氏名							
		新生年月日				入籍人nの生年月日							
		旧生年月日				入籍人nの生年月日							
		新父母との続柄				入籍人nの父母との続柄							
		旧父母との続柄				入籍人nの父母との続柄							
		新本籍コード				新本籍コード							新本籍コード=スハ-ス: 新本籍コード移送
						入籍先の本籍コード							新本籍コード=スハ-ス: 入籍先の本籍コード移送
		新本籍				新本籍							新本籍=スハ-ス: 新本籍移送
				入籍先の本籍							新本籍=スハ-ス: 入籍先の本籍移送		
旧本籍コード				入籍人の本籍コード									
旧本籍				入籍人の本籍									
新筆頭者				新筆頭者							新筆頭者=スハ-ス: 新筆頭者移送		
				入籍先の漢字氏名							新筆頭者=スハ-ス: 入籍先の漢字氏名移送		



232 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				入力確認(入籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	40/41
処 理 名 7.3 入籍人配偶者 編集・出力 1/2				(受取側) 中間ファイル(9条2項) / 入籍者				← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考			
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無							
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	変換有無					
中間ファイル(9条2項) 入籍人配偶者		受領番号		中間ファイル(届書)		受領番号							
		出張所番号				出張所番号							
		市区町村コード				住所コード				市区町村部分だけのコード			
		宛名								市区町村を宛名に変換した項目			
		事件コード								21(入籍届)			
		受理日				送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定			
		個人番号								本籍人の場合は個人番号を設定			
		新氏名				入籍人配偶者の漢字氏名(名) 新筆頭者(氏)				新筆頭者の氏 + 入籍人配偶者の漢字氏名の名			
		旧氏名				入籍人配偶者の漢字氏名							
		新生年月日				入籍人配偶者の生年月日							
		旧生年月日				入籍人配偶者の生年月日							
		新父母との続柄				入籍人配偶者の父母との続柄							
		旧父母との続柄				入籍人配偶者の父母との続柄							
		新本籍コード				新本籍コード							
		新本籍				新本籍							
		旧本籍コード				入籍人の本籍コード							
旧本籍		入籍人の本籍											



第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				入力確認(入籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	41/41
処 理 名		7.2 入籍人配偶者 編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(9条2項) / 入籍者				← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側		引 渡 側		DB・ファイル名		DB・ファイル名		コード		出力形態		備 考	
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無					
画面名称		名 称		画面名称		名 称		変換有無		出力形態			
		記 号 名				記 号 名		変換有無		出力形態			
中間ファイル(9条2項) 入籍人配偶者		新筆頭者		中間ファイル(届書)		新筆頭者							
		旧筆頭者				入籍人の筆頭者							
		住所コード				入籍人配偶者の住所 コード							
		住所				入籍人配偶者の住所							
		方書				入籍人配偶者の方書							
		住定日											
		住民日											
		世帯主				入籍人配偶者の世帯主							
		世帯主との続柄											

第2 3 (4)	データ編集表 (サンプル提示)		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	41-1/41
処理名	8.1 入籍者 編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/父又は母		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		変換有無 サ=サブルーチン	Z9.,	
中間ファイル (30条の12第1項) 父又は母	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿				
	宛名			登録市区町村コード				市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					21(入籍届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			入籍先の漢字氏名				
	旧氏名			入籍先の漢字氏名				
	新生年月日			入籍先の生年月日				
	旧生年月日			入籍先の生年月日				
	新父母との続柄			入籍先の父母との続柄				
	旧父母との続柄			入籍先の父母との続柄				
	新本籍コード			入籍先の本籍コード Or 新本籍コード				新本籍=スペース:入籍先の本籍コード 新本籍≠スペース:新本籍コード
	新本籍			入籍先の本籍 Or 新本籍				新本籍=スペース:入籍先の本籍 新本籍≠スペース:新本籍
	旧本籍コード			入籍先の本籍コード				
	旧本籍			入籍先の本籍				
	新筆頭者			漢字氏名(父又は母)				
	旧筆頭者			入籍先の筆頭者				
	住所コード		入籍先の住所コード					
	住所		入籍先の住所					
	方書		入籍先の方書					
	住定日							
住民日								

第2 3 (4)	データ編集表 (サンプル提示)		作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(入籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	41-2/41
処理名		8.1入籍者 編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/父又は母			← (引渡側) 中間ファイル(届書)		
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無			
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=サブルーチン	29.		
中間ファイル	世帯主		中間ファイル(届書)						
(30条の12第1項)	世帯主との続柄								
父又は母									

第2 3 (4)		データ編集表 (サンプル提示)		作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
処理名		8.2入籍者 編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/入籍者			(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考		
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=サブルーチン	Z9.,			
中間ファイル (30条の12第1項) 入籍者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号						
	出張所番号			出張所番号						
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿						
				登録市区町村コード						
	宛名									市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)							21(入籍届)
	受理日			送付日又は受領日						送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号									本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			入籍人nの漢字氏名(名) 新筆頭者(氏) 入籍先の筆頭者(氏)						戸籍変動区分=1又は2の場合、 入籍先の筆頭者の氏+入籍人nの漢字氏名の名 戸籍変動区分3の場合、 新筆頭者の氏+入籍人nの名
	旧氏名			入籍人nの漢字氏名						
	新生年月日			入籍人nの生年月日						
	旧生年月日			入籍人nの生年月日						
	旧父母との続柄			入籍人nの父母との続柄						
	旧父母との続柄			入籍人nの父母との続柄						
	新本籍コード			入籍先の本籍コード Or 新本籍コード						新本籍=スペース:入籍先の本籍コード 新本籍≠スペース:新本籍コード
	新本籍		入籍先の本籍 Or 新本籍						新本籍=スペース:入籍先の本籍 新本籍≠スペース:新本籍	
	旧本籍コード		入籍人の本籍コード							
	旧本籍		入籍人の本籍							
新筆頭者		新筆頭者 入籍先の漢字氏名						新筆頭者=スペース:入籍先の漢字氏名 新筆頭者≠スペース:新筆頭者		
旧筆頭者		入籍人の筆頭者								

第2 3 (4)	データ編集表 (サンプル提示)		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(入籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	41-4/41
処理名		8.2 入籍者 編集・出力	2/2	(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/入籍者		← (引渡側) 中間ファイル(届書)		
受取側			引渡側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名				
中間ファイル (30条の12第1項) 入籍者	住所コード		中間ファイル(届書)	入籍人nの住所コード				
	住所			入籍人nの住所				
	方書			入籍人nの方書				
	住定日							
	住民日							
	世帯主			入籍人nの世帯主				
	世帯主との続柄							

第2 3 (4)	データ編集表 (サンプル提示)	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	41-5/41
処理名		8.3 入籍者 編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/入籍人配偶者 ←			(引渡側) 中間ファイル(届書)		
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名 画面名称	項目		DB・ファイル名 画面名称	項目		変換有無 サ=サブルーチン	Z9.,	
	名称	記号名		名称	記号名			
中間ファイル (30条の12第1項) 入籍人配偶者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿 登録市区町村コード				
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					21(入籍届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号							本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			入籍人配偶者の 漢字氏名(名) 新筆頭者(氏)				新筆頭者の氏+ 入籍人配偶者の漢字氏名の名
	旧氏名			入籍人配偶者の 漢字氏名				
	新生年月日			入籍人配偶者の 生年月日				
	旧生年月日			入籍人配偶者の 生年月日				
	旧父母との続柄			入籍人配偶者の 父母との続柄				
	旧父母との続柄			入籍人配偶者の 父母との続柄				
	新本籍コード			新本籍コード				
	新本籍			新本籍				
	旧本籍コード			入籍人の本籍コード				
	旧本籍			入籍人の本籍				
	新筆頭者			新筆頭者				
旧筆頭者			入籍人の筆頭者					

第2 3 (4)	データ編集表 (サンプル提示)	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(入籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	41-6/41
処理名	8.3入籍者 編集・出力	2/2	(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/入籍人配偶者		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名 画面名称	項目		DB・ファイル名 画面名称	項目		変換有無	Z9.,	
	名称	記号名		名称	記号名	サ=サブーチン		
中間ファイル (30条の12第1項) 入籍人配偶者	住所コード		中間ファイル(届書)	入籍人配偶者の 住所コード				
	住所			入籍人配偶者の住所				
	方書			入籍人配偶者の方書				
	住定日							
	住民日							
	世帯主			入籍人配偶者の世帯主				
	世帯主との続柄							





第7.2.(5)「異動」処理

21.分籍届

# 標準仕様書修正履歴

1/1

平成10年2月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).21 (分籍届)	1. 審査 (1) 中間ファイル編集(届書)修正 ・指示日、許可日の編集を削除  2. 入力確認 (1) 中間ファイル編集(仮受付) ・筆頭者項目及び編集条件を追加	007  017	

## 標準仕様書修正履歴

平成11年3月

項番	業務（届書）名	修 正 内 容	ページ	添付資料No.
1	第 7. 2. (5). 21 (分籍届)	<p>公職選挙法改正によるシステムの対応（サンプル提示）</p> <p>1. 入力確認</p> <p>(1) システム環境仕様書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細フロー及び使用DB・ファイル一覧に入力ファイルとして附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル（30条の12第1項）を追加</li> <li>・処理概要、機能体系に中間ファイル（30条の12第1項）の編集に関する記述を追加</li> </ul> <p>(2) 本紙の処理内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事件本人が在外選挙人の場合の中間ファイル（30条の12第1項）の編集・出力処理の追加</li> </ul> <p>(3) 中間ファイル編集（30条の12第1項）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事件本人に関して新規追加</li> </ul>	<p>010</p> <p>011</p> <p>021</p>	

# 標準仕様書修正履歴

版数:4      1/1  
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).21 (分籍届)	成年後見法施行によるシステム対応  1. 審査 (1) 戸籍法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 ・事件本人が禁治産者の場合の確認メッセージ削除 審査(13)～(15)	006	

標準仕様書修正履歴

版数:5 1/1  
平成13年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).21 (分籍届)	※ 修正なし		

## 標準仕様書修正履歴

版数: 8. 3      1/1  
平成16年11月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).21 (分籍届)	「続柄の記載更正(申出)」に伴うシステムへの対応  1. 審査 (1) 審査チェック ・ 父母氏名と続柄のチェックを追加	006	

標準仕様書修正履歴

版数:11 1/1  
平成19年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).21 (分籍届)	標準仕様書修正 1. 要件定義ワークシート 3.0 審査 1/1 ・ 受領日と送付日が同日のチェックを追加	006	

# 標準仕様書修正履歴

版数:13 1/1  
平成22年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).21 (分籍届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1. 審査 (1) 審査チェック ・ 父母氏名と続柄のチェックを追加 (第8.3版にて追加された内容)	006-1 006-2	

60215-2



# 標準仕様書修正履歴

版数:18 1/1  
平成27年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).21 (分籍届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応  1. データチェック(関連表) 分籍13 2.0 関連チェック 事件本人と筆頭者の氏が同一であることについて 関連チェックを追加	005	

60215-3

## 標準仕様書修正履歴

版数:20 1/1

平成29年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).21 (分籍届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応		
	分籍16	1. 年齢の審査 年齢の起算日に関しては、創設的届出、報告的届出による違い等が過去にも議題となった。 研究員の入替もあることから、年齢の起算日に関して補助的記載を追加する		
		審査 1	006-1	
	分籍17	2. 「受領日」と「届出日」同一日付のチェック 同一日付は認めない方向で統一する		
		関連チェック 8	005	

第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		審査(分籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/1

1. 分籍届による分籍業務処理範囲外の処理

(1) 昭和60年1月1日より前に涉外婚姻をした者で、現在父母又は養父母の戸籍にいる者からの届。

(2) 成年擬制者からの届出。

上記(1)、(2)は、審査結果入力で処理を行う。

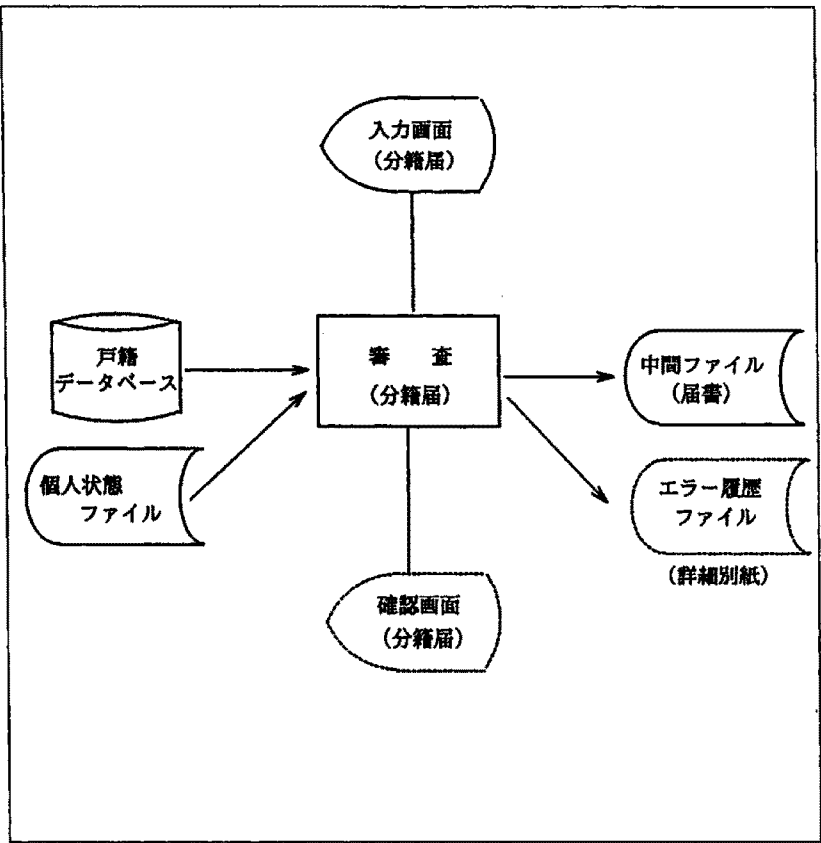
2. 分籍届入力画面の意義

(1) 分籍人当事者の各項目を入力する。

3. その他

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		審査 (分籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1 / 8

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル (届書)	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1) 分籍届の内容を画面入力する。
- (2) 分籍で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 分籍で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 分籍届から中間ファイル (届書) を編集し、出力する。
- (6) 入力確認 (分籍届) に制御を渡す。

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データチェック (単体表)
  - 2.0 データチェック (関連表)
  - 3.0 審査
  - 4.0 データ編集表 (中間ファイル/届書)

5. 備考 (特記事項含む)



第2 (3) (5)		データチェック (単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 定 日 付		版	頁
				審査 (分籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	3 / 8
処 理 名				画 面 名		画 面 I D							
1.0 単体チェック 1/1				分籍届									
No	項 目 名	必須	属性	内 容				出力エラーメッセージ		エラーコード		備 考	
1	支所NO		数字					「項目エラーがあります。正しく入力して下さい。」					
2	受領NO		英数										
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
5	発送元		漢字										
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由) であること									
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍) であること									
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
10	分籍人の筆頭者区分	○	数字	(0:構成員, 1:筆頭者) であること									
11	分籍人の配偶者区分	○	数字	(0:未, 1:夫, 2:妻, 3:生存配偶者) であること									
12	分籍人の生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
13	分籍人の婚姻事項有無	○	数字	(0:無, 1:有) であること									
14	分籍人の涉外区分		数字	(0:日本人のみ, 1:涉外) であること									
15	分籍人の婚姻日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
16	分籍人のカナ氏名	○	カナ										
17	分籍人の漢字氏名	○	漢字										
18	分籍人の住所		漢字										
19	分籍人の世帯主		漢字										
20	分籍人の本籍	○	漢字										
21	分籍人の筆頭者	○	漢字										
22	分籍人の父の氏名		漢字										
23	分籍人の母の氏名		漢字										
24	分籍人の父母との続柄	○	数字	(10:男~49:十九女) であること									
25	分籍人の新本籍	○	漢字										

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(分籍届)	システム化調査研究会	平成 6 年12月 1 日	平成29年 3月31日	20	4/8
処 理 名	画 面 名	画 面 I D					
2.0 関連チェック	分籍届						
No	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考			
1	(No. 4) 送付日=スペースのとき, (No. 5) 発送元=スペースであること	関連エラーがあります。正しく入力してください。					
2	(No. 4) 送付日≠スペースのとき, (No. 5) 発送元≠スペースであること						
3	(No. 4) 送付日≠スペースのとき, (No. 4) 発送元≥(No.3)受領日であること						
4	(No. 4) 送付日=スペースのとき, (No. 6) 在外送付区分=0:受理分 であること						
5	(No. 5) 発送元≠スペースのとき, (No. 6) 在外送付区分≠0:受理分 であること						
6	(No. 5) 発送元≠スペースかつ (No. 5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」の時、 (No. 6) 在外送付区分=1:国内からの送付 であること						
7	(No. 5) 発送元≠スペースかつ (No. 5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」以外の とき (No. 6) 在外送付区分=2:在外公館の直接送付 または (No. 6) 在外送付区分=3:在外公館の国内経由 であること						
8	(No. 7) 処理日≠スペースのとき, (No. 7) 処理日>(No. 3) 受領日であること						
9	(No. 9) 郵送日≠スペースのとき, (No. 4) 送付日=スペースであること						
10	(No. 9) 郵送日≠スペースのとき, (No. 9) 郵送日≤(No. 3) 受領日であること						
11	(No. 8) 本籍区分=1(本籍) のとき, (No. 20) 分籍人の本籍または (No. 25) 分籍人の新本籍の何れかが管内であること						
12	(No. 13) 分籍人の婚姻事項有無=0(無)のとき, (No. 14) 分籍人の涉外区分=スペースかつ(No. 15) 分籍人の婚姻日=スペースであること						
13	(No. 13) 分籍人の婚姻事項有無=1(有)のとき, (No. 14) 分籍人の涉外区分≠スペースかつ(No. 15) 分籍人の婚姻日≠スペースであること						
14	(No. 24) 分籍人の父母との続柄 ≠ スペースのとき, (No. 22) 分籍人の父氏名 ≠ スペース又は (No. 23) 分籍人の母氏名 ≠ スペースであること						
15	(No. 17) 分籍入の漢字氏名の氏 = (No.21)分籍入の筆頭者の氏 であること						

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(分籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	5-1/8	
処 理 名	3.0 審査			備 考				
	(0-1) 受領日=送付日である							
YES	(0-2) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。よろしいですか？」							
	YES	(0-3) →(1)へ						
NO	N O	(0-4) →		(0-5) 本紙へ	画面項目修正(審査完了しない)			
	(0-6) 分籍人の父氏名=スペース または 分籍人の母氏名=スペース(YES,NO)			/				
YES	(0-7) 確認メッセージ(YES,NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」			/				
	YES	(0-8) → (1)		/				
	N O	(0-9)		(0-10) 本紙へ	不受理			
NO	(0-11) 分籍人の父母との続柄=10(男) または 30(女) である(YES,NO)			/				
	YES	(0-12) 確認メッセージ(YES,NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が男又は女ですが 間違いありませんね？」			/			
		YES	(0-13) → (1)		/			
	N O	(0-14)		(0-15) 本紙へ	不受理			
N O	(0-16) → (1)			/				
	(1) 分籍人の生年月日+20年(20歳以上) ≤ 受領日 である(YES, NO)			/			戸21 I	
YES	(2) 分籍人の婚姻事項有無(0:無, 1:有)			/				
	1	(3) 婚姻の涉外区分(1:涉外, その他)			/			
		1	(4) 分籍人の筆頭者区分(0:構成員, 1:筆頭者)			/		
	0		(5) 婚姻年月日<昭和60年1月1日 である(YES, NO)			/		
		YES	(6) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示		(7) 本紙へ			
		N O	(8) エラーメッセージ 「分籍届は受理できません。」を表示					
	1	(9) エラーメッセージ 「分籍人は筆頭者です。分籍届は受理出来ません。」を表示						
その他	(10) エラーメッセージ 「分籍人は婚姻中です。分籍届は受理出来ません。」を表示							



第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		審査(分籍届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	5-2/8	
処 理 名	3.0 審査				備 考				
0	(11) 分籍人の筆頭者区分(0:構成員, 1:筆頭者)		/		(16)本紙へ	戸21 I			
	0	(12) 分籍人の配偶者区分(0:未, その他)		/		(14), (15)削除			
		0	(13) →						
	その他 (17) エラーメッセージ 「分籍人は配偶者(生存配偶者)です。」を表示。								
1	(18) エラーメッセージ 「分籍人は筆頭者です。」を表示。								
NO	(19) エラーメッセージ 「分籍人は未成年者です。」を表示				(20)本紙へ				

60221-2

006-2

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				審査(分籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成10年2月27日		2	6/8
処理名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(届書)/共通				← (引渡側) 分籍届入力画面					
受取側			引渡側			コード		出力形態		備考			
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無							
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=サブルーチン		Z9.					
中間ファイル(届書) 共通	受領番号		分籍届入力画面	受領番号									
	選択事件コード			_____						「22」を引き渡す			
	出張所番号			_____									
	受領日			_____									
	送付日			_____									
	発送元			_____									
	在外送付区分			_____									
	処理日			_____									
	指示日			_____									
	許可日			_____									
	受理送付区分			_____						在外送付区分=0の時、1 在外送付区分≠0の時、2			
	本非区分			_____									
	郵送日			_____									
	動態区分			_____						ZERO (不要)をセット			
	届区分			_____						1 (創設)をセット			
	涉外区分			_____						ZEROをセット			
	同時決裁受領番号			_____									
	ロック戸籍番号 (1)			_____						本籍人の時、分籍者の戸籍番号			
	ロック戸籍番号 (2)			_____									
	ロック戸籍番号 (3)			_____									
ロック戸籍番号 (4)		_____											
ロック戸籍番号 (5)		_____											
事件別内容		_____						3/3参照					
不受理申出処分区分		_____											
処分区分		_____						審査の結果により、1=受理または					

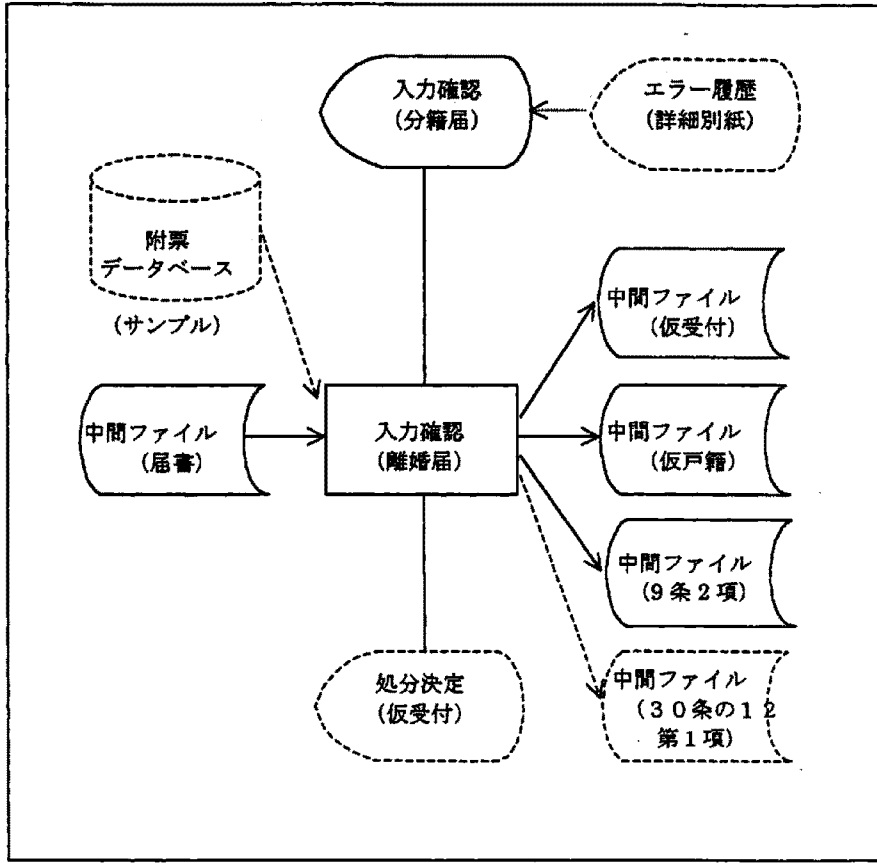
100

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(分籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7/8
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 2/3			(受取側) 中間ファイル(届書) ← (引渡側) 分籍届入力画面				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		交換有無	Z9.,	
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	キ=イアルチン		
中間ファイル (届書) 共通	決裁区分			_____				項目がない場合は、0
	届書排他区分			_____				0:未 1:排他
								*審査において一つでもエラーがある場合は不受理とする。

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				審査(分籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	8/8
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容				←(引渡側) 分籍届入力画面					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無							
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	キ=ダブルクォー	Z9..						
中間ファイル(届書) 事件別内容	筆頭者区分(分籍人)		分籍届入力画面	分籍人筆頭者区分									
	配偶者区分(分籍人)			分籍人配偶者区分									
	生年月日(分籍人)			分籍人生年月日									
	婚姻事項有無(分籍人)			分籍人婚姻事項有無									
	涉外区分(分籍人)			分籍人涉外区分									
	婚姻日(分籍人)			分籍人婚姻日									
	分籍人の個人番号							本籍人の場合、分籍人の個人番号					
	カナ氏名(分籍人)			分籍人カナ氏名									
	漢字氏名(分籍人)			分籍人漢字氏名									
	住所コード(分籍人)			分籍人住所									
	住所地番(分籍人)												
	世帯主(分籍人)			分籍人世帯主									
	本籍コード(分籍人)			分籍人本籍									
	本籍地番(分籍人)												
	筆頭者(分籍人)			分籍人筆頭者									
	父の氏名(分籍人)			分籍人父の氏名									
	母の氏名(分籍人)			分籍人母の氏名									
	父母との続柄(分籍人)			分籍人父母との続柄									
新本籍コード(分籍人)		分籍人新本籍											
新本籍地番(分籍人)													

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(分籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	1/11

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入 力	中間ファイル (30条の12第1項)	出 力
附票データベース	入 力 (サンプル)		
中間ファイル(仮受付)	出 力		
中間ファイル(仮戸籍)	出 力		
中間ファイル(9条2項)	出 力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)の内容を画面表示する。
- (2) 戸籍変動情報を確定する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
- (5) 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
- (6) 中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する。……………(サンプル提示)
- (7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
- 1.0 データ編集表(入力確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍)
    - 4.1 身分事項(除籍)
    - 4.2 身分事項(入籍)
  - 5.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
  - 6.0 データ編集表(中間ファイル/30条の12第1項)
    - ……………(サンプル提示)

5. 備考(特記事項含む)



第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			入力確認(分籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/11
処理名	1.0 確認画面(分籍届)表示 1/2		(受取側)分籍届確認画面		←(引渡側)中間ファイル(届書)			
受	取		例		コード 変換有無 ※=サブマシン	出力形態 Z9..	備考	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名				
分籍届確認画面	画面ID		中間ファイル (届書) 共通	画面ID				
	システム日付			システム日付				
	支所NO			出張所番号				
	受領NO			受領番号				
	受領日			受領日		有		
	送付日			送付日		有		
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日		有		
	本非区分			本非区分				
	郵送日		郵送日		有			
	分籍人筆頭者区分		中間ファイル (届書) 事件別内容	筆頭者区分(分籍人)				
	分籍人筆頭者区分名称					有		
	分籍人配偶者区分			配偶者区分(分籍人)				
	分籍人配偶者区分名称					有		
	分籍人生年月日			生年月日(分籍人)		有		
	分籍人婚姻事項有無			婚姻事項有無(分籍人)				
	分籍人涉外区分			涉外区分(分籍人)				
	分籍人涉外区分名称					有		
	分籍者婚姻日			婚姻日(分籍人)		有		
	分籍人カナ氏名			カナ氏名(分籍人)				
	分籍人漢字氏名			漢字氏名(分籍人)				
	分籍人住所			住所コード(分籍人)			有	
		住所番地(分籍人)						
分籍人世帯主		世帯主(分籍人)						

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
処理名 1.0 確認画面(分籍届)表示 2/2				(受取側)分籍届確認画面				←(引渡側)中間ファイル(届書)				1	4/11
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考					
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無							
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	有/無	Z9.,						
分籍届確認画面	分籍人本籍		中間ファイル (届書) 事件別内容	本籍コード(分籍人)				有					
				本籍番地(分籍人)									
	分籍人筆頭者			筆頭者(分籍人)									
	分籍人父の氏名			父の氏名(分籍人)									
	分籍人母の氏名			母の氏名(分籍人)									
	分籍人父母続柄コード			父母続柄(分籍人)									
	分籍人父母続柄名称							有					
	分籍人新本籍			新本籍コード(分籍人)				有					
		新本籍番地(分籍人)											



第 2 3 (7)	補 足 説 明 書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		入力確認 (分籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/11

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表

項番	条 件				戸籍の変動							
	現本籍		他 の 在 籍 者		新本籍		父 母 ( 養 父 母 ) の 戸 籍				新 戸 籍 編 製 A.1 B.1 C.1 D.1	
	本 籍	非 本 籍	有	無	管 内	管 外	一 部 除 籍 C.2	全 部 除 籍 A.2 B.2 C.2	一 部 記 載 C.1 D.1	変 動 な し		
1	○		○		○		本人 4.1					本人 4.2
2	○		○			○	本人 4.1					
3	○			○	○			本人 4.1				本人 4.2
4	○			○		○		本人 4.1				
5		○	-	-	○							本人 4.2
6		○	-	-		○						

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁				
				入力確認(分籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	6/11				
処 理 名		3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3		(受取側)中間ファイル(仮受付) / 共通				← (引渡側)中間ファイル(届書)									
受 取 側		引 渡 側		コード		出力形態		備 考									
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無									
画面名称		名 称		画面名称		名 称		記号名		Z9.,							
中間ファイル (仮受付)		受領番号		中間ファイル		受領番号											
		支所番号		(届書)		支所番号											
		受付事件コード				_____						「2201」をセット					
		受付日				送付日						送付日≠空白の時、送付日					
		事件発生日				受領日						送付日=空白の時、受領日					
		事件発生日時分				_____						ZEROをセット					
		事件発生日時				_____											
		受理送付区分				受理送付区分											
		本非区分				本非区分											
		涉外区分				_____						「1:日本人のみ」をセット					
		証書提出区分				_____											
		発送日				発送日											
		郵送日				郵送日											
		発日				_____						ZEROをセット					
		收日				_____						ZEROをセット					
		指示日				_____						ZEROをセット					
		許可日				_____						ZEROをセット					
		関連受領番号				_____						ZEROをセット					
		届出人資格区分1				_____						届出人資格区分には、ZERO 届出人資格名称、届出人氏名 には、SPACE					
		届出人資格名称1				_____											
届出人氏名1				_____													
届出人資格区分2				_____													
届出人資格名称2				_____													
届出人氏名2				_____													
届後本籍区分				_____						「2:新戸籍編製」をセット							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(分籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7/11
処 理 名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3 (受取側)中間ファイル(仮受付) / 共通 ← (引渡側)中間ファイル(届書)						
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	備考
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無	
中間ファイル (仮受付)	届後本籍コード		中間ファイル (届書)	新本籍コード(分籍人)			届後本籍が非本籍 かつ 在外送付区分=0(受理分)の場合、 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。 本非区分=1(本籍)の場合、 1(送付要)を設定。 上記以外は、0(送付不要)を設定。 *本非区分は、共通部の項目を用いる
	届後本籍			新本籍地番(分籍人)			
	届後戸籍の筆頭者			漢字氏名(分籍人)			
	送達確認1						
	届書送付目録区分						
	処分区分				処分区分		
決裁区分			決裁区分				

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
				入力確認(分籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成10年 2月27日	2	8/11	
処理名		3. 0中間ファイル(仮受付)編集・出力3/3			(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無				
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブーチン	Z9.,			
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号						
	行番号									
	事件本人区分								「37」を設定	
	届出人区分								「1」(事件本人)を設定	
	カナ氏名				カナ氏名(分籍人)					
	漢字氏名				漢字氏名(分籍人)					
	生年月日				生年月日(分籍人)					
	本籍コード				本籍コード(分籍人)					
	本籍				本籍地番(分籍人)					
	筆頭者				筆頭者(分籍人)					
送達確認2								事件本人の現本籍が、 (非本籍) かつ (在外送付区分=0)の場合 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。		

017

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				入力確認(分籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	9/11
処 理 名		4.1 身分事項(除籍)編集				(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項				← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側		コード		出力形態		備 考					
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無					
画面名称		名 称 記号名		画面名称		名 称 記号名		変換有無					
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項		個人番号		中間ファイル		_____				決裁処理で設定			
		行番号		(届書)		_____							
		出力区分				_____				0:可を設定			
		タイトルコード				_____				2201:「分籍」を設定			
		記録コード				_____				2201:「分籍者の記録」を設定			
		管掌者コード				_____							
		事件発生日				_____		受領日					
		分籍 分籍日				_____		受領日					
		送 送付を受けた日				_____		送付日					
		付 受理者				_____		発送元					
		許 許可日				_____		_____					
		可 許可書原本の 送付を受けた日				_____		_____					
		入籍 入籍日				_____		_____					
		入 從 本籍 戸 前 籍 筆頭者				_____		_____					
		除籍 除籍日				_____		処理日					
除戸 新本籍				_____		新本籍地番(分籍人)							
特記 特記事項				_____		_____							

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁		
				入力確認(分籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	10/11		
処 理 名				4.2 身分事項(入籍)編集				(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項				← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側				引 渡 側				コード		出力形態		備 考			
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無							
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	*ダブルテン		Z9.,					
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項		個人番号		中間ファイル		_____						決裁処理で設定			
		行番号		(届書)		_____									
		出力区分				_____								0:可を設定	
		タイトルコード				_____								2201:「分籍」を設定	
		記録コード				_____								2201:「分籍者の記録」を設定	
		管掌者コード				_____									
		事件発生日				_____				受領日					
		分籍		分籍日		_____				受領日					
		送		送付を受けた日		_____				送付日					
		付		受理者		_____				発送元					
		許		許可日		_____				_____					
		可		許可書原本の 送付を受けた日		_____				_____					
				許可を受けた者		_____				_____					
		入籍		入籍日		_____				処理日					
		入籍		従前本籍 筆頭者		_____				従前本籍地番(分籍人) 筆頭者(分籍人)					
除籍		除籍日		_____				_____							
除戸		新本籍		_____				_____							
特記		特記事項		_____				_____							

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				入力確認(分籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	11/11
処 理 名 5.0 中間ファイル(9条2項) 編集・出力				(受取側) 中間ファイル(9条2項) / 事件本人				← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態		備 考				
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無							
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無	Z9..						
中間ファイル(9条2項) 事件本人	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号									
	出張所番号			出張所番号									
	市区町村コード			住所コード					市区町村部分だけのコード				
	宛名			_____					市区町村を宛名に変換した項目				
	事件コード			_____					22(分籍届)を設定				
	受理日			送付日又は受領日					送付日がない場合は受領日を設定				
	個人番号			分籍人の個人番号					本籍人の場合は個人番号を設定				
	新氏名			漢字氏名(分籍人)									
	旧氏名			漢字氏名(分籍人)									
	新生年月日			生年月日(分籍人)									
	旧生年月日			生年月日(分籍人)									
	新父母との続柄			父母との続柄(分籍人)									
	旧父母との続柄			父母との続柄(分籍人)									
	新本籍コード			新本籍コード(分籍人)									
	新本籍			新本籍地番(分籍人)									
	旧本籍コード			本籍コード(分籍人)									
	旧本籍			本籍地番(分籍人)									
	新筆頭者			漢字氏名(分籍人)									
	旧筆頭者			筆頭者(分籍人)									
	住所コード			住所コード(分籍人)									
	住所			住所地番(分籍人)									
	方書			_____									
	住定日			_____									
住民日		_____											
世帯主		世帯主(分籍人)											
世帯主との続柄		_____											







第7.2.(5)「異動」処理

22. 国籍取得届

標準仕様書修正履歴

版数:5 1/1  
平成13年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).22 (国籍取得届)	<p>成年後見法施行によるシステムの対応</p> <p>1. システム処理の概要説明 (1) 国籍取得業務処理範囲外の処理の追加 ・事件本人の成年後見人から届出がされた場合。 「審査結果入力処理」で対応する。</p> <p>2. 審査 (1) 届出人資格コードの追加 110:未成年後見人 (2) 届出期間のチェックを追加 審査(0.1)~(0.4)</p> <p>3. 入力確認 (1) データ編集表(3. 1中間ファイル(仮受付)/共通) 届後本籍の編集を削除(無編集化) 送付目録区分の条件変更 (2) データ編集表(3. 1中間ファイル(仮受付)/事件本人) 届後本籍の編集を追加</p>	<p>P.1</p> <p>P.5,P.8</p> <p>P.11 11-1</p> <p>P.26</p> <p>P.27</p>	

標準仕様書修正履歴

版数:6 1/1  
平成14年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).22 (国籍取得届)	標準仕様書改訂 1. 関連チェック (1) 年齢計算基準日の変更 関連(14), (15)	P.6	

標準仕様書修正履歴

版数:8.3 1/1

平成16年11月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).22 国籍取得届	続柄の記載更正(申出)制度にかかる修正 1.0 単体チェック表(1/2) No.16 続柄チェックを修正 1.0 単体チェック表(2/2) No.16 続柄チェック挿入による改訂 2.0 関連チェック表(1/3) No.17 続柄チェックを削除	004 005 006	

# 標準仕様書修正履歴

版数:11      1/1

平成19年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).22 (国籍取得届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. 要件定義ワークシート</p> <p>(1) 3.0 審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加</p> <p>2. データ編集表</p> <p>(1) 7.1 国籍取得者 編集・出力 9条2項のファイル編集時に、受理日に対して届書ファイルから処理日が設定されていたため、「送付日または受領日」に変更</p>	<p>011 011-1</p> <p>037</p>	

標準仕様書修正履歴

版数:13      1/1  
平成22年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 22 (国籍取得届)	<p>国籍法3条の改正によるシステムの対応</p> <p>1. システム処理の概要説明書 ①(国取30、国取34)     範囲外処理の記載を更新</p> <p>2. データチェック(単体表) 1. 0 単体チェック     ①(国取30)     国籍取得区分から 4:改正法附則5条1項、     5:改正法附則6条1項 を削除</p> <p>3. 要件定義ワークシート 3. 0 審査     ①(国取30)     ・国籍取得区分の変更対応     ・国籍法3条での新戸籍編製処理を追加     ・上記処理追加に伴い一部の処理を次頁へ繰越</p> <p>4. データ編集表 6. 3 国籍取得者の父(記録)編集・出力     ①(国取31)     父母との続柄コードの設定条件を変更</p> <p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. システム処理の概要説明書     ①(国取27)     婚姻中の筆頭者が国籍喪失となっている戸籍の     処理について     審査結果入力処理での対応とするため、     範囲外処理として、システム処理の概要説明書に追記</p> <p>2. 要件定義ワークシート 3. 0 審査     ①(国取35)     (32) エラーメッセージの誤植を修正</p>	<p>001</p> <p>004</p> <p>011, 012 011 011-1</p> <p>035</p> <p>001</p> <p>012</p>	

**60242-2**

# 標準仕様書修正履歴

版数:14 1/1  
平成23年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 22 (国籍取得届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応  1. データ編集表 6.1 国籍取得者(入籍)編集・出力 ①(国取37) (親権者)養父・養母が届出人になる場合、 届出人資格を別々にし、届出人氏名を編集するよう修正  ② 親権者父・親権者母が届出人になる場合、 父・母と同様に資格名称を統合することを明記 「父」 → 「(親権者)父」など	031	



# 標準仕様書修正履歴

版数:14.1 1/1  
平成23年9月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 22 (国籍取得届)	民法改正(平成23年法律第61号)によるシステムの対応  1. システム処理の概要説明 範囲外処理に”複数の未成年後見人から届出がされた 場合”を追加	001	

# 標準仕様書修正履歴

版数:16 1/1  
平成25年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 22 (国籍取得届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応  1. データチェック(関連表) 2. 0 関連チェック ①(国取40) No.15, No.16の15歳チェックにおいて 年齢計算基準日を国籍取得年月日から受領日に変更 (6版の改版内容が8.3版で不正に戻っていた ことへの対応)	006	

# 標準仕様書修正履歴

版数:17 1/1  
平成26年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 22 (国籍取得届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応  1. データ編集表 6.1 国籍取得者(入籍)編集・出力 ①(国取42) 国籍取得者の届出人氏名について、届出人が未成年後見人の場合、届出人氏名を移送するように修正	031	

# 標準仕様書修正履歴

版数:20 1/1  
平成29年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 22 (国籍取得届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応  1. 要件定義ワークシート 3.0 審査 ①(国取47) 年齢起算日が明確となるように表記を修正  ②誤記訂正 (0.02)「処理してよろしいですか。」 → 「処理をしてよろしいですか？」	011 011-1  011	

第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		国籍取得届	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1	1/17

### 1. 国籍取得業務処理範囲外の処理

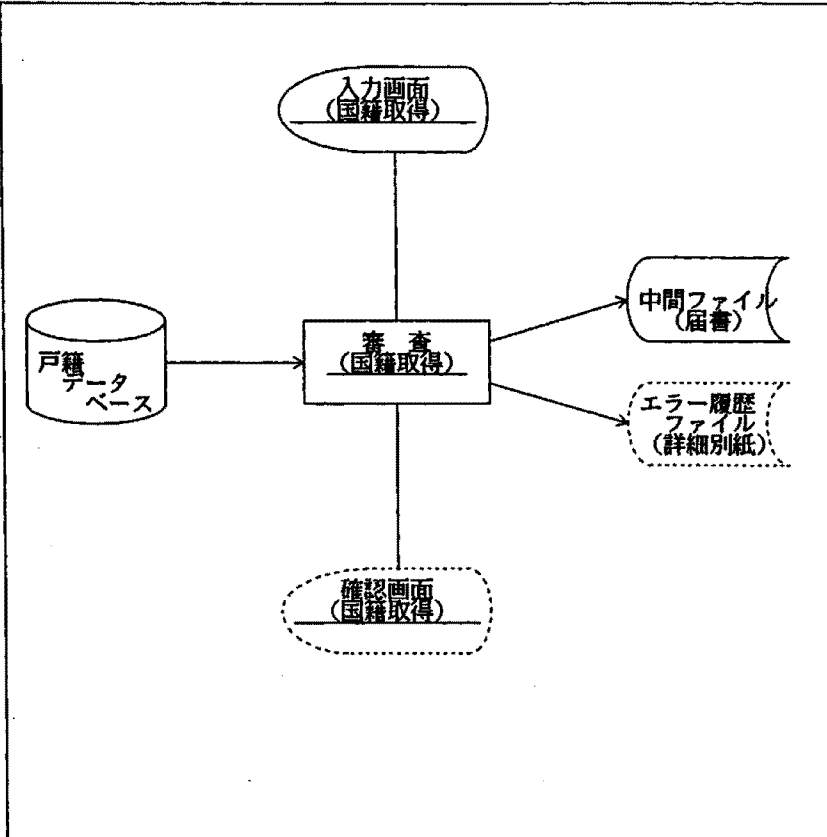
- ・国籍取得者が一の戸籍に入った後除籍となり、他の戸籍入籍する場合(国籍取得者が複数の戸籍に入除籍を繰り返す場合)は、審査結果入力で処理する  
したがって、本処理では国籍取得者が一の戸籍に入籍した後、異動がないものしか取り扱わない  
なお、非嫡出子が国籍法3条により国籍取得した場合の、以下の記録も審査結果入力で処理する  
①配偶者の記録  
②新戸籍編製以外の子の異動(養親、配偶者の戸籍へ入籍する場合など)
- ・国籍取得者が一の戸籍に入ったとき、その戸籍に在籍する者の身分事項に記録が必要な場合(下記条件)は一部(戸籍編製マトリックス参照)を除き訂正・更正処理で記録する。
  - ①認知している子が国籍取得した場合:子の国籍取得事項の記録
  - ②養子が国籍取得した場合:養子の国籍取得事項の記録
  - ③親が国籍取得した場合:親の国籍取得事項の記録
  - ④養親が国籍取得した場合:養親の国籍取得事項の記録
- ・事件本人の成年後見人から届出がされた場合
- ・非嫡出子が国籍法3条により国籍取得した場合の、認知した父の記録
- ・附則(昭和59年5月25日法律第四五号)及び(平成20年12月12日法律第八八号)により国籍取得する場合
- ・夫婦の筆頭者であった者が婚姻中に国籍喪失で除籍となっている場合
- ・複数の未成年後見人から届出がされた場合

### 2. 国籍取得の処理

- ・国籍取得は報告的届出であるので、届書ならびに国籍取得証明書の内容をそのまま入力すればよい
- ・審査は入力ミスを防ぐ目的のものであり、法令審査は行わない(確認メッセージのみの出力)  
したがって、法令で不受理となることはない(入力ミスと思われるものをそのまま放置した場合にシステムでは不受理とする)

第2 3 (2)	システム環境仕様	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2/17

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
中間ファイル(届書)	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1)国籍取得届の内容を入力する。
- (2)国籍取得届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3)国籍取得届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4)審査を行う。
- (5)国籍取得届から中間ファイル(届書)を編集し、出力する。
- (6)入力確認(国籍取得届)に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 単体チェック
  - 2.0 関連チェック
    - 2.1 表示設定
  - 3.0 審査
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル(届書))

5. 備考(特記事項含む)

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	3/17
処理名	0.0 本紙			備考			
(1) 届書内容を画面入力する				/	「届出メニュー」で受領番号が入力された場合、届書ファイルから画面編集をおこなう。		
(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF7, PF8, PF10, PF11, PF12, その他)				/			
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック(OK: YES, NG: NO)	[1.0]	/				
YES	(4) 入力項目の関連チェック(OK: YES, NG: NO)	[2.0]	/				
YES	(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする		/				
	(6) 審査(OK: YES, NG: NO)	[3.0]	/				
YES	(7) 中間ファイル(届書)編集・出力	[4.0]		(8) 入力確認画面に制御を渡す			
NO	(9) メッセージの種類(審査エラー, 確認)		/				
審査エラー	(10) エラーメッセージを表示する			(11) 同画面を編集する メッセージをエラー履歴に出力する			
確認	(12) 確認メッセージを表示し、メッセージに対して 応答の後、以降の審査を続行する			メッセージと応答をエラー履歴に出力する			
NO	(13) エラーメッセージを表示する						
NO							
PF1	→			(14) 業務選択に制御を渡す			
PF2	→			(15) 届出選択に制御を渡す			
PF7	(16) 前ページがある(YES, NO)		/				
YES	(17) 前ページ分の入力画面(国籍取得)を編集する			(18) 同画面を編集する			
NO	(19) エラーメッセージ「先頭ページです」を表示する						
PF8	(20) 次ページがある(YES, NO)		/				
YES	(21) 次ページ分の入力画面(国籍取得)を編集する			(22) 同画面を編集する			
NO	(23) エラーメッセージ「最終ページです」を表示する						
PF10	(24) 画面の入力項目の入力禁止を解除する			入力項目が入力禁止のときのみ有効			
PF11	(25) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する			審査エラー発生時のみ有効			
PF12	(26) 入力画面を初期化する						
その他	(27) エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する						

第 2 3 ( 5 )		データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
				審査(国籍取得届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成22年 3月 1日		13	4/17
処 理 名			画 面 名				画 面 I D						
1.0 単体チェック (1/2)			国籍取得										
No	項 目 名	必須	属性	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考			
1	出張所番号		数字				項目エラーがあります。正しく入力して下さい。						
2	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
3	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
4	発送元		漢字										
5	在外送付区分	○	数字	(0:受理分、 1:国内からの送付 2:在外公館の直接送付、 3:在外公館の国内経由)であること									
6	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
7	本非区分	○	数字	(1:本籍分届、 2:非本籍分届)であること									
8	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
9	カナ氏名	○	カナ										
10	漢字氏名	○	漢字										
11	従前氏名	○	漢字										
12	従前国籍	○	漢字										
13	生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
14	父氏名		漢字										
15	母氏名		漢字										
16	父母との続柄コード	○	数字	(11:長男 ~ 29:十九男) または (31:長女 ~ 49:十九女) であること									
17	国籍取得年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
18	国籍取得区分	○	数字	(1:国籍法3条、 2:国籍法17条1項、 3:国籍法17条2項) であること									
19	戸籍変動区分	○	数字	(1:父母の戸籍に入籍する、 2:父の戸籍に入籍する、 3:母の戸籍に入籍する、 4:国籍喪失時の戸籍に入籍する 5:新戸籍を編製する)であること									
20	届後本籍	○	漢字										
21	届後本籍の筆頭者	○	漢字										
22	届後本籍の筆頭者区分		数字										





第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	6/17
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0 関連チェック(1/3)		国籍取得					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	(No.3) 送付日=スペースのとき (No.4) 発送元=スペース であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	(No.3) 送付日≠スペースのとき (No.4) 発送元≠スペース であること						
3	(No.3) 送付日≠スペースのとき (No.3) 送付日≥ (No.2) 受領日 であること						
4	(No.3) 送付日=スペースのとき (No.5) 在外送付区分=0 : (受領分) であること						
5	(No.4) 発送元≠スペースのとき (No.5) 在外送付区分≠0 : (受領分以外) であること						
6	(No.4) 発送元≠スペース かつ (No.4) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』 のとき (No.5) 在外送付区分=1 : (国内からの送付) であること						
7	(No.4) 発送元≠スペース かつ (No.4) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』 以外の とき (No.5) 在外送付区分=2 (在外公館の直接送付) または (No.5) 在外送付区分=3 (在外公館の国内経由) であること						
8	(No.6) 処理日≠スペースのとき (No.6) 処理日 > (No.2) 受領日であること						
9	(No.8) 郵送日≠スペースのとき (No.3) 送付日=スペースであること						
10	(No.8) 郵送日≠スペースのとき (No.8) 郵送日≤ (No.2) 受領日						
11	(No.7) 本非区分=1 (本籍) のとき (No.20) 届後本籍=管内本籍 であること						
12	(No.7) 本非区分=2 (非本籍) のとき (No.20) 届後本籍=管外本籍 であること						
13	(No.10) 漢字氏名の氏 = (No.21) 届後戸籍の筆頭者の氏 であること						
14	(No.13) 生年月日から15歳未満のとき (No.30) 15歳未満の届出人資格1≠スペース であること						
15	(No.13) 生年月日から15歳以上のとき (No.30) 15歳未満の届出人資格1=スペース であること						
16							
17							
18	(No.17) 国籍取得年月日≤ (No.2) 受領日 であること						
19	(No.19) 戸籍変動区分=1 (父母の戸籍に入籍) または 2 (父の戸籍に入籍) または 3 (母の戸籍に入籍) のとき (No.22) 届後戸籍での筆頭者区分=0 (構成員) かつ (No.23) 届後戸籍での配偶者区分=0 (未) であること						
						受領日から 年齢を算出する	
						8.3版 続柄の記載更正 (申出)により削除	

第2 3 (6)	データチェック (関連表)	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査 (国籍取得届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7/17
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2. 0 関連チェック (2/3)		国籍取得					
No	内 容			出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
19-1	(No.19) 戸籍変動区分=1 (父母の戸籍に入籍) のとき, (No.21) 届後戸籍の筆頭者= (No.14) 父氏名 または (No.15) 母氏名 であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
19-2	(No.19) 戸籍変動区分=2 (父の戸籍に入籍) のとき, (No.21) 届後戸籍の筆頭者= (No.14) 父氏名 であること						
19-3	(No.19) 戸籍変動区分=3 (母の戸籍に入籍) のとき, (No.21) 届後戸籍の筆頭者= (No.15) 母氏名 であること						
2 0	(No.19) 戸籍変動区分=5 (新戸籍を編製) のとき, (No.22) 届後戸籍での筆頭者区分=1 (筆頭者) であること						
2 1	(No.19) 戸籍変動区分=1 (父母の戸籍に入籍する) のとき, (No.14) 父氏名≠スペース かつ (No.15) 母氏名≠スペース かつ (No.14) 父氏名の氏= (No.15) 母氏名の氏= (No.10) 漢字氏名の氏 であること						
2 2	(No.19) 戸籍変動区分=2 (父の戸籍に入籍する) のとき, (No.14) 父氏名≠スペース かつ (No.14) 父氏名の氏= (No.10) 漢字氏名の氏 であること						
2 3	(No.19) 戸籍変動区分=3 (母の戸籍に入籍する) のとき, (No.15) 母氏名≠スペース かつ (No.15) 母氏名の氏= (No.10) 漢字氏名の氏 であること						
2 4	(No.22) 届後戸籍の筆頭者区分=1 (筆頭者) のとき, (No.10) 漢字氏名= (No.21) 届後戸籍の筆頭者 であること						
2 5	(No.27) 世帯主区分=1 (世帯主) のとき, (No.28) 世帯主名= (No.10) 漢字氏名 であること						
2 6	(No.27) 世帯主区分=1 (世帯主) のとき, (No.29) 世帯主との続柄コード=スペース または 世帯主 (に当たるコード) であること						
2 7	(No.30) 15歳未満の届出人資格1≠スペースのとき, (No.23) 届後戸籍の配偶者区分=0 (未) であること						
2 8	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=スペース のとき, (No.31) 15歳未満の届出人資格2=スペース であること						
2 9	(No.30) 15歳未満の届出人資格1≠スペース のとき, (No.32) 15歳未満の届出人氏名1≠スペース であること						

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5	8/17
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2. 0関連チェック(3/3)		国籍取得					
No	内 容	出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考		
30	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=スペースのとき, (No.32) 15歳未満の届出人氏名1=スペース であること	「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」					
31	(No.31) 15歳未満の届出人資格2≠スペース のとき, (No.33) 15歳未満の届出人氏名2≠スペース であること						
32	(No.31) 15歳未満の届出人資格2=スペース のとき, (No.33) 15歳未満の届出人氏名2=スペース であること						
33	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=016(親権者父)または019(親権者養父) または 001(父) または010(養父) のとき, (No.31) 15歳未満の届出人資格2≠スペース であれば, (No.31) 15歳未満の届出人資格2=017(親権者母) または 020(親権者養母) または 002(母) または 011(養母) であること						
34	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=017(親権者母)または020(親権者養母) または 002(母) または011(養母) のとき, (No.31) 15歳未満の届出人資格2≠スペース であれば, (No.31) 15歳未満の届出人資格2=016(親権者父) または 019(親権者養父) または 001(父) または 010(養父) であること						
35	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=110(未成年後見人)のとき, (No.33) 15歳未満の届出人資格2=スペース であること						

第2 3 (6)	データチェック (関連表)	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
		審査 (国籍取得届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	9/17	
処 理 名		画 面 名		画 面 I D					
2. 1 表示設定 (1/2)		国籍取得 (その1画面)							
No	内 容			備 考					
1	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=016 (親権者父) かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2=スペース の場合、 15歳未満の届出人資格名称は「父」と表示する	同様資格2がスペースの場合は、資格1のコード内容をそのまま表示 017 (親権者母) 以降省略							
2	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=016 (親権者父) かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2=017 (親権者母) のとき、 15歳未満の届出人資格名称は「親権者父母」と表示する	資格1と資格2のコードが反対でも表示内容は同じ							
3	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=016 (親権者父) かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2=020 (親権者養母) のとき、 15歳未満の届出人資格名称は「親権者父及び親権者養母」と表示する	同 上							
4	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=016 (親権者父) かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2=002 (母) のとき、 15歳未満の届出人資格名称は「親権者父及び母」と表示する	同 上							
5	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=016 (親権者父) かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2=011 (養母) のとき、 15歳未満の届出人資格名称は「親権者父及び養母」と表示する	同 上							
6	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=019 (親権者養父) かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2=017 (親権者母) のとき、 15歳未満の届出人資格名称は「親権者養父及び親権者母」と表示する	同 上							
7	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=019 (親権者養父) かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2=020 (親権者養母) のとき、 15歳未満の届出人資格名称は「親権者養父母」と表示する	同 上							
8	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=019 (親権者養父) かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2=002 (母) のとき、 15歳未満の届出人資格名称は「親権者養父及び母」と表示する	同 上							
9	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=019 (親権者養父) かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2=011 (養母) のとき、 15歳未満の届出人資格名称は「親権者養父及び養母」と表示する	同 上							
10	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=001 (父) かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2=017 (親権者母) のとき、 15歳未満の届出人資格名称は「父及び親権者母」と表示する	同 上							
11	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=001 (父) かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2=020 (親権者養母) のとき、 15歳未満の届出人資格名称は「父及び親権者養母」と表示する	同 上							
12	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=001 (父) かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2=002 (母) のとき、 15歳未満の届出人資格名称は「父母」と表示する	同 上							
13	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=001 (父) かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2=011 (養母) のとき、 15歳未満の届出人資格名称は「父及び養母」と表示する	同 上							

000

第 2 3 (6)	データチェック (関連表)	作 業 名 審査 (国籍取得届)	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成6年12月 1日	改 定 日 付 平成 年 月 日	版 1	頁 数 10/17
処 理 名		画 面 名	画 面 I D				
2. 1 表示設定 (2/2)		国籍取得 (その1画面)					
No	内 容			備 考			
14	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=010 (養父) かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2=017 (親権者母) のとき 15歳未満の届出人資格名称は「養父及び親権者母」と表示する			資格1と資格2のコードが反対でも表示内容は同じ			
15	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=010 (養父) かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2=020 (親権者養母) のとき 15歳未満の届出人資格名称は「養父及び親権者養母」と表示する			同 上			
16	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=010 (養父) かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2=002 (母) のとき 15歳未満の届出人資格名称は「養父及び母」と表示する			同 上			
17	(No.30) 15歳未満の届出人資格1=010 (養父) かつ (No.31) 15歳未満の届出人資格2=011 (養母) のとき 15歳未満の届出人資格名称は「養父母」と表示する			同 上			

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	11/17
処 理 名	3.0 審査 (1/3)			備 考			
(0.01) 受領日 = 送付日 である (YES, NO)				/			
YES	(0.02) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか?」を表示			/			
	YES	(0.03) → (0.1) へ		/			
	NO	→			(0.04) 本紙へ		
NO	(0.05) → (0.1)へ			/			
(0.1) 受領日 < 国籍取得年月日 + 3箇月 (YES, NO)				/	戸102		
YES	(0.2) → (1)へ			/			
N O	(0.3) エラーメッセージ 「届出期間を経過しています」を表示				(0.4) 審査3.0へ		
(1) 国籍取得区分? (1: 国籍法3条, 2: 国籍法17条1項, 3: 国籍法17条2項)				/	4: 改正法附則5条1項, 5: 改正法附則6条1項 を第13版で削除		
1	(2) 戸籍変動区分?			/			
1	(3) 確認メッセージ 「父の配偶者は国籍取得者の母と同じですね。」を表示する(YESなら(8)へ)				(4) 本紙へ		
2	(5) 確認メッセージ 「子は準正嫡出子(父母が婚姻している)ですね。」を表示する(YESなら(8)へ)				(5-1) 本紙へ		
3~4	(6) エラーメッセージ 「戸籍変動区分に間違いがなければ審査結果入力で処理してください。」 を表示する				(7) 本紙へ		
5	(6-1) 確認メッセージ「子は非嫡出子(父母が婚姻していない)ですね。」を表示する			/	国籍法3条の改正対応(H21.1.1)		
	YES	(6-2) メッセージ「父に子の国籍取得事項の記録が必要です。 父が本籍人であれば、審査結果入力処理で記録して下さい。」 を表示する (8)へ		/			
	NO	(6-3) →			(7-1) 本紙へ		
(8) 国籍取得者の生年月日 + 20年(20歳未満) > 国籍取得日 (YES, NO)				/	生年月日と国籍取得日で年齢を算出する		
YES	(9) → (55)へ			/			
N O	(10) 確認メッセージ 「国籍取得時の年齢が20歳を超えていますが、問題ありませんね。」 を表示する(YESなら(55)へ)				(11) 本紙へ		

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	11-1/17
処 理 名	3.0 審査 (1/3)					備 考		
2	(12) 戸籍変動区分?		/					
	1~3	(13) → (16)へ	/					
	4~5	(14) エラーメッセージ 「戸籍変動区分に間違いがなければ審査結果入力で処理して下さい。」 を表示する			(15) 本紙へ			
	(16) 国籍取得者の生年月日+20年(20歳未満) > 国籍取得日 (YES, NO)		/				生年月日と国籍取得日で年齢を算出する	
	YES	(17) → (20)へ	/					
	N O	(18) 確認メッセージ 「国籍取得時の年齢が20歳を超えていますが、問題ありませんね。」 を表示する(YESなら(20)へ)			(19) 本紙へ			
	(20) 住所は日本国内である(住所に入力がある場合)		/				国籍法17条1項は、日本に住所を有してい ないといけない	
	YES	(21) → (55) へ	/					
	NO	(22) 確認メッセージ 「住所を日本に有していませんが、問題ありませんね。」 を表示する(YESなら(55)へ)			(23) 本紙へ			
3	(24) 戸籍変動区分?		/					
	1~3	(25) エラーメッセージ 「戸籍変動区分が間違っています。」を表示する			(26) 本紙へ			
	4	(27) 確認メッセージ 「国籍取得者は国籍を喪失した者ですね。」を表示する (YES, NO)						



第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	12/17
処 理 名	3.0 審査 (2/3)				備 考			
	YES	(28) → (55) へ		/				
	N O	(29) エラーメッセージ 「国籍法17条2項は国籍喪失者の国籍取得です。再度内容を 確認して下さい。」を表示する			(30) 本紙へ			
5		(31)届後戸籍での配偶者区分=1(夫) または (妻) である(YES, NO)		/				
	YES	(32) エラーメッセージ 「届後戸籍での配偶者区分に間違いがなければ審査結果入力で 処理して下さい。」を表示する			(33) 本紙へ		国籍喪失後の婚姻であれば審査結果入力処 理。	国籍喪失前の婚姻であれば区分入力間違い
	N O	(34) → (35) へ		/				
		(35) 確認メッセージ 「国籍取得者は国籍喪失時の戸籍に戻れない理由がありますね。」 を表示する(YESなら(55)へ)			(36) 本紙へ			
		(37)			(38)		(37)~(54)第13版で削除	
		(39)		/				
		(40) → (43)		/				
		(41)			(42)			
		(43)		/				
		(44)			(45)			
		(46) → (55)		/				
		(47)			(48)			
		(49)			(50)			
	(51)	(52) → (55)		/	(53)			
		(54)						
		(55) 届後戸籍は管内本籍である(YES, NO)		/				
YES		(56) 届後の戸籍での筆頭者区分=1(筆頭者)である(YES, NO)		/				

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	13/17
処理名	3.0 審査 (3/3)				備考		
YES	(57)届後戸籍の在籍者で筆頭者区分=1(筆頭者)の者はいない(YES, NO)		/	(58)本紙へ	審査終了		
YES	→						
NO	(59)エラーメッセージ「入籍戸籍には筆頭者が在籍しています」を表示する						
NO	→						
NO							

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数
			審査(国籍取得届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	14/17
処理名			4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/4			(受取側) 中間ファイル(届書) / 共通			← (引渡側) 入力画面(国籍取得)			
受取側			引渡側			コード 変換有無 キ-バ-ル-フ	出力形態 Z9.,	備考				
DB・ファイル名		項目	DB・ファイル名		項目							
画面名称		名称	記号名	画面名称		名称	記号名					
中間ファイル(届書) 共通	受領番号			国籍取得画面		受領番号			受領番号が取得済みの場合に設定			
	選択事件コード								2 3 (国籍取得)			
	出張所番号					出張所番号						
	受領日					受領日						
	送付日					送付日						
	発送元					発送元						
	在外送付区分					在外送付区分						
	処理日					処理日						
	指示日											
	許可日											
	受理送付区分								在外送付区分=0のとき1 在外送付区分≠0のとき2			
	本非区分					本非区分						
	郵送日					郵送日						
	動態区分								0 (不要)			
	届区分								2 (報告的届出)			
	涉外区分								1 (涉外) を設定			
	同時決裁受領番号 1~5											
	ロック戸籍番号 1~5											
事件別内容								3/4~4/4参照				
不受理申出処分区分												
処分区分								審査の結果により, 1:受理または 2:不受理をセットする				

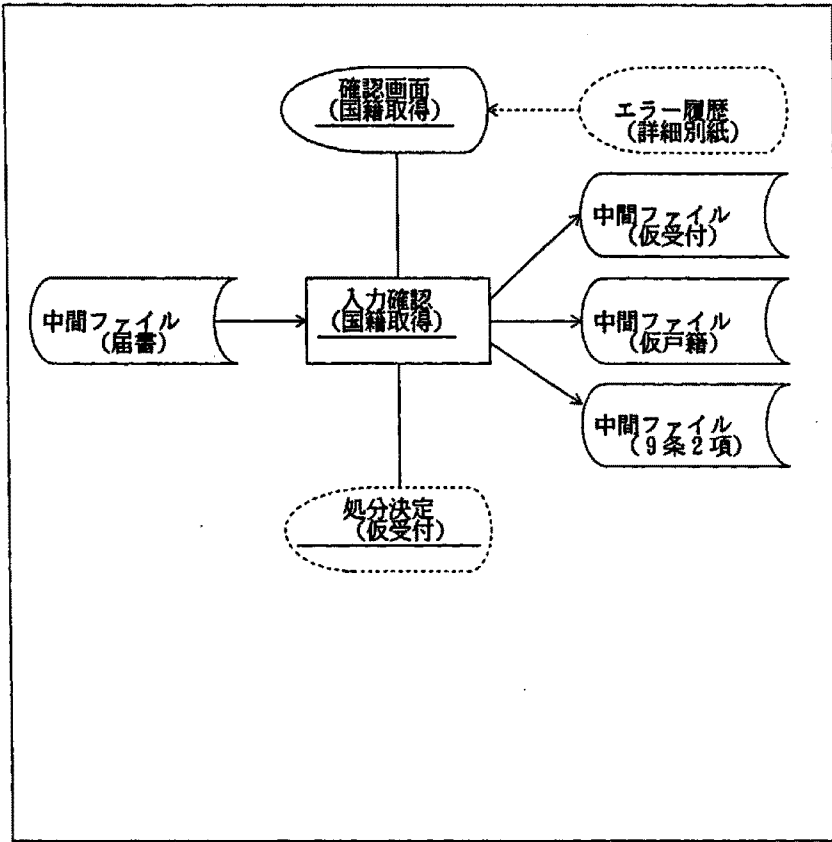
第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	15/17
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 2/4		(受取側) 中間ファイル(届書) / 共通		← (引渡側) 入力画面(国籍取得)			
DB・ファイル名 画面名称	受取側		引渡側		コード 変換有無 *=プルダウン	出力形態 Z9..	備考	
	項目 名称	記号名	DB・ファイル名 画面名称	項目 名称				
中間ファイル(届書) 共通	決裁区分		国籍取得画面				何も設定されていない場合に 0:未決裁を設定	
	届書排他区分							

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	16/17
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 3/4		(受取側) 中間ファイル(届書) / 事件別内容		← (引渡側) 入力画面(国籍取得)			
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	有 無	Z9..	
中間ファイル(届書) 事件別内容	カナ氏名		国籍取得 (その1)画面	カナ氏名				
	漢字氏名			漢字氏名				
	従前氏名			従前氏名				
	従前国籍			従前国籍				
	生年月日			生年月日				
	父個人番号		本籍人検索					父が本籍人の場合設定
	父氏名		(その1)画面	父氏名				
	母個人番号		母籍人検索					母が本籍人の場合設定
	母氏名		(その1)画面	母氏名				
	父母との続柄コード			父母との続柄コード				
	国籍取得年月日			国籍取得年月日				
	国籍取得区分			国籍取得区分				
	戸籍変動区分			戸籍変動区分				
	届後本籍コード			届後本籍			有	
	届後本籍			届後本籍				
	届後戸籍の筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	届後戸籍での筆頭者区分			届後戸籍での筆頭者区分				
届後戸籍での配偶者区分			届後戸籍での配偶者区分					

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			審査(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	17/17
処理名	4.0 中間ファイル(届書) 編集・出力 4/4		(受取側) 中間ファイル(届書) / 事件別内容		← (引渡側) 入力画面(国籍取得)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		変換有無 ヤマルフ	29..	
中間ファイル(届書) 事件別内容	住所コード		国籍取得 (その2) 画面	住所		有		
	住所			住民日				
	住民日			住定日				
	住定日			世帯主区分				
	世帯主区分			世帯主名				
	世帯主名			世帯主との続柄コード				
	世帯主との続柄コード			15歳未満の届出人資格1				
	15歳未満の届出人資格1			15歳未満の届出人資格2				
	15歳未満の届出人資格2			15歳未満の届出人氏名1				
	15歳未満の届出人氏名1			15歳未満の届出人氏名2				
15歳未満の届出人氏名2								

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	1/21

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入 力		
中間ファイル(仮受付)	出 力		
中間ファイル(仮戸籍)	出 力		
中間ファイル(9条2項)	出 力		

3. 処理概要

- (1)中間ファイル(届書)を画面表示する。
- (2)戸籍変動状況を確定する。
- (3)中間ファイル(仮受付)を編集,出力する。
- (4)中間ファイル(仮戸籍)を編集,出力する。
- (5)中間ファイル(9条2項)を編集,出力する。
- (6)処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表(確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍[戸籍特定])
    - 4.1 戸籍特定(新戸籍編製)
  - 5.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍[個人特定])
    - 5.1 個人特定(入籍)
    - 5.2 個人特定(新戸籍編製)
  - 6.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍[身分事項])
    - 6.1 国籍取得者(入籍)
    - 6.2 国籍取得者の配偶者(記録)
    - 6.3 国籍取得者の父(記録)
  - 7.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
    - 7.1 国籍取得者

5. 備考(特記事項含む)

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2/21
処 理 名	0.0 本紙 1/2			備 考			
(1)	中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下して下さい。」を表示する		[1.0]	/			
(2)	キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF5、PF7、PF8、PF11、その他)			/			
実行キー	(3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍変動状況を決定する		[2.0]	/			
	(4) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する		[3.0]	/			
	(5) 本非区分=1(本籍分届)である(YES, NO)			/			
YES	(6) 戸籍変動区分?			/			
1	(7) 国籍取得者の個人特定を編集・出力する		[5.1]	/			
	(8) 国籍取得者の身分事項を編集・出力する		[6.1]	/			
	(9) 国籍取得者の父母の身分事項に子の国籍取得事項を編集・出力する		[6.3]	/	国籍法3条による国籍取得の場合のみ		
2	(10) 国籍取得者の個人特定を編集・出力する		[5.1]	/			
	(11) 国籍取得者の身分事項を編集・出力する		[6.1]	/			
	(12) 国籍取得者の父の身分事項に子の国籍取得事項を編集・出力する		[6.3]	/	国籍法3条による国籍取得の場合のみ		
3	(13) 国籍取得者の個人特定を編集・出力する		[5.1]	/			
	(14) 国籍取得者の身分事項を編集・出力する		[6.1]	/			
4	(15) 国籍取得者の個人特定を編集・出力する		[5.1]	/			
	(16) 国籍取得者の身分事項を編集・出力する		[6.1]	/			
	(17) 届後戸籍での配偶者区分=1(夫)または2(妻)である(YES, NO)			/			
YES	(18) 国籍取得者の配偶者の身分事項に配偶者の国籍取得事項を 編集・出力する		[6.2]	/			
NO	(19) → (24)へ			/			
5	(20) 国籍取得者の戸籍特定を編集・出力する		[4.1]	/			
	(21) 国籍取得者の個人特定を編集・出力する		[5.2]	/			
	(22) 国籍取得者の身分事項を編集・出力する		[6.1]	/			
NO	(23) → (24)へ			/			
	(24) 在外送付区分=0:受理分 又は 2:在外公館の直接送付 である(YES, NO)			/			
YES	(25) 国籍取得者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する		[7.1]	/			
NO	→				(26) 処分決定に制御を渡す		



第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			入力確認(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/21
処 理 名	0.0 本紙 2/2					備 考		
PF1	→					(27)業務選択に制御を渡す		
PF2	→					(28)届出選択に制御を渡す		
PF5	→					(29)審査 (国籍取得届)に 制御を渡す		
PF7	(30)前ページがある (YES, NO)		/					
	YES	(31)前ページ分の確認画面(国籍取得)を編集する					(32)同画面を編集する	
	NO	(33)エラーメッセージ「先頭ページです」を表示する						
PF8	(34)次ページがある (YES, NO)		/					
	YES	(35)次ページ分の確認画面(国籍取得)を編集する					(36)同画面を編集する	
	NO	(37)エラーメッセージ「最終ページです」を表示する						
PF11	→					(38)エラー履歴表示に制御を渡す		
その他	(39)エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する					(40)同画面を編集する		

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数		
			入力確認(国籍取得届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	4/21		
処理名			1.0 確認画面(国籍取得)表示 1/3		(受取側) 国籍取得画面/共通			←(引渡側) 中間ファイル(届書)/共通						
受			取			引			渡			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名			項目			DB・ファイル名			項目			変換有無	Z9.,	
画面名称			名称 記号名			画面名称			名称 記号名			サザン		
国籍取得 (その1)~ (その2) 確認画面 共通			画面ID										画面ID	
			システム日付											
			出張所番号			中間ファイル(届書) 共通			出張所番号					
			受領番号						受領番号					
			受領日						受領日					
			送付日						送付日					
			発送元						発送元					
			在外送付区分						在外送付区分					
			処理日						処理日					
			本非区分						本非区分					
郵送日			郵送日											

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数
			入力確認(国籍取得届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成 年 月 日		1	5/21
処理名	1.0 確認画面(国籍取得)表示		2/3 (受取側) 国籍取得画面(その1)		←(引渡側) 中間ファイル(届書)/事件別内容							
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無	Z9.,					
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名	有 無						
国籍取得 (その1) 確認画面	カナ氏名		中間ファイル(届書) 事件別内容	カナ氏名								
	漢字氏名			漢字氏名								
	従前氏名			従前氏名								
	従前国籍			従前国籍								
	生年月日			生年月日								
	父氏名			父氏名								
	母氏名			母氏名								
	父母との続柄コード			父母との続柄コード								
	父母との続柄名称					有						
	国籍取得年月日			国籍取得年月日								
	国籍取得区分			国籍取得区分								
	戸籍変動区分			戸籍変動区分								
	届後本籍			届後本籍コード		有						
	届後戸籍の筆頭者			届後本籍								
届後戸籍での筆頭者区分		届後戸籍の筆頭者										
届後戸籍での配偶者区分		届後戸籍での筆頭者区分										
		届後戸籍での配偶者区分										

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数		
			入力確認(国籍取得届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	6/21		
処 理 名			1.0 確認画面(国籍取得)表示 3/3		(受取側) 国籍取得画面(その2)		←(引渡側) 中間ファイル(届書) / 事件別内容							
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態		備 考					
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無								
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	有 無	Z9.,							
国籍取得 (その2) 確認画面	住所		中間ファイル(届書) 事件別内容	住所コード		有								
	住民日			住所										
	住定日			住民日										
	世帯主区分			住定日										
	世帯主名			世帯主区分										
	世帯主との続柄コード			世帯主名										
	世帯主との続柄名称			世帯主との 続柄コード				有						
	15歳未満の 届出人資格1			15歳未満の 届出人資格1										
	15歳未満の 届出人資格2			15歳未満の 届出人資格2										
	15歳未満の 届出人資格名称			15歳未満の届出人資格1 + 15歳未満の届出人資格2				有			審査2. 1「表示設定」を参照			
	15歳未満の 届出人氏名1			15歳未満の 届出人氏名1										
15歳未満の 届出人氏名2		15歳未満の 届出人氏名2												

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7/21

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表

項番	戸籍変動区分					本非区分		国籍取得区分			国籍取得者の配偶者区分				国籍取得者の戸籍				
	父母の戸籍に入籍する	父の戸籍に入籍する	母の戸籍に入籍する	国籍喪失時の戸籍に入籍する	新戸籍を編製する	本籍分属	非本籍分属	国籍法3条	国籍法9条	以外	未	夫	妻	生存配偶者	新戸籍編製 4.1 B.1 5.2 D.1	一部記載 5.1 D.1	一部除籍	全部除籍	変動なし
1	○	×	×	×	×	○	×	○	×	-	-	-	-			6.1 国 取 得 者			6.3 父
2	○	×	×	×	×	○	×	×	○	-	-	-	-			6.1 国 取 得 者			
3	×	○	×	×	×	○	×	○	×	-	-	-	-			6.1 国 取 得 者			6.3 父
4	×	○	×	×	×	○	×	×	○	-	-	-	-			6.1 国 取 得 者			
5	×	×	○	×	×	○	×	-	-	-	-	-	-			6.1 国 取 得 者			
6	×	×	×	○	×	○	×	-	-	○	×	×	×			6.1 国 取 得 者			
7	×	×	×	○	×	○	×	-	-	×	○	×	×			6.1 国 取 得 者			6.2 妻
8	×	×	×	○	×	○	×	-	-	×	×	○	×			6.1 国 取 得 者			6.2 夫
9	×	×	×	○	×	○	×	-	-	×	×	×	○			6.1 国 取 得 者			
10	×	×	×	×	○	○	×	-	-	-	-	-	-			6.1 国 取 得 者			
11	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-						

国籍取得者がある戸籍に入籍するときに、その戸籍に在籍していた者に身分事項が記録される場合はあるが(下記条件)、上記マトリックスの記録以外は訂正・更正で処理する。  
 ①認知している子が国籍取得により入籍してきた場合：子の国籍取得事項を記録  
 ②養子が国籍取得により入籍してきた場合：養子の国籍取得事項を記録(漢字氏名=従前氏名)  
 ③親が国籍取得により入籍してきた場合：親の国籍取得事項を記録(漢字氏名=従前氏名)、または父母欄の更正及び更正事項の記録(漢字氏名≠従前氏名)  
 ④養親が国籍取得により入籍してきた場合：養親の国籍取得事項を記録(漢字氏名=従前氏名)、または養父母欄の更正及び更正事項の記録(漢字氏名≠従前氏名)

○：該当する内容    ×：該当しない内容    △(フリック)：入力無    -：その項目は不要

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数		
		入力確認(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	8/21		
処 理 名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3 (受取側)中間ファイル(仮受付) / 共通 ← (引渡側)中間ファイル(届書)								
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	※ダブルテン	Z9.,		
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル(届書) 共通	受領番号					
	出張所番号			出張所番号					
	受付事件コード							2301(国籍取得)	
	受付日							送付日があれば送付日 送付日がなければ受領日	
	事件発生日				国籍取得年月日				
	事件発生時分								
	事件発生日時								
	受理送付区分				受理送付区分				
	本非区分				本非区分				
	涉外区分				涉外区分				
	発送日								
	郵送日				郵送日				
	発日								
	収日								
	指示日								
	許可日								
	関連受領番号(1~5)								
	届出人資格区分1			中間ファイル(届書) 事件別内容	15歳未満の 届出人資格1			有	
	届出人資格名称1				15歳未満の届出人氏名1				
	届出人氏名1				15歳未満の 届出人資格2			有	
届出人資格区分2		15歳未満の届出人氏名2							
届出人資格名称2									
届出人氏名2									
届後本籍区分							戸籍変動区分=1~4のとき1 =5のとき2を設定		

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5	9/21
処 理 名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(ダブルテン) Z9.,	
中間ファイル (仮受付) 共通	届後本籍コード		中間ファイル(届書) 事件別内容				
	届後本籍						
	届後戸籍の筆頭者						
	送達確認1						本非区分=2:非本籍なら1を設定 (在外送付区分=0のとき)
	証書提出区分						0を設定
	届書送付目録区分						本非区分=1(本籍分届)のとき 1(送付要)を設定 本非区分=2(非本籍分届)のとき ①父母の本籍=管内本籍であれば 1(送付要)を設定 ②国籍喪失時の戸籍=管内本籍 であれば1(送付要)を設定  上記以外は0(送付不要)を設定
	処分区分						
決裁区分							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(国籍取得届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成6年12月1日	改訂日付 平成13年3月1日	版 5	頁 10/21
----------------	--------	--------------------	-------------------	-------------------	-------------------	--------	------------

処 理 名		3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3			(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人		← (引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.		
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(ダブルナ)			
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル(届書) 事件別内容	受領番号					
	行番号								
	事件本人区分								38(国籍取得者)
	届出人区分								15歳未満の届出人資格1=スペース のとき1を設定 上記以外は0を設定
	カナ氏名				カナ氏名				
	漢字氏名				漢字氏名				
	生年月日				生年月日				
	本籍コード				届後本籍コード				
	本籍				届後本籍				
	筆頭者				届後本籍筆頭者				
送達確認2								0(不要)を設定	



第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
			入力確認(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	11/21	
処理名	4.1 戸籍特定(新戸籍)編集・出力		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 戸籍特定(新戸籍編製)			← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ-バル-ナ-ン			
中間ファイル(仮戸籍) 戸籍特定	戸籍番号		中間ファイル(届書)					決裁処理で設定	
	編製日			処理日 または 送付日 または 受領日					処理日があれば処理日 処理日があれば送付日 処理日, 送付日があれば受領日
	改製日								
	回復日								
	消除日								
	本籍コード				届後本籍コード				
	本籍				届後本籍				
	筆頭者				届後戸籍の筆頭者				
	記録者数								1を設定
	在籍者数								1を設定
	除籍者数								0を設定
	戸籍除区分								0(現戸籍)を設定
戸籍異動区分									

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数			
			入力確認(国籍取得届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	12/21			
処理名			5.1 個人特定(入籍)編集・出力		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 個人特定(入籍)		← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考				
DB・ファイル名		項目	DB・ファイル名	項目		変換有無						
画面名称		名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=ザブル-チン	Z9.,				
中間ファイル(仮戸籍) 個人特定		個人番号		中間ファイル(届書)					決裁処理で設定			
		戸籍番号									入籍する戸籍の戸籍番号を設定	
		個人記録順位番号										
		入籍日					処理日 または 送付日 または 受領日					処理日がないときは送付日を設定 送付日もないときは受領日を設定
		除籍日										
		性別					父母との続柄コード			有		
		生年月日					生年月日					
		筆頭者区分					届後戸籍での筆頭者区分					
		配偶者区分					届後戸籍での配偶者区分					
		父					父氏名					
		母					母氏名					
		父母との続柄					父母との続柄コード			有		
		養父										
		養母										
		養父母との続柄										
前個人番号												
個人除区分								0 : 在籍者を設定				
審査不可区分												

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数	
				入力確認(国籍取得届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成 年 月 日		1	13/21	
処 理 名		5.2 個人特定(新戸籍) 編集・出力		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 個人特定(新戸籍編製)				← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受 取 側		引 渡 側		DB・ファイル名		DB・ファイル名		コード		出力形態		備 考		
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無						
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		サ=ザル=ナ		Z9.,				
中間ファイル(仮戸籍) 個人特定	個人番号			中間ファイル(届書)								決裁処理で設定		
	戸籍番号												決裁処理で設定	
	個人記録順位番号													
	入籍日				処理日 または 送付日 または 受領日								処理日がないときは送付日を設定 送付日もないときは受領日を設定	
	除籍日													
	性別				父母との続柄コード					有				
	生年月日				生年月日									
	筆頭者区分				届後戸籍での筆頭者区分									
	配偶者区分				届後戸籍での配偶者区分									
	父				父氏名									
	母				母氏名									
	父母との続柄				父母との続柄コード					有				
	養父													
	養母													
	養父母との続柄													
	前個人番号													
個人除区分											0 : 在籍者を設定			
審査不可区分														

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(国籍取得届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成26年 3月 1日	17	14/21	
処 理 名	6.1 国籍取得者(入籍)編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項(国籍取得者)入籍 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 国籍取得者	個人番号							決裁処理で設定	
	行番号								
	出力区分								
	タイトルコード							2301(国籍取得)	
	記録コード							2301(国籍取得者の記録)	
	管掌者コード								
	事件発生日			中間ファイル(届書)	国籍取得年月日				
	国籍取得	国籍取得日		中間ファイル(届書)	国籍取得年月日				
	届 出 人 (1)	届 出 日			受領日				
		届 出 資格			15歳未満の		有		届出人資格1, 2が(親権者)父と(親権者)母の場合は『(親権者)父母』を届出人(1)に編集し、届出人(2)はスペース
		届 出 資格名称			届出人資格1				
	届 出 人 (2)	氏名			15歳未満の				届出人資格1, 2が(親権者)養父または(親権者)養母の場合、対応する氏名1, 2をそれぞれ設定
		届 出 資格			届出人氏名1		有		
		届 出 資格名称			15歳未満の				届出人資格1が未成年後見人の場合、氏名1を設定
	氏名			届出人氏名2					
	従前記録	取得の際の国籍			従前国籍				
		従前の氏名			従前氏名				従前の氏名=漢字氏名 でも設定
	送 付	送付を受けた日			送付日				
		受理者			発送元				
	許 可	許可日							
許可書謄本の送付を受けた日									
許可を受けた者									
入 籍	入籍日			処理日					

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数		
				入力確認(国籍取得届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	15/21		
処 理 名		6.1 国籍取得者(入籍)編集・出力 2/2				(受取側)中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項(国籍取得者)入籍 ←				(引渡側)中間ファイル(届書)					
受 取 側				引 渡 側				コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無							
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	サ=ダブル	Z9.						
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 国籍取得者	入 戸 籍	従 前	本籍		中間ファイル(届書)										
		戸 籍	筆頭者												
	除 籍	除籍日													
		除籍事由													
	除 戸 籍	新本籍													
		称する氏													
	入 籍 戸 籍	入 籍	本籍												
		戸 籍	筆頭者												
	記 録	記録日													
	特記	特記事項													

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数
				入力確認(国籍取得届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	16/21
処理名		6.2 国籍取得者の配偶者(記録)編集・出力				(受取側)中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(国籍取得者の配偶者)記録 ← (引渡側)中間ファイル(届書)							
受取側				引渡側				コード	出力形態	備考			
DB・ファイル名		項目		DB・ファイル名		項目		変換有無	Z9.,				
画面名称		名称	記号名	画面名称		名称	記号名	サ=ザブル+シ					
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 国籍取得者の配偶者	個人番号									決裁処理で設定			
	行番号												
	出力区分												
	タイトルコード									2304 (配偶者の国籍取得)			
	記録コード									2304 (国籍取得者の配偶者の記録)			
	管掌者コード												
	事件発生日					中間ファイル(届書)							
	配偶者の 国籍取得日	配偶者の 国籍取得日					中間ファイル(届書)		国籍取得年月日				
		入籍日											
	入籍	入籍事由											
		届出日											
	届出	除籍日											
		除籍事由											
	婚姻	配偶者氏名							漢字氏名				
	送付	送付を受けた日											
		受理者											
	許可	許可日											
		許可書謄本の 送付を受けた日											
許可を受けた日													

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
		入力確認(国籍取得届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	17/21	
処 理 名	6.2 国籍取得者の配偶者(記録)編集・出力 (受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項(国籍取得者の配偶者)記録 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)							
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	備考	
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	サ=ダブルチン	Z9.,	
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 国籍取得者 の配偶者	入 戸 籍	従 前 本籍	中間ファイル(届書)					
		筆頭者						
	除 籍	除籍日						
	除 戸 籍	新本籍						
		称する氏						
	記 載	記録日						
	特記	特記事項						

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(国籍取得届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成22年3月1日	13	18/21	
処 理 名	6.3 国籍取得者の父(記録)編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項(国籍取得者の父)記録 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 国籍取得者の父	個人番号							決裁処理で設定	
	行番号								
	出力区分								
	タイトルコード							2302(子の国籍取得)	
	記録コード							2302 (国籍取得者の父母の記録)	
	管掌者コード								
	事件発生日			中間ファイル(届書)					
	子の国籍取得	子の国籍取得日		中間ファイル(届書)	国籍取得年月日				
		子の氏名	続柄		父母との続柄コード		有		
			氏名		漢字氏名				
	子の新本籍	本籍							
		筆頭者							
	入籍	入籍日							
		入籍事由							
	届出	届出日							
		除籍日							
	送付	送付を受けた日							
		受理者							
	許可	許可日							
		許可書謄本の送付を受けた日							
許可を受けた日									



第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数		
			入力確認(国籍取得届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	19/21		
処 理 名			6.3 国籍取得者の父(記録) 編集・出力		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項(国籍取得者の父) 記録				← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側		コード		出力形態		備 考					
DB・ファイル名			項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無					
画面名称			名 称 記号名		画面名称		名 称 記号名		サ=ザル-フ		Z9.,			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 国籍取得者の父			入 戸 籍		中間ファイル(届書)									
			従 前 戸 籍				本籍							
			筆頭者											
			除 籍				除籍日							
			陰 籍				新本籍							
			記 録				記録日							
特記		特記事項												

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(国籍取得届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	20/21	
処 理 名		7.1 国籍取得者 編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(9条2項)/国籍取得者		(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.		
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(9ブルーナ)			
中間ファイル (9条2項) 国籍取得者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号					
	出張所番号			出張所番号					
	市区町村コード			住所コード					市区町村部分だけのコード
	宛名								市区町村コードを宛名に変換した項目
	事件コード								23(国籍取得届)
	受理日			送付日 または 受領日					送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号								
	新氏名			漢字氏名					
	旧氏名								
	新生年月日			生年月日					
	旧生年月日								
	新父母との続柄			父母との続柄コード					
	旧父母との続柄								
	届後本籍コード			届後本籍コード					
	届後本籍			届後本籍					
	旧本籍コード								
	旧本籍								
	新筆頭者			届後戸籍の筆頭者					
	旧筆頭者								
	住所コード			住所コード					
住所		住所							
方書									
住定日		住定日							
住民日		住民日							
世帯主		世帯主							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		入力確認(国籍取得届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	21/21
処理名	7.1 国籍取得者 編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(9条2項) / 国籍取得者 ←			(引渡側) 中間ファイル(届書)		
受取側		引渡側			コード 変換有無 チ=ダブルチン	出力形態 Z9..	備考	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名				
中間ファイル (9条2項) 国籍取得者	世帯主との続柄		中間ファイル(届書)	世帯主との続柄				



第7.2.(5)「異動」処理

23. 帰化届

# 標準仕様書修正履歴

平成11年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料No
1	第7.2.(5).23 (帰化届)	公職選挙法改正によるシステムの対応(サンプル提示)  1. 入力確認 (1) システム環境仕様 ・詳細フロー及び使用DB・ファイル一覧に入力ファイルとして 附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル(30条 の12第1項)を追加 ・処理概要、機能体系に中間ファイル(30条の12第1項)の 編集に関する記述を追加  (2) データ編集表(30条に12第1項) ・帰化者の日本人配偶者に関して新規追加 ・帰化者の(養)父母に関して新規追加	033          088-1 088-2	

# 標準仕様書修正履歴

平成11年3月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).23 (帰化届)	<p>標準仕様書改訂</p> <p>1. 概要説明書            (1) 帰化業務処理範囲外の処理            ・(養)親に子の帰化の記録を行うときの処理を追加(3例)</p> <p>2. 審査            (1) データチェック(単体表)            ・帰化者の15歳未満の届出人資格1に後見人(030)を追加            ・同時帰化者の15歳未満の届出人資格1に後見人(030)を追加            (2) データチェック(関連表)            ・帰化者の氏と入籍戸籍の筆頭者の氏のチェックを追加            ・No.57の「備考」欄の条件削除            ・記載内容の一部を次頁に移記</p> <p>3. 入力確認            (1) 要件定義ワークシート            ・(84)→(85)へを削除</p> <p>(1) データ編集表(3.1中間ファイル(仮受付))            ・届後本籍の編集を削除(無編集化)            ・事件本人に筆頭者編集の追加</p> <p>(2) データ編集表(3.2中間ファイル(仮受付))            ・事件本人の事件本人区分の設定値変更(00→99)            ・事件本人に筆頭者編集の追加            ・記載内容の一部を次頁に移記            ・記載内容の一部を次頁に移記            ・記載内容の一部を次頁に移記            ・記載内容の一部を次頁に移記            ・記載内容の一部を次頁に移記</p>	<p>001</p> <p>006 010</p> <p>015 015-1 019,020</p> <p>037 038</p> <p>055 056</p> <p>059 059 061,062 063,064 065,066 067,068 083,084</p>	

標準仕様書修正履歴

版数:4 1/1  
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).23 (帰化届)	成年後見法施行によるシステムの対応  1. システム処理の概要説明 (1) 帰化業務処理範囲外の処理の追加 ・事件本人の成年後見人から届出がされた場合。 「審査結果入力処理」で対応する。  2. 審査 (1) 届出人資格コードの追加 110:未成年後見人  3. 入力確認 (1) 届出人資格コードの修正 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正	P.1   P.6 P.10 P.15 P.18   P.63	



## 標準仕様書修正履歴

版数:5                  1/1

平成13年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 23 (掃化届)	<p>標準仕様書改訂</p> <p>1. 審査</p> <p>(1) 届出期間のチェックを追加 審査(0.01)～(0.04)</p> <p>3. 入力確認</p> <p>(1) データ編集表(3. 1中間ファイル(仮受付)) 届後本籍の編集を削除(無編集化)</p>	<p>P.21</p>    <p>P.55</p>	

標準仕様書修正履歴

版数:8.3 1/1  
平成16年11月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).23 帰化届	続柄の記載更正(申出)制度にかかる修正 1.0 単体チェック表(2/8) 続柄チェック(No.23)を修正 1.0 単体チェック表(4/8) 続柄チェック(No.43)を修正 1.0 単体チェック表(7/8) 続柄チェック(No.84)を修正 2.0 関連チェック表(3/7) 続柄チェックを削除 2.0 関連チェック表(4/7) 続柄チェックを削除 2.0 関連チェック表(5/7) 続柄チェックを削除 2.0 関連チェック表(6/7) 続柄チェックを削除 3.0 審査(1/3) 続柄チェックを追加 3.0 審査(2/3) 続柄チェックを追加 3.0 審査(3/3) 続柄チェック追加(行挿入)に伴う頁追加	005 007 010 014 015 016 017 021 022 022-1	

標準仕様書修正履歴

版数:10 1/1  
平成18年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 23 帰化届	例外処理(2処理に分割が必要な処理)について記載 「3 その他」に2処理で行う旨を追加記載 2. 0 関連チェック表(3/7) No.31に関連チェックを追加	001 014	

## 標準仕様書修正履歴

版数:11 1/1

平成19年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).23 (帰化届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. システム処理の概要説明書                      (1) 1. 帰化業務処理範囲外の処理                      「15歳以上の未成年者について、本人以外から届出がされた場合」を追加</p> <p>2. 要件定義ワークシート                      (1) 3.0 審査                      受領日と送付日が同一の場合の審査を追加</p> <p>3. データ編集表                      (1) 6.2 帰化者の配偶者(入籍)編集・出力                      事件発生日の備考欄に「ファイル仕様書の通り」を追記</p>	001   021   065	

## 標準仕様書修正履歴

版数:12      1/1

平成20年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).23 (帰化届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. データチェック(関連表)</p> <p>(1) 2.0 関連チェック 関連チェックNo.66, 67を削除 (審査(37)に移行)</p> <p>2. 要件定義ワークシート</p> <p>(1) 3.0 審査 本非区分に関する審査を追加 (審査(37)~(56))</p> <p>(2) 0.0 本紙 ・判定文(6)(21)を修正 本非区分=2 (非本籍分届) である ↓ 届後本籍=管外本籍 である</p>	<p>016</p> <p>022-1 022-2</p> <p>034</p>	

# 標準仕様書修正履歴

版数:13 1/1  
平成22年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).23 (帰化届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応  1. データ編集表 6.9 帰化者の父 (記録) ①(帰化36) 子の氏名一統柄の設定条件を変更	079	

60291-2

# 標準仕様書修正履歴

版数:14      1/1  
平成23年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 23 (帰化届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. 要件定義ワークシート</p> <p>3.0 審査</p> <p>①(帰化38) 告示年月日のメッセージを以下のとおり変更 「届出期間を経過しています」 ↓ 「告示日から1箇月を経過していますが、 交付日から1箇月は経過していませんね？」</p> <p>②誤植の修正 「(0.04) 審査3. 0へ」 → 「(0.05) 本紙へ」</p> <p>③上記修正に伴い、一部の処理を次頁へ繰越 (021-1ページを新規追加)</p> <p>④誤植の修正 「(26)へ」 → 「(25.1)へ」</p> <p>2. データ編集表</p> <p>6.1 帰化者(入籍)編集・出力</p> <p>①(帰化39) (親権者)養父・養母が届出人になる場合、 届出人資格を別々にし、届出人氏名を編集するよう修正</p> <p>6.3 帰化者の配偶者(除籍)編集・出力</p> <p>6.4 帰化者の配偶者(記録)編集・出力</p> <p>6.5 帰化者の父または母(入籍)編集・出力</p> <p>6.6 帰化者養父または養母(入籍)編集・出力</p> <p>6.7 帰化者の父または母(除籍)編集・出力</p> <p>6.8 帰化者養父または養母(除籍)編集・出力</p> <p>6.9 帰化者の父(記録)編集・出力</p> <p>6.10 帰化者養父または養母(記録)編集・出力</p> <p>①(帰化37) 事件発生日の備考欄に「ファイル仕様書の通り」を追記</p> <p>7.1 帰化者 編集・出力</p> <p>7.2 帰化者の日本人配偶者 編集・出力</p> <p>7.3 帰化者の(養)父母 編集・出力</p> <p>①(帰化40) 受理日の編集方法を変更 「処理日」 → 「送付日」</p>	<p>021</p> <p>021</p> <p>021-1</p> <p>021 021-1</p> <p>063</p> <p>067</p> <p>069</p> <p>071</p> <p>073</p> <p>075</p> <p>077</p> <p>079</p> <p>081</p> <p>083</p> <p>085</p> <p>087</p>	

# 標準仕様書修正履歴

版数:14.1 1/1  
平成23年9月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 23 (帰化届)	民法改正(平成23年法律第61号)によるシステムの対応  1. システム処理の概要説明 範囲外処理に”複数の未成年後見人から届出がされた 場合”を追加	001	



# 標準仕様書修正履歴

版数:16      1/1  
平成25年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 23 (帰化届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. システム環境仕様書</p> <p>4. 機能体系(要件定義書の構成)</p> <p>①誤植の修正</p> <p>「6. 6 帰化者の父または母(除籍) 6. 7 帰化者の養父または養母(入籍)」 ↓ 「6. 6 帰化者の養父または養母(入籍) 6. 7 帰化者の父または母(除籍)」</p> <p>2. 要件定義ワークシート</p> <p>0. 0 本紙</p> <p>①(帰化44) (84.5)および(84.6)に、データ編集表の処理名 [6.7]および[6.8]を追記</p> <p>②誤植の修正 (78.1)のYESの処理「同時帰化者n帰化記録者 資格1 または 2?」の誤植を修正 「001:養父」 → 「001:父」</p>	033	
			037	
			037	

# 標準仕様書修正履歴

版数:17 1/1  
平成26年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 23 (帰化届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応  1. 補足説明書 2. 0 戸籍編製マトリックス表 ①(帰化45) <ul style="list-style-type: none"><li>・処理名欄に記載されている頁数の誤植を修正</li><li>・項目名「他在籍者」の誤植を修正 左側「他在籍者」 → 「他在籍者有」 右側「他在籍者」 → 「他在籍者無」</li></ul>	048~053	

# 標準仕様書修正履歴

版数:20 1/1  
平成29年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 23 (帰化届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1. データ編集表 3.1 中間ファイル(仮受付)編集・出力 ①(帰化49) 送達確認のフラグ設定先を送達確認2に変更	055 056	

60291-7

第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		帰化届	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1

1. 帰化業務処理範囲外の処理

- ・(養)親に子帰化の記録を行う時、以下に挙げる場合は、審査結果入力で処理を行う
  - (1)実子と養子が同時に帰化する場合
  - (2)筆頭者父が死亡している時、養母へ記録を行う場合
  - (3)配偶者養母が死亡している時、養母へ記録を行う場合
- ・事件本人の成年後見人から届出がされた場合
- ・15歳以上の未成年者について、本人以外から届出がされた場合
- ・複数の未成年後見人から届出がされた場合

2. 帰化の処理

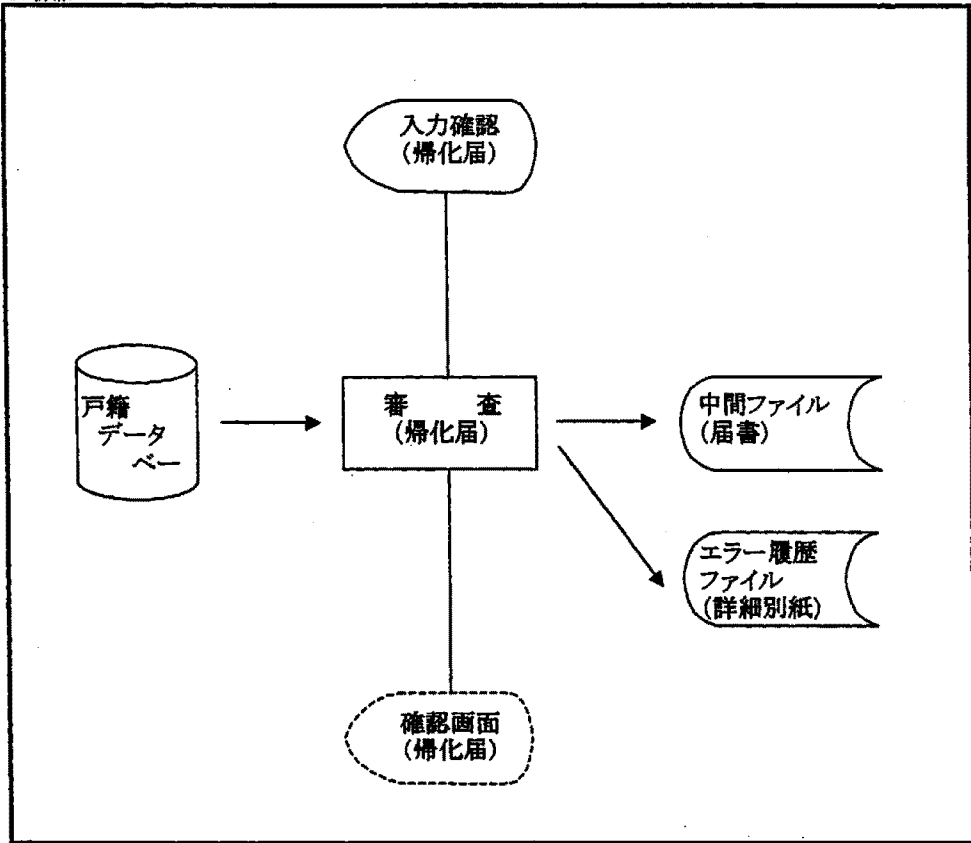
- (1)帰化は報告的届出であるので、届書ならびに帰化者の身分証明の内容をそのまま入力すればよい
- (2)審査は入力ミスを防ぐ目的のものであり、法令審査は行わない(確認メッセージのみ出力)  
したがって、法令で不受理となることはない(入力ミスと思われるものをそのまま放置した場合にシステムでは不受理とする)
- (3)一家で帰化する場合が相当数あるので、同一戸籍に入る場合は一処理で行えるようにした

3. その他

- ・(養)父母の戸籍に入るとき、(養)父母の身分事項欄に記録する子の帰化事項はシステムで自動記録する  
但し、以下の(1)、(2)の処理(戸籍変動が異なる処理を同時に行う処理)は除く
  - (1) (養)父・母につき新戸籍編製で同時帰化者がある場合は別々に処理を行う  
戸籍変動が異なる帰化者は同時に処理は行えません  
以下の①と②の処理を別々に入力してください。
    - ①一人目の帰化者で(養)父・母で新戸籍編製
    - ②2人目以降の帰化者が①の新戸籍に入籍
  - (2) 夫婦の片方(日本人配偶者有り)で夫(妻)の氏で新戸籍編製となる届で、同時帰化者がある場合(配偶者と子の同時帰化)、別々に処理を行う  
戸籍変動が異なる帰化者は同時に処理は行えません  
以下の①と②を別々に入力して下さい
    - ①夫(妻)の氏で新戸籍編製
    - ②同時帰化者が①の戸籍に入籍
- ・他戸籍にいる(養)父母の身分事項欄に記録する子の帰化事項は、審査結果入力で処理する

第 2 3 ( 2 )	システム環境仕様書	作業名 審査(帰化届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成 6年12月 1日	改訂日付 平成 年 月 日	版 1	頁 2/32
-------------------	-----------	----------------	-------------------	---------------------	------------------	--------	-----------

1. 詳細フロー



3. 処理概要

- (1) 帰化届の内容を画面入力する。
- (2) 帰化届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 帰化届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 帰化届から中間ファイル(届書)を編集し、出力する。
- (6) 入力確認(帰化届)に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 単体チェック
  - 2.0 関連チェック
    - 2.1 表示設定
  - 3.0 審査
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/届書)

2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
中間ファイル(届書)	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

5. 備考(特記事項含む)

第 2 3 ( 3 )		要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
				審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/32
処 理 名		0.0 本紙		備 考					
(1) 届書内容を画面入力する				/					「届書メニュー」で受領番号が入力された場合、届書ファイルから画面編集を行う
(2) キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF7、PF8、PF10、PF11、PF12、その他)				/					
実行キー	(3) 入力項目の単体チェックを行う(OK:YES NG:NO)		[1.0]	/					
	YES	(4) 入力項目の関連チェック(OK:YES NG:NO)		[2.0]	/				
		YES	(5) 画面の入力項目をすべて入力禁止とする			/			
	(6) 審査(OK:YES NG:NO)		[3.0]	/					
	YES		(7) 中間ファイル(届書)の編集・出力		[4.0]	/	(8) 入力確認画面に制御を渡す		
	NO	(9) メッセージの種類(審査エラー、確認)			/				
		審査エラー	(10) エラーメッセージを表示する			/	(11) 同画面を編集する	メッセージをエラー履歴に出力する	
		確 認	(12) 確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の審査を続行する			/		メッセージと応答をエラー履歴に出力する	
	NO	(13) エラーメッセージを表示する			/				
	NO				/				
PF1	→			/	(14) 業務選択に制御を渡す				
PF2	→			/	(15) 届出選択に制御を渡す				
PF7	(16) 前ページがある(YES, NO)			/					
	YES	(17) 前ページ分の入力画面(帰化)を編集する			/	(18) 同画面を編集する			
	NO	(19) エラーメッセージ「先頭ページです」を表示する			/				
PF8	(20) 次ページがある(YES, NO)			/					
	YES	(21) 次ページ分の入力画面(帰化)を編集する			/	(22) 同画面を編集する			
	NO	(23) エラーメッセージ「最終ページです」を表示する			/				
PF10	(24) 画面の入力項目の入力禁止を解除する			/				入力項目が入力禁止のときのみ有効	
PF11	(25) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する			/				審査エラー発生時のみ有効	
PF12	(26) 入力画面を初期化する			/					
その他	(27) エラーメッセージ「無効なキーが押下されました。」を表示する			/					
				/					
				/					
				/					
				/					

第 2 3 ( 5 )		データチェック(単体表)		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
				審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4/32
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
1. 0単体チェック表(1/8)			帰化届(帰化種別入力画面) 1/1						
No	項 目 名	必須	属性	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考		
1	帰化種別	○	数字	(1:単身者の帰化, 2:夫婦の片方(日本人配偶者有), 3:夫婦の片方(日本人配偶者無), 4:夫婦の帰化) であること	項目エラーがあります。正しく入力して 下さい。				
2	同時帰化者数		数字						

第2 3 (5)		データチェック(単体表)		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
				審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年11月 1日	8.3	5/32
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
1.0 単体チェック(2/8)			帰化(その1) 1/2						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
3	出張所番号		数字			項目エラーがあります。正しく入力して下さい。			
4	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
5	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
6	発送元		漢字						
7	在外送付区分	○	数字	(0:受理分、1:国内からの送付 2:在外公館の直接送付、3:在外公館の国内経由)であること					
9	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
10	本非区分	○	数字	(1:本籍分届、2:非本籍分届)であること					
11	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
12	帰化者カナ氏名	○	カナ						
13	帰化者漢字氏名	○	漢字						
14	帰化者従前氏名	○	漢字						
15	帰化者従前国籍	○	漢字						
16	帰化者生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
17	帰化者配偶者区分	○	数字	(0:未、1:夫、2:妻)であること					
18	公示年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
19	帰化者父氏名		漢字						
20	帰化者父の本・国籍		漢字						
21	帰化者母氏名		漢字						
22	帰化者母の本・国籍		漢字						
23	帰化者父母との続柄コード	○	数字	11(長男)～29(十九男) または 31(長女)～49(十九女)であること					
24	帰化者住民日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
25	帰化者住定日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
26	帰化者住所		漢字						
27	帰化者世帯主区分		数字	(1:世帯主、2:世帯員)であること					
28	帰化者世帯主との続柄コード		数字						
29	帰化者の世帯主名		漢字						



第 2 3 ( 5 )	データチェック(単体表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	6/32
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
1. 0単体チェック表(3/8)		帰化(その1) 2/2					
No	項 目 名	必須	属性	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考
30	帰化者15歳未満の 届出人資格1		数字	(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, 001:父, 002:母 010:養父, 011:養母)であること	項目エラーがあります。正しく入力して 下さい。		
31	帰化者15歳未満の 届出人資格2		数字	(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, 001:父, 002:母 010:養父, 011:養母)であること			
32	帰化者15歳未満の 届出人氏名1		漢字				
33	帰化者15歳未満の 届出人氏名2		漢字				

第 2 3 ( 5 )		データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
				審査(帰化届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成16年11月 1日		8.3	7/32
処 理 名			画 面 名			画 面 I D							
1.0 単体チェック(4/8)			帰化(その2) 1/1										
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ			エラーコード	備 考			
34	帰化者妻カナ氏名		カナ			項目エラーがあります。正しく入力して下さい。							
35	帰化者妻漢字氏名		漢字										
36	帰化者妻従前氏名		漢字										
37	帰化者妻従前国籍		漢字										
38	帰化者妻生年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
39	帰化者妻父氏名		漢字										
40	帰化者妻父の本・国籍		漢字										
41	帰化者妻母氏名		漢字										
42	帰化者妻母の本・国籍		漢字										
43	帰化者妻父母との続柄コード		数字	31 (長女) ~ 49 (十九女) であること									
44	帰化者妻住民日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
45	帰化者妻住定日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
46	帰化者妻住所		漢字										
47	帰化者妻世帯主区分		数字	(1:世帯主, 2:世帯員) であること									
48	帰化者妻 世帯主との続柄コード		数字										
49	帰化者妻世帯主名		漢字										

第 2 3 ( 5 )		データチェック(単体表)		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
				審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	8/32
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
1. 0単体チェック表(5/8)			帰化(その3)						
No	項 目 名	必須	属性	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考		
50	戸籍変動区分	○	数字	(1: 帰化者だけで新戸籍編製 2: (養)父・母の戸籍に入籍 3: (養)父・母で新戸籍編製 4: 日本人配偶者の戸籍に入籍 5: 日本人配偶者で新戸籍編製 6: 夫の氏の新戸籍編製 7: 妻の氏の新戸籍編製) であること	項目エラーがあります。正しく入力して下さい。				
51	届後本籍	○	漢字						
52	届後戸籍の筆頭者	○	漢字						
53	帰化記録者資格1		数字	(001:父, 010:養父, 011:養母) であること					
54	帰化記録者資格2		数字	(001:父, 010:養父, 011:養母) であること					
55	養/父母カナ氏名		カナ						
56	養/父母漢字氏名		漢字						
57	養/父母本籍		漢字						
58	養/父母筆頭者		漢字						
59	養/父母父氏名		漢字						
60	養/父母母氏名		漢字						
61	養/父母父母との続柄コード		数字	10 (男) ~ 49 (十九女) であること					
62	養/父母生年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
63	養/父母住所		漢字						

第 2 3 ( 5 )	データチェック(単体表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(婚化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	9/32
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
1. 0単体チェック表(6/8)		婚化(その4)					
No	項 目 名	必須	属性	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考
64	連署人筆頭者区分		数字	(0:構成員, 1:筆頭者) であること	項目エラーがあります。正しく入力して下さい。		
65	連署人配偶者区分		漢字	(1:夫, 2:妻) であること			
66	連署人カナ氏名		カナ				
67	連署人漢字氏名		漢字				
68	連署人本籍		漢字				
69	連署人筆頭者		漢字				
70	連署人父氏名		漢字				
71	連署人母氏名		漢字				
72	連署人父母との続柄コード		数字	10 (男) ~ 49 (十九女) であること			
73	連署人生年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」			
74	連署人住所		漢字				

第 2 3 ( 5 )		データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
				審査(帰化届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成16年11月 1日		8.3	10/32
処 理 名			画 面 名			画 面 I D							
1.0 単体チェック(7/8)			帰化(その5) 1/2										
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考				
75	同時帰化者nカナ氏名		カナ			項目エラーがあります。正しく入力して下さい。							
76	同時帰化者n漢字氏名		漢字										
77	同時帰化者n従前氏名		漢字										
78	同時帰化者n従前国籍		漢字										
79	同時帰化者n生年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
80	同時帰化者n父氏名		漢字										
81	同時帰化者n父の本・国籍		漢字										
82	同時帰化者n母氏名		漢字										
83	同時帰化者n母の本・国籍		漢字										
84	同時帰化者n父母との続柄コード		数字	11(長男) ~ 29(十九男) または 31(長女) ~ 49(十九女) であること									
85	同時帰化者n住民日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
86	同時帰化者n住定日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
87	同時帰化者n住所		漢字										
88	同時帰化者n世帯主区分		数字	(1:世帯主, 2:世帯員) であること									
89	同時帰化者n世帯主との続柄コード		数字										
90	同時帰化者n世帯主名		漢字										
91	同時帰化者n15歳未満の届出人資格1		数字	(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, 001:父, 002:母 010:養父, 011:養母) であること									
92	同時帰化者n15歳未満の届出人資格2		数字	(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, 001:父, 002:母 010:養父, 011:養母) であること									
93	同時帰化者n15歳未満の届出人氏名1		漢字										
94	同時帰化者n15歳未満の届出人氏名2		漢字										

第 2 3 ( 5 )	データチェック(単体表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	11/32
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
1.0単体チェック表(8/8)		帰化(その5) 2/2					
No	項 目 名	必須	属性	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考
95	同時帰化者n 帰化記録者資格1		数字	(001:父, 010:養父, 011:養母) であること	項目エラーがあります。正しく入力して下さい。		
96	同時帰化者n 帰化記録者資格1		数字	(001:父, 010:養父, 011:養母) であること			

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	12/32
処理名	画面名	画面ID					
2.0関連チェック表(1/7)	帰化(帰化種別入力)~帰化(その5)						
No	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考			
1	(No.5) 送付日=スペースのとき (No.6) 発送元=スペース であること	関連エラーがあります。正しく入力して下さい。					
2	(No.5) 送付日≠スペースのとき (No.6) 発送元≠スペース であること						
3	(No.5) 送付日≠スペースのとき (No.5) 送付日≥ (No.4) 受領日 であること						
4	(No.5) 送付日=スペースのとき (No.7) 在外送付区分=0 (受理分) であること						
5	(No.6) 発送元≠スペースのとき (No.7) 在外送付区分≠0 (受理分以外) であること						
6	(No.6) 発送元≠スペースかつ (No.6) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』のとき (No.7) 在外送付区分=1 (国内からの送付) であること						
7	(No.6) 発送元≠スペースかつ (No.6) 発送元の最終文字が『市』『区』『町』『村』『長』以外のとき (No.7) 在外送付区分=2 (在外公館からの直接送付) または (No.7) 在外送付区分=3 (在外公館の国内経由) であること						
8	(No.9) 処理日≠スペースのとき (No.9) 処理日> (No.4) 受領日 であること						
9	(No.11) 郵送日≠スペースのとき (No.5) 送付日=スペース であること						
10	(No.11) 郵送日≠スペースのとき (No.11) 郵送日≤ (No.4) 受領日 であること						
11	(No.1) 帰化種別=1 (単身者の帰化)のとき, (No.34) 帰化者妻カナ氏名 ~ (No.49) 帰化者妻世帯主名 がスペースであること						
12	(No.1) 帰化種別=1 (単身者の帰化)のとき, (No.64) 連署人筆頭者区分 ~ (No.74) 連署人住所 がスペースであること						
13	(No.1) 帰化種別=1 (単身者の帰化) のとき, (No.17)帰化者配偶者区分=0 (未) であること						
14	(No.1) 帰化種別=1 (単身者の帰化)のとき, (No.50) 戸籍変動区分=1 (帰化者だけで新戸籍編製) または 2 ((養)父・母の戸籍に入籍) または 3 ((養)父・母で新戸籍編製) であること						
15	(No.1) 帰化種別=2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) のとき, (No.34) 帰化者妻カナ氏名 ~ (No.49) 帰化者妻世帯主名 がスペースであること						
16	(No.1) 帰化種別=2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) のとき, (No.64) 連署人筆頭者区分 ~ (No.74) 連署人住所 のいずれかに入力があること						
17	(No.1) 帰化種別=2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) のとき, (No.17) 帰化者配偶者区分=1 (夫) または 2 (妻) であること						

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	13/32
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0関連チェック表(2/7)		帰化(帰化種別入力)～帰化(その5)					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
18	(No.1) 帰化種別=2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) かつ (No.7) 帰化者配偶者区分=1 (夫) のとき (No.65) 連署人配偶者区分=2 (妻) であること			関連エラーがあります。正しく入力して下さい。			
19	(No.1) 帰化種別=2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) かつ (No.7) 帰化者配偶者区分=2 (妻) のとき (No.65) 連署人配偶者区分=1 (夫) であること						
20	(No.1) 帰化種別=2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) のとき, (No.50) 戸籍変動区分=4 (日本人配偶者の戸籍に入籍) または 6 (夫の氏の新戸編製) または 7 (妻の氏の新戸編製) であること						
21	(No.1) 帰化種別=3 (夫婦の片方:日本人配偶者無) のとき (No.34) 帰化者妻カナ氏名 ～ (No.49) 帰化者妻世帯主名 がスペースであること						
22	(No.1) 帰化種別=3 (夫婦の片方:日本人配偶者無) のとき (No.64) 連署人筆頭者区分 ～ (No.74) 連署人住所 がスペースであること						
23	(No.1) 帰化種別=3 (夫婦の片方:日本人配偶者無) のとき (No.17) 帰化者配偶者区分=1 (夫) または 2 (妻) であること						
24	(No.1) 帰化種別=3 (夫婦の片方:日本人配偶者無) のとき (No.50) 戸籍変動区分=1 (帰化者だけで新戸籍編製) であること						
25	(No.1) 帰化種別=4 (夫婦の帰化) のとき, (No.34) 帰化者妻カナ氏名 ～ (No.49) 帰化者妻世帯主名 のいずれかに入力があること						
26	(No.1) 帰化種別=4 (夫婦の帰化) のとき, (No.64) 連署人筆頭者区分 ～ (No.74) 連署人住所 がスペースであること						
27	(No.1) 帰化種別=4 (夫婦の帰化) のとき, (No.17) 帰化者配偶者区分=1 (夫) であること						
28	(No.1) 帰化種別=4 (夫婦の帰化) のとき, (No.50) 戸籍変動区分=6 (夫の氏の新戸籍編製) または 7 (妻の氏の新戸籍編製) であること						
29	(No.2) 同時帰化者数=0 のとき (No.75) 同時帰化者nカナ氏名 ～ (No.96) 同時帰化者n帰化記録者資格2 がスペースであること						
30	(No.2) 同時帰化者数>0 のとき (No.75) 同時帰化者nカナ氏名 ～ (No.96) 同時帰化者n帰化記録者資格2 のいずれかに入力があること						



第 2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成18年 3月 1日	10	14/32	
処 理 名		画 面 名		画 面 I D				
2.0 関連チェック(3/7)		帰化(帰化種別入力)～帰化(その5)						
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考	
31	(No.2) 同時帰化者数>0 のとき (No.50) 戸籍変動区分=2 ((養)父・母の戸籍に入籍) または 4 (日本人配偶者の戸籍に入籍) であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			10版にて追加	
32	(No.16) 帰化者生年月日 から 年齢が15歳未満のとき (No.1) 帰化種別=1 (単身者の帰化) かつ (No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1≠スペース であること							
33	(No.16) 帰化者生年月日 から 年齢が15歳以上のとき (No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=スペース であること							
34	(No.17) 帰化者配偶者区分=1 (夫) のとき (No.23) 帰化者父母との続柄コード=10 (男) ～ 29 (十九男) であること							
35	(No.17) 帰化者配偶者区分=2 (妻) のとき (No.23) 帰化者父母との続柄コード=30 (女) ～ 49 (十九女) であること							
36	(No.19) 帰化者父氏名=スペース のとき (No.20) 帰化者父の本・国籍=スペース であること							
37	(No.19) 帰化者父氏名≠スペース のとき (No.20) 帰化者父の本・国籍≠スペース であること							
38	(No.21) 帰化者母氏名=スペース のとき (No.22) 帰化者母の本・戸籍=スペース であること							
39	(No.21) 帰化者母氏名≠スペース のとき (No.22) 帰化者母の本・国籍≠スペース であること							
40								8.3版 続柄の記載更正 (申出)により削除
41								
42	(No.27) 帰化者世帯主区分=1 (世帯主) のとき (No.29) 帰化者の世帯主名= (No.13) 帰化者漢字氏名 であること							
43	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=スペース のとき (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=スペース かつ (No.32) 帰化者15歳未満の届出人氏名1=スペース かつ (No.33) 帰化者15歳未満の届出人氏名2=スペース であること							
44	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1≠スペース のとき (No.32) 帰化者15歳未満の届出人氏名1≠スペース であること							
45	(No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=スペース のとき (No.33) 帰化者15歳未満の届出人氏名2=スペース であること							

第 2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年11月 1日	8.3	15/32		
処 理 名		画 面 名		画 面 I D					
2.0 関連チェック(4/7)		帰化(帰化種別入力)～帰化(その5)							
No	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考			
45-1	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=110(未成年後見人)のとき、(No.32)届出人資格氏名1≠スペース かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=スペース かつ (No.33)届出人資格氏名2=スペース であること		関連エラーがあります。正しく入力して下さい。						
46	(No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2≠スペース のとき、 (No.33) 帰化者15歳未満の届出人氏名2≠スペース であること								
47	(No.34) 帰化者妻カナ氏名≠スペース のとき、 (No.35) 帰化者妻漢字氏名≠スペース かつ (No.36) 帰化者妻従前氏名≠スペース かつ (No.37) 帰化者妻従前国籍≠スペース かつ (No.38) 帰化者妻生年月日≠スペース かつ (No.43) 帰化者妻父母との続柄コード≠スペース であること								
48	(No.39) 帰化者妻父氏名=スペース のとき、(No.40) 帰化者妻父の本・国籍=スペース であること								
49	(No.39) 帰化者妻父氏名≠スペース のとき、(No.40) 帰化者妻父の本・国籍≠スペース であること								
50	(No.41) 帰化者妻母氏名=スペース のとき、(No.42) 帰化者妻母の本・国籍=スペース であること								
51	(No.41) 帰化者妻母氏名≠スペース のとき、(No.42) 帰化者妻母の本・国籍≠スペース であること								
52								8.3版 続柄の記載更正 (申出)により削除	
53									
54	(No.47) 帰化者妻世帯主区分=1(世帯主)のとき、 (No.49) 帰化者妻世帯主名=(No.35) 帰化者妻漢字氏名 であること								
55	(No.50) 戸籍変動区分=1(帰化者だけで新戸籍編製)のとき、 (No.52) 届後戸籍の筆頭者=(No.13) 帰化者漢字氏名 であること								
56									
56-1	(No.53) 帰化記録者資格1≠スペース のとき、 (No.50) 戸籍変動区分=2 ((養)父・母の戸籍に入籍) または 3 ((養)父・母で新戸籍編製) であること								

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	15-1/32
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2. 0関連チェック表(4-1/7)		帰化(帰化種別入力)～帰化(その5)					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
56-2	(No.50) 戸籍変動区分=1 (帰化者だけで新戸籍編製) ～ 6 (夫の氏の新戸籍編製) のとき, (No.13) 帰化者漢字氏名の氏 = (No.52) 届後本籍の筆頭者の氏 であること			関連エラーがあります。正しく入力して下さい。			
56-3	(No.50) 戸籍変動区分=1 (帰化者だけで新戸籍編製) ～ 6 (夫の氏の新戸籍編製) のとき, (No.35) 帰化者妻漢字氏名の氏 = (No.52) 届後本籍の筆頭者の氏 であること						
56-4	(No.76) 同時帰化者n漢字氏名≠スペース のとき (No.76) 同時帰化者n漢字氏名 = (No.52) 届後本籍の筆頭者の氏 であること						
57	(No.50) 戸籍変動区分=3 ((養)父・母で新戸籍編製) のとき, (No.55) 養/父母カナ氏名≠スペース かつ (No.56) 養/父母漢字氏名≠スペース かつ (No.57) 養/父母本籍≠スペース かつ (No.58) 養/父母筆頭者≠スペース かつ (No.61) 養/父母父母との続柄コード≠スペース かつ (No.62) 養/父母生年月日≠スペース であること						
57-1	(No.50) 戸籍変動区分=3 ((養)父・母で新戸籍編製) のとき, (No.53) 帰化記録者資格1=スペース または 011 (養母) であれば, (養)父・母との続柄コード =30 (女) ～ 49 (十九女) であること						
57-2	(No.50) 戸籍変動区分=3 ((養)父・母で新戸籍編製) のとき, (No.53) 帰化記録者資格1=001 (父) または 010 (養父) であれば, (養)父・母との続柄コード =10 (男) ～ 29 (十九男) であること						

3 (6)	データチェック(関連表)	審査(帰化届)	システム化調査研究会	6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12	16/32
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0 関連チェック(5/7)		帰化(帰化種別入力)～帰化(その5)					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
58	(No.50) 戸籍変動区分=4 (日本人配偶者の戸籍に入籍) のとき (No.61) 連署人筆頭者区分=1 (筆頭者) かつ (No.51) 届後本籍 = (No.68) 連署人本籍 かつ (No.52) 届後戸籍の筆頭者 = (No.67) 連署人漢字氏名 であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
59							
60	(No.50) 戸籍変動区分=6 (夫の氏の新戸籍編製) かつ (No.1) 帰化種別=2 (夫婦の片方(日本人配偶者有) ) のとき (No.17) 帰化者配偶者区分=1 (夫) かつ (No.52) 届後戸籍の筆頭者 = (No.13) 帰化者漢字氏名 であること						
61	(No.50) 戸籍変動区分=6 (夫の氏の新戸籍編製) かつ (No.1) 帰化種別=4 (夫婦の帰化) のとき (No.52) 届後戸籍の筆頭者 = (No.13) 帰化者漢字氏名 であること						
62	(No.50) 戸籍変動区分=7 (妻の氏の新戸籍編製) かつ (No.1) 帰化種別=2 (夫婦の片方(日本人配偶者有) ) のとき (No.17) 帰化者配偶者区分=2 (妻) かつ (No.52) 届後戸籍の筆頭者 = (No.13) 帰化者漢字氏名 であること						
63	(No.50) 戸籍変動区分=7 (妻の氏の新戸籍編製) かつ (No.1) 帰化種別=4 (夫婦の帰化) のとき (No.52) 届後戸籍の筆頭者 = (No.35) 帰化者妻漢字氏名 であること						
64	(No.50) 戸籍変動区分≠3 ( (養)父・母で新戸籍編製) のとき (No.55) 養/父母カナ氏名 ~ (No.63) 養/父母住所 がスペースであること						
65	(No.50) 戸籍変動区分≠2 ( (養)父・母の戸籍に入籍) かつ 3 ( (養)父・母で新戸籍編製) のとき (No.53) 帰化記録者資格1 ~ (No.54) 帰化記録者資格2 がスペースであること						
66	(No.61) 届後本籍=管内本籍 のとき (No.10) 本非区分=1 (本籍分届出) であること						審査(37)に移行
67	(No.61) 届後本籍=管外本籍 のとき (No.10) 本非区分=2 (非本籍分届出) であること						審査(37)に移行
68	(No.64) 連署人筆頭者区分=1 (筆頭者) のとき (No.67) 連署人漢字氏名 = (No.69) 連署人筆頭者であること						
69							8.3版 続柄の記載更正 (申出)により削除
70	(No.65) 連署人配偶者区分=1 (夫) かつ (No.70) 連署人父氏名≠スペース かつ (No.71) 連署人母氏名≠スペース のとき (No.72) 連署人父母との続柄コード=10 (男) ~ 29 (十九男) であること						

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年11月 1日	8.3	17/32
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0 関連チェック(6/7)		帰化(帰化種別入力) ~ 帰化(その5)					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
71				「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			8.3版 続柄の記載更正 (申出)により削除
72	(No.65) 連署人配偶者区分=2 (妻) かつ (No.70) 連署人父氏名≠スペース または (No.71) 連署人母氏名≠スペース のとき (No.72) 連署人父母との続柄コード=30 (女) ~ 49 (十九女) であること						
73	(No.2) 同時帰化者数>0のとき (No.75) 同時帰化者nカナ氏名≠スペース かつ (No.76) 同時帰化者n漢字氏名≠スペース かつ (No.77) 同時帰化者n従前氏名≠スペース かつ (No.78) 同時帰化者n従前国籍≠スペース かつ (No.79) 同時帰化者n生年月日≠スペース かつ (No.84) 同時帰化者n父母との続柄コード≠スペース であること						
74	(No.16) 帰化者生年月日 ≤ (No.79) 同時帰化者n生年月日 であること						
75	(No.2) 同時帰化者数>1のとき (No.79) 同時帰化者n生年月日 ≥ 同時帰化者(n-1)生年月日 であること						
76	(No.79) 同時帰化者n生年月日 から 同時帰化者nの年齢が15歳未満のとき (No.91) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格1≠スペース であること						
77	(No.79) 同時帰化者n生年月日 から 同時帰化者nの年齢が15歳以上とき (No.91) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格1=スペース であること						
78	(No.80) 同時帰化者n父氏名=スペース のとき (No.81) 同時帰化者n父の本・国籍=スペース であること						
79	(No.80) 同時帰化者n父氏名≠スペース のとき (No.81) 同時帰化者n父の本・国籍≠スペース であること						
80	(No.82) 同時帰化者n母氏名=スペース のとき (No.83) 同時帰化者n母の本・国籍=スペース であること						
81	(No.82) 同時帰化者n母氏名≠スペース のとき (No.83) 同時帰化者n母の本・国籍≠スペース であること						
82							8.3版 続柄の記載更正 (申出)により削除
83							

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁				
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	18/32				
処 理 名		画 面 名		画 面 I D							
2.0関連チェック表(7/7)		帰化(帰化種別入力)～帰化(その5)									
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考				
84	(No.88) 同時帰化者n世帯主区分=1 (世帯主) のとき, (No.90) 同時帰化者n世帯主名= (No.76) 同時帰化者n漢字氏名 であること			関連エラーがあります。正しく入力して下さい。							
85	(No.91) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格1=スペース のとき, (No.92) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格2=スペース かつ (No.93) 同時帰化者n15歳未満の届出人氏名1=スペース かつ (No.94) 同時帰化者n15歳未満の届出人氏名2=スペース であること										
86	(No.91) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格1≠スペース のとき, (No.93) 同時帰化者n15歳未満の届出人氏名1≠スペース であること										
86-1	(No.91) 帰化者15歳未満の届出人資格1=110(未成年後見人)のとき, (No.93)届出人資格氏名1≠スペース かつ (No.92) 帰化者15歳未満の届出人資格2=スペース かつ (No.94)届出人資格氏名2=スペース であること										
87	(No.92) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格2=スペース のとき, (No.94) 同時帰化者n15歳未満の届出人氏名2=スペース であること										
88	(No.92) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格2≠スペース のとき, (No.94) 同時帰化者n15歳未満の届出人氏名2≠スペース であること										
89											
90	(No.95) 同時帰化者n帰化記録者資格1=スペース のとき, (No.96) 同時帰化者n帰化記録者資格2=スペース であること										

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	19/32
処理名		画面名		画面ID				
2. 1表示設定(1/2)		帰化(その1画面, その4画面)						
No	内 容			備 考				
1	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=016 (親権者父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=スペース の場合, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『父』と表示する			同様資格2がスペースの場合は, 資格1のコード内容をそのまま表示 017 (親権者母) 以降省略  (No.91) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格1 と (No.92) 同時帰化者n15歳未満の届出人資格2 による 同時帰化者m15歳未満の届出人資格名称 も 左記と同じ変換・表示を行う				
2	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=016 (親権者父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=017 (親権者母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『親権者父母』と表示する			資格1と資格2のコードが反対でも表示内容は同じ				
3	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=016 (親権者父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=020 (親権者養母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『親権者父及び親権者養母』と表示する			同 上				
4	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=016 (親権者父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=002 (母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『親権者父及び母』と表示する			同 上				
5	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=016 (親権者父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=011 (養母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『親権者父及び養母』と表示する			同 上				
6	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=019 (親権者養父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=017 (親権者母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『親権者養父及び親権者母』と表示する			同 上				
7	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=019 (親権者養父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=020 (親権者養母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『親権者養父母』と表示する			同 上				
8	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=019 (親権者養父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=002 (母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『親権者養父及び母』と表示する			同 上				
9	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=019 (親権者養父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=011 (養母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『親権者養父及び養母』と表示する			同 上				
10	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=001 (父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=017 (親権者母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『父及び親権者母』と表示する			同 上				
11	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=001 (父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=020 (親権者養母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『父及び親権者養母』と表示する			同 上				

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	20/32
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.1表示設定(1/2)		帰化(その1画面, その4画面)					
No	内 容			備 考			
12	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=001 (父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=002 (母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『父母』と表示する			資格1と資格2のコードが反対でも表示内容は同じ			
13	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=001 (父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=011 (養母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『父及び養母』と表示する			同 上			
14	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=010 (養父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=017 (親権者母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『養父及び親権者母』と表示する			同 上			
15	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=010 (養父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=020 (親権者養母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『養父及び親権者養母』と表示する			同 上			
16	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=010 (養父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=002 (母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『養父及び母』と表示する			同 上			
17	(No.30) 帰化者15歳未満の届出人資格1=010 (養父) かつ (No.31) 帰化者15歳未満の届出人資格2=011 (養母) のとき, 帰化者15歳未満の届出人資格名称は『養父母』と表示する			同 上			



第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	21/32
処 理 名	3.0 審査 (1/3)				備 考			
(0.001) 受領日 = 送付日 である (YES, NO)				/				
YES	(0.002) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか?」を表示			/				
	YES	(0.003) → (0.01) へ		/				
	NO	→			(0.004) 本紙へ			
NO	(0.005) → (0.01) へ			/				
(0.01) 受領日 < 公示年月日 + 1箇月 (YES, NO)				/			戸102の2	
YES	(0.02) → (0.1) へ			/				
N O	(0.03) 確認メッセージ(YES, NO) 「告示日から1箇月を経過していますが、交付日から1箇月は経過していませんね?」を			/				
	YES	(0.04) → (0.1) へ		/				
	NO	→			(0.05) 本紙へ		不受理	
(0.1) 帰化種別=1 (単身者の帰化) である (YES, NO)				/				
YES	(0.2) 戸籍変動区分=1 (帰化者だけで新戸籍編製) である (YES, NO)			/				
	YES	(0.3) 同時帰化者数>0 (同時に帰化する者がいる) である (YES, NO)		/				
		YES	(0.4) 確認メッセージ「同時に帰化する者は帰化者と(養)親子関係にありますね?」を表示する (YES, NO)		(0.5) 本紙へ			
		YES	(0.6) → (25.1) へ	/				
		N O	→		(0.7) 本紙へ		不受理	
	N O	(0.8) → (25.1) へ		/				
	N O	(0.9) → (25.1) へ		/				
N O	(0.10) → (1) へ			/				
(1) 帰化種別=2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) である (YES, NO)				/				
YES	(2) 連署人筆頭者区分=0 (構成員) である (YES, NO)			/				
	YES	(3) エラーメッセージ 「連署人が構成員なら審査結果入力で処理して下さい。」を表示する			(4) 本紙へ		連署人は外国人と婚姻中であるので筆頭者のはずであるが、改正国籍法前の婚姻であれば父母の戸籍にいる可能性もある	
	N O	(5) → (25.1) へ		/				

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	21-1/32
処 理 名	3.0 審査 (1/3)			備 考			
	(6) 確認メッセージ 「連署人は帰化者と婚姻していますね。」を表示する (YES, NO)			(7) 本紙へ			
YES	(8) → (25.1)へ		/				
N O	(9) エラーメッセージ 「帰化種別か連署人指定に間違いがあります。」を表示する			(10) 本紙へ			
	(10.1-1) 連署人配偶者区分=1 (夫) かつ 連署人父氏名=スペース 又は 連署人母氏名=スペース (YES,NO)		/				
YES	(10.1-2) 確認メッセージ (YES,NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」		/				
YES	(10.1-3) → (25.1)		/				
N O	(10.1-4)			(10.1-5) 本紙へ		不受理	

60313-2

021-1

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年11月 1日	8.3	22/32
処 理 名	3.0 審査 (2/3)				備 考			
N O	(10.1-6) 連署人父母との続柄=10(男)である (YES,NO)			/				
	YES	(10.1-7) 確認メッセージ (YES,NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が 男又は女ですが間違いはありませんね？」		/				
		YES	(10.1-8) → (25.1)		/			
		NO	(10.1-9)			(10.1-10) 本紙へ	不受理	
	N O	(10.1-11) → (25.1)		/				
	(10.2-1) 連署人配偶者区分=2 (妻) かつ 連署人父氏名=スペース 又は 連署人母氏名=スペース (YES,NO)			/				
	YES	(10.2-2) 確認メッセージ (YES,NO) 「父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？」		/				
		YES	(10.2-3) → (25.1)		/			
		N O	(10.2-4)			(10.2-5) 本紙へ	不受理	
	N O	(10.2-6) 連署人父母との続柄=30(女)である (YES,NO)			/			
YES		(10.2-7) 確認メッセージ (YES,NO) 「父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が 男又は女ですが間違いはありませんね？」		/				
		YES	(10.2-8) → (25.1)		/			
		NO	(10.2-9)			(10.2-10) 本紙へ	不受理	
N O		(10.2-11) → (25.1)		/				
N O	(11) → (12)へ		/					
(12) 帰化種別=3 (夫婦の片方:日本人配偶者無)である (YES,NO)			/					
YES	(13) 確認メッセージ 「帰化者の配偶者は同時に帰化していませんね。」を表示する (YES,NO)				(14) 本紙へ			
	YES	(15) → (25.1)		/				
	N O	(16) エラーメッセージ 「夫婦の帰化を選択して下さい。」を表示する			(17) 本紙へ			
(19) 帰化種別=4 (夫婦の帰化)である (YES,NO)			/					
YES	(20) 確認メッセージ 「帰化者同士婚姻してますね。」を表示する (YES,NO)				(21) 本紙へ			
	YES	(22) → (25.1)		/				

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12	22-1/32
処 理 名	3.0 審査 (3/3)		備 考					
N O	(23) エラーメッセージ 「帰化種別が間違っています。」を表示する				(24) 本紙へ			
N O	(25) → (25.1)へ							
	(25.1) 戸籍変動区分=2 ((養)父母の戸籍に入る)である (YES,NO)		/					
YES	(26) 帰化記録者資格1=001(父) または 帰化記録者資格2=001(父)である (YES,NO)		/					
	YES	(27) 確認メッセージ 「父は帰化者を認知していますね。」を表示する (YES,NO)			(28) 本紙へ			
	YES	(29) → (32)へ	/					
	N O	(29.1) エラーメッセージ 「帰化記録者資格に父を入力する必要はありません。」を表示する			(30) 本紙へ			
	N O	(31) → (32)へ	/					
	(32) 同時帰化者n帰化記録者資格1=001(父) または 同時帰化者n帰化記録者資格2=001(父)である (YES,NO)		/					
	YES	(33) 確認メッセージ 「父は帰化者を認知していますね。」を表示する (YES,NO)			(34) 本紙へ			
	YES	(34.0) → (37)へ						審査終了
	N O	(34.1) エラーメッセージ 「帰化記録者資格に父を入力する必要はありません。」を表示する						
	N O	(35) → (37)へ						審査終了
N O	(36) → (37)へ							審査終了
	(37) 届後本籍=管内本籍である (YES,NO)		/					
YES	(38) 本非区分=1(本籍分届出)である (YES,NO)		/					
	YES	→						審査終了
	N O	(39) エラーメッセージ 「本非区分は1(本籍)でなければなりません」を表示する			(40) 本紙へ			
N O	(41) 在外送付区分≠0(受理分以外)である (YES,NO)		/					
	YES	(42) 戸籍変動区分=3((養)父・母で新戸籍編製) かつ (養)父/母本籍=管内本籍である (YES,NO)	/					
	YES	(43) 本非区分=1(本籍分届出)である (YES,NO)	/					
	YES	→						審査終了
	N O	(44) エラーメッセージ 「本非区分は1(本籍)でなければなりません」を表示する			(45) 本紙へ			

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12	22-2/32
処 理 名	3.0 審査 (3/3)					備 考		
N O	YES	N O	(46) → (47)へ		/			
		(47) (戸籍変動区分=6(夫の氏の新戸籍編製)または7(妻の氏の新戸籍編製)) かつ 帰化種別=2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) かつ 連署人本籍=管内本籍である(YES,NO)			/			
		YES	(48) 本非区分=1(本籍分届出)である(YES,NO)		/			
		YES	→				審査終了	
		N O	(49) エラーメッセージ 「本非区分は1(本籍)でなければなりません」を表示する			(50) 本紙へ		
		N O	(51) 本非区分=2(非本籍分届出)である(YES,NO)		/			
		YES	→				審査終了	
		N O	(52) エラーメッセージ 「本非区分は2(非本籍)でなければなりません」を表示する			(53) 本紙へ		
		N O	(54) 本非区分=2(非本籍分届出)である(YES,NO)		/			
		YES	→				審査終了	
N O	(55) エラーメッセージ 「本非区分は2(非本籍)でなければなりません」を表示する			(56) 本紙へ				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	23/32	
処 理 名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 1/10		(受取側) 中間ファイル(届書)/共通		← (引渡側) 入力画面(帰化届)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(ダブルテン) Z9.,		
中間ファイル(届書) 共通	受領番号		帰化画面	受領番号			受領番号が取得済みの場合に設定	
	選択事件コード							24(帰化届)
	出張所番号			出張所番号				
	受領日			受領日				
	送付日			送付日				
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日				
	指示日							
	許可日							
	受理送付区分							在外送付区分=0のとき1 (受理) 在外送付区分≠0のとき2 (送付)
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日				
	動態区分							0(不要)
	届区分							2(報告)
	涉外区分							0を設定
	同時決裁受領番号1~5							
	ロック戸籍番号1~5							連署人本籍が管内本籍のとき, その 戸籍番号を設定 養/父母本籍が管内本籍のとき, その戸籍番号を設定
事件別内容						3/10 ~ 10/10参照		
不受理申出処分区分								
処分区分						審査の結果により, 1=受理または 2=不受理をセットする (審査において一つでもエラーがあ る場合は不受理とする)		

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(掃化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	24/32
処 理 名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 2/10		(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容		← (引渡側) 入力画面(掃化届)		
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(サブルーチン) Z9.,	
中間ファイル(届書) 共通	決裁区分		掃化画面				何も設定されていない場合に 0:未決裁を設定
	届書排他区分						

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	25/32
処 理 名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 3/10	(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容 ← (引渡側) 入力画面(帰化届)					
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無 (ブルーチ)	Z9.,		
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名				
中間ファイル(届書)	帰化種別		帰化(帰化種別入力	帰化種別			
事件別内容	同時帰化者数		画面	同時帰化者数			



第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	26/32
処 理 名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 4/10		(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容		← (引渡側) 入力画面(帰化届)		
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	変換有無 (ダブルテン)	Z9.,		
中間ファイル(届書) 事件別内容	帰化者カナ氏名		帰化(その1) 画面	帰化者カナ氏名			
	帰化者漢字氏名			帰化者漢字氏名			
	帰化者従前氏名			帰化者従前氏名			
	帰化者従前国籍			帰化者従前国籍			
	帰化者生年月日			帰化者生年月日			
	帰化者配偶者区分			帰化者配偶者区分			
	公示年月日			公示年月日			
	帰化者父氏名			帰化者父氏名			
	帰化者父本籍コード			帰化者父本・国籍	有		
	帰化者父本・国籍						
	帰化者母氏名			帰化者母氏名			
	帰化者母本籍コード			帰化者母本・国籍	有		
	帰化者母本・国籍						
	帰化者父母との続柄コード			帰化者父母との続柄コード			
	帰化者住民日			帰化者住民日			
	帰化者住定日			帰化者住定日			
	帰化者住所コード			帰化者住所	有		
	帰化者住所						
	帰化者世帯主区分			帰化者世帯主区分			
	帰化者世帯主との 続柄コード			帰化者世帯主との 続柄コード			
帰化者世帯主名			帰化者世帯主名				
帰化者15歳未満の 届出人資格1			帰化者15歳未満の 届出人資格1				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	27/32
処理名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 5/10		(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容			← (引渡側) 入力画面(帰化届)		
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(サブルーチン)	Z9.,	
中間ファイル(届書) 事件別内容	帰化者15歳未満の 届出人資格2		帰化(その1) 画面	帰化者15歳未満の 届出人資格2				
	帰化者15歳未満の 届出人氏名1			帰化者15歳未満の 届出人氏名1				
	帰化者15歳未満の 届出人氏名2			帰化者15歳未満の 届出人氏名2				

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
				審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	28/32	
処 理 名		4.0中間ファイル(届書)編集・出力 6/10		(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容			← (引渡側) 入力画面(帰化届)			
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態		備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無				
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(97ルーナ)	Z9.			
中間ファイル(届書) 事件別内容	帰化者妻カナ氏名		帰化(その2) 画面	帰化者妻カナ氏名						
	帰化者妻漢字氏名			帰化者妻漢字氏名						
	帰化者妻従前氏名			帰化者妻従前氏名						
	帰化者妻従前国籍			帰化者妻従前国籍						
	帰化者妻生年月日			帰化者妻生年月日						
	帰化者妻父氏名			帰化者妻父氏名						
	帰化者妻父の本籍コード			帰化者妻父の本・国籍			有			
	帰化者妻父の本・国籍			帰化者妻母氏名						
	帰化者妻母氏名			帰化者妻母の本・国籍			有			
	帰化者妻母の本籍コード			帰化者妻父母との						
	帰化者妻母の本・国籍			続柄コード						
	帰化者妻父母との			帰化者妻住民日						
	続柄コード			帰化者妻住定期						
	帰化者妻住民日			帰化者妻住所				有		
	帰化者妻住定期			帰化者妻世帯主区分						
	帰化者妻住所コード			帰化者妻世帯主との						
	帰化者妻住所			続柄コード						
帰化者妻世帯主区分		帰化者妻世帯主名								
帰化者妻世帯主との										
続柄コード										
帰化者妻世帯主名										

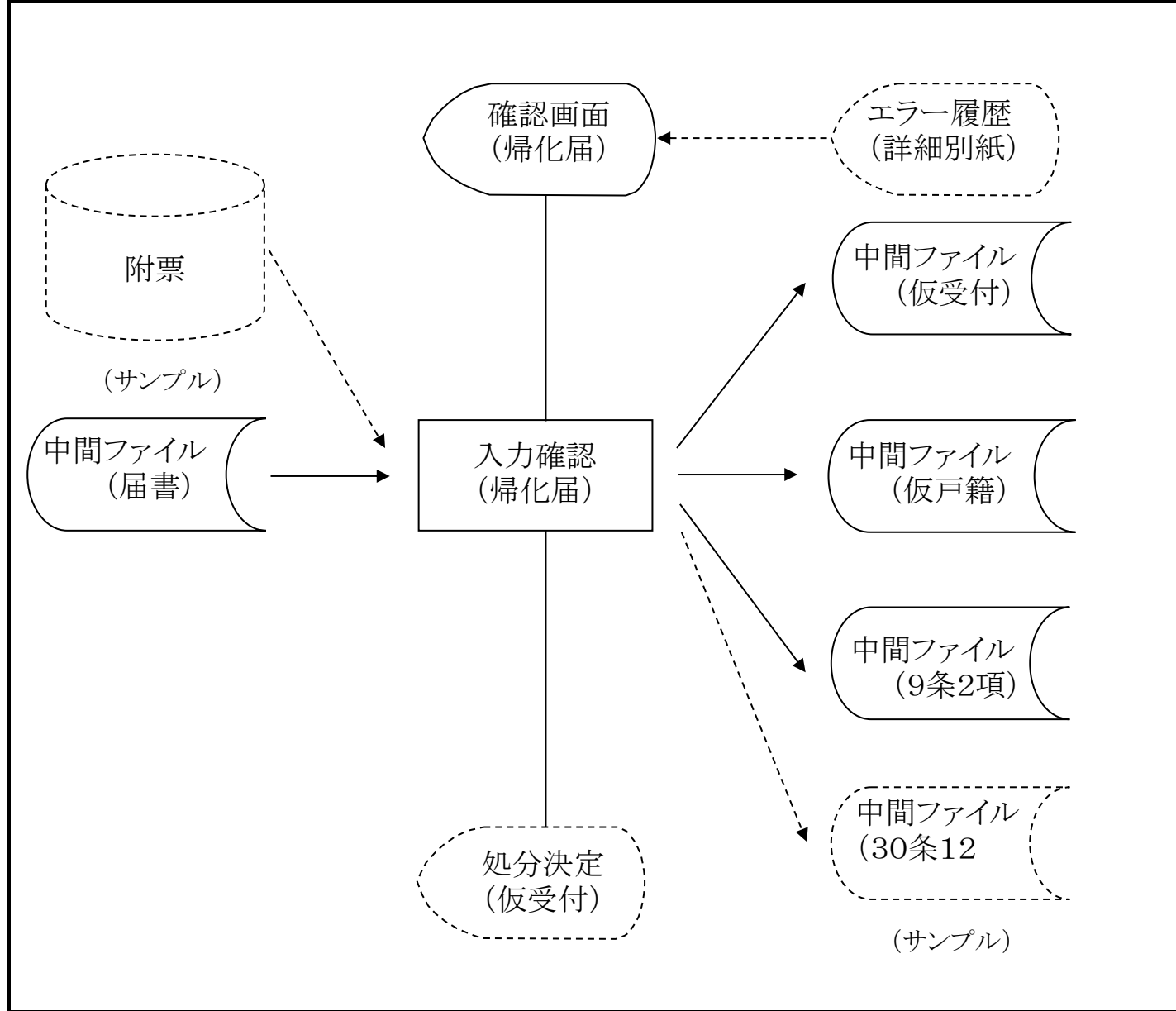
第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	29/32
処 理 名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 7/10	(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容		← (引渡側) 入力画面(帰化届)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無			
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	(ブルーチン)	Z9.,		
中間ファイル(届書) 事件別内容	戸籍変動区分	帰化(その3) 画面	戸籍変動区分				
	届後本籍コード		届後本籍		有		
	届後本籍		届後戸籍の筆頭者				
	届後戸籍の筆頭者		帰化記録者資格1				
	帰化記録者資格1		帰化記録者資格2				
	帰化記録者資格2		養/父母カナ氏名				
	養/父母カナ氏名		養/父母漢字氏名				
	養/父母漢字氏名		養/父母本籍コード			有	
	養/父母本籍コード		養/父母本籍				
	養/父母本籍		養/父母筆頭者				
	養/父母筆頭者		養/父母父氏名				
	養/父母父氏名		養/父母母氏名				
	養/父母母氏名		養/父母父母との続柄コード				
	養/父母父母との続柄コード		養/父母生年月日				
	養/父母生年月日		養/父母住所コード			有	
養/父母住所コード	養/父母住所						
養/父母住所							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		審査(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	30/32
処 理 名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 8/10	(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容		← (引渡側) 入力画面(帰化届)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	変換有無 (サブルーチン)	Z9.		
中間ファイル(届書) 事件別内容	連署人筆頭者区分	帰化(その4) 画面	連署人筆頭者区分				
	連署人配偶者区分		連署人配偶者区分				
	連署人カナ氏名		連署人カナ氏名				
	連署人漢字氏名		連署人漢字氏名				
	連署人本籍コード		連署人本籍			有	
	連署人本籍		連署人筆頭者				
	連署人筆頭者		連署人父氏名				
	連署人父氏名		連署人母氏名			有	
	連署人母氏名		連署人父母との 続柄コード				
	連署人父母との 続柄コード		連署人生年月日				
	連署人生年月日		連署人住所コード			有	
	連署人住所コード		連署人住所				
	連署人住所						

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁	
				審査(帰化届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成 年 月 日		1	31/32	
処 理 名				4.0中間ファイル(届書)編集・出力 9/10				(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容				← (引渡側) 入力画面(帰化届)		
受 取 側				引 渡 側				コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無	Z9.					
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	(サブナシ)						
中間ファイル(届書) 事件別内容	同時帰化者n カナ氏名			帰化 (その5)画面 (1/2)	同時帰化者n カナ氏名									
	同時帰化者n 漢字氏名				同時帰化者n 漢字氏名									
	同時帰化者n 従前氏名				同時帰化者n 従前氏名									
	同時帰化者n 従前国籍				同時帰化者n 従前国籍									
	同時帰化者n 生年月日				同時帰化者n 生年月日									
	同時帰化者n 父氏名				同時帰化者n 父氏名									
	同時帰化者n 父の本籍コード				同時帰化者n 父の本・国籍					有				
	同時帰化者n 父の本・国籍				同時帰化者n 母氏名									
	同時帰化者n 母氏名				同時帰化者n 母の本・国籍					有				
	同時帰化者n 母の本籍コード				同時帰化者n 父母との続柄コード									
	同時帰化者n 母の本・国籍				同時帰化者n 住民日									
	同時帰化者n 父母との続柄コード				同時帰化者n 住民日									
	同時帰化者n 住民日													

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		審査(帰化届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	32/32	
処 理 名	4.0中間ファイル(届書)編集・出力 10/10		(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容			(引渡側) 入力画面(帰化届)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.		
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(9プルチ)			
中間ファイル(届書) 事件別内容	同時帰化者n 住定日		帰化(その5) 画面	同時帰化者n 住定日					
	同時帰化者n 住所コード			同時帰化者n住所			有		
	同時帰化者n 住所			同時帰化者n 世帯主区分					
	同時帰化者n 世帯主区分			同時帰化者n世帯主との 続柄コード					
	同時帰化者n世帯主との 続柄コード			同時帰化者n世帯主名					
	同時帰化者n 世帯主名			同時帰化者n15歳未満の 届出人資格1					
	同時帰化者n15歳未満の 届出人資格1			同時帰化者n15歳未満の 届出人資格2					
	同時帰化者n15歳未満の 届出人資格2			同時帰化者n15歳未満の 届出人氏名1					
	同時帰化者n15歳未満の 届出人氏名1			同時帰化者n15歳未満の 届出人氏名2					
	同時帰化者n15歳未満の 届出人氏名2			同時帰化者n 帰化記録者資格1					
	同時帰化者n 帰化記録者資格1			同時帰化者n 帰化記録者資格2					
	同時帰化者n 帰化記録者資格2								

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入 力		
附票データベース	入力(サンプル)		
中間ファイル(仮受付)	出 力		
中間ファイル(仮戸籍)	出 力		
中間ファイル(9条2項)	出 力		
中間ファイル(30条12第1項)	出力(サンプル)		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)を画面表示する。
- (2) 戸籍変動状況を確認する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集、出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集、出力する。
- (5) 中間ファイル(9条2項)を編集、出力する。
- (6) 中間ファイル(30条12第1項)を編集、出力する。----- (サンプル提示)
- (7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表(確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
    - 3.1 帰化(3.2の条件以外)
    - 3.2 その他(除籍配偶者(送付・除籍のみ)) または (除籍(養)父母(送付・除籍のみ))
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [戸籍特定])
    - 4.1 戸籍特定(新戸籍編製) ※ひな型A.1に対応
  - 5.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [個人特定])
    - 5.1 個人特定 ※ひな型C.1に対応
  - 6.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [身分事項])
    - 6.1 帰化者
    - 6.2 帰化者の日本人配偶者(入籍)
    - 6.3 帰化者の日本人配偶者(除籍)
    - 6.4 帰化者の日本人配偶者(記録)
    - 6.5 帰化者の父または母(入籍)
    - 6.6 帰化者の養父または養母(入籍)
    - 6.7 帰化者の父または母(除籍)
    - 6.8 帰化者の養父または養母(除籍)
    - 6.9 帰化者の父(記録)
  - 7.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
    - 7.1 帰化者
    - 7.2 帰化者の日本人配偶者
  - 8.0 データ編集表(中間ファイル/30条12第1項)----- (サンプル提示)
    - 8.1 帰化者
    - 8.2 帰化者の日本人配偶者
    - 8.3 帰化者の(養)父母

5. 備考(特記事項含む)



第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12	2/56
処 理 名 0.0 本紙 1/5						備 考	
(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージを表示する「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下して下さい。」	[1.0]	/					
(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF5, PF7, PF8, PF11, その他)		/					
実行キー (3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍変動状況を決定する	[2.0]	/					
(4) 戸籍変動区分=3 ((養)父・母で新戸籍編製) である (YES, NO)		/					
YES (5) 在外送付区分≠0 (受理分以外) である (YES, NO)		/					
YES (6) 届後本籍=管外本籍である (YES, NO)		/					
YES (7) 養/父母本籍=管内本籍 である (YES, NO)		/					
YES (8) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する [3.2]	[3.2]	/					※2
NO → (18)へ		/					
NO		/					
NO (10) → (18)へ		/					
(18) 戸籍変動区分=6 (夫の氏の新戸籍編製) または 7 (妻の氏の新戸籍編製) である (YES, NO)		/					
YES (19) 帰化種別=2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) である (YES, NO)		/					
YES (20) 在外送付区分≠0 (受理分以外) である (YES, NO)		/					
YES (21) 届後本籍=管外本籍である (YES, NO)		/					
YES (22) 連署人本籍=管内本籍 である (YES, NO)		/					
YES (23) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する [3.2]	[3.2]	/					※2
NO (24) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する [3.1]	[3.1]	/					
NO		/					
NO		/					
(25) 本非区分=1 (本籍分届) である (YES, NO)		/					

※1  
受付ファイルは帰化者だけに作成する  
作成順序は  
・夫婦の帰化の場合  
①帰化後筆頭者になる者  
②帰化後の筆頭者の配偶者  
③同時に処理した帰化者  
(年上順:チェックにより入力順  
で構わない)  
・夫婦の帰化以外の場合  
①主たる帰化者(その1画面入力者)  
②同時に処理した帰化者

※2  
連署人に入力があり、連署人が除籍になる  
ケース(戸籍変動区分=6, 7の一部)  
において、連署人の本籍地と新戸籍編製地  
が異なる場合、  
連署人の本籍地へ除籍の届出書送付があつた  
ときに限り、連署人を本籍人として受付  
ファイルを作成する ( [3.2]のデータ編集  
表)

上記の事例で連署人の本籍地へ帰化届出が  
あつた場合はこの限りでない(帰化者につ  
いてのみ受付ファイルを作成する)

同様、(養)父・母が除籍になるケース  
(戸籍変動区分=3)において(養)父・  
母の本籍地と新戸籍編製地が異なる場合、  
(養)父・母の本籍地へ除籍の届書送付があ  
つたときに限り、(養)父・母を本籍人  
として受付ファイルを作成する ( [3.2]の  
データ編集表)

上記の事例で(養)父・母の本籍地へ帰化  
届出があつた場合はこの限りでない(帰化  
者についてのみ受付ファイルを作成する)

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/56	
処 理 名	0.0 本紙 2/5						備 考	
YES	(26) 戸籍変動区分? (1:帰化者で新戸籍編製, 2:(養)父・母の戸籍に入籍, 3:(養)父・母で新戸籍編製, 4:日本人配偶者の戸籍に入籍, 6:夫の氏の新戸籍編製, 7:妻の氏の新戸籍編製)		/					
1	(27) 戸籍特定を編集・出力する [4.1]		/					
	(28) 帰化者の個人特定を編集・出力する [5.1]		/					
2	(29) 帰化者の身分事項を編集・出力する [6.1]		/					
	(30) 帰化者の個人特定を編集・出力する [5.1]		/					
	(31) 帰化者の身分事項を編集・出力する [6.1]		/					
3	(32) 帰化者記録者資格1 または 2? (001:父, 010:養父, 011:養母)		/					
	001	(33) 帰化者の父の身分事項に子の帰化を編集・出力する [6.9]	/				配偶者区分=夫に記録, いなければ筆頭者に記録する	
	003	(34) 帰化者の養父の身分事項に子の帰化を編集・出力する [6.10]	/					
	004	(35) 帰化者の養母の身分事項に子の帰化を編集・出力する [6.10]	/				配偶者区分=妻に記録, いなければ筆頭者に記録する	
3	(36) 戸籍特定を編集・出力する [4.1]		/					
	(37) 帰化者の(養)父母の個人特定を編集・出力する [5.1]		/					
	(37.1) 帰化記録者資格1=001 (父) または スペース (母) である (YES, NO)		/					
	YES	(38) 帰化者の父または母(入籍)の身分事項を編集・出力する [6.5]	/					
	N O	(38.1) 帰化者の養父または養母(入籍)の身分事項を編集・出力する [6.6]	/					
	(39) 帰化者の個人特定を編集・出力する [5.1]		/					
	(40) 帰化者の身分事項を編集・出力する [6.1]		/					
	(41) 養/父母本籍=管内である (YES, NO)		/					
	YES	(41.1) 帰化記録者資格1=001 (父) または スペース (母) である (YES, NO)	/					
	YES	(42) 帰化者の父または母(除籍)の身分事項を編集・出力する [6.7]	/					
N O	(42.1) 帰化者の養父または養母(除籍)の身分事項を編集・出力する [6.8]	/						

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4/56	
処 理 名	0.0 本紙 3/5						備 考	
	N O	(42.2) → (75)へ		/				
4		(43) 帰化者の個人特定を編集・出力する	[5.1]	/				
		(44) 帰化者の身分事項を編集・出力する	[6.1]	/				
		(45) 連署人の身分事項(記録)を編集・出力する	[6.4]	/				
6		(53) 戸籍特定を編集・出力する	[4.1]	/				
		(54) 帰化者の個人特定を編集・出力する	[5.1]	/				
		(55) 帰化者の身分事項を編集・出力する	[6.1]	/				
		(56) 帰化種別=2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) である (YES, NO)		/				
	YES	(57) 連署人の個人特定を編集・出力する	[5.1]	/				
		(58) 連署人の身分事項(入籍)を編集・出力する	[6.2]	/				
		(59) 連署人本籍=管内である (YES, NO)		/				
	YES	(60) 連署人の身分事項(除籍)を編集・出力する	[6.3]	/				
	N O	(60.1) → (75)へ		/				
	N O	(61) 帰化者妻の個人特定を編集・出力する	[5.1]	/				
	(62) 帰化者妻の身分事項を編集・出力する	[6.1]	/					
7		(63) 戸籍特定を編集・出力する	[4.1]	/				
		(64) 帰化種別=2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) である (YES, NO)		/				
	YES	(65) 帰化者の個人特定を編集・出力する	[5.1]	/				
		(66) 帰化者の身分事項を編集・出力する	[6.1]	/				
		(67) 連署人の個人特定を編集・出力する	[5.1]	/				
		(68) 連署人の身分事項(入籍)を編集・出力する	[6.2]	/				
		(69) 連署人本籍=管内である (YES, NO)		/				
	YES	(70) 連署人の身分事項(除籍)を編集・出力する	[6.3]	/				
	N O	(70.1) → (75)へ		/				
	N O	(71) 帰化者妻の個人特定を編集・出力する	[5.1]	/				
	(72) 帰化者妻の身分事項を編集・出力する	[6.1]	/					
	(73) 帰化者の個人特定を編集・出力する	[5.1]	/					
	(74) 帰化者の身分事項を編集・出力する	[6.1]	/					

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16	5/56	
処 理 名	0.0 本紙 4/5						備 考	
	(75) 同時帰化者数>0である (YES, NO) /							
	YES	(76) 同時帰化者の数だけ(77)~(82)の処理を繰り返す /						
		(77) 同時帰化者nの個人特定を編集・出力する [5.1] /						
		(78) 同時帰化者nの身分事項を編集・出力する [6.1] /						
		(78.1) 戸籍変動区分=2 ((養)父・母の戸籍に入籍)? (YES, NO) /						
	YES	同時帰化者n帰化記録者資格1 または 2? (001:父, 010:養父, 011:養母) /						
		001	(80) 帰化者の父の身分事項に 子の帰化を編集・出力する [6.9] /		配偶者区分=夫に記録, いなければ筆頭者に記録する			
		003	(81) 帰化者の養父の身分事項に 子の帰化を編集・出力する [6.10] /		配偶者区分=夫に記録, いなければ筆頭者に記録する			
		004	(82) 帰化者の養母の身分事項に 子の帰化を編集・出力する [6.10] /		配偶者区分=妻に記録, いなければ筆頭者に記録する			
	N O	(82.1) → (83)へ /						
		(83) → (85)へ /						
	N O	<del>(84) ⇒ (85) ⇐</del> (削除) /						
		(84.1) 戸籍変動区分=3 ((養)父母で新戸籍編製) である (YES, NO) /						
	YES	(84.2) 在外送付区分≠0 (受理以外) である /						
		YES	(84.3) 養/父母本籍=管内である (YES, NO) /					
			YES	(84.4) 帰化記録者資格1=001 (父) または スペース (母) である /		受53, 帰化11の対応		
			YES	(84.5) 帰化者の父または母(除籍)の 身分事項を編集・出力する [6.7] /				
			N O	(84.6) 帰化者の養父または養母(除籍)の 身分事項を編集・出力する [6.8] /				
		(85) 在外送付区分=0:受理分 または 2:在外公館の直接送付である (YES, NO) /						
	YES	(86) 帰化者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する [7.1] /						
		(87) 戸籍変動区分=3 ((養)父・母で新戸籍編製) である (YES, NO) /						
	YES	(88) (養)父母について中間ファイル(9条2項)編集・出力する [7.3] /						
	N O	(89) → (101) /						

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6/56
処 理 名	0.0 本紙 5/5					備 考		
		(93) 戸籍変動区分=6 (夫の氏の新戸籍編製) または 7 (妻の氏の新戸籍編製) である (YES, NO)	/					
	YES	(94) 帰化種別=2 (夫婦の片方:日本人配偶者有) である (YES, NO)	/					
	YES	(95) 連署人について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する [7.2]	/					
	NO	(96) → (97)	/					
		(97) 帰化種別=4 (夫婦の帰化) である (YES, NO)	/					
	YES	(98) 帰化者妻について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する	/					
	NO	(99) → (101)へ	/					
	NO	(100) → (101)へ	/					
		(101) 同時帰化者数>0である (YES, NO)	/					
	YES	(102) 同時帰化者の数だけ, 同時帰化者のnについて 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する [7.1]	/		(103) 処分決定に制御を 渡す			
	NO	→	/					
	NO	→	/					
PF1	→				(104) 業務選択に制御を渡す			
PF2	→				(105) 届出選択に制御を渡す			
PF5	→				(106) 審査(帰化届)に制御を渡す			
PF7		(107) 前ページがある (YES, NO)	/					
	YES	(108) 前ページ分の確認画面(帰化)を編集する			(109) 同画面を編集する			
	NO	(110) エラーメッセージ「先頭ページです」を表示する						
PF8		(111) 次ページがある (YES, NO)	/					
	YES	(112) 次ページ分の確認画面(帰化)を編集する			(113) 同画面を編集する			
	NO	(114) エラーメッセージ「最終ページです」を表示する						
PF11	→				(115) エラー履歴表示に制御を渡す			
その他		(116) エラーメッセージ「無効なキーが押下されました」を表示する			(117) 同画面を編集する			

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名 入力確認(帰化届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成 6年12月 1日	改訂日付 平成 年 月 日	版 1	頁 7/56
処 理 名	1.0入力確認(帰化)表示 1/9	(受取側) 帰化画面/帰化種別入力 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)/事件別内容					
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名	変換有無 (ブルーチン)	Z9.,		
帰化届 (帰化種別入力)	画面ID						画面ID
	システム日付						システム日付
確認画面	帰化種別		中間ファイル(届書) 帰化種別				
	同時帰化者数		事件別内容 同時帰化者数				

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	8/56
処 理 名	1.0入力確認(帰化)表示 2/9	(受取側) 帰化画面/共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)/共通			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB-ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	DB-ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	変換有無 (ダブルチク)	Z9.		
帰化届 (その1)~ (その4) 確認画面 共 通	画面ID					画面ID	
	システム日付					システム日付	
	出張所番号		中間ファイル(届書)	出張所番号			
	受領番号		共通	受領番号			
	受領日			受領日			
	送付日			送付日			
	発送元			発送元			
	在外送付区分			在外送付区分			
	処理日			処理日			
	本非区分			本非区分			
郵送日			郵送日				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(帰化届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成6年12月1日	改訂日付 平成 年 月 日	版 1	頁 9/56
----------------	--------	------------------	-------------------	-------------------	------------------	--------	-----------

処 理 名	1.0入力確認(帰化)表示 3/9	(受取側) 帰化画面/その1	← (引渡側) 中間ファイル(届書)/事件別内容				
-------	-------------------	----------------	--------------------------	--	--	--	--

受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		変換有無 (ダブルチェック)	Z9.,	
帰化(その1) 確認画面	帰化者カナ氏名		中間ファイル(届書) 事件別内容	帰化者カナ氏名				
	帰化者漢字氏名			帰化者漢字氏名				
	帰化者従前氏名			帰化者従前氏名				
	帰化者従前国籍			帰化者従前国籍				
	帰化者生年月日			帰化者生年月日				
	帰化者配偶者区分			帰化者配偶者区分			有	
	帰化者配偶者区分名称							
	公示年月日			公示年月日				
	帰化者父氏名			帰化者父氏名				
	帰化者父の本・国籍			帰化者父の本籍コード			有	
				帰化者父の本・国籍				
	帰化者母氏名			帰化者母氏名				
	帰化者母の本・国籍			帰化者母の本籍コード			有	
				帰化者母の本・国籍				
	帰化者父母との続柄コード			帰化者父母との続柄コード				
	帰化者父母との続柄名称						有	
	帰化者住民日			帰化者住民日				
	帰化者住定日			帰化者住定日				
	帰化者住所			帰化者住所コード			有	
				帰化者住所				
帰化者世帯主区分		帰化者世帯主区分						
帰化者世帯主との続柄コード		帰化者世帯主との続柄コード						
帰化者世帯主との続柄名称					有			
帰化者世帯主名		帰化者世帯主名						
帰化者15歳未満の 届出人資格1		帰化者15歳未満の 届出人資格1						



第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(帰化届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成 6年12月 1日	改訂日付 平成 年 月 日	版 1	頁 10/56
----------------	--------	------------------	-------------------	---------------------	------------------	--------	------------

処 理 名		1.0入力確認(帰化)表示 4/9		(受取側) 帰化認画面/その1		← (引渡側) 中間ファイル(届書)/事件別内容	
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(サブルーチン) Z9.,	
帰化(その1) 確認画面	帰化者15歳未満の 届出人資格2		中間ファイル(届書) 事件別内容	帰化者15歳未満の 届出人資格2			
	帰化者15歳未満の 届出人資格名称			帰化者15歳未満の届出人資格1 + 帰化者15歳未満の届出人資格2			名称変換は、審査(帰化) 2. 1表示設定を参照
	帰化者15歳未満の 届出人氏名1			帰化者15歳未満の 届出人氏名1			
	帰化者15歳未満の 届出人氏名2			帰化者15歳未満の 届出人氏名2			

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	11/56
処 理 名	1.0入力確認(帰化)表示 5/9	(受取側) 帰化画面/その2		← (引渡側) 中間ファイル(届書)/事件別内容			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	交換有無 (ダブルテン)	Z9.		
帰化(その2) 確認画面	帰化者妻カナ氏名		中間ファイル(届書) 事件別内容	帰化者妻カナ氏名			
	帰化者妻漢字氏名			帰化者妻漢字氏名			
	帰化者妻従前氏名			帰化者妻従前氏名			
	帰化者妻従前国籍			帰化者妻従前国籍			
	帰化者妻生年月日			帰化者妻生年月日			
	帰化者妻父氏名			帰化者妻父氏名			
	帰化者妻父の本・国籍			帰化者妻父の本籍コード	有		
	帰化者妻母氏名			帰化者妻父の本・国籍			
	帰化者妻母の本・国籍			帰化者妻母氏名			
	帰化者妻母の本・国籍			帰化者妻母の本籍コード	有		
	帰化者妻父母との続柄コード			帰化者妻母の本・国籍			
	帰化者妻父母との続柄名称			帰化者妻父母との続柄コード	有		
	帰化者妻住民日			帰化者妻住民日			
	帰化者妻住定日			帰化者妻住定日			
	帰化者妻住所			帰化者妻住所コード	有		
	帰化者妻世帯主区分			帰化者妻住所			
帰化者妻世帯主との続柄コード			帰化者妻世帯主区分				
帰化者妻世帯主との続柄名称			帰化者妻世帯主との続柄コード	有			
帰化者妻世帯主名			帰化者妻世帯主名				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	12/56
処 理 名	1.0入力確認(帰化)表示 6/9	(受取側) 帰化画面/その3		← (引渡側) 中間ファイル(届書)/事件別内容			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	変換有無 (9ブルーチン)	Z9.		
帰化(その3) 確認画面	戸籍変動区分		中間ファイル(届書) 事件別内容	戸籍変動区分			
	届後本籍			届後本籍コード	有		
	届後本籍			届後本籍			
	届後戸籍の筆頭者			届後戸籍の筆頭者			
	帰化記録者資格1			帰化記録者資格1			
	帰化記録者資格2			帰化記録者資格2			
	養/父母カナ氏名			養/父母カナ氏名			
	養/父母漢字氏名			養/父母漢字氏名			
	養/父母本籍			養/父母本籍コード	有		
	養/父母本籍			養/父母本籍			
	養/父母筆頭者			養/父母筆頭者			
	養/父母父氏名			養/父母父氏名			
	養/父母母氏名			養/父母母氏名			
	養/父母との続柄コード			養/父母との 続柄コード	有		
養/父母との続柄名称			養/父母生年月日				
養/父母生年月日			養/父母住所コード	有			
養/父母住所			養/父母住所				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	13/56
処 理 名	1.0入力確認(帰化)表示 7/9		(受取側) 帰化画面/その4		← (引渡側) 中間ファイル(届書)/事件別内容		
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(付ルチ) Z9.,	
帰化(その4) 確認画面	連署人筆頭者区分		中間ファイル(届書) 事件別内容	連署人筆頭者区分			
	連署人筆頭者名称			連署人筆頭者区分		有	
	連署人配偶者区分			連署人配偶者区分		有	
	連署人配偶者名称			連署人カナ氏名			
	連署人カナ氏名			連署人漢字氏名			
	連署人漢字氏名			連署人本籍コード		有	
	連署人本籍			連署人本籍			
	連署人筆頭者			連署人筆頭者			
	連署人父氏名			連署人父氏名			
	連署人母氏名			連署人母氏名			
	連署人父母との続柄コード			連署人父母との続柄コード		有	
	連署人父母との続柄名称			連署人生年月日			
	連署人生年月日			連署人住所コード		有	
	連署人住所			連署人住所			

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	14/56
処 理 名	1.0入力確認(帰化)表示 8/9	(受取側) 帰化画面/その5(1/2)		← (引渡側) 中間ファイル(届書)/事件別内容			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	交換有無 (ダブルチク)	Z9.,		
帰化(その5) 確認画面 (1/2)	同時帰化者nカナ氏名	中間ファイル(届書) 事件別内容	同時帰化者nカナ氏名				
	同時帰化者n漢字氏名		同時帰化者n漢字氏名				
	同時帰化者n従前氏名		同時帰化者n従前氏名				
	同時帰化者n従前国籍		同時帰化者n従前国籍				
	同時帰化者n生年月日		同時帰化者n生年月日				
	同時帰化者n父氏名		同時帰化者n父氏名				
	同時帰化者n 父の本・国籍		同時帰化者n父の本籍コード			有	
	同時帰化者n母氏名		同時帰化者n母の本・国籍				
	同時帰化者n 母の本・国籍		同時帰化者n母の本籍コード			有	
	同時帰化者n父母との続柄コード		同時帰化者n母の本・国籍				
	同時帰化者n父母との続柄名称		同時帰化者n父母との 続柄コード			有	
	同時帰化者n住民日		同時帰化者n住民日				
	同時帰化者n住定日		同時帰化者n住定日				
	同時帰化者n住所		同時帰化者n住所コード			有	
	同時帰化者n住所		同時帰化者n住所				
	同時帰化者n世帯主区分		同時帰化者n世帯主区分				
	同時帰化者n世帯主との続柄コード		同時帰化者n世帯主との 続柄コード			有	
	同時帰化者n世帯主との続柄名称		同時帰化者n世帯主名				
	同時帰化者n世帯主名		同時帰化者n15歳未満の 届出人資格1				
	同時帰化者n15歳未満の 届出人資格1		同時帰化者n15歳未満の 届出人資格2				
同時帰化者n15歳未満の 届出人資格2							

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	15/56
処 理 名	1.0入力確認(帰化)表示 9/9	(受取側) 帰化画面/その5(2/2)		← (引渡側) 中間ファイル(届書)/事件別内容			
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9.,		
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名	(サブルーチン)			
帰化(その5) 確認画面 (2/2)	同時帰化者n15歳未満の 届出人資格名称		同時帰化者n15歳未満の届出人資格1 + 同時帰化者n15歳未満の届出人資格2			名称変換は、審査(帰化) 2. 1表示設定を参照	
	同時帰化者n15歳未満の 届出人氏名1		同時帰化者n15歳未満の 届出人氏名1				
	同時帰化者n15歳未満の 届出人氏名2		同時帰化者n15歳未満の 届出人氏名2				
	同時帰化者n 帰化記録者資格1		同時帰化者n 帰化記録者資格1				
	同時帰化者n 帰化記録者資格2		同時帰化者n 帰化記録者資格2				

第 2 3 ( 7 )	補足説明書	作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁											
		入力確認(帰化届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成26年 3月 1日		17	16/56											
処 理 名		2.0 戸籍編製マトリックス表 (1/6)																				
項番	戸 籍 変 動 区 分							届 後 戸 籍		養/父母 の 戸 籍			連 署 人 の 戸 籍			同 時 処 理 帰 化 者		新 戸 籍 編 製	一 部 記 録	一 部 除 籍	全 部 除 籍	変 動 な し
	新 戸 籍 を 編 製 す る	( 養 ) 父 ・ 母 の 戸 籍 に 入 籍 す る	( 養 ) 父 ・ 母 で 新 戸 籍 を 編 製 す る	日 本 人 配 偶 者 の 戸 籍 に 入 籍 す る	日 本 人 配 偶 者 で 新 戸 籍 を 編 製 す る	夫 の 氏 の 新 戸 籍 を 編 製 す る	妻 の 氏 の 新 戸 籍 を 編 製 す る	本 籍	非 本 籍	本 籍		本 籍		非 本 籍	無	有						
										他 在 籍 者 有	他 在 籍 者 無	他 在 籍 者 有	他 在 籍 者 無									
1	○	×	×	×	×	×	×	○	×								6.1 帰化者					
2	○	×	×	×	×	×	×	○	×								6.1 帰化者 (複数)					
3	○	×	×	×	×	×	×	×	○													
4	×	○	×	×	×	×	×	○	×									6.1 帰化者			※1	
5	×	○	×	×	×	×	×	○	×									6.1 帰化者 (複数)			※1	
6	×	○	×	×	×	×	×	×	○													
7	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○	×	×					6.1 帰化者 6.5 父または母 6.6 養父または養母		6.7 父または母 6.8 養父または 養母			
8	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	×					6.1 帰化者 6.5 父または母 6.6 養父または養母			6.7 父または母 6.8 養父または 養母		
9	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○					6.1 帰化者 6.5 父または母 6.6 養父または養母					

○:該当する内容 ×:該当しない内容 △(ブランク):入力無 -:その項目は不要

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成26年 3月 1日	17	17/56

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表 (2/6)

項番	戸籍変動区分								届後戸籍		養/父母の戸籍			連署人の戸籍			同時処理帰化者		新戸籍編製	一部記録	一部除籍	全部除籍	変動なし	
	新戸籍を編製する	(養)父・母の戸籍に入籍する	(養)父・母で新戸籍を編製する	日本人配偶者の戸籍に入籍する	日本人配偶者で新戸籍を編製する	夫の氏の新戸籍を編製する	妻の氏の新戸籍を編製する	本籍	非本籍	の戸籍			の戸籍			無	有							
										本籍	非本籍	他在籍者有	他在籍者無	非本籍	他在籍者有			他在籍者無						非本籍
10	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○	×	×				×	○	6.1帰化者(複数) 6.5 父または母 6.6 養父または養母	6.7 父または母 6.8 養父または養母					
11	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	×				×	○	6.1帰化者(複数) 6.5 父または母 6.6 養父または養母	6.7 父または母 6.8 養父または養母					
12	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○					×	○	6.1帰化者(複数) 6.5 父または母 6.6 養父または養母						
13	×	×	○	×	×	×	×	○	○	×	×					-	-		6.7 父または母 6.8 養父または養母					
14	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○	×					-	-		6.7 父または母 6.8 養父または養母					
15	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○					-	-							
16	×	×	×	○	×	×	×	○	×				-	-	-	○	×		6.1帰化者			6.4日本人配偶者		
17	×	×	×	○	×	×	×	○	×				-	-	-	×	○		6.1帰化者(複数)			6.4日本人配偶者 ※1		
18	×	×	×	○	×	×	×	○					-	-	-	-	-							

○:該当する内容 ×:該当しない内容 △(ブランク):入力無 -:その項目は不要



第 2 3 ( 7 )	補足説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成26年 3月 1日	17	18/56

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表 (3/6)

項番	戸 籍 変 動 区 分							届後戸籍		養/父母の戸籍			連署人の戸籍			同時処理帰化者		新戸籍編製	一部記録	一部除籍	全部除籍	変動なし
	新戸籍を編製する	(養)父・母の戸籍に入籍する	(養)父・母で新戸籍を編製する	日本人配偶者の戸籍に入籍する	日本人配偶者で新戸籍を編製する	夫の氏の新戸籍を編製する	妻の氏の新戸籍を編製する	本籍	非本籍	本籍		本籍		非本籍	無	有						
										他在籍者有	他在籍者無	他在籍者有	他在籍者無									
										削除												
19																						
20																						
21																						
22							削除															
23																						
24																						
25																						
26																						
27																						

○:該当する内容 ×:該当しない内容 △(ブランク):入力無 -:その項目は不要

60344

050

第 2 3 ( 7 )	補足説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成26年 3月 1日	17	19/56

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表 (4/6)

項番	戸 籍 変 動 区 分								届後戸籍		養/父母の戸籍			連署人の戸籍			同時処理帰化者		新戸籍編製 4.1 B.1 5.1 D.1	一部記録 5.1 D.1	一部除籍 C.2	全部除籍 A.2 B.2 C.2	変動なし
	新戸籍を編製する	(養)父・母の戸籍に入籍する	(養)父・母で新戸籍を編製する	日本人配偶者の戸籍に入籍する	日本人配偶者で新戸籍を編製する	夫の氏の新戸籍を編製する	妻の氏の新戸籍を編製する	本籍	非本籍	本籍			非本籍			無	有						
										他在籍者有	他在籍者無	非本籍	他在籍者有	他在籍者無	非本籍								
28	×	×	×	×	×	○	×	○	×							○	×	6.1帰化者(夫婦)					
29	×	×	×	×	×	○	×	○	×							×	○	6.1帰化者(夫婦)(配偶者)					
30	×	×	×	×	×	○	×	×	○							-	-						
31	×	×	×	×	×	○	×	○	×				○	×	×	○	×	6.1帰化者 6.2 日本人配偶者		6.3日本人配偶者			
32	×	×	×	×	×	○	×	○	×				×	○	×	○	×	6.1帰化者 6.2 日本人配偶者			6.3 日本人配偶者		
33	×	×	×	×	×	○	×	○	×				×	×	○	○	×	6.1帰化者 6.2 日本人配偶者					
34	×	×	×	×	×	○	×	○	×				○	×	×	×	○	6.1帰化者(複数) 6.2 日本人配偶者		6.3日本人配偶者		※1	
35	×	×	×	×	×	○	×	○	×				×	○	×	×	○	6.1帰化者(複数) 6.2 日本人配偶者			6.3 日本人配偶者	※1	
36	×	×	×	×	×	○	×	○	×				×	×	○	×	○	6.1帰化者(複数) 6.2 日本人配偶者				※1	

○:該当する内容 ×:該当しない内容 △(ブランク):入力無 -:その項目は不要

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成26年 3月 1日	17	20/56

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表 (5/6)

項番	戸籍変動区分								届後戸籍		養/父母の戸籍			連署人の戸籍			同時処理帰化者		新戸籍編製	一部記録	一部除籍	全部除籍	変動なし		
	新戸籍を編製する	(養)父・母の戸籍に入籍する	(養)父・母で新戸籍を編製する	日本人配偶者の戸籍に入籍する	日本人配偶者で新戸籍を編製する	夫の氏の新戸籍を編製する	妻の氏の新戸籍を編製する	本籍	非本籍	本籍		本籍			無	有									
										他在籍者有	他在籍者無	非本籍	他在籍者有	他在籍者無			非本籍								
37	×	×	×	×	×	○	×	×	○					○	×	×	-	-							
38	×	×	×	×	×	○	×	×	○					×	○	×	-	-							6.3日本人配偶者
39	×	×	×	×	×	○	×	×	○					×	×	○	-	-							
40	×	×	×	×	×	×	○	○	×								○	×							6.1帰化者(夫婦)
41	×	×	×	×	×	×	○	○	×								×	○							6.1帰化者(夫婦)(複数)
42	×	×	×	×	×	×	○	×	○								-	-							
43	×	×	×	×	×	×	○	○	×					○	×	×	○	×							6.1帰化者 6.2日本人配偶者 6.3日本人配偶者
44	×	×	×	×	×	×	○	○	×					×	○	×	○	×							6.1帰化者 6.2日本人配偶者 6.3日本人配偶者
45	×	×	×	×	×	×	○	○	×					×	×	○	○	×							6.1帰化者 6.2日本人配偶者
46	×	×	×	×	×	×	○	○	×					○	×	×	×	○							6.1帰化者(複数) 6.2日本人配偶者 6.3日本人配偶者 ※1

○:該当する内容 ×:該当しない内容 △(ブランク):入力無 -:その項目は不要

第 2 3 ( 7 )	補足説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成26年 3月 1日	17	21/56

処 理 名		2.0 戸籍編製マトリックス表 (6/6)																						
項番	戸 籍 変 動 区 分								届 後 戸 籍		養/父母 の 戸 籍			連 署 人 の 戸 籍			同 時 処 理 帰 化 者		新 戸 籍 編 製	一 部 記 録	一 部 除 籍	全 部 除 籍	変 動 な し	
	新 戸 籍 を 編 製 す る	( 養 ) 父 ・ 母 の 戸 籍 に 入 籍 す る	( 養 ) 父 ・ 母 で 新 戸 籍 を 編 製 す る	日 本 人 配 偶 者 の 戸 籍 に 入 籍 す る	日 本 人 配 偶 者 で 新 戸 籍 を 編 製 す る	夫 の 氏 の 新 戸 籍 を 編 製 す る	妻 の 氏 の 新 戸 籍 を 編 製 す る	本 籍	非 本 籍	本 籍		本 籍		非 本 籍	無	有								
										他 在 籍 者 有	他 在 籍 者 無	他 在 籍 者 有	他 在 籍 者 無											
47	×	×	×	×	×	×	○	○	×					×	○	×	○				6.1 帰化者 (複数) 6.2 日本人配偶者	6.3 日本人配偶者	※1	
48	×	×	×	×	×	×	○	○	×					×	×	○	×	○				6.1 帰化者 (複数) 6.2 日本人配偶者		※1
49	×	×	×	×	×	×	○	×	○					○	×	×	-	-				6.3 日本人配偶者		
50	×	×	×	×	×	×	○	×	○					×	○	×	-	-					6.3 日本人配偶者	
51	×	×	×	×	×	×	○	×	○					×	×	○	-	-						

※1 (養)父母に子の帰化事項の記録する編集表は、本紙を参照のこと([6. 9], 養父または養母[6. 10])  
(参考)  
(1) ※1で帰化者の帰化事項を記録すべき条件は次のとおり  
①帰化者の父: 帰化者を認知していること  
②帰化者の養父母  
・システムでの記録  
帰化者が上記①②の戸籍に入籍する場合(①②で新戸籍を編製する場合は(養)子の帰化で除籍となるため、新戸籍には(養)子の帰化事項は記録しない)  
帰化者が上記①②の戸籍に入籍しない場合は審査結果入力処理で処理すること  
・同時帰化者がいる場合  
(養)子の帰化事項を必ず記録する

※ (複数)は同時帰化者数の数だけ記録すること  
夫(または妻)の氏の新戸籍編製の場合、帰化種別=2 (夫婦の片方: 日本人配偶者有) は連署人の戸籍に入力がある  
帰化種別=4 (夫婦の帰化) は連署人の戸籍に入力がない

○:該当する内容 ×:該当しない内容 △(ブランク):入力無 - :その項目は不要

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	22/56	
処 理 名	3.1中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/4		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(ダブルチン) Z9.,		
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	受付事件コード							2401(帰化)
	受付日							送付日があれば送付日 送付日がなければ受領日
	事件発生日			公示年月日				
	事件発生日時							
	事件発生日時							
	受理送付区分			受理送付区分				
	本非区分			本非区分				
	涉外区分			涉外区分				
	発送日							
	郵送日			郵送日				
	発日							
	収日							
	指示日							
	許可日							
	関連受領番号(1~5)							
	届出人資格区分1			中間ファイル(届書) 事件別内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単身者の場合 『帰化者の15歳未満の届出人資格1』を設定 名称は変換して設定</li> <li>・同時に帰化する者の場合 『同時帰化者nの15歳未満の届出人資格1』を設定 名称は変換して設定</li> </ul>			
届出人資格名称1		<ul style="list-style-type: none"> <li>帰化者の15歳未満の届出人氏名1</li> <li>← 単身者</li> <li>同時に帰化者nの15歳未満の届出人氏名1</li> <li>← 同時に帰化する者</li> </ul>						
届出人氏名1								
届出人資格区分2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・単身者の場合 『帰化者の15歳未満の届出人資格2』を設定 名称は変換して設定</li> <li>・同時に帰化する者の場合 『同時帰化者nの15歳未満の届出人資格2』を設定 名称は変換して設定</li> </ul>						
届出人資格名称2								

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
		入力確認(帰化届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	23/56		
処 理 名		3.1 中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/4		(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無				
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)	Z9. ,			
中間ファイル (仮受付)  共通	届出人氏名2		帰化者の15歳未満の届出人氏名2 同時帰化者nの15歳未満の届出人氏名2					← 単身者 ← 同時に帰化する者		
	届後本籍区分								・帰化者及び帰化者妻 戸籍変動区分=1, 3, 6, 7のとき 2を設定 上記以外のとき1を設定 ・同時に帰化する者 1を設定	
	届後本籍コード									
	届後本籍									
	届後戸籍の筆頭者									
	送達確認1									
	証書提出区分									
	届書送付目録区分								本非区分=1(本籍分届)のとき 1(送付要)を設定 本非区分=2(非本籍分届)のとき ①連署人の本籍=管内本籍であれば1(送付要)を設定 ②養/父母の本籍=管内本籍であれば1(送付要)を設定 上記以外は0(送付不要)を設定	
	処分区分									
	決裁区分									

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
				入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	24/56	
処 理 名		3.1 中間ファイル(仮受付)編集・出力 4/4			(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名		DB・ファイル名			変換有無	Z9. ,				
画面名称	項 目	項 目	項 目	(サブルーチン)						
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名					
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル(届書) 事件別内容	受領番号						
	行番号									
	事件本人区分									39(帰化者)
	届出人区分				<ul style="list-style-type: none"> <li>・単身者の場合 『帰化者15歳未満の届出人資格1』に入力があれば0を設定</li> <li>・同時に帰化する者の場合 『同時帰化者nの15歳未満の届出人資格1』に入力があれば0を設定</li> <li>・上記以外は1を設定</li> </ul>					
	カナ氏名				帰化者カナ氏名					←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫
					帰化者妻カナ氏名					←夫婦帰化の妻
					同時帰化者nカナ氏名					←帰化处理する者
	漢字氏名				帰化者漢字氏名					←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫
					帰化者妻漢字氏名					←夫婦帰化の妻
					同時帰化者n漢字氏名					←帰化处理する者
生年月日			帰化者生年月日					←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫		
			帰化者妻生年月日					←夫婦帰化の妻		
			同時帰化者n生年月日					←帰化处理する者		
本籍コード			届後本籍コード							
本籍			届後本籍							
筆頭者			届後本籍筆頭者							
送達確認2								届後本籍が非本籍なら1を設定 (在外送付区分=0のとき)		

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	25/56	
処 理 名	3.2中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(サブルーチン) Z9.,		
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	受付事件コード							4401(その他)
	受付日			送付日				
	事件発生日							
	事件発生時分							
	事件発生日時							
	受理送付区分							2(送付)を設定
	本非区分							1(本籍)を設定
	涉外区分							0を設定
	発送日							
	郵送日							
	発日							
	収日							
	指示日							
	許可日							
	関連受領番号(1~5)							
	届出人資格区分1							
	届出人資格名称1							
	届出人氏名1							
届出人資格区分2								
届出人資格名称2								
届出人氏名2								
届後本籍区分			中間ファイル(届書)				2を設定	
届後本籍コード			事件別内容	届後本籍コード				
届後本籍				届後本籍				



第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(帰化届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成6年12月1日	改訂日付 平成 年 月 日	版 1	頁 26/56
----------------	--------	------------------	-------------------	-------------------	------------------	--------	------------

処 理 名 3.2中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3 (受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)

受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名					
中間ファイル (仮受付) 共通	届後戸籍の筆頭者		中間ファイル(届書) 事件別内容	届後戸籍の筆頭者				
	送達確認1							
	証書提出区分							
	届書送付目録区分							1(送付要)を設定
	処分区分							
	決裁区分							

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	27/56	
処 理 名	3.2中間ファイル(仮受付)編集-出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブリーチ) Z9.,		
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル(届書) 事件別内容	受領番号				
	行番号							
	事件本人区分							99(事件本人以外)
	届出人区分							0を設定
	カナ氏名			養/父母カナ氏名				← 養/父母
				連署人カナ氏名				← 日本人配偶者
	漢字氏名			養/父母漢字氏名				← 養/父母
				連署人漢字氏名				← 日本人配偶者
	生年月日			養/父母生年月日				← 養/父母
				連署人生年月日				← 日本人配偶者
本籍コード		養/父母本籍コード				← 養/父母		
		連署人本籍コード				← 日本人配偶者		
本籍		養/父母本籍				← 養/父母		
		連署人本籍				← 日本人配偶者		
筆頭者		養/父母筆頭者				← 養/父母		
		連署人筆頭者				← 日本人配偶者		
送達確認2								

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁	
				入力確認(帰化届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成 年 月 日		1	28/56	
処 理 名		4.1戸籍特定(新戸籍)編集・出力		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/戸籍特定(新戸籍編製) ← (引渡側) 中間ファイル(届書)										
受 取 側		引 渡 側		DB-ファイル名		DB-ファイル名		コード	出力形態	備 考				
画面名称		項 目	記 号 名	画面名称	項 目	記 号 名	変換有無 (ダブルチ)	Z9.						
中間ファイル(仮戸籍) 戸籍特定		戸籍番号		中間ファイル(届書)					決裁処理で設定					
		編製日		処理日 または 送付日 または 受領日					処理日があれば処理日 処理日がないければ送付日 処理日, 送付日がないければ受領日					
		改製日												
		回復日												
		消除日												
		本籍コード			届後本籍コード									
		本籍			届後本籍									
		筆頭者			届後戸籍の筆頭者									
		記録者数												
		在籍者数												
		除籍者数												
		戸籍除区分								0(現戸籍)を設定				
		戸籍異動区分												

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁
				入力確認(帰化届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成 年 月 日		1	/
受 取 側				引 渡 側				コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無	Z9.				
画面名称		名 称		画面名称		名 称		(ブルー)					
中間ファイル(仮戸籍)		個人番号								決裁処理で設定			
個人特定		戸籍番号								新戸籍編製の場合は決裁処理で設定 他は入籍する戸籍の戸籍番号を設定			
		戸籍記録順位番号											
		入籍日		中間ファイル(届書)		処理日 または 送付日 または 受領日				処理日があれば処理日 処理日がなければ送付日 処理日, 送付日があれば受領日			
		除籍日											
		性別				帰化者父母との続柄コード 帰化者妻父母との続柄コード 同時帰化者n父母との続柄コード 養/父母父母との続柄コード 連署人父母との続柄コード		有		←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化处理する者 ←帰化者の(養)父・母 ←連署人			
		生年月日				帰化者生年月日 帰化者妻生年月日 同時帰化者n生年月日 養/父母生年月日 連署人生年月日				←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化处理する者 ←帰化者の(養)父・母 ←連署人			
		筆頭者区分				同時に帰化する者は全員『構成員』 戸籍変動区分=1の場合, 帰化者(その1画面入力者)が『筆頭者』 戸籍変動区分=2の場合, 帰化者は『構成員』 戸籍変動区分=3の場合, 養/父・母が『筆頭者』, 帰化者は『構成員』 戸籍変動区分=4の場合, 帰化者は『構成員』 戸籍変動区分=6の場合, 帰化者(その1画面入力者)が『筆頭者』, それ以外は『構成員』 戸籍変動区分=7の場合, 帰化種別=2のとき, 帰化者(その1画面入力者)が『筆頭者』, それ以外は『構成員』 帰化種別=4のとき, 帰化者妻(その2画面入力者)が『筆頭者』, それ以外は『構成員』							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	30/56
処 理 名	5.1個人特定(入籍)編集・出力 2/3	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/個人特定(入籍)		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9.,		
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名	(サブルーチン)			
	配偶者区分		帰化者配偶者区分 『妻』 『未』 『未』 連署人配偶者区分				← 単身者, 夫婦片方, 夫婦帰化の夫 ← 夫婦帰化の妻 ← 同時に帰化处理する者 ← 帰化者の(養)父・母 ← 連署人
	父		帰化者父氏名 帰化者妻父氏名 同時帰化者n父氏名 養/父母父氏名 連署人父氏名				← 単身者, 夫婦片方, 夫婦帰化の夫 ← 夫婦帰化の妻 ← 同時に帰化处理する者 ← 帰化者の(養)父・母 ← 連署人
	母		帰化者母氏名 帰化者妻母氏名 同時帰化者n母氏名 養/父母母氏名 連署人母氏名				← 単身者, 夫婦片方, 夫婦帰化の夫 ← 夫婦帰化の妻 ← 同時に帰化处理する者 ← 帰化者の(養)父・母 ← 連署人
	父母との続柄		帰化者父母との続柄コード 帰化者父母との続柄コード 同時帰化者n父母との続柄コード 養/父母父母との続柄コード 連署人父母との続柄コード		有		← 単身者, 夫婦片方, 夫婦帰化の夫 ← 夫婦帰化の妻 ← 同時に帰化处理する者 ← 帰化者の(養)父・母 ← 連署人
	養父						
	養母						
	養父母との続柄						
	前個人番号						連署人または(養)父・母が本籍人で、新戸籍を編製する場合に、従前戸籍の個人番号を設定する
	個人番号						0 : 在籍者を設定
	審査不可区分						

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁	
			入力確認(帰化届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成23年3月1日		14	31/56	
処 理 名			6.1 帰化者(入籍)編集・出力 1/2			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項(帰化者)入籍 ←			(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無	Z9., (サブルーチン)						
画面名称			画面名称										
項目			項目										
名 称			記 号 名										
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者(入籍) 1/2	個人番号							決裁処理で設定					
	行番号												
	出力区分												
	タイトルコード							2401(帰化)					
	記録コード							2401(帰化者の記録)					
	管掌者コード												
	事件発生日					中間ファイル(届書)	公示年月日						
	帰化	帰化日				中間ファイル(届書)	公示年月日						
	届	届出日						受領日					
	出	届出 人 (1)	資格				<p>単身者の場合</p> <p>通常は 届出人(1)←帰化者15歳未満の届出人資格1, 資格名称1(資格1を名称変換)</p> <p>届出人(2)←帰化者15歳未満の届出人資格2, 資格名称2(資格2を名称変換)</p> <p>ただし, 資格1=016(親権者父), 資格2=017(親権者母)の場合</p> <p>資格1=018(親権者父母), 資格2は未設定と置き換える(資格1, 2が逆も同様)</p> <p>同様, 資格1=001(父), 資格2=002(母)の場合</p> <p>資格1=005(父母), 資格2は未設定と置き換える(資格1, 2が逆も同様)</p> <p>同時帰化者の場合</p> <p>上記(単身者)を「同時帰化者n15歳未満の届出人～」に読みかえる</p> <p>※氏名の設定は不要</p> <p>ただし, 資格1=110(未成年後見人)の場合は, 氏名1を設定</p> <p>資格1, 2が010(養父)または011(養母)または019(親権者養父)または020(親権者養母)の場合は, 対応する氏名1, 2をそれぞれ設定</p>						
			資格名称										
		氏名											
		届出 人 (2)	資格										
	資格名称												
	氏名												

第 2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁		
				入力確認(帰化届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成 年 月 日		1	32/56		
処 理 名				6.1帰化者(入籍)編集・出力 2/2				(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(帰化者)入籍 ← (引渡側)中間ファイル(届書)							
受 取 側				引 渡 側				コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無	Z9.						
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	(サブルーチン)							
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者(入籍) 2/2		従 前 記 録	帰化の際の国籍			帰化者従前国籍				←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫					
						帰化者妻従前国籍				←夫婦帰化の妻					
						同時帰化者n従前国籍				←同時に帰化する者					
		送 付	従前の氏名			帰化者従前氏名						←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫			
						帰化者妻従前氏名					←夫婦帰化の妻				
						同時帰化者n従前氏名					←同時に帰化する者				
		許 可	送付を受けた日			送付日									
			受理者			発送元									
		記 録	許可日												
			許可書謄本の送付を受けた日												
特 記	許可を受けた者														
	記録日			処理日											
	特記事項														

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	33/56	
処 理 名	6.2 帰化者の配偶者(入籍)編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(帰化者の配偶者)入籍		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考		
DB-ファイル名	項 目		DB-ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(オプショナル)		
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の配偶者 (入籍) 1/2	個人番号						決裁処理で設定	
	行番号							
	出力区分							
	タイトルコード						2404(配偶者の帰化)	
	記録コード						2404(帰化者の配偶者の記録)	
	管掌者コード							
	事件発生日						ファイル仕様書の通り	
	配 偶 者 化	配偶者の 帰化日		中間ファイル(届書)				
	入 籍	入籍日			処理日 または 送付日 または 受領日			処理日があれば処理日 処理日がない場合は送付日 処理日, 送付日がない場合は受領日
		入籍事由			・帰化者配偶者区分=1(夫)のとき, 「夫の帰化届出」を設定  ・帰化者配偶者区分=2(妻)のとき, 「妻の帰化届出」を設定			
	届 出	届出日						
		除籍日						
		除籍事由						
	婚 姻	配偶者氏名						
	送 付	送付を受けた日						
	受理者							
許 可	許可日							
	許可書謄本の 送付を受けた日							
	許可を受けた者							



第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	34/56	
処 理 名	6.2帰化者の配偶者(入籍)編集・出力 2/2 (受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(帰化者の配偶者)入籍 ← (引渡側)中間ファイル(届書)							
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無 (サブルーチン)		Z9.,
画面名称	名	称 記号名	画面名称	名	称 記号名			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の配偶者 (入籍) 2/2	入 戸 籍	従 前 戸 籍	本籍	中間ファイル(届書)	連署人本籍			
			筆頭者		連署人筆頭者			
	除 籍	除籍日						
		除戸籍	新本籍					
		称する氏						
	記録	記録日						
	特記	特記事項						

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁		
			入力確認(帰化届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成23年3月1日		14	35/56		
処 理 名		6.3 帰化者の配偶者(除籍)編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項(帰化者の配偶者)除籍				← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受		取		引		渡		側		コード	出力形態	備考		
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無	出力形態	備考				
画面名称		名 称		記号名		画面名称		名 称		記号名		(サブルーチン)	Z9.,	
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の配偶者 (除籍) 1/2	個人番号											決裁処理で設定		
	行番号													
	出力区分													
	タイトルコード											2404(配偶者の帰化)		
	記録コード											2404(帰化者の配偶者の記録)		
	管掌者コード													
	事件発生日											ファイル仕様の通り		
	配 偶 者 化		配偶者の 帰化日				中間ファイル(届書)							
	入 籍		入籍日											
			入籍事由											
	届 出		届出日						受領日					
			除籍日											
			除籍事由									<ul style="list-style-type: none"> <li>・帰化者配偶者区分=1(夫)のとき、「夫の帰化届出」を設定</li> <li>・帰化者配偶者区分=2(妻)のとき、「妻の帰化届出」を設定</li> </ul>		
	婚 姻		配偶者氏名				帰化者漢字氏名							
	送 付		送付を受けた日				送付日							
			受理者				発送元							
	許 可		許可日											
			許可書謄本の 送付を受けた日											
			許可を受けた者											

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	36/56	
処理名	6.3帰化者の配偶者(除籍)編集・出力 2/2 (受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(帰化者の配偶者)除籍 ← (引渡側)中間ファイル(届書)							
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		交換有無 (オブルーチ)		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	Z9.,		
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の配偶者 (除籍) 2/2	入 戸 籍	従前 戸籍 本籍	中間ファイル(届書)					
		筆頭者						
	除籍	除籍日			処理日			
	除 戸 籍	新本籍			届後本籍			
		称する氏			・戸籍変動区分=6(夫の氏の新戸籍編製)のとき、「夫の氏」を設定 ・戸籍変動区分=7(妻の氏の新戸籍編製)のとき、「妻の氏」を設定			
	記録	記録日						
特記	特記事項							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
		入力確認(帰化届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成23年3月1日	14	37/56		
処理名	6.4 帰化者の配偶者(記録)編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項(帰化者の配偶者)記録			← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考			
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無 (サブルーチン)				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	Z9.,				
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の配偶者 (除籍) 1/2	個人番号		中間ファイル(届書)				決裁処理で設定			
	行番号									
	出力区分									
	タイトルコード							2404(配偶者の帰化)		
	記録コード							2404(帰化者の配偶者の記録)		
	管掌者コード									
	事件発生日							ファイル仕様の通り		
	配の配偶者の 偶帰 者化 帰化日				公示年月日					
	入籍日									
	入籍事由									
	届出日									
	除籍日									
	除籍事由									
	婚姻 配偶者氏名			帰化者漢字氏名						
	送付 送付を受けた日									
	送付 受理者									
	許可 許可日									
	許可 許可書謄本の 送付を受けた日 許可を受けた者									
	入戸籍 従前戸籍 筆頭者									

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	38/56
処 理 名	6.4帰化者の配偶者(記録)編集・出力 2/2 (受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(帰化者の配偶者)記録 ← (引渡側)中間ファイル(届書)						
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9.,		
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名	(ブルーチ)			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の配偶者 (除籍) 2/2	除籍	除籍日					
	除籍	新本籍					
	戸籍	称する氏					
	記録	記録日					
	特記	特記事項					

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(帰化届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	39/56	
処 理 名		6.5帰化者の父または母(入籍)編集・出力1/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項(帰化者の父または母)入籍		(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名		DB・ファイル名			変換有無	Z9. ,			
画面名称	項 目	画面名称	項 目	(サブルーチン)					
名 称	記 号 名	名 称	記 号 名						
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 父または母 (入籍) 1/2	個人番号							決裁処理で設定	
	行番号								
	出力区分								
	タイトルコード							2402(子の帰化)	
	記録コード							2402(帰化者の父母の記録)	
	管掌者コード								
	事件発生日							ファイル仕様の通り	
	子 の 帰 化	子の帰化日		中間ファイル(届書)					
		子 の 名	続柄						
			氏名						
		子 新 の 本 籍	本籍						
	筆頭者								
	入 籍	入籍日			処理日 または 送付日 または 受領日				処理日があれば処理日 処理日がない場合は送付日 処理日、送付日がない場合は受領日
		入籍事由							「子の帰化届出」を設定
	届 出	届出日							
除籍日									
送 付	除籍事由								
	送付を受けた日								
許 可	受理者								
	許可日								
	許可書謄本の 送付を受けた日								
	許可を受けた者								

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	40/56	
処 理 名	6.5帰化者の父または母(入籍)編集・出力2/2 (受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(帰化者の父または母)入籍 ← (引渡側)中間ファイル(届書)							
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(ダブルチェック) Z9.		
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 父または母 (入籍) 2/2	入 籍	従前戸籍	中間ファイル(届書)	養/父母本籍				
		筆頭者		養/父母筆頭者				
	除籍	除籍日						
	除 戸 籍	新本籍						
		称する氏						
	記録	記録日						
	特記	特記事項						

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁			
		入力確認(帰化届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成23年3月1日	14	41/56			
処理名		6.6 帰化者養父または養母(入籍)編集・出力 1/2		(受取側)中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(帰化者の養父または養母)入籍 ←(引渡側)中間ファイル(届書)							
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考			
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無 (サブルーチン)	Z9.,				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名						
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 養父または養母 (入籍) 1/2	個人番号							決裁処理で設定			
	行番号										
	出力区分										
	タイトルコード								2403(養子の帰化)		
	記録コード								2403(帰化者の養父母の記録)		
	管掌者コード										
	事件発生日								ファイル仕様の通り		
	養子の 帰化	養子の帰化日			中間ファイル(届書)						
		養子の氏名									
		養新 子の本 籍の籍		本籍 筆頭者							
	入籍	入籍日				処理日 または 送付日 または 受領日				処理日があれば処理日 処理日がない場合は送付日 処理日, 送付日がない場合は受領日	
			入籍事由							「子の帰化届出」を設定	
	届出	届出日									
		除籍日									
	送付	除籍事由									
		送付を受けた日									
	許可	受理者									
		許可日									
		許可書謄本の 送付を受けた日 許可を受けた者									



第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁				
			入力確認(帰化届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成 年 月 日		1	42/56				
処理名			6.6帰化者養父または養母(入籍)編集・出力2/2			(受取側)中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(帰化者の養父または養母)入籍 ←(引渡側)中間ファイル(届書)										
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考								
DB・ファイル名			項目			DB・ファイル名			項目			変換有無 (ブルーイン)	出力形態	備考		
画面名称			名称		記号名	画面名称		名称		記号名	(ブルーイン)	Z9.,				
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 養父または養母 (入籍) 2/2	入 戸 籍	従前 戸籍	本籍			中間ファイル(届書)	養/父母本籍									
			筆頭者				養/父母筆頭者									
	除 籍	除籍日														
	除 戸 籍	新本籍														
	記 録	記録日														
	特 記	特記事項														

第 2 3 ( 4 )	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁		
			入力確認(帰化届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成23年 3月 1日		14	43/56		
処 理 名		6.7帰化者の父または母(除籍)編集・出力1/2 (受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項(帰化者の父または母)除籍 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)												
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考						
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無	備 考					
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	(サブルーチン)	Z9. ,	備 考				
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 父または母 (除籍) 1/2	個人番号			中間ファイル(届書)						決裁処理で設定				
	行番号													
	出力区分													
	タイトルコード										2402(子の帰化)			
	記録コード										2402(帰化者の父母の記録)			
	管掌者コード													
	事件発生日										ファイル仕様の通り			
	子の帰化日													
	子 の 名	子 氏	続柄											
		の 名	氏名											
	帰 化 の 本 籍	子 新	本籍											
		の 本 籍	筆頭者											
	入 籍	入籍日												
		入籍事由												
	届 出	届出日								受領日				
		除籍日												
	除籍事由									「子の帰化届出」を設定				
	送 付	送付を受けた日								送付日				
		受理者								発送元				
	許 可	許可日												
許可書謄本の 送付を受けた日														
許可を受けた者														

第 2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	44/56
処 理 名		6.7帰化者の父または母(除籍)編集・出力2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(帰化者の父または母)除籍 ←		(引渡側)中間ファイル(届書)		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無	Z9.	
画面名称		名 称	記号名	画面名称		(ブルーチン)		
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 父または母 (除籍) 2/2	入 戸 籍	従前 戸籍	本籍	中間ファイル(届書)				
			筆頭者					
	除籍	除籍日			処理日			
	除戸籍	新本籍			届後本籍			
	記録	記録日						
	特記	特記事項						

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁			
		入力確認(帰化届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成23年3月1日	14	45/56			
処理名		6.8 帰化者養父または養母(除籍)編集・出力 1/2		(受取側)中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(帰化者の養父または養母)除籍 ←(引渡側)中間ファイル(届書)							
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考			
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無 (サブルーチン)	Z9.,				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名						
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 養父または養母 (除籍) 1/2	個人番号							決裁処理で設定			
	行番号										
	出力区分										
	タイトルコード								2403(養子の帰化)		
	記録コード								2403(帰化者の養父母の記録)		
	管掌者コード										
	事件発生日								ファイル仕様の通り		
	養子の 帰化 入籍	養子の帰化日			中間ファイル(届書)						
		養子の氏名									
		養新子の籍		本籍 筆頭者							
	入籍	入籍日									
		入籍事由									
	届出	届出日				受領日					
		除籍日									
	送付	送付を受けた日				送付日				「子の帰化届出」を設定	
		受理者				發送元					
	許可	許可日									
		許可書謄本の 送付を受けた日									
		許可を受けた者									

第 2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁				
			入力確認(帰化届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成 年 月 日		1	46/56				
処 理 名			6.8帰化者養父または養母(除籍)編集・出力2/2		(受取側)中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(帰化者の養父または養母)除籍 ←(引渡側)中間ファイル(届書)											
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考								
DB・ファイル名			項 目			DB・ファイル名		項 目		コード	出力形態	備 考				
画面名称			名 称		記号名		画面名称		名 称		記号名		変換有無 (付アルチ)	Z9.,	備 考	
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 養父または養母 (除籍) 2/2	入 戸 籍	従 前 戸 籍	本籍		中間ファイル(届書)											
			筆頭者													
	除 籍	除籍日				処理日										
	除 戸 籍	新本籍				届後本籍										
		記 録	記録日													
		特 記	特記事項													

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(帰化届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成23年3月1日	14	47/56	
処理名	6.9 帰化者の父(記録)	編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項(帰化者の父)記録 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考		
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無	Z9.,		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(サブルーチン)			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 父(記録) 1/2	個人番号							決裁処理で設定	
	行番号								
	出力区分								
	タイトルコード							2402(子の帰化)	
	記録コード							2402(帰化者の父母の記録)	
	管掌者コード								
	事件発生日							ファイル仕様の通り	
	子の 帰 化	子の帰化日		中間ファイル(届書)	公示年月日				
		子の 氏 名	続柄		<ul style="list-style-type: none"> <li>・単身者の場合、『帰化者父母との続柄コード』を変換し設定</li> <li>・同時に帰化処理する者の場合、『同時帰化者n父母との続柄コード』を変換し設定</li> </ul>				
			氏名		<ul style="list-style-type: none"> <li>・単身者の場合、『帰化者漢字氏名』を移送</li> <li>・同時に帰化する者の場合、『同時帰化者n漢字氏名』を移送</li> </ul>				
		子の 本 籍	本籍						
		筆頭者							
	入 籍	入籍日							
		入籍事由							
	届 出	届出日							
		除籍日							
	送 付	除籍事由							
		送付を受けた日							
	許 可	受理者							
許可日									
	許可書謄本の 送付を受けた日								
	許可を受けた者								

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁
			入力確認(帰化届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成 年 月 日		1	48/56
処 理 名			6.9帰化者の父(記録) 編集・出力2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(帰化者の父)記録 ←				(引渡側)中間ファイル(届書)			
受 取 側			項 目		引 渡 側				コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名			項 目		DB・ファイル名				交換有無	Z9.,		
画面名称			名 称 記号名		画面名称				(ダブルチェック)			
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 父(記録) 2/2	入 戸 籍	従 前 戸 籍	本籍		中間ファイル(届書)							
			筆頭者									
	除 籍	除籍日										
	除 戸 籍	新本籍										
	記 録	記録日										
	特 記	特記事項										

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
		入力確認(帰化届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成23年3月1日	14	49/56		
処理名		6.10 帰化者養父または養母(記録)編集・出力 1/2		(受取側)中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(帰化者の養父または養母)記録 ←(引渡側)中間ファイル(届書)						
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)				
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 養父または養母 (記録) 1/2	個人番号							決裁処理で設定		
	行番号									
	出力区分									
	タイトルコード								2403(養子の帰化)	
	記録コード								2403(帰化者の養父母の記録)	
	管掌者コード									
	事件発生日								ファイル仕様の通り	
	養子 の 帰 化	養子の帰化日		中間ファイル(届書)	公示年月日					
		養子の氏名			<ul style="list-style-type: none"> <li>・単身者の場合、『帰化者漢字氏名』を移送</li> <li>・同時に帰化する者の場合、『同時帰化者n漢字氏名』を移送</li> </ul>					
	養 子 本 の 籍	養新			本籍					
		子の籍			筆頭者					
	入 籍	入籍日								
		入籍事由								
	届 出	届出日								
		除籍日								
	送 付	除籍事由								
		送付を受けた日								
許 可	受理者									
	許可日									
	許可書謄本の送付を受けた日									
許可を受けた者										



第 2 3 ( 4 )	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	50/56
処 理 名	6.10帰化者養父または養母(記録)編集・出力2/2		(受取側)中間ファイル(仮戸籍)/身分事項(帰化者の養父または養母)記録 ←(引渡側)中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,	
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	(97/ル-チ)		
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項 帰化者の 養父または養母 (記録) 2/2	入 戸 籍	従 前 戸 籍	本籍	中間ファイル(届書)				
			筆頭者					
	除 籍	除籍日						
	除 戸 籍	新本籍						
	記 録	記録日						
	特 記	特記事項						

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(帰化届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成23年3月1日	14	51/56	
処理名	7.1 帰化者編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル(9条2項)/帰化者			← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考		
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無	Z9. ,		
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	(サブルーチン)			
中間ファイル (9条2項) 帰化者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号					
	出張所番号			出張所番号					
	市区町村コード			住所コード					市区町村部分だけのコード
	宛名								市区町村コードを宛名に変換した項目
	事件コード								24(帰化届)
	受理日			送付日または受領日					送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号								
	新氏名			帰化者漢字氏名					← 単身者, 夫婦片方, 夫婦帰化の夫
				帰化者妻漢字氏名					← 夫婦帰化の妻
				同時帰化者n漢字氏名					← 同時に帰化する者
	旧氏名								
	新生年月日			帰化者生年月日					← 単身者, 夫婦片方, 夫婦帰化の夫
				帰化者妻生年月日					← 夫婦帰化の妻
				同時帰化者n生年月日					← 同時に帰化する者
	旧生年月日								
	新父母との続柄			帰化者父母との続柄コード			有		← 単身者, 夫婦片方, 夫婦帰化の夫
				帰化者妻父母との続柄コード					← 夫婦帰化の妻
				同時帰化者n父母との続柄コード					← 同時に帰化する者
旧父母との続柄									
新本籍コード		届後本籍コード							
新本籍		届後本籍							
旧本籍コード									
旧本籍									
新筆頭者		届後戸籍の筆頭者							
旧筆頭者									

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	52/56
処 理 名		7.1帰化者 編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(9条2項)/帰化者		(引渡側)中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	変換有無 (ダブルチェック)	Z9.			
中間ファイル (9条2項) 帰化者	住所コード	中間ファイル(届書)	帰化者住所コード			←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化する者		
			帰化者妻住所コード					
			同時帰化者n住所コード					
	住所		帰化者住所				←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化する者	
			帰化者妻住所					
			同時帰化者n住所					
	方書							
住定日			帰化者住定日			←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化する者		
			帰化者妻住定日					
			同時帰化者n住定日					
住民日			帰化者住民日			←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化する者		
			帰化者妻住民日					
			同時帰化者n住民日					
世帯主			帰化者世帯主名			←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化する者		
			帰化者妻世帯主名					
			同時帰化者n世帯主名					
世帯主との続柄			帰化者世帯主との続柄コード		有	←単身者,夫婦片方,夫婦帰化の夫 ←夫婦帰化の妻 ←同時に帰化する者		
			帰化者妻世帯主との続柄コード					
			同時帰化者n世帯主との続柄コード					

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成23年3月1日	14	53/56
処 理 名	7.2 帰化者の日本人配偶者 編集・出力	(受取側) 中間ファイル(9条2項)／帰化者の日本人配偶者			← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9. ,			
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	(サブルーチン)				
中間ファイル(9条2項) 帰化者の 日本人配偶者	受領番号		中間ファイル(届書) 受領番号					
	出張所番号		出張所番号					
	市区町村コード		住所コード				市区町村部分だけのコード	
	宛名						市区町村コードを宛名に変換した項目	
	事件コード						24(帰化届)	
	受理日		送付日または受領日				送付日がない場合は受領日を設定	
	個人番号						本籍人の場合、個人番号を設定	
	新氏名		「届後戸籍の筆頭者」の氏 + 「連署人漢字氏名」の名					
	旧氏名		連署人漢字氏名					
	新生年月日		連署人生年月日					
	旧生年月日		連署人生年月日					
	新父母との続柄		連署人父母との続柄コード		有			
	旧父母との続柄		連署人父母との続柄コード		有			
	新本籍コード		届後本籍コード					
	新本籍		届後本籍					
	旧本籍コード		連署人本籍コード					
	旧本籍		連署人本籍					
	新筆頭者		届後戸籍の筆頭者					
	旧筆頭者		連署人筆頭者					
	住所コード		連署人住所コード					
	住所							
方書		連署人住所						
住定日								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(帰化届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成6年12月1日	改訂日付 平成 年 月 日	版 1	頁 54/56
処理名	7.2帰化者の日本人配偶者 編集・出力	(受取側) 中間ファイル(9条2項)/帰化者の日本人配偶者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	交換有無 (ブルーチン)	Z9.		
中間ファイル(9条2項)	住民日		中間ファイル(届書)				
帰化者の	世帯主						
日本人配偶者	世帯主との続柄						

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(帰化届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成23年3月1日	14	55/56	
処理名		7.3 帰化者の(養)父母 編集・出力		(受取側) 中間ファイル(9条2項)/帰化者の(養)父母		(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側		引渡側		コード	出力形態	備考			
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無 (サブルーチン)			
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	Z9.,			
中間ファイル(9条2項) 帰化者の (養)父母	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号					
	出張所番号			出張所番号					
	市区町村コード			住所コード				市区町村部分だけのコード	
	宛名							市区町村コードを宛名に変換した項目	
	事件コード							24(帰化届)	
	受理日			送付日または受領日				送付日がない場合は受領日を設定	
	個人番号							本籍人の場合個人番号を設定	
	新氏名			養/父母漢字氏名					
	旧氏名			養/父母漢字氏名					
	新生年月日			養/父母生年月日					
	旧生年月日			養/父母生年月日					
	新父母との続柄			養/父母父母との続柄コード			有		
	旧父母との続柄			養/父母父母との続柄コード			有		
	新本籍コード			届後本籍コード					
	新本籍			届後本籍					
	旧本籍コード			養/父母本籍コード					
	旧本籍			養/父母本籍					
	新筆頭者			届後戸籍の筆頭者					
	旧筆頭者			養/父母筆頭者					
	住所コード			養/父母住所コード					
	住所			養/父母住所					
	方書								
	住定日								
	住民日								

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	56/56
処 理 名	7.3帰化者の(養)父母 編集・出力	(受取側) 中間ファイル(9条2項)/帰化者の(養)父母 ← (引渡側)中間ファイル(届書)					
	受 取 側	引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,	
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名	(9ブルーチ)			
中間ファイル(9条2項)	世帯主		中間ファイル(届書)				
帰化者の (養)父母	世帯主との続柄						

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(帰化届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	56-1/56
処 理 名	8.1帰化者の日本人配偶者 編集・出力	(受取側) 中間ファイル(30条12第1項)/帰化者の日本人配偶者			← (引渡側)中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無 (ブルーチン)	Z9.,	
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名			
中間ファイル (30条12第1項) 帰化者の 日本人配偶者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿 登録市町村コード				
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					24(帰化届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号			個人番号				本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			「届後戸籍の筆頭者」の氏 + 「連署人漢字氏名」の名				
	旧氏名			連署人漢字氏名				
	新生年月日			連署人生年月日				
	旧生年月日			連署人生年月日				
	新性別							連署人の父母との続柄を性別に
	旧性別							変換して性別コードを設定
	新本籍コード			届後本籍コード				
	新本籍			届後本籍				
	旧本籍コード			連署人本籍コード				
	旧本籍			連署人本籍				
	新筆頭者			届後戸籍の筆頭者				
	旧筆頭者			連署人筆頭者				
	住所コード			連署人住所コード				
住所			連署人住所					
方書								
転入届出日								



第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁
		入力確認(帰化届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成11年 3月 1日		2.1	56-2/56
処 理 名	8.2帰化者の(養)父母 編集・出力		(受取側) 中間ファイル(30条12第1項)/帰化者の(養)父母 ←				(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名 画面名称	項 目		DB・ファイル名 画面名称	項 目		変換有無	Z9.,				
	名 称	記 号 名		名 称	記 号 名	(サブルーチン)					
中間ファイル (30条12第1項) 帰化者の (養)父母	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号							
	出張所番号			出張所番号							
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿							
				登録市町村コード							
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目			
	事件コード		中間ファイル(届書)					24(帰化届)			
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定			
	個人番号			個人番号				本籍人の場合は個人番号を設定			
	新氏名			養/父母漢字氏名							
	旧氏名			養/父母漢字氏名							
	新生年月日			養/父母生年月日							
	旧生年月日			養/父母生年月日							
	新性別							養/父母の父母との続柄を性別に			
	旧性別							変換して性別コードを設定			
	新本籍コード			届後本籍コード							
	新本籍			届後本籍							
	旧本籍コード			養/父母本籍コード							
	旧本籍			養/父母本籍							
	新筆頭者			届後戸籍の筆頭者							
	旧筆頭者			養/父母筆頭者							
住所コード		養/父母住所コード									
住所		養/父母住所									
方書											
転入届出日											



第7.2.(5)「異動」処理

24. 国籍喪失届

# 標準仕様書修正履歴

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).24 (国籍喪失届)	1. 審査 (1) 中間ファイル編集(届書)修正 ・指示日、許可日の編集を削除  2. 入力確認 (1) 中間ファイル編集(仮受付) ・指示日、許可日の編集を削除 ・筆頭者項目及び編集条件を追加 (2) 国籍喪失者の身分事項(除籍)の編集 ・届出人氏名編集条件の修正 届出人資格=030 → 届出人資格=030、082 ・届出人資格編集条件の修正 父及、養母 → 父、養母 (3) 国籍喪失者の配偶者の身分事項(変動なし)の編集 ・許可日、記録日の編集を削除 (4) 中間ファイル編集(国籍喪失者:9条2項) ・受理日編集条件修正	013   021 023 024 025 026 027	

## 標準仕様書修正履歴

1/1  
平成11年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO.
1	第7.2.(5).24 (国籍喪失届)	公職選挙法改正によるシステムの対応(サンプル提示) 1. 入力確認 (1) システム環境仕様書 ・ 詳細フロー及び使用DB・ファイル一覧に入力ファイルとして附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル(30条の12第1項)を追加 ・ 処理概要、機能体系に中間ファイル(30条の12第1項)の編集に関する記述を追加 (2) 要件定義ワークシート ・ 本紙の処理内容における国籍喪失者(事件本人)が在外選挙人の場合の中間ファイル(30条の12第1項)の編集・出力処理の追加 (3) データ編集表 ・ 中間ファイル編集(30条の12第1項)国籍喪失者(事件本人)に関して新規追加	016  017  027-1	

## 標準仕様書修正履歴

版数:4      1/1  
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).24 (国籍喪失届)	<p>成年後見法施行によるシステムの対応</p> <p>1. システム処理の概要説明 (1) 国籍喪失業務処理範囲外の処理の追加 ・事件本人の成年後見人から届出がされた場合。 「審査結果入力処理」で対応する。</p> <p>2. 審査 (1) 届出人資格コードの追加 110:未成年後見人の追加</p> <p>3. 審査 (1) 届出人資格チェックの修正 030:後見人の削除 110:未成年後見人の追加 確認メッセージの追加</p> <p>4. 審査 (1) エラーメッセージの変更</p> <p>5. 入力確認 (1) 届出人資格コードの削除、追加 030:後見人の削除 110:未成年後見人の追加</p>	<p>P.1</p> <p>P.5</p> <p>P.7,7-1 P.8,8-1 P.9,10,11</p> <p>P.12</p> <p>P.24 P.25</p>	

標準仕様書修正履歴

版数:4 1/1

平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).24 (国籍喪失届)	届出人資格が親族(082)のとき、届出人氏名が身分事項に 編集されない点を編集するように修正	P.24	

# 標準仕様書修正履歴

版数:11 1/1

平成19年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).24 (国籍喪失届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1. 要件定義ワークシート (1) 3.0 審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加	007 007-1	



# 標準仕様書修正履歴

版数: 13 1/1  
平成22年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 24 (国籍喪失届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. システム処理の概要説明書 ①(国喪8) 婚姻中の筆頭者が国籍喪失となっている戸籍の処理について 審査結果入力処理での対応とするため、 範囲外処理として、システム処理の概要説明書に追記</p> <p>2. 要件定義ワークシート</p> <p>3. 0 審査 ①(国喪11) ・メッセージ区分の表記誤りを修正 「エラーメッセージ」 → 「審査メッセージ」</p> <p>・審査メッセージ表示後の処理について 「不受理」の記載位置誤りを修正</p>	<p>001</p> <p>007, 007-1 008, 008-1 009, 010, 011</p> <p>010</p>	

# 標準仕様書修正履歴

版数:14 1/1  
平成23年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 24 (国籍喪失届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応  1. データ編集表 4.1 国籍喪失者の記録(除籍) ①(国喪14) (親権者)養父・養母が届出人になる場合、 届出人資格を別々にし、届出人氏名を編集するよう修正  ②あいまいな表現の修正 資格1:016－資格2:020 「親権者父・養母」→「親権者父・親権者養母」 資格1:017－資格2:019 「親権者養父・母」→「親権者養父・親権者母」 資格1:019－資格2:017 「親権者養父・母」→「親権者養父・親権者母」 資格1:020－資格2:016 「親権者父・養母」→「親権者父・親権者養母」	024,025     025	

# 標準仕様書修正履歴

版数:14.1 1/1  
平成23年9月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 24 (国籍喪失届)	民法改正(平成23年法律第61号)によるシステムの対応  1. システム処理の概要説明 範囲外処理に”複数の未成年後見人から届出がされた 場合”を追加	001	

# 標準仕様書修正履歴

版数:15      1/1  
平成24年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 24 (国籍喪失届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. システム処理の概要説明書 ①(国喪15) 法務省の催告、宣告による国籍喪失届を追記</p> <p>2. データチェック(単体表) 1.0 単体チェック表 ①(国喪15) 法務省の催告、宣告による国籍喪失は届出入力 で対応しないことになったため、以下の喪失原因を 単体チェックから削除 「4:国籍選択の催告を受けて選択をしなかったため」 「5:国籍喪失の宣告を受けたため」</p> <p>3. データ編集表 4.1 国籍喪失者の記録(除籍) ①(国喪15) *1:喪失事由及び喪失時の外国籍の編集内容の 表から喪失原因4、5を削除</p> <p>5.1 国籍喪失者の配偶者の記録(変動なし) ①(国喪16) 記録日への処理日の移送を削除(第2版の対応漏れ)</p>	<p>001</p> <p>004</p> <p>025</p> <p>026</p>	

# 標準仕様書修正履歴

版数:18 1/1  
平成27年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 24 (国籍喪失届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1. データチェック(関連表) 2.0 関連チェック ①(国喪19) 事件本人と筆頭者の氏が同一であることについて 関連チェックを追加	006	

60391-6

# 標準仕様書修正履歴

版数:20 1/1  
平成29年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 24 (国籍喪失届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. データチェック(関連表) 2.0 関連チェック表 ①(国喪23) 受領日について処理日と同一日付は認めないよう 修正</p> <p>2. 要件定義ワークシート 3.0 審査 ①(国喪21) 届出起算日が明確となるように表記を修正</p> <p>②(国喪22) 年齢起算日が明確となるように表記を修正</p> <p>③誤記訂正 (0-1)「処理してよろしいですか。」 → 「処理をしてよろしいですか？」</p>	<p>006</p> <p>007</p> <p>007</p> <p>007</p>	

第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成24年 3月 1日	15	1/1

1. 国籍喪失業務処理範囲外の処理

- ・通常有り得ない特異な組み合わせの届出義務者によって届出された国籍喪失届
- ・事件本人の成年後見人から届出がされた場合
- ・夫婦の筆頭者であった者が婚姻中に国籍喪失で除籍となっている場合
- ・複数の未成年後見人から届出がされた場合
- ・法務大臣の催告、宣告による国籍喪失届

上記の場合は、審査結果入力で処理を行う。

2. 国籍喪失届入力画面の意義

- ・国籍喪失を行う者の各項目を入力する。

3. その他

添付書類

- ・外国への帰化を証する書面(又はその写し)、在外公館長の発給する帰化事実証明書など国籍喪失を証すべき書面(戸103-II)
- ・上記の書面が外国語によって作成されている場合はその訳文(規63の2)

届出期間の審査処理(戸103-I、大3.12.28民1125号回答)

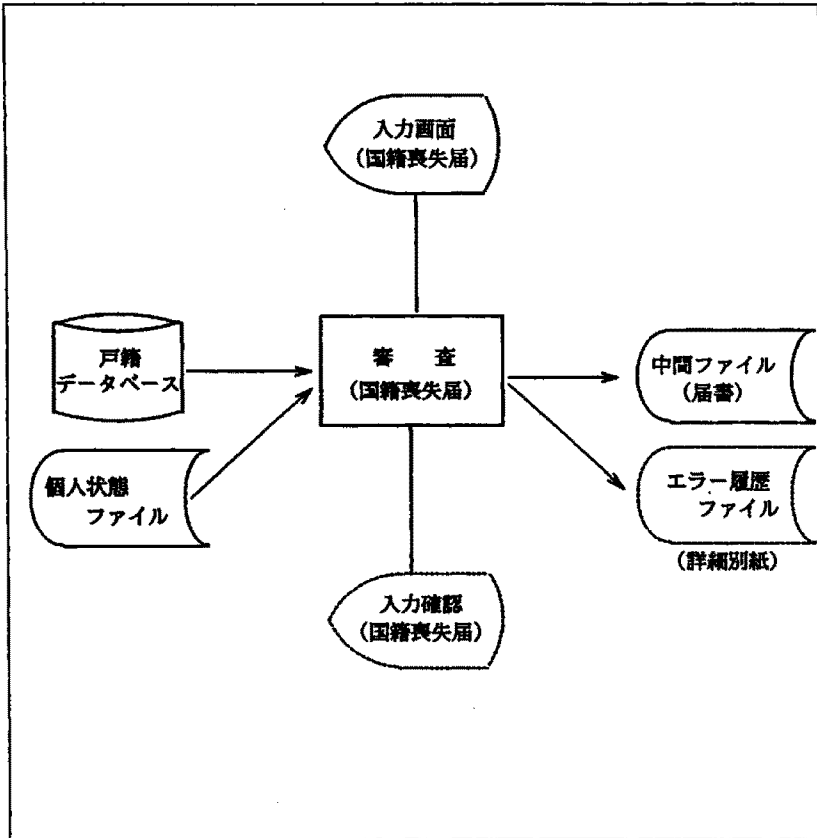
- ・国籍喪失の事実を知った日及びその際に国内、国外に在ることが届書からはわからない為システム化後は喪失年月日を起算日とし、その日から3箇月以内であるか否かを確認メッセージでの対応とする。

法務省・在外公館からの国籍喪失の報告

- ・国籍喪失の報告の場合には届出人資格「099:その他」として、届出人資格欄に届出人資格名称を入力する。

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		審査 (国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	1 / 14

1. 詳細フロー



3. 処理概要

- (1) 国籍喪失届の内容を画面入力する。
- (2) 国籍喪失届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 国籍喪失届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 国籍喪失届から中間ファイル (届書) を編集・出力する。
- (6) 入力確認 (国籍喪失届) に制御を渡す。

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データチェック (単体表)
  - 2.0 データチェック (関連表)
  - 3.0 審査
  - 4.0 データ編集表 (中間ファイル/届書)

2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル (届書)	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

5. 備考 (特記事項含む)

- (1) 届出期間について  
・喪失年月日を基準日として計算する。



第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁	
			審査(国籍喪失届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	2/14	
処 理 名			0.0 本紙			備 考							
(1) 届書内容を画面入力する			/			「届出メニュー」で受領番号が入力された場合、届書ファイルから画面編集をおこなう。							
(2) キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF10、PF11、PF12、その他)			/										
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック(OK: YES, NG: NO)		[1.0]		/								
	YES	(4) 入力項目の関連チェック(OK: YES, NG: NO)		[2.0]		/							
		YES	(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする		/								
			(6) 審査(OK: YES, NG: NO)		[3.0]		/						
	YES	(7) 中間ファイル(届書)編集出力		[4.0]				(8) 入力確認画面に制御を渡す					
		NO	(9) メッセージの種類(審査エラー、確認)		/								
	審査エラー		(10) エラーメッセージを表示する				(11) 同画面を編集する		メッセージをエラー履歴ファイルに出力する				
	確認		(12) 確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の審査を続行する						確認と応答をエラー履歴ファイルに出力する				
	NO	(13) エラーメッセージを表示する											
	NO												
PF1	→						(14) 業務選択に制御を渡す						
PF2	→						(15) 届出選択に制御を渡す						
PF10	(16) 画面の入力項目の入力禁止を解除する						(17) 同画面を編集する		入力項目が入力禁止のときのみ有効				
PF11	(18) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する								審査エラー発生時のみ有効				
PF12	(19) 入力画面を初期化する												
その他	(20) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する												

第 2 3 ( 5 )		データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
				審査(国籍喪失届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成24年 3月 1日		15	3/14
処 理 名			画 面 名										
1.0 単体チェック 1/2			国籍喪失届										
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考				
1	支所No		数字			「項目エラーがあります。正しく入力して下さい。」							
2	受領No		数字										
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
5	発送元		漢字										
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由)であること									
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍)であること									
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
10	国籍喪失者カナ氏名	○	カナ										
11	国籍喪失者漢字氏名	○	漢字										
12	生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
13	喪失年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
14	住所		漢字										
15	世帯主		漢字										
16	本籍	○	漢字										
17	筆頭者	○	漢字										
18	配偶者区分	○	数字	(0:未, 1:夫, 2:妻, 3:生存配偶者)であること									
19	配偶者外人区分		数字	(0:日本人, 1:外国人)であること									
20	喪失原因(区分)	○	数字	1:志望により外国国籍を取得したため 2:日本国籍の離脱 3:外国国籍の選択  (何れかであること)					国11 国13・憲法22 国11-II				
21	喪失原因(国名)	○	漢字	国名コードであること									

第 2 3 ( 5 )		データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
				審査(国籍喪失届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成12年 3月 1日		4	4/14
処 理 名			画 面 名			画 面 I D							
1.0単体チェック (2/2)			各届共通										
No	項 目 名	必須	属性	内 容				出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考		
22	届出人資格1		数字	(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 098:事件本人, 082:親族, 099:その他, 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人) であること							戸103-1		
23	届出人氏名1		漢字										
24	届出人資格2		数字	(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 098:事件本人, 082:親族, 099:その他, 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人) であること							戸103-1		
25	届出人氏名2		漢字										

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	5/14
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0 関連チェック		国籍喪失届					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	(No.4) 送付日 ≠ スペースの時、(No.4) 送付日 ≥ (No.3) 受領日 であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	(No.4) 送付日 = スペースの時、(No.5) 発送元 = スペース であること						
3	(No.4) 送付日 ≠ スペースの時、(No.5) 発送元 ≠ スペース であること						
4	(No.4) 送付日 = スペースの時、(No.6) 在外送付区分 = 0 : 受理分 であること						
5	(No.5) 発送元 ≠ スペースの時、(No.6) 在外送付区分 ≠ 0 : 受理分 であること						
6	(No.5) 発送元 ≠ スペース かつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」の時、 (No.6) 在外送付区分 = 1 : 国内からの送付 であること						
7	(No.5) 発送元 ≠ スペース かつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」以外の時、 (No.6) 在外送付区分 = 2 : 在外公館の直接送付 または (No.6) 在外送付区分 = 3 : 在外公館の国内経由 であること						
8	(No.7) 処理日 ≠ スペースの時、(No.7) 処理日 > (No.3) 受領日であること						
9	(No.8) 本非区分 = 1 : 本籍の時、(No.16) 本籍 が管内 であること						
10	(No.9) 郵送日 ≠ スペースの時、(No.9) 郵送日 ≤ (No.3) 受領日 であること						
11	(No.9) 郵送日 ≠ スペースの時、(No.4) 送付日 = スペース であること						
12	(No.3) 受領日 ≥ (No.13) 喪失年月日 であること						
13	(No.9) 郵送日 ≠ スペースの時、(No.9) 郵送日 ≥ (No.13) 喪失年月日 であること						
14	(No.11) 国籍喪失者漢字氏名の氏 = (No.17) 筆頭者の氏 であること						
15	(No.18) 配偶者区分 = 0 : 未, 3 : 生存配偶者の時、 (No.19) 配偶者の外人区分 = スペース であること						
15-1	(No.18) 配偶者区分 = 1 : 夫, 2 : 妻の時、 (No.19) 配偶者の外人区分 ≠ スペース であること						
16	(No.22) 届出人資格1 ≠ (No.24) 届出人資格2 であること (但し、届出人資格が 082 : 親族 の時を除く)						
17	(No.22) 届出人資格1 ≠ 000 : 未入力の時、(No.23) 届出人氏名1 ≠ スペース であること						
18	(No.22) 届出人資格1 = 000 : 未入力の時、(No.23) 届出人氏名1 = スペース であること						
19	(No.24) 届出人資格2 ≠ 000 : 未入力の時、(No.25) 届出人氏名2 ≠ スペース であること						
20	(No.24) 届出人資格2 = 000 : 未入力の時、(No.25) 届出人氏名2 = スペース であること						
21	(No.23) 届出人氏名1 ≠ スペースの時、(No.23) 届出人氏名1 ≠ (No.25) 届出人氏名2 であること						

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁			
		審査(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	6/14			
処 理 名	3.0 審査	1/6								
(0) 受領日 = 送付日 である (YES, NO)							/			
YES	(0-1) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか？」を表示						/			
	YES	(0-2) → (1) へ						/		
	NO	→							(0-3) 本紙へ	
NO	(0-4) → (1)へ						/			
(1) 受領日 < 喪失年月日 + 3箇月 (YES, NO)							/	戸103I		
YES	(2) → (8) へ						/			
NO	(3) 確認メッセージ(YES,NO) 「届出期間を経過していますがよろしいですか？」を表示							(4) 本紙へ		
	YES	(5) → (8)						/		
	NO	(6) →							(7) 本紙へ	
(8) 国籍喪失者の生年月日 + 15年(15歳以上) ≤ 受領日 (YES,NO)							/	戸31I, 国18		
YES	(9) 届出人資格1 (000:未入力, 006:夫, 007:妻, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 098:事件本人, 082:親族, 099:その他, 110:未成年後見人, その他)						/			
	000	(10) 届出人資格2 (006:夫, 007:妻, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 098:事件本人, 082:親族, 099:その他, 110:未成年後見人, その他)						/		
	006,007, 001,002, 010,011, 098,099	(11) →							(12) 本紙へ	
	082	(13) 確認メッセージ(YES,NO) 「届出人が四親等内の親族か否か確認して下さい。よろしいですか？」を表示							民725~729	
		YES	(14) →							受理
		NO	(15) →							不受理
	110	(16) 確認メッセージ(YES,NO) 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか？」を表示							(16-1) 本紙へ	
		YES	(16-2) →							受理
		NO	(16-3) →							不受理
	その他	(17) 審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示							(18) 本紙へ	
	006,007	(19) 届出人資格2 (000:未入力, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 082:親族, その他)						/		
	000	(20) →							(21) 本紙へ	
									受理	

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	6-1/14
処 理 名	3.0 審査		1-1/6					
	001,002, 010,011, 082	(22) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示						
	その他	(23) 審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示					不受理	
	001,010	(24) 届出人資格2(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 002:母, 011:養母, 082:親族, その他)	/					
	000,002 011	(25) →			(26) 本紙へ		受理	

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(国籍喪失届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	7/14
処 理 名	3.0 審査		2/6						
YES	001,010	006,007, 082	(27)エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示						
		その他	(28)審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示					不受理	
	002,011	(29)届出人資格2(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 001:父, 010:養父, 082:親族, その他)			/				
		000,001, 010	(30)→			(31)本紙へ		受理	
		006,007, 082	(32)エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示						
		その他	(33)審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示					不受理	
082		(34)届出人資格2(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 082:親族, その他)			/				
		000	(35)確認メッセージ(YES,NO) 「届出人が四親等内の親族か否か確認して下さい。よろしいですか?」を表示			(36)本紙へ		民725~729	
		YES	→				受理		
		NO	→				不受理		
		006,007, 001,002, 010,011, 082	(37)エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示						
その他	(38)審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示					不受理			
098,099		(39)届出人資格2(000:未入力, その他)			/				
		000	(40)→			(41)本紙へ		受理	
		その他	(42)審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示					不受理	
110		(43)届出人資格2(000:未入力, その他)			/				
		000	(44)確認メッセージ(YES,NO) 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか?」を表示			(44-1)本紙へ			
		YES	(44-2)→					受理	

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(国籍喪失届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	7-1/14
処 理 名	3.0 審査		2-1/6						
		NO	(44-3)→						不受理
	その他	(45) 審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示				(46)本紙へ			不受理
	その他	(47) 審査メッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示							不受理



第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(国籍喪失届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	8/14
処 理 名	3.0 審査		3/6					
NO	(48)届出人資格1(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 098:事件本人, 082:親族, 099:その他, 110:未成年後見人, 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母)			/				
000	(49)届出人資格2(006:夫, 007:妻, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 098:事件本人, 082:親族, 099:その他, 110:未成年後見人 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母)			/				
	006,007, 001,002, 010,011, 098,099	(50)→			(51)本紙へ		受理	
	082	(52) 確認メッセージ(YES,NO) 「届出人が四親等内の親族か否か確認して下さい。よろしいですか?」を表示					民725~729	
		YES	(53)→				受理	
		NO	(54)→				不受理	
	110	(55)→(110)		/				
	016,017, 019,020	(56) 確認メッセージ(YES,NO) 「単独親権ですか?」を表示			(57)本紙へ			
		YES	(58)→				受理	
		NO	(59)→				不受理	
006,007	(60)届出人資格2(000:未入力, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 082:親族, 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, その他)			/				
	000	(61)→			(62)本紙へ			
	001,002, 010,011 082,016 017,019 020	(63) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示						
	その他	(64) 審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示					不受理	
001,010	(65)届出人資格2(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 002:母, 011:養母, 082:親族, 017:親権者母, 020:親権者養母, その他)			/				
	000,002, 011	(66)→			(67)本紙へ		受理	
	006,007, 082,017 020	(68) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示						

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			審査(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	9/14
処 理 名	3.0 審査		4/6					
NO	001,010	その他	(69) 審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示					不受理
	002,011	(70) 届出人資格2(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 001:父, 010:養父, 082:親族, 016:親権者父, 019:親権者養父, その他)		/				
	000,001, 010	(71) →			(72)本紙へ			受理
	006,007, 082,016 019	(73) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示						
	その他	(74) 審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示						不受理
	082	(75) 届出人資格2(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 001:父, 002:母, 010:養父, 011:養母, 082:親族, 016:親権者父, 017:親権者母 019:親権者養父, 020:親権者養母, その他)		/				
	000	(76) 確認メッセージ(YES,NO) 「届出人が四親等内の親族か否か確認して下さい。よろしいですか?」を表示			(77)本紙へ			民725~729
		YES (78) →						受理
		NO (79) →						不受理
	006,007, 001,002, 010,011, 082,016 017,019 020	(80) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示						
	その他	(81) 審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示						不受理
	098,099	(82) 届出人資格2(000:未入力, その他)		/				
	000	(83) →			(84)本紙へ			受理
	その他	(85) 審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示						不受理
	110	(86) 届出人資格2(000:未入力, その他)		/				
	000	(87) →(110)		/				
	その他	(88) 審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			(89)本紙へ			不受理

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁		
			審査(国籍喪失届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成22年 3月 1日		13	10/14		
処 理 名		3.0 審査		5/6										
NO	016,019	(90)届出人資格2(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 002:母, 011:養母, 082:親族, 017:親権者母, 020:親権者養母, その他)		/										
		000	(91)確認メッセージ(YES,NO) 「単独親権ですか?」を表示						(92)本紙へ					
			YES	(93)→								受理		
			NO	(94)→								不受理		
		017,020	(95)確認メッセージ(YES,NO) 「共同親権ですか?」を表示											
			YES	(96)→								受理		
			NO	(97)→								不受理		
		006,007, 002,011, 082	(98) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示											
			その他	(99) 審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示										不受理
		017,020	(100)届出人資格2(000:未入力, 006:夫, 007:妻, 001:父, 010:養父, 082:親族, 016:親権者父, 019:親権者養父, その他)		/									
	000		(101)確認メッセージ(YES,NO) 「単独親権ですか?」を表示								(102)本紙へ			
			YES	(103)→								受理		
			NO	(104)→								不受理		
	016,019		(105)確認メッセージ(YES,NO) 「共同親権ですか?」を表示											
YES			(106)→								受理			
NO			(107)→								不受理			
006,007, 001,010, 082	(108) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示													
	その他		(109) 審査メッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示										不受理	
(110)本非区分(1:本籍, 2:非本籍)					/									
1	(111)国籍喪失者の身分事項に未成年後見人事項がある(YES,NO)				/									

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	11/14
処 理 名	3.0 審査		6/6					
1	YES	(112)→			(113)本紙へ	受理		
	NO	(114)エラーメッセージ 「事件本人に未成年後見事項がありません。 未成年後見人は届出人にはなれません。」を表示				不受理		
2	(115)→					受理		

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				審査(国籍喪失届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成10年2月27日		2	12/14
処理名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(届書)/共通				← (引渡側) 入力画面(国籍喪失届)					
受取側			引渡側			コード		出力形態		備考			
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無							
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=サンプル用		Z9.					
中間ファイル (届書) 共通	受領番号		国籍喪失届 入力画面	受領No									
	選択事件コード			支所 No						25を引き渡す			
	出張所番号			受領日									
	受領日			送付日									
	送付日			発送元									
	発送元			在外送付区分									
	在外送付区分			処理日									
	処理日			指示日									
	指示日			許可日									
	許可日			受理送付区分								在外送付区分=0の時、1 在外送付区分≠0の時、2	
	受理送付区分			本非区分									
	本非区分			郵送日									
	郵送日			動態区分								ZERO(不要)	
	動態区分			届区分								2(報告)	
	届区分			涉外区分								0:日本人のみ	
	涉外区分			同時決裁受領番号									
	同時決裁受領番号			ロック戸籍番号1				戸籍番号				本籍人の時、国籍喪失者の戸籍番号	
	ロック戸籍番号1			ロック戸籍番号2									
	ロック戸籍番号2			ロック戸籍番号3									
	ロック戸籍番号3			ロック戸籍番号4									
ロック戸籍番号4		ロック戸籍番号5											
ロック戸籍番号5		事件別内容								3/3参照			
事件別内容		不受理申出処分区分											
不受理申出処分区分													

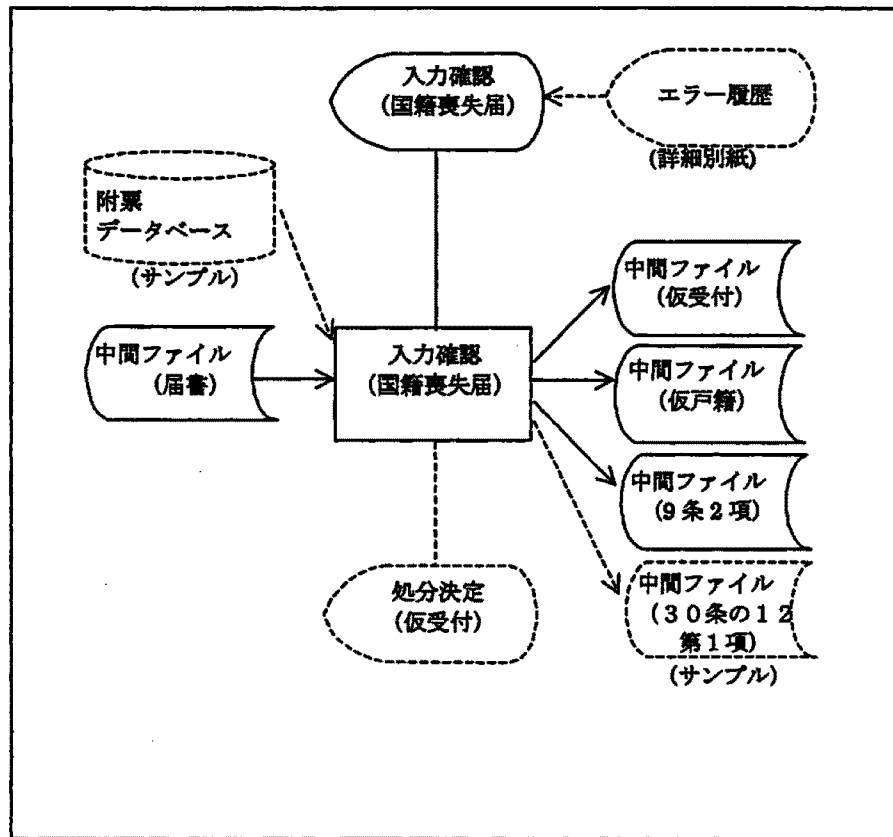
013

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			審査(国籍喪失届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	13/14	
処 理 名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 2/3		(受取側) 中間ファイル(届書) / 共通			← (引渡側) 入力画面(国籍喪失届)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	イ=イブム子				
中間ファイル (届書) 共通	処分区分		国籍喪失届 入力画面	_____				審査の結果により、1=受理または 2=不受理をセットする。 審査において一つでもエラーがある 場合は不受理とする。		
	決裁区分			_____					何も設定されていない場合に 0:未決裁を設定	
	届書排他区分			_____						再入力の場合に1:排他を設定

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(国籍喪失届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	14/14
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 3/3		(受取側)中間ファイル(届書)/事件別内容		←(引渡側)入力画面(国籍喪失届)		
受 取		側		引 渡		側		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		コード	出力形態	備 考
画面名称	名 称	記号名	画面名称	名 称	記号名	変換有無		
中間ファイル (届書) 事件別内容	国籍喪失者個人番号		国籍喪失届 入力画面			変換有無	Z9.,	
	カナ氏名			国籍喪失者カナ氏名				
	漢字氏名			国籍喪失者漢字氏名				
	生年月日			生年月日				
	喪失年月日			喪失年月日				
	住所コード			住所				
	住所							
	世帯主			世帯主				
	本籍コード			本籍				
	本籍							
	筆頭者			筆頭者				
	配偶者区分			配偶者区分				
	配偶者の外人区分			配偶者の外人区分				
	喪失原因(区分)			喪失原因(区分)				
	国名コード			喪失原因(国名)				
	喪失原因(国名)							
	届出人資格1			届出人資格1				
	届出人氏名1			届出人氏名1				
	届出人資格2			届出人資格2				
	届出人氏名2			届出人氏名2				

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	1/12

1. 詳細フロー



3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)の内容を画面表示する。
- (2) 戸籍変動状況を確認する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
- (5) 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
- (6) 中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する。……(サンプル提示)
- (7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表(確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [国籍喪失者])
    - 4.1 身分事項(除籍)
  - 5.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [国籍喪失者の配偶者])
    - 5.1 身分事項(変動なし)
  - 6.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
    - 6.1 国籍喪失者
  - 7.0 データ編集表(中間ファイル/30条の12第1項)…(サンプル提示)
    - 7.1 国籍喪失者

2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入 力		
中間ファイル(仮受付)	出 力		
中間ファイル(仮戸籍)	出 力		
中間ファイル(9条2項)	出 力		
中間ファイル (30条の12第1項)	出 力 (サンプル)		

5. 備考(特記事項含む)

016

16



第2 3 (3)		要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
				入力確認(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	2/12
処理名	0.0 本紙			備考					
	(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押して下さい。」を表示する			[1.0]	/				
	(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF5, PF11, その他)				/				
実行キー	(3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍変動状況を決定する			[2.0]	/				
	(4) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する			[3.0]	/				
	(5) 事件本人が本籍人である (YES, NO)				/				
	YES	(6) 国籍喪失者の戸籍の変動状況をもとに、中間ファイル(仮戸籍)を 編集・出力する		[4.0]	/				
		身分事項(除籍)	(7) 国籍喪失者の除籍事項の編集	[4.1]	/				
	(7-1) 国籍喪失者は在外選挙人である(YES, NO)				/				※サンプル提示
	YES	(7-2) 国籍喪失者について中間ファイル(30条の12第1項)を 編集・出力する		[7.1]	/				附票情報との連動により在外選挙人関連の 対応が戸籍システムで可能な場合
	NO	(7-3) → (8)			/				処理 (7-1)
	NO	(8) 国籍喪失者の配偶者の戸籍の変動状況をもとに、中間ファイル(仮戸籍)を 編集・出力する。		[5.0]	/				
		身分事項(変動なし)	(9) 国籍喪失者の配偶者の変動なし事項の編集	[5.1]	/				
(10) → (11)									
(11) 在外送付区分=0: 受理分 又は 2: 在外公館の直接送付である (YES, NO)				/					
YES	(12) 国籍喪失者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する		[6.1]			(13) 処分決定に制御 を渡す			
NO	→								
PF1	→					(14) 業務選択に制御を渡す			
PF2	→					(15) 届出選択に制御を渡す			
PF5	→					(16) 審査に制御を渡す			
PF11	→					(17) エラー履歴表示に制御を渡す			
その他	(18) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する					(19) 同画面を編集する			

017

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
処理名				1.0 入力確認(国籍喪失届)表示 1/2		(受取例) 国籍喪失届確認画面		←(引渡例) 中間ファイル(届書)				1	3/12
受取例		引渡例		DB・ファイル名		項目		コード		出力形態		備考	
DB・ファイル名		項目		DB・ファイル名		項目		交換有無					
画面名称		名称 記号名		画面名称		名称 記号名		有=ダブルクォー		Z9..			
国籍喪失届 確認画面	画面ID				中間ファイル (届書) 共通	画面ID							
	システム日付					画面ID							
	支所No					出張所番号							
	受領No					受領番号							
	受領日					受領日				有			
	送付日					送付日				有			
	発送元					発送元							
	在外送付区分					在外送付区分							
	処理日					処理日				有			
	本・非本					本非区分							
	本・非本名称								有				
	郵送日				郵送日				有				
	国籍喪失者カナ氏名				中間ファイル (届書) 事件別内容	カナ氏名							
	国籍喪失者漢字氏名					漢字氏名							
	生年月日					生年月日				有			
	喪失年月日					喪失年月日				有			
	住所					住所コード							
						住所							
	世帯主					世帯主							
	本籍					本籍コード							
				本籍									
筆頭者				筆頭者									
配偶者区分				配偶者区分									
配偶者区分名称								有					
配偶者の外人区分				配偶者の外人区分									
配偶者の外人区分名称								有					

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
				入力確認(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	4/12	
処理名	1.0 入力確認(国籍喪失届)表示 2/2			(受取側) 国籍喪失届確認画面		←(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		交換有無				
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	有	Z9.,			
国籍喪失届 確認画面	喪失原因(区分)		中間ファイル (届書) 事件別内容	喪失原因(区分)						
	喪失原因(区分)名称			国名コード						
	喪失原因(国名)			喪失原因(国名)						
	届出人資格1			届出人資格1						
	届出人資格1名称			届出人資格1名称						
	届出人氏名1			届出人氏名1						
	届出人資格2			届出人資格2						
	届出人資格2名称			届出人資格2名称						
	届出人氏名2			届出人氏名2						

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(国籍喪失者)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	5/12

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表

項番	条 件						戸 籍 の 変 動		
	国 籍 喪 失 者						国 籍 喪 失 者 の 戸 籍		
	本 籍		配 偶 者 の 有 無		配 偶 者 以 外 の 在 籍 者 の 有 無		一 C.2 部 除 籍	全 A.2 B.2 部 C.2 除 籍	変 動 な し
	本籍人	非本籍人	有	無	有	無			
日本人							外国人		
1	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		-	-	本人 4.1		配偶者 5.1
2	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	本人 4.1		
3	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		本人 4.1	
4	<input type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	本人 4.1		
5	<input type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		本人 4.1	

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(国籍喪失届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	6/12
処理名		3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通		(引渡側) 中間ファイル(届書)		
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名 画面名称	項目		DB・ファイル名 画面名称	項目		変換有無	Z9.,	
	名称	記号名		名称	記号名	サ=サブルーチン		
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	受付事件コード							喪失原因(区分)=2 → 2502を設定 上記以外 → 2501を設定
	受付日			受領日				送付日≠スペース:送付日を移送 送付日=スペース:受領日を移送
	事件発生日			送付日				
	事件発生時分			喪失年月日				
	事件発生日時							
	受理送付区分							
	本非区分			受理送付区分				
	涉外区分			本非区分				
	証書提出区分			涉外区分				
	発送日							[0:届出]を移送
	郵送日							
	発日			郵送日				
	収日							
	指示日							
	許可日							
	関連受領番号							
	届出人資格1区分			届出人資格1				届出人資格=098 のときは、届出人資格及び氏名は、未設定。届出人資格=099 のときは、届出人資格、届出人資格名称を移送。その他は、届出人資格及び氏名を移送する。 (但し、届出人資格1=000(未入力)の場合は、届出人資格2の内容を1へつめて移送する。)
	届出人資格1名称			届出人資格1名称				
届出人氏名1			届出人氏名1					
届出人資格2区分			届出人資格2					
届出人資格2名称			届出人資格2名称					
届出人氏名2			届出人氏名2					

120

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				入力確認(国籍喪失届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	7/12
処 理 名		3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3		(受取側)中間ファイル(仮受付) / 共通		←(引渡側)中間ファイル(届書)							
受 取 側		引 渡 側		DB・ファイル名		DB・ファイル名		コード		出力形態		備 考	
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無					
画面名称		名 称		画面名称		名 称		*ダブル		Z9.,			
記号名		記号名		記号名		記号名							
中間ファイル (仮受付) 共通	届後本籍区分		_____		中間ファイル (届書)	_____							
	届後本籍コード		_____			_____							
	届後本籍		_____			_____							
	届後戸籍の筆頭者		_____			_____							
	送達確認1		_____			_____						届後本籍が非本籍 かつ 在外送付区分=0(受理分)の場合、 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。	
	届書送付目録区分		_____			_____						本非区分=1(本籍)の場合、 1(送付要)を設定。 上記以外は、0(送付不要)を設定。 *本非区分は、共通部の項目を用いる。	
	処分区分		_____			処分区分		_____					
決裁区分		_____		決裁区分		_____							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	8/12
処理名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側		引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名	項目	DB・ファイル名	項目	変換有無			
画面名称	名称 記号名	画面名称	名称 記号名	サ=サブルーチン	Z9.,		
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号	中間ファイル (届書)	受領番号				
	行番号						
	事件本人区分						40(国籍喪失者)を設定
	届出人区分						届出人資格1又は2=098:1を設定 それ以外 :0を設定
	カナ氏名		カナ氏名				
	漢字氏名		漢字氏名				
	生年月日		生年月日				
	本籍コード		本籍コード				
	本籍		本籍				
	筆頭者		筆頭者				
送達確認2						現本籍が、 (本非区分=2)かつ (在外送付区分=0)の場合 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。	

023

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(国籍喪失届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	9/12
処 理 名	4.1 国籍喪失者の記録(除籍) 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無	Z9. ,			
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	(サブルーチン)				
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)				本籍人の時、国籍喪失者の 個人番号を設定	
	行番号							
	出力区分						0:可	
	タイトルコード						2501(国籍喪失)	
	記録コード						2501(国籍喪失者の記録)	
	管掌者コード							
	事件発生日			喪失年月日				
	国籍喪失	国籍喪失日		喪失年月日				必須項目
		喪失時の外国籍		喪失原因(国名)				喪失原因(区分):2のとき移送
		喪失事由		喪失原因(国名)				喪失原因(区分)により、移送項目を決定 する 移送項目については、*1参照
	婚姻	配偶者氏名		喪失原因(区分)				旧国籍法当時の記録
		届出						届出人資格=099 のとき、未設定
	届出	届出人	資格	届出人資格1				届出人資格1又は2=098(事件本人)、 099(その他)のとき、未設定。
		届出人	資格名称	届出人資格1名称				届出人資格1又は2=010(養父)または 011(養母)または019(親権者養父)または 020(親権者養母)または110(未成年後見 人)または082(親族)のとき、対応する届出 人氏名を移送する。
			氏名	届出人氏名1				上記以外は、*2参照。 (届出人資格1・2の組み合わせにより資 格及び資格名称を統合する必要がある場 合は、統合した内容を届出人資格1、届出 人資格1名称に設定する。)
		届出人	資格	届出人資格2				
			資格名称	届出人資格2名称				
		氏名	届出人氏名2					
	送付	報告日		届出人氏名2				届出人資格=099 のとき、移送
		報告者		届出人資格名称1又は2				届出人資格=099 のとき、移送
送付を受けた日			送付日				送付日≠スペース:送付日を移送	
許可	受理者		発送元				送付日≠スペース:発送元を移送	
	許可日							
	許可書謄本の 送付を受けた日							



第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(国籍喪失届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成6年12月1日	改訂日付 平成24年3月1日	版 15	頁 10/12
----------------	--------	--------------------	-------------------	-------------------	-------------------	---------	------------

処理名	4.1 国籍喪失者の記録(除籍) 2/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側		引渡側		コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目	DB・ファイル名	項目	変換有無	Z9. ,		
画面名称	名称 記号名	画面名称	名称 記号名	(サブルーチン)			
中間ファイル (仮戸籍)	許可 許可を受けた者	中間ファイル (届書)	_____				
	除籍 除籍日		処理日				
身分事項	特記 特記事項		_____				

\*1:喪失事由及び喪失時の外国籍の編集内容

喪失原因		身分事項	
区分	国名	喪失事由	喪失時の外国籍
1	○	国名+「の国籍取得」	_____
2	○	喪失原因(区分)の内容	喪失原因(国名)
3	○	国名+「の国籍選択」	_____

\*2:届出人資格の編集内容

入力された届出人資格1・2の組み合わせにより、以下に示す資格内容を移送する。届出人資格1=000:未入力の場合は、届出人資格2の内容を1へ詰めて移送する。

資格2 \ 資格1	000 (未入力)	006 (夫)	007 (妻)	001 (父)	002 (母)	010 (養父)	011 (養母)	082 (親族)	016 (親権者父)	017 (親権者母)	019 (親権者養父)	020 (親権者養母)	110 (未成年後見人)
000(未入力)		夫	妻	父	母	養父	養母	親族	親権者父	親権者母	親権者養父	親権者養母	未成年後見人
006(夫)	夫			★	★	★	★	★	★	★	★	★	
007(妻)	妻			★	★	★	★	★	★	★	★	★	
001(父)	父	★	★		父母		父・養母*1	★		★		★	
002(母)	母	★	★	父母		養父・母*1		★	★		★		
010(養父)	養父	★	★		養父・母*1		養父・養母*1	★		★		★	
011(養母)	養母	★	★	父・養母*1		養父・養母*1		★	★		★		
082(親族)	親族	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	
016(親権者父)	親権者父	★	★		★		★	★		親権者父母		親権者父・親権者養母*1	
017(親権者母)	親権者母	★	★	★		★		★	親権者父母		親権者養父・親権者母*1		
019(親権者養父)	親権者養父	★	★		★		★	★		親権者養父・親権者母*1		親権者養父・親権者養母*1	
020(親権者養母)	親権者養母	★	★	★		★		★	親権者父・親権者養母*1		親権者養父・親権者養母*1		
110(未成年後見人)	未成年後見人												

但し、「★」については審査結果入力に対応する。

\*1 届出人資格にそれぞれの資格を移送する。(資格名称の統合は行わない)

第 2 3 ( 4 )	データ編集表	作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁
		入力確認(国籍喪失届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成24年 3月 1日		15	11/12
処 理 名		5.1 国籍喪失者の配偶者の記録(変動なし)			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名		DB・ファイル名			変換有無	Z9. ,					
画面名称		画面名称			(サブルーチン)						
		項 目	項 目								
		名 称	名 称								
中間ファイル (仮戸籍)		個人番号	中間ファイル (届書)				本籍人の時、国籍喪失者の配偶者の 個人番号を設定				
身分事項		行番号									
		出力区分					0:可				
		タイトルコード					2502(配偶者の国籍喪失)				
		記録コード					2502(国籍喪失者の配偶者の記録)				
		管掌者コード									
		事件発生日			喪失年月日						
		配偶者の国籍 喪失			喪失原因(国名)						
		許可日									
		許可書謄本の 送付を受けた日									
		許可を受けた者									
		記録日									
		特記事項									

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁		
処理名		6.1 国籍喪失者 編集・出力		(受取側) 中間ファイル(9条2項)/国籍喪失者	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	12/12		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無					
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブーチン	Z9.				
中間ファイル(9条2項) 国籍喪失者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号							
	出張所番号			出張所番号							
	市区町村コード			住所コード					市区町村部分だけのコード		
	宛名								市区町村を宛名に変換した項目		
	事件コード								25:国籍喪失届		
	受理日				受領日 OR 送付日					送付日がない場合は受領日を設定	
	個人番号									本籍人の場合は個人番号を設定	
	新氏名										
	旧氏名										
	新生年月日										
	旧生年月日										
	新父母との続柄										
	旧父母との続柄										
	新本籍コード										
	新本籍										
	旧本籍コード				本籍コード						
	旧本籍				本籍						
	新筆頭者										
	旧筆頭者				筆頭者						
	住所コード				住所コード						
	住所				住所						
	方書										
	住定日										
住民日											
世帯主			世帯主								
世帯主との続柄											

027

第2 3 (4)	データ編集表 (サンプル提示)	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(国籍喪失届)		システム化調査研究会	平成11年3月1日	平成 年 月 日	2.1	12-1/12
処理名	7.1 国籍喪失者 編集・出力 1/1		(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/国籍喪失者		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側			引渡側			コード 交換有無 ※=ダブルチン	出力形態 Z9..	備考
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名				
中間ファイル (30条の12第1項)  国籍喪失者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿 登録市区町村コード				
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					25(国籍喪失届)
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号			個人番号				個人番号を設定
	新氏名							
	旧氏名				国籍喪失者漢字氏名			
	新生年月日							
	旧生年月日				生年月日			
	新性別							
	旧性別							
	新本籍コード							
	新本籍							
	旧本籍コード				本籍コード			
	旧本籍				本籍			
	新筆頭者							
	旧筆頭者				筆頭者			
	住所コード				住所コード			
住所				住所				
方書								
転入届出日								

027-1



第7.2.(5)「異動」処理

25. 国籍選択届

# 標準仕様書修正履歴

1/1

平成10年2月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).25 (国籍選択届)	1. 審査 (1) 中間ファイル編集(届書)修正 ・指示日、許可日の編集を削除  2. 入力確認 (1) 中間ファイル編集(仮受付) ・指示日、許可日の編集を削除 ・筆頭者項目及び編集条件を追加 (2) 国籍選択者の身分事項(変動なし)の編集 ・許可日の編集を削除	009   017 019 020	

標準仕様書修正履歴

版数:4 1/1  
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).25 (国籍選択届)	<p>成年後見法施行によるシステムの対応</p> <p>1. システム処理の概要説明 (1) 国籍選択業務処理範囲外の処理の追加 ・事件本人の成年後見人から届出がされた場合。 「審査結果入力処理」で対応する。</p> <p>2. 単体チェック (1) 届出人資格コードの追加 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正</p> <p>3. 審査 (1) 戸籍法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 (2) 事件本人が15歳以上のとき「110:未成年後見人」 が届出人となる審査の追加 (3) 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正 (4) エラーメッセージの変更</p> <p>4. 入力確認 (1) 移送条件 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正</p> <p>5. 入力確認 (1) 届出人資格コードの修正 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正</p>	<p>P.1</p> <p>P.4</p> <p>P.6 P.6,P.6-1 P.7 P.8</p> <p>P.20</p> <p>P.21</p>	



# 標準仕様書修正履歴

版数:11 1/1  
平成19年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).25 (国籍選択届)	標準仕様書見直しによるシステムへの対応 1. 要件定義ワークシート (1) 3.0 審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加	006	

## 標準仕様書修正履歴

版数:14 1/1

平成23年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 25 (国籍選択届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応  1. データ編集表 4.1 国籍選択者の記載(変動なし) ①(国選09) (親権者)養父・養母が届出人になる場合、 届出人資格を別々にし、届出人氏名を編集するよう修正  ②あいまいな表現の修正 資格1:016－資格2:020 「親権者父・養母」→「親権者父・親権者養母」 資格1:017－資格2:019 「親権者養父・母」→「親権者養父・親権者母」 資格1:019－資格2:017 「親権者養父・母」→「親権者養父・親権者母」 資格1:020－資格2:016 「親権者父・養母」→「親権者父・親権者養母」	020,021          021	

# 標準仕様書修正履歴

版数:14.1 1/1  
平成23年9月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 25 (国籍選択届)	民法改正(平成23年法律第61号)によるシステムの対応 1. システム処理の概要説明 範囲外処理に”複数の未成年後見人から届出がされた 場合”を追加	001	

60426-3

# 標準仕様書修正履歴

版数:18 1/1  
平成27年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 25 (国籍選択届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1. データチェック(関連表) 2.0 関連チェック ①(国選13) 事件本人と筆頭者の氏が同一であることについて 関連チェックを追加	005	

# 標準仕様書修正履歴

版数:20 1/1  
平成29年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 25 (国籍選択届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. データチェック(関連表)</p> <p>2.0 関連チェック</p> <p>①(国選17) 受領日について処理日と同一日付は認めないよう 修正</p> <p>2. 要件定義ワークシート</p> <p>3.0 審査</p> <p>①(国選16) 年齢起算日が明確となるように表記を修正</p> <p>②誤記訂正 (0-1)「処理をしてよろしいですか。」 →「処理をしてよろしいですか？」</p> <p>③誤記訂正 (11-3)「法定代理人の届出でよろしいですか？」 →「法定代理人の届出でよろしいですか？」</p>	005	
			006	
			006	
			006	

第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1	1/1

1. 国籍選択業務処理範囲外の処理

- ・現に有する外国の国籍の全てが届書に記載されているか否かの審査
- ・届出期限の審査
- ・事件本人の成年後見人から届出がされた場合
- ・複数の未成年後見人から届出がされた場合

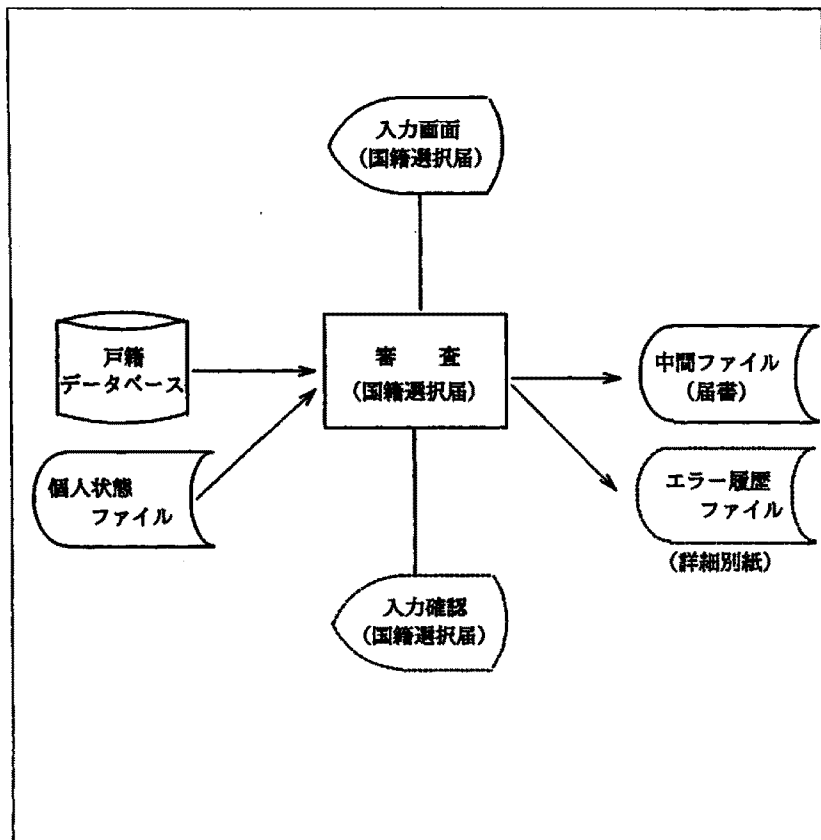
2. 国籍選択届入力画面の意義

- ・国籍選択を行う者の各項目を入力する。

3. その他

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/10

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル(届書)	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1) 国籍選択届の内容を画面入力する。
- (2) 国籍選択届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 国籍選択届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 国籍選択届から中間ファイル(届書)を編集・出力する。
- (6) 入力確認(国籍選択届)に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データチェック(単体表)
  - 2.0 データチェック(関連表)
  - 3.0 審査
    - 3.1 審査(届出入資格:法定代理人)処理
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/届書)

5. 備考(特記事項含む)

- (1) 国籍選択者の年齢計算について、受領日を基準日として計算する。

第2 3 (3)		要件定義ワークシート		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁	
				審査(国籍選択届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	2/10	
処理名			0.0 本紙					備考						
(1) 届書内容を画面入力する								/		「届出にゅ」で受領番号が入力された場合、届書ファイルから画面編集をおこなう。				
(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF10, PF11, PF12, その他)								/						
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック (OK: YES, NG: NO)							[1.0]		/				
	YES	(4) 入力項目の関連チェック (OK: YES, NG: NO)							[2.0]		/			
		YES	(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする							/				
			(6) 審査 (OK: YES, NG: NO)							[3.0]		/		
		YES	(7) 中間ファイル(届書)編集出力							[4.0]				(8) 入力確認画面に制御を渡す
	NO	(9) メッセージの種類(審査エラー, 確認)							/					
		審査エラー	(10) エラーメッセージを表示する									(11) 同画面を編集する		メッセージをエラー履歴ファイルに出力する
	確認	(12) 確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の審査を続行する											(12) 確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の審査を続行する	
NO	(13) エラーメッセージを表示する													
PF1	→											(14) 業務選択に制御を渡す		
PF2	→											(15) 届出選択に制御を渡す		
PF10	(16) 画面の入力項目の入力禁止を解除する											(17) 同画面を編集する 入力項目が入力禁止のときのみ有効		
PF11	(18) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する											審査エラー発生時のみ有効		
PF12	(19) 入力画面を初期化する													
その他	(20) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する													



第2 3 (5)		データチェック(単体表)		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁
				審査(国籍選択届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成12年 3月 1日		4	3/10
処理名				画面名				画面ID					
1.0単体チェック				国籍選択届									
No	項目名	必須	属性	内 容				出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考		
1	支所No		数字					「項目エラーがあります。正しく入力して下さい。」					
2	受領No		数字										
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
5	発送元		漢字										
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由)であること									
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍)であること									
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」									
10	国籍選択者カナ氏名	○	カナ										
11	国籍選択者漢字氏名	○	漢字										
12	生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」									
13	本籍	○	漢字										
14	筆頭者	○	漢字										
15	現有外国国籍1	○	漢字								戸104の2-II		
16	現有外国国籍2		漢字										
17	現有外国国籍3		漢字										
18	届出人資格1		数字	(000:未入力, 016:親権者父, 017:親権者母, 110:未成年後見人, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 098:事件本人)であること							国18		
19	届出人氏名1		漢字										
20	届出人資格2		数字	(000:未入力, 016:親権者父, 017:親権者母, 110:未成年後見人, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 098:事件本人)であること							国18		
21	届出人氏名2		漢字										

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	4/10
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0 関連チェック		国籍選択届					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	(No.4) 送付日 ≠ スペースの時、(No.4) 送付日 ≥ (No.3) 受領日 であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	(No.4) 送付日 = スペースの時、(No.5) 発送元 = スペース であること						
3	(No.4) 送付日 ≠ スペースの時、(No.5) 発送元 ≠ スペース であること						
4	(No.4) 送付日 = スペースの時、(No.6) 在外送付区分 = 0 : 受理分 であること						
5	(No.5) 発送元 ≠ スペースの時、(No.6) 在外送付区分 ≠ 0 : 受理分 であること						
6	(No.5) 発送元 ≠ スペース かつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」の時、 (No.6) 在外送付区分 = 1 : 国内からの送付 であること						
7	(No.5) 発送元 ≠ スペース かつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」以外の時、 (No.6) 在外送付区分 = 2 : 在外公館の直接送付 または (No.6) 在外送付区分 = 3 : 在外公館の国内経由 であること						
8	(No.7) 処理日 ≠ スペースの時、(No.7) 処理日 > (No.3) 受領日 であること						
9	(No.9) 郵送日 ≠ スペースの時、(No.4) 送付日 = スペース であること						
10	(No.9) 郵送日 ≠ スペースの時、(No.9) 郵送日 ≤ (No.3) 受領日 であること						
11	(No.8) 本非区分 = 1 : 本籍の時、(No.13) 本籍 が管内 であること						
11-1	(No.11) 国籍選択者漢字氏名の氏 = (No.14) 筆頭者の氏 であること						
12	(No.18) 届出人資格 1 ≠ 000 : 未入力の時、(No.19) 届出人氏名 1 ≠ スペース であること						
13	(No.18) 届出人資格 1 = 000 : 未入力の時、(No.19) 届出人氏名 1 = スペース であること						
14	(No.18) 届出人資格 1 ≠ (No.20) 届出人資格 2 であること						
15	(No.20) 届出人資格 2 ≠ 000 : 未入力の時、(No.21) 届出人氏名 2 ≠ スペース であること						
16	(No.20) 届出人資格 2 = 000 : 未入力の時、(No.21) 届出人氏名 2 = スペース であること						
17	(No.19) 届出人氏名 1 ≠ スペースの時、(No.19) 届出人氏名 1 ≠ (No.21) 届出人氏名 2 であること						

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁				
		審査(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	5/10				
処 理 名	3.0 審査						備 考				
(0) 受領日 = 送付日 である (YES, NO)							/				
YES	(0-1) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか?」を表示						/				
	YES	(0-2) → (1) へ					/				
	NO	→					(0-3) 本紙へ				
NO	(0-4) → (1)へ						/				
(1) 国籍選択者の生年月日+15年(15歳以上) ≤ 受領日 (YES, NO)							/				
YES	(2) 届出人資格1(000:未入力, 098:事件本人, 110:未成年後見人, その他)						/				
	000	(3) 届出人資格2(098:事件本人, 110:未成年後見人, その他)						/			
		098	(4)						/		
			(5)						/		
			(6)						(7)		
			(8)								
			(9)								
			(10)								
			(11)								
			(11-1) →						(11-2) 本紙へ		
			110	(11-3)確認メッセージ(YES,NO) 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか?」を表示							
				YES	(11-4) →					受理	
	NO	(11-5) →					不受理				
	その他	(12) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示						不受理			
	098	(13) 届出人資格2(000:未入力, その他)						/			
000		(14)						/			
		(15)						/			
		(16)						(17)			
		(18)									
		(19)									
		(20)									
		(21)									
		(21-1) →						(21-2) 本紙へ			
		その他	(22) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示						受理 不受理		

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	5-1/10
処 理 名	3.0 審査			備 考				
110	(22-1) 届出人資格2(000:未入力, その他)		/		(22-3) 本紙へ			
	000	(22-2) 確認メッセージ(YES,NO) 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか?」を表示						
		YES	(22-4) →				受理	
		NO	(22-5) →				不受理	
	その他	(22-6) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示						不受理
その他	(23) エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示						不受理	
NO	(24) 審査(届出人資格:法定代理人)処理[3.1]		/					
	(25) →				(26) 本紙へ			

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	6/10
処 理 名	3.0 審査 (届出人資格:法定代理人) 処理					備 考	
(1)届出人資格1(000:未入力, 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母 110:未成年後見人, その他)	/						
000	(2)届出人資格2(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母 110:未成年後見人, その他)					/	
016,017, 019,020	(3)確認メッセージ(YES,NO) 「単独親権ですか?」を表示					(4)3.0審査へ	
	YES	(5)→				受理	
	NO	(6)→				不受理	
110	(7)→(33)					/	
その他	(8)エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示					(9)3.0審査へ 不受理	
016,019	(10)届出人資格2(000:未入力, 017:親権者母, 020:親権者養母, その他)					/	
000	(11)確認メッセージ(YES,NO) 「単独親権ですか?」を表示					(12)3.0審査へ	
	YES	(13)→				受理	
	NO	(14)→				不受理	
017,020	(15)確認メッセージ(YES,NO) 「共同親権ですか?」を表示						
	YES	(16)→				受理	
	NO	(17)→				不受理	
その他	(8)エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示					不受理	
017,020	(19)届出人資格2(000:未入力, 016:親権者父, 019:親権者養父, その他)					/	
000	(20)確認メッセージ(YES,NO) 「単独親権ですか?」を表示					(21)3.0審査へ	
	YES	(22)→				受理	
	NO	(23)→				不受理	
016,019	(24)確認メッセージ(YES,NO) 「共同親権ですか?」を表示						

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	7/10
処 理 名	3.0 審査 (届出人資格:法定代理人) 処理						備 考	
017,020	016,019	YES	(25)→					受理
		NO	(26)→					不受理
	その他	(27)エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示						不受理
110	(28)届出人資格2(000:未入力, その他)			/				
	000	(29)→(33)		/				
	その他	(30)エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示				(31)3.0審査へ		不受理
その他	(32)エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示							不受理
(33)国籍選択者は本籍人である(YES,NO)				/				
YES	(34)国籍選択者の身分事項に未成年後見事項がある(YES,NO)			/				
	YES	(35)→				(36)3.0審査へ		受理
	NO	(37)エラーメッセージ 「事件本人に未成年後見人事項がありません。 未成年後見人は届出人にはなれません。」を表示						不受理
NO	(38)→							受理

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
				審査(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	8/10
処理名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(届書)/共通		(引渡側) 入力画面(国籍選択届)			
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無			
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=サブルーチン	Z9.;		
中間ファイル (届書)  共通	受領番号		国籍選択届	受領NO					
	選択事件コード		入力画面	_____				26 を引き渡す	
	出張所番号			支所NO					
	受領日			受領日					
	送付日			送付日					
	発送元			発送元					
	在外送付区分			在外送付区分					
	処理日			処理日					
	指示日			_____					
	許可日			_____					
	受理送付区分			_____				在外送付区分=0の時、1 在外送付区分≠0の時、2	
	本非区分			本非区分					
	郵送日			郵送日					
	動態区分			_____				ZERO (不要)	
	届区分			_____				1 (創設)	
	涉外区分			_____				0: 日本人のみ	
	同時決裁受領番号			_____					
	ロック戸籍番号1			戸籍番号				本籍人の時、国籍選択者の戸籍番号	
	ロック戸籍番号2			_____					
	ロック戸籍番号3			_____					
ロック戸籍番号4			_____						
ロック戸籍番号5			_____						
事件別内容			_____				3/3参照		
不受理申出処区分			_____						

009

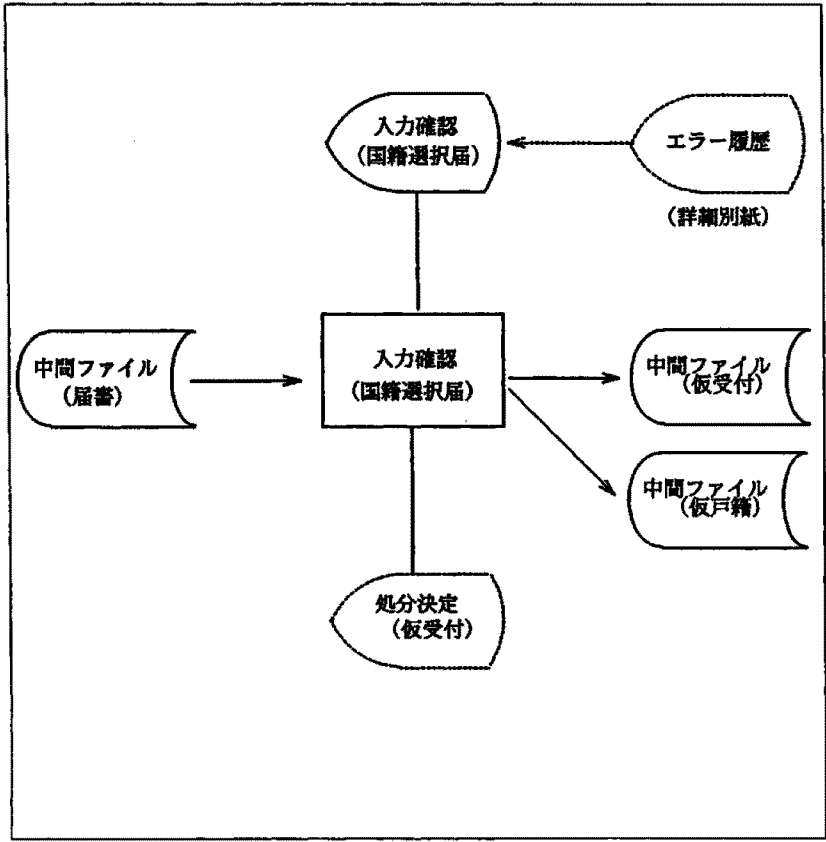
第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
審査(国籍選択届)				システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	9/10		
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 2/3		(受取側)中間ファイル(届書)/共通				←(引渡側)入力画面(国籍選択届)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		交換有無							
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	イ=ダブルクォー	Z9.,						
中間ファイル (届書) 共通	処分区分		国籍選択届 入力画面					審査の結果により、1=受理または 2=不受理をセットする。 審査において一つでもエラーがある 場合は不受理とする。					
	決裁区分							何も設定されていない場合に 0:未決裁を設定					
	届書排他区分							0:未, 1:排他					



第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				審査(国籍選択届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	10/10
処理名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(届書) / 事件別内容				←(引渡側) 入力画面(国籍選択届)					
受取側				引渡側				コード	出力形態	備考			
DB・ファイル名		項目		DB・ファイル名		項目		交換有無					
画面名称		名称	記号名	画面名称		名称	記号名	*=プログラム	Z9.,				
中間ファイル (届書) 事件別内容		国籍選択者個人番号		国籍選択届						本籍人るとき、個人番号を設定			
		カナ氏名(国籍選択者)		入力画面		国籍選択者カナ氏名							
		漢字氏名(国籍選択者)				国籍選択者漢字氏名							
		本籍コード				本籍							
		本籍				筆頭者							
		筆頭者				生年月日							
		生年月日				現有外国国籍1							
		国名コード1				現有外国国籍2							
		現有外国国籍1				現有外国国籍3							
		国名コード2				届出人資格1							
		現有外国国籍2				届出人氏名1							
		国名コード3				届出人資格2							
		現有外国国籍3				届出人氏名2							

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認 (国籍選択届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1 / 10

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (届書)	入 力		
中間ファイル (仮受付)	出 力		
中間ファイル (仮戸籍)	出 力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル (届書) の内容を画面表示する。
- (2) 戸籍変動状況を確認する。
- (3) 中間ファイル (仮受付) を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル (仮戸籍) を編集・出力する。
- (5) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表 (確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表 (中間ファイル/仮受付)
  - 4.0 データ編集表 (中間ファイル/仮戸籍 [国籍選択者])
    - 4.1 身分事項 (変動なし)

5. 備考 (特記事項含む)

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2/10
処 理 名		0.0 本紙			備 考		
		(1) 中間ファイル(届書)の内容を入力確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押して下さい。」を表示する。	[1.0]	/			
		(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF5, PF11, その他)		/			
実行キー		(3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件 本人の戸籍変動状況を決定する。	[2.0]	/			
		(4) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。	[3.0]	/			
		(5) 事件本人が本籍人である。(YES, NO)		/			
	YES	(6) 戸籍の変動状況をもとに、中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力 する。	[4.0]		(7) 処分決定に制御を渡す。		
		身分事項(変動なし)	(8) 国籍選択者の変動なし事項の編集	[4.1]			
	NO	→					
PF1	→				(9) 業務選択に制御を渡す		
PF2	→				(10) 届出選択に制御を渡す		
PF5	→				(11) 審査に制御を渡す		
PF11	→				(12) エラー履歴表示に制御を渡す		
その他		(13) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する			(14) 同画面を編集する		

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁		
		入力確認(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	3/10		
処理名	1.0 入力確認(国籍選択届)表示	1/2	(受取側) 国籍選択届確認画面		←(引渡側) 中間ファイル(届書)/共通				
受取側	項目		引渡側	項目		コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		交換有無			
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	有/無	Z9.,		
国籍選択届 確認画面	画面ID		中間ファイル (届書) 共通	画面ID					
	システム日付			システム日付					
	支所No			支所番号					
	受領No			受領番号					
	受領日			受領日			有		
	送付日			送付日			有		
	発送元			発送元					
	在外送付区分			在外送付区分					
	処理日			処理日			有		
	本・非本			本非区分					
	本・非本名称						有		
	郵送日			郵送日			有		
	国籍選択者カナ氏名			中間ファイル (届書) 事件別内容	カナ氏名(国籍選択者)				
	国籍選択者漢字氏名		漢字氏名(国籍選択者)						
	生年月日		生年月日				有		
	本籍		本籍コード						
	本籍		本籍						
	筆頭者		筆頭者						
	現有外国国籍1		国名コード1						
	現有外国国籍2		現有外国国籍1						
	現有外国国籍3		国名コード2						
	現有外国国籍3		現有外国国籍2						
	届出人資格1		国名コード3						
届出人資格1名称		現有外国国籍3							
		届出人資格1				有			

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				入力確認(国籍選択届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	4/10
処理名	1.0 入力確認(国籍選択届)表示 2/2			(受取側) 国籍選択届確認画面 ←(引渡側) 中間ファイル(届書) / 事件別内容									
受取側				引渡側				コード	出力形態	備考			
DB・ファイル名	項目			DB・ファイル名	項目			変換有無					
画面名称	名称	記号名		画面名称	名称	記号名		有					
国籍選択届	届出人氏名1			中間ファイル	届出人氏名1				Z9..				
確認画面	届出人資格2			(届書)	届出人資格2								
	届出人資格2名称			事件別内容				有					
	届出人氏名2				届出人氏名2								

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	5/10

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表

項番	条 件		戸籍の変動
	本 籍		国籍選択者の戸籍
	本籍人	非本籍人	変動なし
1	○		本人 4.1
2		○	

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁		
処理名		3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	6/10		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無					
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.				
中間ファイル (仮受付)  共通	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号							
	出張所番号			出張所番号							
	受付事件コード								2601(国籍選択)を設定		
	受付日			受領日					送付日=スペース:受領日を移送		
	事件発生日			送付日					送付日≠スペース:送付日を移送		
	事件発生日時分										
	事件発生日時										
	受理送付区分			受理送付区分							
	本非区分			本非区分							
	涉外区分			涉外区分							
	証書提出区分								「0:届出」を移送		
	発送日										
	郵送日			郵送日							
	発日										
	収日										
	指示日										
	許可日										
	関連受領番号										
	届出人資格区分1	届出人資格区分1名称		届出人資格1			有		届出人資格=098 のときは、未設定。 その他は資格及び氏名を移送する。 (但し、届出人資格1が000(未入力) の場合は、届出人資格2の内容を1 へつめて移送する。)		
	届出人氏名1			届出人氏名1							
届出人資格区分2	届出人資格区分2名称		届出人資格2			有					
届出人氏名2		届出人氏名2									
届後本籍区分											

017

23 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				入力確認(国籍選択届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	7/10
処理名		3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通				← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無							
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	*=ダブル	Z9.,						
中間ファイル (仮受付)	届後本籍		中間ファイル (届書)	_____									
	届後戸籍の筆頭者			_____									
共通	送達確認1			_____				「0:不要」を移送					
	届書送付目録区分			_____				本非区分=1(本籍)の場合は、 1(送付要)を設定。 上記以外は、0(送付不要)を設定。 *本非区分は、共通部の項目を使用。					
	処分区分			処分区分									
	決裁区分			決裁区分									



第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
				入力確認(国籍選択届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	8/10	
処理名		3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人		← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考		
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無				
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=サブルーチン	Z9.			
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号						
	行番号									
	事件本人区分								41:国籍選択者	
	届出人区分								届出人資格1又は2=098:1を設定 それ以外 :0を設定	
	カナ氏名				カナ氏名(国籍選択者)					
	漢字氏名				漢字氏名(国籍選択者)					
	生年月日				生年月日					
	本籍コード				本籍コード					
	本籍				本籍					
	筆頭者				筆頭者					
送達確認2								事件本人の現本籍が (本非区分=2)かつ (在外送付区分=0)の場合は、 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。		

019

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁		
		入力確認(国籍選択届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	9/10		
処 理 名	4.1 国籍選択者の記録(変動なし)		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項			← (引渡側)中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)				
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)	_____				本籍人の時、国籍選択者の 個人番号を設定		
	行番号			_____						
	出力区分			_____					0:可 を設定	
	タイトルコード			_____					2601(国籍選択)	
	記録コード			_____					2601(国籍選択者の記録)	
	管掌者コード			_____						
	事件発生日				受領日					
	国籍 選択	国籍選択の宣言日			受領日					
					_____					
	届出	届出日			届出人資格1					届出人資格1・2の何れかが、098 (事件本人)の場合は、移送しない。 上記以外は、*1参照。 但し、届出人資格1が000:未入力 の場合は、届出人資格2、届出人 氏名2を1の方に詰めて移送する。
		届出人		資格	届出人資格1名称					
				資格名称	届出人氏名1					
	届出人	資格		届出人資格2	届出人資格2名称					
		資格名称		届出人氏名2						
	氏名									
	送付	送付を受けた日			送付日					送付日≠スペース:送付日を移送
		受理者			発送元					送付日≠スペース:発送元を移送
	許可	許可日			_____					
		許可書謄本の 送付を受けた日			_____					
		許可を受けた者			_____					
記録	記録日		処理日							
特記	特記事項		_____							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(国籍選択届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成6年12月1日	改訂日付 平成23年3月1日	版 14	頁 10/10
----------------	--------	--------------------	-------------------	-------------------	-------------------	---------	------------

処 理 名	4.1 国籍選択者の記載(変動なし)	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項	← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名		(サブルーチン)	Z9. ,	

\*1 : 届出人資格・氏名の編集内容

(1) 届出人資格

入力された届出人資格1, 2の組合せにより以下に示す資格名称を移送する。

資格1 \ 資格2	000 (未入力)	016 (親権者父)	017 (親権者母)	019 (親権者養父)	020 (親権者養母)	110 (未成年後見人)
000(未入力)		親権者父	親権者母	親権者養父	親権者養母	未成年後見人
016(親権者父)	親権者父		親権者父母		親権者父, 親権者養母*1	
017(親権者母)	親権者母	親権者父母		親権者養父, 親権者母*1		
019(親権者養父)	親権者養父		親権者養父, 親権者母*1		親権者養父, 親権者養母*	
020(親権者養母)	親権者養母	親権者父, 親権者養母*1		親権者養父, 親権者養母*		
110(未成年後見人)	未成年後見人					

\*1: 届出人資格名称をそれぞれ設定する  
(届出人資格名称の統合は行わない)

(2) 届出人氏名

届出人資格1, 2が019(親権者養父)または020(親権者養母)または110(未成年後見人)の場合、対応する届出人氏名1, 2をそれぞれ移送する。



第7.2.(5)「異動」処理

26. 外国国籍喪失届

標準仕様書修正履歴

1/1

平成10年2月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).26 (外国国籍喪失届)	1. 審査 (1) 中間ファイル編集(届書)修正 ・指示日、許可日の編集を削除  2. 入力確認 (1) 中間ファイル編集(仮受付) ・指示日、許可日の編集を削除 ・筆頭者項目及び編集条件を追加 (2) 外国国籍喪失者の身分事項(変動なし)の編集 ・許可日の編集を削除	010  018 020 021	

標準仕様書修正履歴

版数:4 1/1  
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).26 (外国国籍喪失届)	<p>成年後見法施行によるシステムの対応</p> <p>1. システム処理の概要説明 (1) 外国国籍喪失業務処理範囲外の処理の追加 ・ 事件本人の成年後見人から届出がされた場合。 「審査結果入力処理」で対応する。</p> <p>1. 単体チェック (1) 届出人資格コードの追加 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正</p> <p>2. 審査 (1) 確認メッセージの追加 (2) 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正 (3) 事件本人が15歳以上のとき「未成年後見人」が 届出人のときの(28)～(33)後見事項チェックを削除 (4) エラーメッセージの変更</p> <p>3. 入力確認 (1) 移送条件 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正</p> <p>4. 入力確認 (1) 届出人資格コードの修正 「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正</p>	<p>P.1</p> <p>P.4</p> <p>P.6 P.6,8 P.6,7 P.7,9</p> <p>P.21</p> <p>P.22</p>	

標準仕様書修正履歴

版数:5 1/1  
平成13年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).26 (外国国籍喪失届)	成年後見法施行によるシステムの対応  2. 審査 (1) 届出期間の見直し	P.6	



# 標準仕様書修正履歴

版数:11      1/1  
平成19年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).26 (外国国籍喪失届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応  1. 要件定義ワークシート (1) 3.0 審査 受領日と送付日が同一の場合の審査を追加	006	

# 標準仕様書修正履歴

版数:14 1/1  
平成23年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 26 (外国国籍喪失届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. データ編集表</p> <p>4.1 外国国籍喪失者の記載(変動なし)</p> <p>①(議事録2010.11.18) (親権者)養父・養母が届出人になる場合、 届出人資格を別々にし、届出人氏名を編集するよう修正</p> <p>②あいまいな表現の修正</p> <p>資格1:016－資格2:020 「親権者父・養母」 → 「親権者父・親権者養母」</p> <p>資格1:017－資格2:019 「親権者養父・母」 → 「親権者養父・親権者母」</p> <p>資格1:019－資格2:017 「親権者養父・母」 → 「親権者養父・親権者母」</p> <p>資格1:020－資格2:016 「親権者父・養母」 → 「親権者父・親権者養母」</p>	021,022	
			022	

# 標準仕様書修正履歴

版数:14.1 1/1  
平成23年9月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 26 (外国国籍喪失届)	民法改正(平成23年法律第61号)によるシステムの対応 1. システム処理の概要説明 範囲外処理に”複数の未成年後見人から届出がされた 場合”を追加	001	

# 標準仕様書修正履歴

版数:18 1/1  
平成27年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 26 (外国国籍喪失届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1. データチェック(関連表) 2.0 関連チェック ①(外喪15) 事件本人と筆頭者の氏が同一であることについて 関連チェックを追加	005	

60454-4

# 標準仕様書修正履歴

版数:20 1/1  
平成29年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 26 (外国国籍喪失届)	<p>標準仕様書見直しによるシステムの対応</p> <p>1. データチェック(関連表)</p> <p>2.0 関連チェック表</p> <p>①(外喪18)</p> <p style="padding-left: 20px;">受領日について処理日と同一日付は認めないよう 修正</p> <p>2. 要件定義ワークシート</p> <p>3.0 審査</p> <p>①(外喪17)</p> <p style="padding-left: 20px;">年齢起算日が明確となるように表記を修正</p> <p>②誤記訂正</p> <p style="padding-left: 20px;">(0-1)「処理をしてよろしいですか。」 → 「処理をしてよろしいですか？」</p>	005	
			006	
			006	

第 2 3 ( 1 )	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1	1/1

1. 外国国籍喪失業務処理範囲外の処理

- ・事件本人の成年後見人から届出がされた場合
- ・複数の未成年後見人から届出がされた場合

2. 外国国籍喪失届入力画面の意義

- ・外国国籍喪失者の各項目を入力する。

3. その他

添付書類

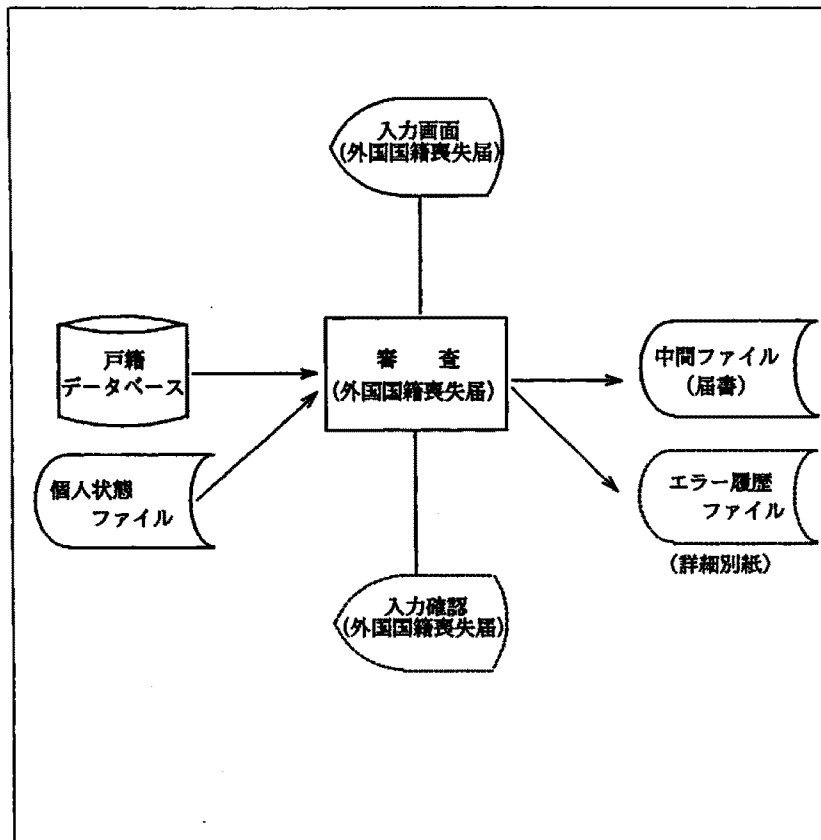
- ・外国官公署の発行する国籍離脱証明書、国籍を喪失した旨の記載のある外国の戸籍謄本、その他、外国の国籍を喪失したことを証する書面  
(戸106-II・昭59.11.1民二5500号通達第3の6の(1))

届出期間の審査処理(戸106-I、大3.12.28民1125号回答)

- ・外国国籍喪失の事実を知った日及びその際に国内、国外に在ることが届書からはわからない為システム化後は喪失年月日を起算日とし、その日から3箇月以内であるか否かを確認メッセージでの対応とする。

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/11

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル(届書)	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1) 外国国籍喪失届の内容を画面入力する。
- (2) 外国国籍喪失届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 外国国籍喪失届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 外国国籍喪失届から中間ファイル(届書)を編集・出力する。
- (6) 入力確認(外国国籍喪失届)に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データチェック(単体表)
  - 2.0 データチェック(関連表)
  - 3.0 審査
    - 3.1 審査(届出人資格:法定代理人)処理
  - 4.0 データ編集表(中間ファイル/届書)

5. 備考(特記事項含む)

- (1) 外国国籍喪失者の年齢計算について
  - ・受領日を基準日として計算する。
- (2) 届出期間について
  - ・喪失年月日を基準日として計算する。

第 2 3 (3)		要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 定 日 付		版	頁		
				審査(外国国籍喪失届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	2/11		
処 理 名				0.0 本紙				備 考							
(1) 届書内容を画面入力する				/				「届出メニュー」で受領番号が入力された場合、届書ファイルから画面編集をおこなう。							
(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF10, PF11, PF12, その他)				/											
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック (OK: YES, NG: NO)			[1.0]		/									
	YES	(4) 入力項目の関連チェック (OK: YES, NG: NO)			[2.0]		/								
		YES	(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする			/									
	YES		(6) 審査 (OK: YES, NG: NO)			[3.0]		/							
		NO	(7) 中間ファイル(届書)編集出力			[4.0]				(8) 入力確認画面に制御を渡す					
	NO		審査エラー	(9) メッセージの種類(審査エラー, 確認)			/								
		確認	(10) エラーメッセージを表示する					(11) 同画面を編集する		メッセージをエラー履歴ファイルに出力する 確認と応答をエラー履歴ファイルに出力する					
(12) 確認メッセージを表示し、メッセージに対して応答の後、以降の審査を続行する															
NO			(13) エラーメッセージを表示する												
PF1	→							(14) 業務選択に制御を渡す							
PF2	→							(15) 届出選択に制御を渡す							
PF10	(16) 画面の入力項目の入力禁止を解除する							(17) 同画面を編集する		入力項目が入力禁止のときのみ有効					
PF11	(18) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する							審査エラー発生時のみ有効							
PF12	(19) 入力画面を初期化する														
その他	(20) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する														



第 2 3 ( 5 )	データチェック(単体表)	作 業 名 審査(外国国籍喪失届)	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成 6年12月 1日	改 訂 日 付 平成12年 3月 1日	版 4	頁 3/11	
処 理 名		画 面 名		画 面 I D				
1. 0単体チェック		外国国籍喪失届						
No	項 目 名	必須	属性	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
1	支所No		数字		「項目エラーがあります。正しく 入力して下さい。」			
2	受領No		数字					
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」				
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」				
5	発送元		漢字					
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由)であること				
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」				
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍)であること				
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」				
10	外国国籍喪失者カナ氏名	○	カナ					
11	外国国籍喪失者漢字氏名	○	漢字					
12	生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」				
13	喪失年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」				
14	本籍	○	漢字					
15	筆頭者	○	漢字					
16	国籍喪失国名	○	漢字	国名であること				戸106-II
17	届出人資格1		数字	(000:未入力, 016:親権者父, 017:親権者母, 110:未成年後見人, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 098:事件本人)であること				戸31
18	届出人氏名1		漢字					
19	届出人資格2		数字	(000:未入力, 016:親権者父, 017:親権者母, 110:未成年後見人, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 098:事件本人)であること				戸31
20	届出人氏名2		漢字					

第 2 3 ( 6 )	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	4/11
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0 関連チェック		外国国籍喪失届					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	(No.4) 送付日 ≠ スペースの時、(No.4) 送付日 ≥ (No.3) 受領日 であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	(No.4) 送付日 = スペースの時、(No.5) 発送元 = スペース であること						
3	(No.4) 送付日 ≠ スペースの時、(No.5) 発送元 ≠ スペース であること						
4	(No.4) 送付日 = スペースの時、(No.6) 在外送付区分 = 0 : 受理分 であること						
5	(No.5) 発送元 ≠ スペースの時、(No.6) 在外送付区分 ≠ 0 : 受理分 であること						
6	(No.5) 発送元 ≠ スペース かつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」の時、 (No.6) 在外送付区分 = 1 : 国内からの送付 であること						
7	(No.5) 発送元 ≠ スペース かつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」以外の時、 (No.6) 在外送付区分 = 2 : 在外公館の直接送付 または (No.6) 在外送付区分 = 3 : 在外公館の国内経由 であること						
8	(No.7) 処理日 ≠ スペースの時、(No.7) 処理日 > (No.3) 受領日 であること						
9	(No.9) 郵送日 ≠ スペースの時、(No.4) 送付日 = スペース であること						
10	(No.9) 郵送日 ≠ スペースの時、(No.9) 郵送日 ≤ (No.3) 受領日 であること						
11	(No.3) 受領日 ≥ (No.13) 喪失年月日 であること						
12	(No.4) 送付日 ≠ スペースの時、(No.4) 送付日 ≥ (No.13) 喪失年月日 であること						
13	(No.8) 本非区分 = 1 : 本籍の時、(No.14) 本籍 が管内 であること						
14	(No.9) 郵送日 ≠ スペースの時、(No.9) 郵送日 ≥ (No.13) 喪失年月日 であること						
14-1	(No.11) 外国国籍喪失者漢字氏名の氏 = (No.15) 筆頭者の氏 であること						
15	(No.17) 届出人資格1 = 000 : 未入力の時、(No.18) 届出人氏名1 = スペース であること						
16	(No.17) 届出人資格1 ≠ 000 : 未入力の時、(No.18) 届出人氏名1 ≠ スペース であること						
17	(No.17) 届出人資格1 ≠ (No.19) 届出人資格2 であること						
18	(No.19) 届出人資格2 = 000 : 未入力の時、(No.20) 届出人氏名2 = スペース であること						
19	(No.19) 届出人資格2 ≠ 000 : 未入力の時、(No.20) 届出人氏名2 ≠ スペース であること						
20	(No.18) 届出人氏名1 ≠ スペースの時、(No.18) 届出人氏名1 ≠ (No.20) 届出人氏名2 であること						

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成29年 3月31日	20	5/11
処 理 名	3.0 審査						
(0) 受領日 = 送付日 である (YES, NO)	/						
YES	(0-1) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか？」を表示	/					
	YES (0-2) → (1) へ	/					
	NO →	(0-3) 本紙へ					
NO	(0-4) → (1)へ	/					
(1) 受領日 < 喪失年月日 + 3箇月 (YES, NO)	/						
YES	(2) → (8) へ	/					
NO	(3) 確認メッセージ (YES,NO) 「届出期間を経過していますがよろしいですか？」を表示	(4) 本紙へ					
	YES (5) → (8)	/					
	NO (6) →	(7) 本紙へ					
(8) 国籍喪失者の生年月日 + 15年 (15歳以上) ≤ 受領日 (YES,NO)	/						
YES	(9) 届出人資格1 (000:未入力, 098:事件本人, 110:未成年後見人, その他)	/					
	000 (10) 届出人資格2 (098:事件本人, 110:未成年後見人, その他)	/					
	098 (11) →	(12) 本紙へ					
	110 (13) 確認メッセージ (YES,NO) 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか？」を表示	(13-1) 本紙へ					
	YES (13-2) →	受理					
	NO (13-3) →	不受理					
	その他 (14) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示	(15) 本紙へ					
	098 (16) 届出人資格2 (000:未入力, その他)	/					
	000 (17) →	(18) 本紙へ					
	その他 (19) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示	不受理					
	110 (20) 届出人資格2 (000:未入力, その他)	/					
	000 (21) 確認メッセージ (YES,NO) 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか？」を表示	(21-1) 本紙へ					
	YES (21-2) →	受理					
	NO (21-3) →	不受理					
	その他 (22) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示	(23) 本紙へ					
	その他 (24) エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示	不受理					
NO	(25) 審査(届出人資格:法定代理人)処理[3.1]	/					
	(26) →	(27) 本紙へ					
(28)	(28) 削除						

60460

006

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	6/11
処 理 名	3.0 審査						
	(29)					(29)~(33)削除	
	(30)			(31)			
	(32)						
	(33)						

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	7/11
処 理 名 3.1 審査 (届出人資格:法定代理人) 処理						備 考	
(1)届出人資格1(000:未入力, 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母 110:未成年後見人, その他)			/				
000	(2)届出人資格2(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母 110:未成年後見人, その他)		/				
	016,017, 019,020	(3)確認メッセージ(YES,NO) 「単独親権ですか?」を表示			(4)3.0審査へ		
		YES (5)→				受理	
		NO (6)→				不受理	
	110	(7)→(33)	/				
その他	(8) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			(9)3.0審査へ		不受理	
016,019	(10)届出人資格2(000:未入力, 017:親権者母, 020:親権者養母, その他)		/				
	000	(11)確認メッセージ(YES,NO) 「単独親権ですか?」を表示			(12)3.0審査へ		
		YES (13)→				受理	
		NO (14)→				不受理	
	017,020	(15)確認メッセージ(YES,NO) 「共同親権ですか?」を表示					
YES (16)→					受理		
その他	(17) NO (17)→				不受理		
	その他	(18) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示				不受理	
017,020	(19)届出人資格2(000:未入力, 016:親権者父, 019:親権者養父, その他)		/				
	000	(20)確認メッセージ(YES,NO) 「単独親権ですか?」を表示			(21)3.0審査へ		
		YES (22)→				受理	
		NO (23)→				不受理	
016,019	(24)確認メッセージ(YES,NO) 「共同親権ですか?」を表示						

第 2 3 ( 3 )	要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			審査(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	8/11
処 理 名	3.0 審査 (届出人資格:法定代理人) 処理				備 考			
017,020	016,019	YES	(25)→					受理
		NO	(26)→					不受理
	その他	(27)エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示						不受理
110	(28)届出人資格2(000:未入力, その他)			/				
	000	(29)→(33)		/				
	その他	(30)エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示			(31)3.0審査へ			不受理
その他	(32)エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示							不受理
(33)外国国籍喪失者は本籍人である(YES,NO)				/				
YES	(34)外国国籍喪失者の身分事項に未成年後見事項がある(YES,NO)			/				
	YES	(35)→			(36)3.0審査へ			受理
	NO	(37)エラーメッセージ 「事件本人に未成年後見人事項がありません。 未成年後見人は届出人にはなれません。」を表示						不受理
NO	(38)→							受理

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
		審査(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	9/11	
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力	1/3 (受取側) 中間ファイル(届書)/共通	← (引渡側) 入力画面(外国国籍喪失届)					
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無				
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.,			
中間ファイル (届書) 共通	受領番号	外国国籍喪失届 入力画面	受領 No					
	選択事件コード					27 を引き渡す		
	出張所番号		支所 No					
	受領日		受領日					
	送付日		送付日					
	発送元		発送元					
	在外送付区分		在外送付区分					
	処理日		処理日					
	指示日							
	許可日							
	受理送付区分						在外送付区分=0 のとき、1 在外送付区分≠0 のとき、2	
	本非区分		本・非本					
	郵送日		郵送日					
	動態区分						ZERO (不要)	
	届区分						2 (報告)	
	涉外区分						0: 日本人のみ	
	同時決裁受領番号							
	ロック戸籍番号1		戸籍番号				本籍人の時外国国籍喪失者の戸籍番号	
	ロック戸籍番号2							
	ロック戸籍番号3							
ロック戸籍番号4								
ロック戸籍番号5								
事件別内容					3/3参照			
不受理申出処分区分								

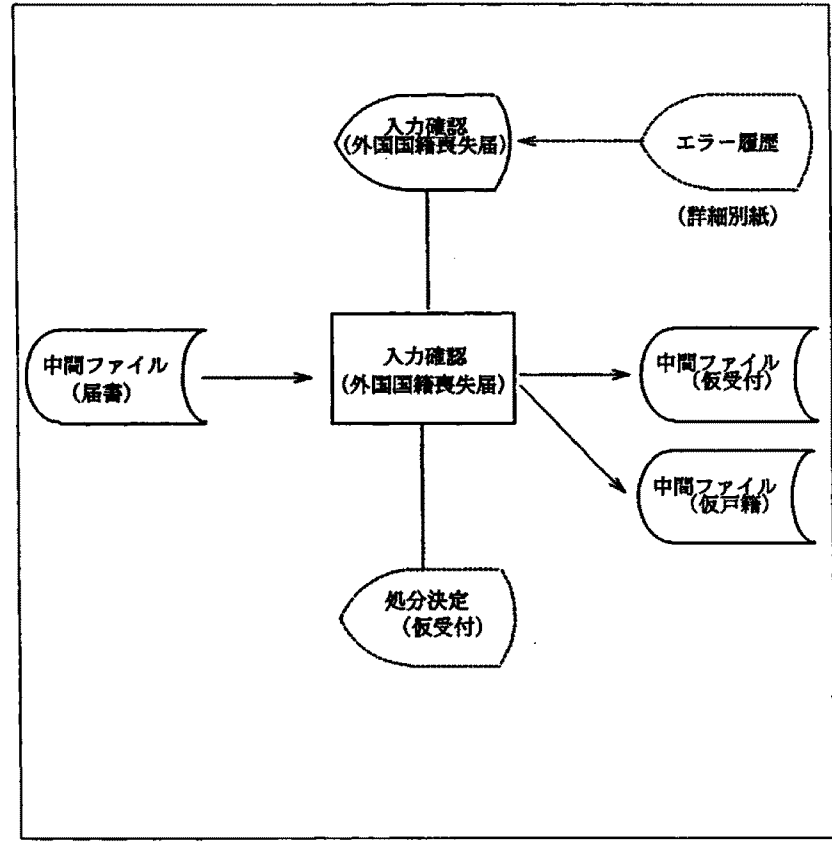
第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			審査(外国国籍喪失届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	10/11
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 2/3		(受取側) 中間ファイル(届書) / 共通		← (引渡側) 入力画面(外国国籍喪失届)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無			
中間ファイル (届書) 共通	処分区分		外国国籍喪失届 入力画面	_____				審査の結果により、1=受理または 2=不受理をセットする。 審査において一つでもエラーがある 場合は不受理とする。	
	決裁区分			_____				何も設定されていない場合に 0:未決裁を設定	
	届書排他区分			_____				0:未, 1:排他	



第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				審査(外国国籍喪失届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	11/11
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 3/3		(受取側)中間ファイル(届書) / 事件別内容				←(引渡側)入力画面(外国国籍喪失届)					
受 取 例			引 渡 例			コード	出力形態		備 考				
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無							
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	イ=ダブルテン	Z9..						
中間ファイル (届書)	外国国籍喪失者個人番号		外国国籍喪失届						本籍人のとき、個人番号を設定				
事件別内容	カナ氏名		入力画面	外国国籍喪失者カナ氏名									
	漢字氏名			外国国籍喪失者漢字氏名									
	生年月日			生年月日									
	喪失年月日			喪失年月日									
	本籍コード			本籍									
	本籍												
	筆頭者			筆頭者									
	国名コード			国籍喪失国名									
	国籍喪失国名												
	届出人資格1			届出人資格1									
	届出人氏名1			届出人氏名1									
	届出人資格2			届出人資格2									
	届出人氏名2			届出人氏名2									

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認 (外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1 / 10

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (届書)	入 力		
中間ファイル (仮受付)	出 力		
中間ファイル (仮戸籍)	出 力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル (届書) の内容を画面表示する。
- (2) 戸籍変動状況を確認する。
- (3) 中間ファイル (仮受付) を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル (仮戸籍) を編集・出力する。
- (5) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
  - 1.0 データ編集表 (確認画面)
  - 2.0 戸籍編製マトリックス表
  - 3.0 データ編集表 (中間ファイル/仮受付)
  - 4.0 データ編集表 (中間ファイル/仮戸籍 (外国国籍喪失者))
    - 4.1 身分事項 (変動なし)

5. 備考 (特記事項含む)

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		入力確認 (外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	2 / 1 0
処 理 名	0. 0 本紙				備 考		
	(1) 中間ファイル (届書) の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押して下さい。」を表示する	[1.0]	/				
	(2) キー選択 (実行キー, PF1, PF2, PF5, PF11, その他)		/				
実行キー	(3) 中間ファイル (届書) の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件 本人の戸籍変動状況を決定する。	[2.0]	/				
	(4) 中間ファイル (仮受付) を編集・出力する。	[3.0]	/				
	(5) 事件本人が本籍人である。(YES, NO)		/				
	YES (6) 戸籍の変動状況をもとに、中間ファイル (仮戸籍) を編集・出力する。	[4.0]			(7) 処分決定に制御を渡す。		
	身分事項 (変動なし) (8) 外国国籍喪失者の変動なし事項の編集	[4.1]					
	NO →						
PF1	→				(9) 業務選択に制御を渡す		
PF2	→				(10) 届出選択に制御を渡す		
PF5	→				(11) 審査に制御を渡す		
PF11	→				(12) エラー履歴表示に制御を渡す		
その他	(13) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する				(14) 同画面を編集する		

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁			
1.0 入力確認 (外国国籍喪失届) 表示 1/2				(受取側) 外国国籍喪失届確認画面				平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	3/10			
受		取		引		渡		側		コード	出力形態	備考				
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		交換有無								
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	キ=ダブルクォー	Z 9. .							
外国国籍喪失届 確認画面		画面ID		中間ファイル (届書) 共通		画面ID										
		システム日付				システム日付										
		支所No						支所番号								
		受領No						受領番号								
		受領日						受領日				有				
		送付日						送付日				有				
		発送元						発送元								
		在外送付区分						在外送付区分								
		処理日						処理日				有				
		本・非本						本非区分								
		本・非本名称				郵送日				有						
		郵送日				郵送日				有						
		外国国籍喪失者カナ氏名				中間ファイル (届書) 事件別内容		カナ氏名								
		外国国籍喪失者漢字氏名						漢字氏名								
		生年月日						生年月日				有				
		喪失年月日						喪失年月日				有				
		本籍						本籍コード								
		筆頭者						本籍								
		国籍喪失国名						筆頭者								
		届出人資格1						国名コード								
届出人資格1名称				国籍喪失国名												
届出人氏名1				届出人資格1								有				
届出人資格2				届出人氏名1												
届出人資格2名称				届出人資格2						有						

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			入力確認(外国国籍喪失届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4/10
処理名	1.0 入力確認(外国国籍喪失届)表示 2/2		(受取側)外国国籍喪失届確認画面			←(引渡側)中間ファイル(届書)/共通			
受取側			引渡側			コード 交換有無	出力形態	備考	
DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名		DB・ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名					
外国国籍喪失届 確認画面	届出人氏名2		中間ファイル (届書)	届出人氏名2			Z9.,		

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	5/10

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表

項番	条 件		戸籍の変動
	本 籍		外国国籍喪失者 の戸籍 変動なし
	本籍人	非本籍人	
1	<input type="radio"/>		本人 4.1
2		<input type="radio"/>	

第2 3 (4)		データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
				入力確認(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	6/10
処理名		3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側			引渡側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.	備考	
DB-ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名		DB-ファイル名 画面名称	項目 名称 記号名					
中間ファイル (仮受付)  共通	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号					
	出張所番号			出張所番号					
	受付事件コード								2701(外国国籍喪失)を設定
	受付日			受領日					送付日=スペース:受領日を移送
	事件発生日			送付日					送付日≠スペース:送付日を移送
	事件発生日時分			喪失年月日					
	事件発生日時								
	受理送付区分			受理送付区分					
	本非区分			本非区分					
	涉外区分			涉外区分					
	証書提出区分								「0:届出」を移送
	発送日								
	郵送日			郵送日					
	発日								
	収日								
	指示日								
	許可日								
	関連受領番号								
	届出人資格区分1			届出人資格1					届出人資格=098 のときは、未設定。
	届出人資格名称1						有		その他は資格及び氏名を移送する。
届出人氏名1			届出人氏名1					(但し、届出人資格1が000(未入力)	
届出人資格区分2			届出人資格2					の場合は、届出人資格2の内容を1	
届出人資格名称2						有		へつめて移送する。)	
届出人氏名2			届出人氏名2						
届後本籍区分									

018

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
入力確認(外国国籍喪失届)				システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	7/10		
処理名		3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通				←(引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9..						
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	キ=キブルチン							
中間ファイル (仮受付) 共通	届後本籍コード		中間ファイル (届書)	_____									
	届後本籍			_____									
	届後戸籍の筆頭者			_____									
	送達確認1			_____				「0:不要」を移送					
	届書送付目録区分			_____				本非区分=1(本籍)の場合は、 1(送付要)を設定。 上記以外は、0(送付不要)を設定。 *本非区分は、共通部の項目を使用。					
	処分区分			_____		処分区分							
	決裁区分			_____		決裁区分							



第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
				入力確認(外国国籍喪失届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成10年2月27日		2	8/10
処理名		3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3			(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人			← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受取側			引渡側			コード		出力形態		備考			
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無							
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=サブーチン		Z9,					
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号									
	行番号			行番号									
	事件本人区分			事件本人区分						42:外国国籍喪失者			
	届出人区分			届出人区分						届出人資格1又は2=098:1を設定 それ以外 :0を設定			
	カナ氏名			カナ氏名									
	漢字氏名			漢字氏名									
	生年月日			生年月日									
	本籍コード			本籍コード									
	本籍			本籍									
	筆頭者			筆頭者									
送達確認2										事件本人の現本籍が (本非区分=2)かつ (在外送付区分=0)の場合は、 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。			

020

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改訂日付		版	頁	
			入力確認(外国国籍喪失届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成23年 3月 1日		14	9/10	
処 理 名		4.1 外国国籍喪失者の記録(変動なし)		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項				← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取		側		引 渡		側		コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無	Z9, ,				
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		(サブルーチン)					
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号			中間ファイル		_____				本籍人の時、外国国籍喪失者の個人番号を設定			
	行番号			(届書)		_____							
	出力区分					_____				0:可 を設定			
	タイトルコード					_____				2701(外国国籍喪失)			
	記載コード					_____				2701(外国国籍喪失者の記録)			
	管掌者コード					_____							
	事件発生日					喪失年月日							
	外国 国籍 喪失	外国国籍喪失日					喪失年月日				必須移送項目		
		喪失国籍					国籍喪失国名				必須移送項目		
	届出	届出日					受領日						
		届出 人	資格				届出人資格1				届出人資格1・2の何れかが、098(事件本人)の場合は、移送しない。上記以外は、*1参照。但し、届出人資格1が000:未入力の場合は、届出人資格2、届出人氏名2を1の方につめて移送する。		
			資格名称				届出人資格1名称						
			氏名				届出人氏名1						
		届出 人	資格				届出人資格2						
			資格名称				届出人資格2名称						
	氏名					届出人氏名2							
	送付	送付を受けた日					送付日				送付日≠スペース:送付日を移送		
		受理者					発送元				送付日≠スペース:発送元を移送		
	許可	許可日					_____						
		許可書謄本の送付を受けた日					_____						
許可を受けた者					_____								
記録		記録日				処理日							
特記		特記事項				_____							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(外国国籍喪失届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成23年3月1日	14	10/10

処 理 名	4.1 外国国籍喪失者の記載(変動なし)	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項	← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9. ,	
画面名称	名 称 記号名	画面名称	名 称 記号名	(サブルーチン)			

\*1 :届出人資格・氏名の編集内容

(1)届出人資格

入力された届出人資格1, 2の組合せにより以下に示す資格名称を移送する。

資格2 資格1	000 (未入力)	016 (親権者父)	017 (親権者母)	019 (親権者養父)	020 (親権者養母)	110 (未成年後見人)
000(未入力)		親権者父	親権者母	親権者養父	親権者養母	未成年後見人
016(親権者父)	親権者父		親権者父母		親権者父, 親権者養母*1	
017(親権者母)	親権者母	親権者父母		親権者養父, 親権者母*1		
019(親権者養父)	親権者養父		親権者養父, 親権者母*1		親権者養父・親権者養母*	
020(親権者養母)	親権者養母	親権者父, 親権者養母*1		親権者養父・親権者養母*1		
110(未成年後見人)	未成年後見人					

\*1:届出人資格名称をそれぞれ設定する  
(届出人資格名称の統合は行わない)

(2)届出人氏名

届出人資格1, 2が019(親権者養父)または020(親権者養母)または110(未成年後見人)の場合、対応する届出人氏名1, 2をそれぞれ移送する。